



《文部科学省指定 学術フロンティア推進拠点 研究プロジェクト》

日本版 General Social Surveys
基礎集計表・コードブック
JGSS-2003

編 集

大阪商業大学 比較地域研究所

東京大学 社会科学研究所

発 行

大阪商業大学 比較地域研究所

2005年3月

JGSS プロジェクト、第 2 期へ

第 1 期のまとめ

この JGSS プロジェクトがスタートした当時、我々が掲げた目標は、およそ次のようなものであった。

- 1) アメリカの GSS のように変数の多い、学者や学生たちが自由に使うことのできる汎用データを収集・整備する。
- 2) なるべく早い機会に、コードブックとともにデータを公開する。
- 3) プロジェクト・メンバーたちは、定期的にデータを発信するだけでなく、率先して分析を行い、日本の社会構造の理解を進める。そのために論文集や著作を計画する。

そして、これらの目標を総合的にまとめる究極の目標（つまり存在意義）は、「日本の社会科学を発展させる」ことであった。この点で大阪商業大学比較地域研究所と東京大学社会科学研究所とは、共同研究機関として完全に意見の一致を見たのである。大げさなようであるが、そのために我々が捨て石になってもよいという思いでこのプロジェクトに臨んだ。

そして、1998 年のプロジェクトスタートから、はや 5 年が過ぎ去り、文部省（現在は文部科学省）が設定した学術フロンティア推進拠点による研究プロジェクト期間が終了した。長いようでいて、あっという間の 5 年間であった。正直いろいろなことを成し遂げたと思える。この間、当初の目的を少なくとも九分どおり達成できたのではないだろうか。目標より多くの回数、データを発信でき、サンプル数も多めに設定できた。データ収集からコードブックを含めた公開までは 17 ヶ月で可能となった。論文集や著作も予定以上のペースであった。そして日本内外の多くの人々が、実際に JGSS データを研究および教育に使ってくださっているのである。むろん問題がなかったわけではないが、全体として満足すべきものだったと考えている。このプロジェクトが予定通り進行し、高い評価をいただくことができたのは、東京大学をはじめ、他大学・機関の多くの研究者、そして優れた事務スタッフたちのおかげである。この場を借りて改めて感謝したい。

また、JGSS プロジェクトの展開は、広く社会科学におけるデータ利用のあり方にも影響を与えることができたと自負している。実は、プロジェクトがスタートした頃の雑談の中で、データを相互にチェックしあうカルチャーが日本の社会科学分野で促進できないだろうか、そうでなくては方法論的にずさんな論文は駆逐できないのではないかと、という議論が何度も話題にのぼった。我々が最初というわけではないが、JGSS プロジェクトはこの点になにがしかの改善の機会を与えたに違いない。最近とみに、データの質やリサーチの方法論、それに相互チェック（追試）の可能性に関するコメントがそこかしこの学会で聞かれるようになった、との声を聞くからである。本当だとすれば、これほど喜ばしいことはない。

第 2 期のスタート

5 年間の成功で自信をつけ気を良くしたわけではないが、プロジェクトの終了を前にして、さらに継続して 5 年間の第 2 期プロジェクトを行うべきだという意気が、プロジェクト内に生まれ始めていた。継続を望む理由の 1 つは、この 5 年間に JGSS プロジェクトが内部で積み上げてきたリサーチから発信に至る莫大なノウハウを無駄にするには忍びない、ということであった。プロジェクト・メンバーたちの間にも、やり残したこと、あるいは新たに生まれた目標への思いがあった。一方で、もう 1 つの理由として、周囲の環境の変化による機運の高まりがあったことも重要である。一昨年、日本社会学会など社会調査に関連する学会が中心となり、社会調査士資格認定機構が発足した。これに伴い、質の高い調査員、調査設計者を育成するためのカリキュラムが各大学でスタートし、社会調査を取り巻く日本の環境は新たな展開を見せている。

そのような理由から、我々は 2008 年度までさらに 5 年間 JGSS プロジェクトを継続することを決定した。すでに第 2 期がスタートしており、その 1 年目を終えようとしているが、この報告書で扱われている JGSS-2003 データは、第 1 期中に収集されたものである。第 1 期プロジェクトによる成果として取り扱っていただきたいことを、念のため申し添えておこう。第 2 期の 5 年間では、2005 年の調査を皮切りに、2006 年、2008 年とおおよそ 2 年に 1 回のペースで調査を行う予定である。

社会科学のさらなる発展をめざして

第 2 期では、プロジェクト・メンバーの若干の入れ替わりがあるものの、基本的に継続したプロジェクトと考えていただきたい。したがって、目指す究極の目標は不変であり、「日本の社会科学を発展させる」ことである。第 2 期の新たな試みはすでに始まっている。社会学関連の各種学会・団体に働きかけ情報を発信しているのでご存知の方も多いであろうが、調査票に含める設問の一般公募や、日本の社会調査の次世代を担うポストドクトラル研究員の募集、といった取り組みがその一例である。

また、アジアの諸外国・地域において JGSS と同じくアメリカの GSS をモデルとしてデータ収集を行っている研究グループがあるが、いくつかの研究グループと協力を旨とした話し合いを開始したところである。究極の目標のうち「日本の」という部分が「アジアの」に、そして大風呂敷かもしれないが「世界の」になる日が来るのを待つことにしよう。

(谷岡 一郎)



目 次

JGSS プロジェクト、第 2 期へ	谷岡 一郎
. JGSS-2003 調査概要	
1 . JGSS-2003 プロジェクト委員会メンバー	1
2 . 調査の内容	3
3 . 調査の方法	13
4 . 回収率ならびに欠票の分析	19
5 . データセットの重み付けについて	25
6 . JGSS 関連の文献	35
7 . データの公開状況と入手方法	47
. JGSS-2003 基礎集計・コード表	
1 . 変数名作成のガイドライン	51
2 . 基礎集計・コード表：面接調査票	59
3 . 基礎集計・コード表：留置調査票 A 票	99
4 . 基礎集計・コード表：留置調査票 B 票	141
5 . 事項索引	175
6 . 変数名索引	207
. JGSS-2003 資料	
1 . 抽出地点リスト	221
2 . 産業コード	225
3 . 職業コード	227
4 . 質問項目比較早見表	235
5 . GSS・世論調査と調査項目（面接調査票）の対応表	243
6 . GSS・世論調査と調査項目（留置調査票）の対応表	249
7 . フローチャート	275
8 . 面接調査票 原票	
9 . 面接調査票 回答票（サンプル）	
10 . 留置調査票 A 票 原票	
11 . 留置調査票 B 票 原票	
12 . 調査へのご協力のお願ひ（依頼状）	
13 . 調査要領（調査員用）	
14 . 欠票調査票	

日本版 General Social Surveys (JGSS)が生まれた経緯	

. JGSS-2003 調査概要



JGSS-2003 プロジェクト委員会メンバー

研究代表

谷岡 一郎 (大阪商業大学総合経営学部 教授・学長)

仁田 道夫 (東京大学社会科学研究所 教授・所長)

代表幹事

佐藤 博樹 (東京大学社会科学研究所附属日本社会研究情報センター 教授)

岩井 紀子 (大阪商業大学総合経営学部 教授)

幹事

佐藤 香 (東京大学社会科学研究所 助教授)

保田 時男 (大阪商業大学総合経営学部 講師)

研究メンバー

本田 由紀 (東京大学大学院情報学環 助教授)

池田 謙一 (東京大学大学院人文社会系研究科・文学部 教授)

稲葉 太一 (神戸大学発達科学部 専任講師)

石田 浩 (東京大学社会科学研究所 教授)

岩井 八郎 (京都大学大学院教育学研究科 教授)

木村 雅文 (大阪商業大学総合経営学部 教授)

小磯かをる (大阪商業大学総合経営学部 助教授)

小島 宏 (国立社会保障・人口問題研究所 国際関係部 部長)

林 妙 音 (大阪商業大学総合経営学部 助教授)

村山 紀文 (東京工業大学大学院総合理工学研究科知能システム科学専攻修士2年)

中尾 啓子 (東京都立大学人文学部 助教授)

大橋 正彦 (大阪商業大学総合経営学部 教授)

奥村 学 (東京工業大学精密工学研究所 助教授)

佐野 茂 (大阪商業大学経済学部 助教授)

佐藤 朋彦 (東京大学社会科学研究所附属日本社会研究情報センター 助教授)

篠崎 武久 (東京大学社会科学研究所附属日本社会研究情報センター 助手)

孫 飛 舟 (大阪商業大学総合経営学部 助教授)

杉田 陽出 (大阪商業大学経済学部 助教授)

須山 敦 (東京工業大学大学院総合理工学研究科知能システム科学専攻修士2年)

高橋 和子 (敬愛大学国際学部 助教授)

高村 大也 (東京工業大学精密工学研究所 助手)

田崎 公司 (大阪商業大学経済学部 助教授)

安野 智子 (中央大学文学部 助教授)

事務局長

大澤 美苗 (大阪商業大学)

事務局メンバー

中尾 理恵 (大阪商業大学)

樋口 環 (大阪商業大学)

幸野 友美 (大阪商業大学)

西尾ひとみ (大阪商業大学)

調査の内容

JGSS は、GSS に範を取り、国際比較を視野に入れているが、日本の社会と人々の意識や行動の実態を把握することに主眼をおいている。調査対象者の世帯構成、就業や生計の状況、両親や配偶者の職業、対象者の政治意識、家族観、人生観、死生観、宗教、余暇活動、犯罪被害など広範囲の調査事項を網羅し、さまざまな問題関心から分析ができる調査データの構築を目指している。GSS は平均 90 分を要する面接調査であるが、JGSS では、日本の調査環境を考慮して、面接法と留置法を併用している。面接調査と留置調査の所要時間は、それぞれ 20 分程度である。

JGSS の項目の選択に当たっては、GSS の 1996 年度の Cumulative Codebook を基に、過去に使用された全調査項目を検討した上で、1990 年以降の 5 回の調査における出現頻度や重要性から判断して、必要な項目を抽出した。さらに、日本における近年の各種の世論調査を参照し、関心が高い項目、あるいは時系列の観察が必要と思われる項目を加えている。JGSS の調査データは、社会科学の多くの問題について基礎的な資料を提供し、多岐にわたる変数の関連を分析することを可能にする。その反面、GSS と同様に、一つの問題関心について詳細な情報を提供することは出来ない。ただし、調査年によってテーマを設定して、その関連の設問を増やす場合もある。

JGSS プロジェクト委員会は、調査項目と調査方法論上の検討を行なうために、第 1 回予備調査を 1999 年 3 月に首都圏と大阪府において、さらに同年 11 月に第 2 回予備調査を全国規模で実施した。第 1 回予備調査と第 2 回予備調査から得た結果の概要は以下のとおりである。

予備調査の結果概要

〔面接調査と留置調査の併用の可能性・実施順序〕

GSS は平均 90 分を要する面接調査で、途中 15 分ほど、自記式(対象者自身が調査票に記入する)の部分がある。これは、International Social Science Programme(ISSP)のための調査票を GSS に組み込んでいるからである。日本の調査環境を考えると、GSS のやり方をそのまま持ち込むことは難しい。そこで JGSS では、面接調査法と留置調査法を併用し、それぞれの所要時間を約 20 分とし、全体として 40 分ほどで調査が終了することを目指した。

日本では、面接と留置を組み合わせた全国調査は少なく、ほとんどの場合、どちらか一方が採用されている。JGSS では、GSS や NSFH(National Survey of Families and Households)を参照して、面接法と自記式を併用することにした。ただし、自記式を面接の途中に組み込むのではなく、面接調査の前あるいは後に、留め置いた調査票への記入を依頼する形をとった。就労状況、政党支持、婚姻歴、世帯構成など、設問が複雑であったり、枝分かれの多い調査項目は、面接調査票に入れている。一方、面接で尋ねると、社会的望ましさの方向へ回答が振れやすい設問は、留置調査票に入れている。

第 1 回予備調査では、面接調査と留置調査のどちらを先に実施するのがよいかを検討した。

split-ballot の方法を用いて、対象者の半数には面接 留置、残りの半数には留置 面接の順に依頼した。ただし、対象者の都合や希望で順序を変更してもよいこととし、調査員には実際に実施した順序を記録させた。この結果、58.7%のケースでは面接を先に、41.3%のケースでは留置を先に行っており、どちらかという、面接調査を先に実施する方が、調査がスムーズに運ぶようであった。調査終了後に調査員から聞き取りを行ったところ、対象者の都合や希望に任せる方が調査を実施しやすいという意見が少なくなかった。

そこで第 2 回予備調査からは、実施順序は、調査員の状況判断に任せている。どの年度においても、面接を先に行なうケースがほぼ 4 分の 3 を占める。また、面接と留置のうちの片方しか実施できなかったケースは非常に少ない。結論として、面接法と留置法の併用は成功したといえよう。

〔謝礼を渡すタイミング〕

調査においては、標本設計がいかに厳密であっても、回答者が母集団を代表しているかどうかの問題になる。すなわち、調査における non-response bias (無回答者の存在によって引き起こされるバイアス) を少なくするために、回収率を高める工夫が必要となる。

そこで、JGSS 第 2 回予備調査では、調査対象者に謝礼を渡すタイミングを操作する実験を行なった。split-ballot の方法を用いて、81 の調査地点の約半数にあたる 40 地点では、調査に先立って謝礼を渡し(依頼状に同封)、残りの 41 地点では、調査の終了時に渡した(事前の依頼状では謝礼について触れている)。謝礼を渡すタイミングが回収率に与える影響は大きく、調査対象者の性別、年齢、居住地域、居住する市郡の人口規模をコントロールしても、先渡しの方が後渡しに比べて、回収率は有意に高かった(オッズ比は 1.82)。

さらに、謝礼を先渡しすることが、回答の質や分布に影響を与えているかどうかを検討した。先渡しによって、「わからない」の割合が若干の項目について幾分増すが、「無回答」が有意に増加することはなかった。これらの結果を踏まえて、JGSS-2000 からは、すべての対象者について、謝礼を依頼状に同封することにした。

〔測定尺度と選択肢の検討〕

GSS と共通する質問項目を JGSS に組み込むに際しては、GSS で採用されている測定尺度をそのまま採用するのか、あるいは日本の世論調査でなじみのある測定尺度に変更すべきなのかを検討する必要があった。また、尺度そのものの特性や分析方法との兼合いなどについても検討する必要があった。そこで、第 1 回予備調査と第 2 回予備調査では、選択肢やスケール、回答の方法などが一部異なる A 票と B 票の 2 種類の留置調査票を用意して、split-ballot の方法で調査を実施した。全体の半分では A 票を、残りの半分では B 票を使用した。面接調査票は 1 種類である。A 票には GSS と互換性がある選択肢とスケールを、B 票には日本の調査でよく用いられる選択肢やスケールを組み込んだ。

第 1 回予備調査は都市部のサンプル、第 2 回予備調査は全国サンプルという違いはあるが、2

つの調査はいずれも共通した傾向を示した。第2回予備調査では、第1回予備調査で検討した項目に加えて、選択肢における「中の中」の有無と選択肢の呈示順序（昇順/降順、性別）について検討を行い、新たな知見を得た。

選択肢の用語については、「強く」という言葉を使わずに、日本の調査で使われることの多い「どちらかといえば」という表現を用いる。日本で選択率の高い「場合による」は用いない。「わからない」に関しては、法律の知識を必要とする設問についてはこのカテゴリーを設け、それ以外の設問では設けない。スケールの対称性の問題とスケールか用語かという問題については、両端にのみカテゴリーを記入する左右対称のスケールを採用する。選択肢の数については、3点尺度ではなく5点尺度を用いる。中間値の有無については、意見項目に関しては「どちらともいえない」を設けない4点尺度とし、階層帰属意識に関しては「中の中」を設けて5点尺度とする。選択肢の呈示順序については、支配的なカテゴリーを最後にもってくる。選択式か記述式かについては、具体的な情報を得られる記述式を用いる。家事の測定に関する絶対尺度と相対尺度については、頻度を尋ねる絶対尺度を用いる。従って、JGSS-2000では、選択肢の用語や左右対称のスケールについては、GSSのスケールをそのまま用いるのではなく、JGSS独自のスケールを用いることとした。

(詳細は『日本版 General Social Surveys (JGSS) 第1回予備調査 基礎集計表・コードブック』『日本版 General Social Surveys (JGSS) 第2回予備調査 基礎集計表・コードブック』を参照)

JGSS-2003における変更点

〔謝礼を渡すタイミング〕

前述したように、JGSS-2000以降は、調査対象者への謝礼は、先渡しの方法をとってきた。すなわち、すべての対象者について、事前に送付する依頼状に謝礼を同封していた。しかし、JGSS-2003では、図書券の先渡しは行わず、すべてのケースにおいて調査終了後に渡すことにした。これは、以下のような事情による。

表1 謝礼を渡すタイミングと正規対象の回収率

	第1回予備調査		第2回予備調査		JGSS-2000	JGSS-2001	JGSS-2002	JGSS-2003
	東京	大阪	後渡し	先渡し				
図書券	後渡し	後渡し	後渡し	先渡し	先渡し	先渡し	先渡し	後渡し
ペンセット	---	---	---	---	---	---	面接終了時	適時
回収率	46.4%*	49.5%*	60.5%	73.0%**	64.9%	63.1%	62.3%***	51.5%

* 第1回予備調査における抽出の方法は、第2回予備調査以降とは異なる。

** 第2回予備調査では、調査地点の割り振りにおいて、偶然にも「13大都市以外の市」で先渡しが多く、「郡部」で後渡しが多かった。先渡しの効果は、前者で最も高く（73% > 58%）、後者で最も低いので（70% < 67%）、条件別の回収率の差は大きめにしている。

*** JGSS-2002の回収率の計算は、JGSS-2001までと異なる。JGSS-2002では、調査協力者に対して、図書券とは別に、ペンセットを渡している。ペンセットについては、事前の依頼状では触れておらず、面接調査終了時に手渡した。

表1に示すように、JGSS-2000の回収率は64.9%、JGSS-2001の回収率は63.1%である。これらの数字は、第2回予備調査の後渡し条件よりは高いとはいえ、謝礼先渡しの効果は顕著ではなく、年次が進むにつれて回収率が落ちている。JGSS-2002の回収率は62.3%でさらに下がっている。JGSSにおけるこのような回収率の低下傾向は、過去20年間に日本の面接調査全般で生じている低下傾向（玉野，2003）と軌を同じくしている。高い回収率を保持してきた官庁の調査においても、低下傾向が認められる。内閣府がほぼ毎年行っている「社会意識に関する世論調査」の回収率は、1969年の82.9%から、1980年には77.4%へ、さらに2002年には68.0%に低下している。

表2 正規対象のうち回答を得られなかったケース（正規対象全体を100%とする）

	第2回予備調査		JGSS-2000	JGSS-2001	JGSS-2002
	後渡し	先渡し			
拒否	22.6	14.8	21.1	20.9	24.4
一時不在	11.0	7.1	7.1	9.4	9.2
住所不明・転居・死亡*	5.1	4.4	5.2	7.0	6.7
その他の理由	3.9	3.9	5.1	4.0	4.1

* 住所不明、転居、死亡の場合は、予備対象に回っている。

表2は、正規対象者のうち回答を得られなかったケースの内訳を示している。拒否の割合は、JGSS-2001からJGSS-2002にかけて3.5%増えている。回答拒否が急に増えた背景には、2002年の夏に政府が行った住民基本台帳の全国的なネットワークの構築が関係していると思われる。このシステムの導入に際しては、個人情報が増える危険性があるのではないかという議論が盛んに行われた。JGSSでは、調査対象者に事前に送付する依頼状の中で、回答者個人を特定できる形で結果が利用されることは決してないことを明記しているが、住民基本台帳のネットワーク化の議論を通して、人々は個人のプライバシーの保全についてより敏感になったように思われる。

JGSS-2003では、図書券の先渡しは行わず、すべてのケースにおいて調査終了後に渡している。これは、実査を担当している調査会社の調査員たちから強い希望が寄せられたことによる。調査員たちにはこれまで、先渡しの有効性について第2回予備調査の結果を示して説明してきた。しかし調査員たちは、謝礼を先に送り付けられることで気分を害している対象者がいると感じており、このような感情を抱いている対象者に、調査への協力について説得することは非常に困難であると感じていた。むしろ、調査終了後に渡す条件の方が、説得する余地があるという意見が寄せられた。

JGSSでは、調査対象でありながら調査できなかったケースでは、欠票となった理由や状況について、欠票調査票に詳細に記述することを調査員に対して求めている。JGSS-2002の欠票調査票のデータを分析した結果、謝礼を先渡しされたことに憤ったり、苦情を述べたケースは、欠票全体の1%に満たなかった。しかしながら、対象者と実際に接する調査員のモチベーションを損なわないためにも、JGSS-2003では、謝礼は調査終了後に渡すことにした。

JGSS-2002から導入したペンセットについては、JGSS-2003では、調査の過程で調査員が適切

と判断した時に、対象者に手渡すことにした。ペンセットのことは、対象者に事前に送付する依頼状では触れていない。ペンセットを渡すのは、回収率を高めるためというよりは、調査に協力してくれた対象者に対して、調査の途中においても謝意を表して、調査全体をスムーズに終えるためである。

JGSS-2003 の調査項目

2 回の予備調査の結果を踏まえ、第 1 回本調査 (JGSS-2000) を 2000 年 10 月～11 月に全国規模で実施した。2001 年 10 月～11 月に全国で実施した、第 2 回本調査 (JGSS-2001) の内容は、JGSS-2000 の調査票に設問を 6 問加え、1 問を削除した以外は、同一である。これは、JGSS-2000 のデータと JGSS-2001 のデータを合わせることによって、性別、年齢、地域、職業などについて、より詳細な分析が可能となるためである。

JGSS-2000 と JGSS-2001 の調査票は、ほぼ同一であるが、JGSS-2002 では、面接調査票の一部と留置調査票のかなりの部分を変えている。表 3 は、JGSS-2000 から JGSS-2003 までの設問の変遷を示している。

JGSS-2002 の面接票では、教育訓練や研修についての設問を除き、新たに、高校の学科、進学率、大学の専攻分野、教育費の支出、住宅関連の支出の設問を加えた。留置票では、JGSS の基本設問を残し、その他は新規設問群 英語教育、ボランティア活動、環境と消費行動、キャンプ、カジノ、余暇活動、アレルギー疾患、購読新聞、学校教育から得たもの と入れ替えている。

JGSS-2003 では、留置調査票を 2 種類用いている。JGSS の基本形を踏襲した調査票 (A 票) と、対象者のネットワークについての設問を中心とする調査票 (B 票) である。後者は、悩み事、政治、仕事のそれぞれに関して相談する相手 (最大 4 人) について詳しく尋ねるといった意欲的な試みである。JGSS-2003 の面接票は、JGSS-2002 までと比較して、設問数を思い切って削減している。これは、面接調査票を短くすることにより、対象者に対する負担を少しでも減らそうと考えたからである。ネットワークについて尋ねる留置 B 票は、冒頭部分を面接で行う必要があり、記入に関する説明にも時間を要し、対象者への負担が従来よりも大きくなるのではないかと考えられたからである。

[面接調査票]

JGSS-2003 の面接調査票は、対象者の属性に関する設問が中心である (12 頁、56 問、237 変数): 対象者の学歴、収入、就労状況、婚姻上の地位、世帯構成、子どもの数、住居形態、15 歳の頃の居住地、世帯収入などの設問がある。

就労に関しては、就労形態や事業所について詳細に尋ねているほか、現在の仕事への満足感、就業継続意向、失業・再雇用の可能性、労働組合加入の有無、副業状況などについて尋ねている。JGSS-2003 では、勤務する曜日、4 日以上連続休暇の取得、通勤時間と通勤手段についても尋

表3 JGSS の中心的な設問と時事的な設問

	JGSS-2000	JGSS-2001	JGSS-2002	JGSS-2003		
				A 票	B 票	
面接調査票	現職					
	副業					
	初職		時期/求職方法	時期/求職方法	×	
	最終職				×	
	学歴					
	収入					
	婚姻上の地位					
	配偶者の職業/学歴/収入					
	父母の学歴					
	世帯構成					
	きょうだいの構成		配偶者のきょうだい	配偶者のきょうだい	×	
	政党支持				(留置)	
	婚姻歴				×	
	子の出生年				×	
	15歳時の両親の職業					
	15歳時の居住地域					
	住居形態/面積				居住形態のみ	
	社会的地位					
	労働組合				加入の有無のみ	
	職業訓練			×	×	
時事的な設問群			学部/学科、教育費、住宅関連の支出	通勤手段/時間、休日、居住地域の特徴		
留置調査票	幸福感/満足感					
	結婚幸福感			×	×	
	健康状態/トラウマ				健康状態のみ	
	家計の状態					
	社会階層					
	宗教				×	
	性別役割分業観					
	理想の子ども数/性別				×	
	配偶者の健康/家事遂行				×	
	夫婦別姓				×	
	政治についての考え方					
	所属集団					
	一般的信頼観/組織への信頼				×	
	余暇活動				×	
	犯罪被害				×	
	飲酒/喫煙				×	
	読書頻度(本、新聞)			新聞名	新聞名	×
	情報機器の利用					×
	道徳/倫理観(ポルノ、婚外関係)			×	×	×
	安楽死					×
外国人					×	
環境問題						
高齢化/社会保障					×	
時事的な設問群	墓、ペット、援助交際、裁判所の判決、少年法の改正、死刑制度、女性知事、臓器提供意思表示カード、暴行被害、死後の世界	JGSS-2000 に加えて、介護経験(本人/配偶者)、サッカーくじ[少年法の改正は除いた]	アレルギー性疾患、環境と消費行動、ボランティア活動英語学習、学校教育から得たもの、ギャンブル、カジノ	アレルギー性疾患、消費行動、英語学習、いじめ、居住地域、少年法、カジノ、代理母、女性知事と相撲	社会的ネットワーク(悩み事、政治、仕事について相談する相手とその属性) 政治についての考え	

: 設問あり、 : 設問多い、 + : に加えて、 × : 設問なし

ねている。また、現在就労していない人も含めて全員に、現在、仕事探しをしているかどうか尋ねている。

配偶者のいる対象者には、配偶者の学歴、現在の就労状況について尋ねている。対象者の両親に関しては、学歴や対象者が15歳の頃の職業を尋ねている。

面接票では、調査員に対して、対象者の住んでいる地域の特徴、対象者の調査への協力度、質問への理解度、調査の実施に際して気づいた点についての記入を求めている。

[留置調査票]

留置 A 票は、調査対象者の意識や行動に関する設問が中心である(14頁、153問、250変数)、それぞれの分野に関連して以下のような項目がある。

生活習慣：喫煙、飲酒、テレビの視聴時間、新聞の購読、読書量、家庭で夕食をとる回数、飲みに行く回数、炊事・洗濯・買い物・掃除・ゴミ出しなどの家事に従事する頻度。

団体への所属：消費生活協同組合(生協)、宗教の団体、趣味の会への所属の有無。

余暇活動：将棋、囲碁、麻雀、宝くじ、ナンバーズ・ミニロト、サッカーくじ、公営ギャンブル、パチンコ・パチスロ、カラオケ、ドライブ、映画鑑賞、音楽鑑賞、テレビゲーム、園芸・庭いじり、スポーツ、友人との会食、旅行、読書、テレビの視聴時間、カジノへの関心、余暇の過ごし方に対する満足感。

学習活動：資格講座の受講、趣味・教養講座の受講、英語の会話力、英語の読解力、英語を使う機会、学外での英語学習、英語学習への意欲、英語を学習する理由。

消費行動：買い物の仕方(まとめ買い、ついでに買う、衝動買い、特定の店で、値段より品質にこだわる、買った後の後悔、折り込みチラシの利用、他人の持ち物が気になる、インターネットでの下調べ、店を比べる、賞味期限・製造年月日のチェック、産地のチェック)、4~5年前の消費行動からの変化(通信販売の利用、高級ブランド品の購入、資格講座の受講、趣味・教養講座の受講、詰換え商品の購入、再生商品の購入、リサイクルショップの利用、無農薬・有機栽培の野菜の購入、健康と食事、健康のための運動、外食の利用、値段へのこだわり、品質へのこだわり、日本製へのこだわり)、コンビニの利用頻度。

ITの利用：電子メール(仕事、私用)、パソコン(職場、自宅)、インターネット・ショッピング/バンキング、インターネットによる株取引、携帯電話/PHS、ファックス。

人間観・信頼観：人間の本性、他人への信頼観、官僚、学者などの職業集団に対する信頼観、ならびに学校、警察、医療機関、金融機関などの機関に対する信頼観など。

学校教育・教育観：学校でのいじめ、いじめの責任、中学でのクラブ活動への顧問の立会い、顔見知りの子どものよる万引きを目撃した場合。

死生観、信仰、宗教活動：信仰している宗教、家の宗教、宗教の団体や会への所属の有無、信仰の程度、宗教団体への信頼観、安楽死を認める法案についての態度。

家族・ジェンダー：定位家族と生殖家族の家計の状況、性別役割分業観、結婚・離婚観、三世同居観、家庭生活に対する満足感、理想的な子どもの数と性別、家事、夫婦別姓、女性

知事への投票、女性知事による大相撲の表彰式での知事賞の授与。配偶者のいる対象者には、配偶者との関係に対する満足感について尋ねている。

政治や政府に対する意識と評価：政治的態度、購読している新聞名、高齢者問題(生活保障、医療・介護)や子どもの教育や保育・育児における政府の役割、所得税の負担感、所得格差の是正、年金の受給額の予測など。

社会階層：階層帰属意識、この2～3年に生じた経済状態の変化、家計に対する満足感、生活水準を向上させる機会への期待、対象者が15歳の頃の家族の生活水準など。

医療関係：健康状態、心理的トラウマの経験、アレルギー性疾患(本人、同居家族)、健康状態に対する満足感、高齢者の医療・介護の責任の所在など。

法律関係：少年法の改正、安楽死、夫婦別姓、代理母による出産、カジノの合法化など。

地域環境：空き巣やひったくり・強盗の被害経験の有無、地域への愛着、居住年数、将来にわたる居住希望、コンビニの有無、地域での外国人との出会いの有無、外国人とのさまざまな形での交流の有無、地域に外国人が増えることへの賛否、外国人が増えることがもたらす影響、居住地域への満足感など。

幸福感・満足感：幸福感、居住地域への満足感、余暇の過ごし方への満足感、家庭生活への満足感、家計への満足感、友人関係への満足感、健康状態への満足感、配偶者との関係への満足感。

一方、留置B票は、調査対象者のネットワークについての設問が中心である(22頁、251問、505変数)。前述したようにB票の冒頭部分は、調査員が対象者に面接で尋ねながら記入する。

<留置B票の面接部分の設問>

悩みの相談：まず、調査対象者に、「重要なことを話したり、悩みを相談する人たち」を最大4人まで思い浮かべてもらい、対象者にメモ用紙を手渡して、その人たちの名前あるいは頭文字、愛称・ニックネームなどを書き入れてもらう(このメモは回収しない)。その上で、メモに記入した人々が、互いに知り合いがどうか確認する。

政治の話：続いて、「日本の政治家や選挙・政治について話をする人たち」を最大4人まで思い浮かべてもらい、先程のメモに書き入れてもらう。「悩みを相談する人たち」と重なっていてもかまわない。その人々が、互いに知り合いがどうか確認する。

仕事の相談：対象者が現在就業している場合には、さらに、「仕事について相談したり、仕事上のアドバイスをもらう人たち」を最大4人まで思い浮かべてもらい、メモに書き入れてもらう。その人々が互いに知り合いがどうか確認する。

このようにして作成されたメモを基に、「悩みについて相談し、政治についても話す」というように、2箇所以上に出てくる人物を特定する。調査員は、その回答を基に、調査対象者に記入してもらう設問を残し(記入が不要な設問は×で消し)、調査対象者自身に調査票への記入を依頼する。

< 留置 B 票の留置部分の設問 >

面接で尋ねたネットワークに関連する設問：「悩みを相談する人」、「政治について話をする人」、「仕事について相談する人」の一人ひとりについて、以下のことを尋ねている。対象者との関係、性別、年齢、知り合ってから期間、連絡を取る頻度、学歴、就業形態、仕事の内容、親密度、政治が話題になったかどうか、支持政党、共通の趣味・娯楽の有無、一緒に出かけること、まとまったお金を借りられるかどうか。

ネットワーク：知り合いの有無（町内会・自治会の役員、ボランティア団体・市民運動団体の役員、同業組合の役員、労働組合の役員、役所・役場の部課長以上の役職者、都道府県庁の部課長以上の役職者、中央官庁の部課長以上の役職者、市区町村の首長、地方議会議員、国会議員、政治家の後援会の世話役、新聞・テレビなどの記者・ディレクター・編集者、医師、中小企業経営者、保険の勧誘員、銀行員、工場作業員、コンピュータ・プログラマー/情報処理技術者）。

社会階層：この2～3年に生じた経済状態の変化、生活水準を向上させる機会への期待、階層帰属意識。

幸福感・満足感：幸福感、居住地域への満足感、余暇の過ごし方への満足感、家庭生活への満足感、家計への満足感、友人関係への満足感、健康状態への満足感、配偶者との関係への満足感。

健康状態

家族観・性別役割分業観

団体への所属：政治関係の団体や会、業界団体・同業者団体、ボランティアのグループ、市民運動・消費者運動のグループ、宗教の団体や会、スポーツ関係のグループやクラブ、趣味の会への所属の有無。

政治や政府に対する意識と評価：政治への関心、小泉内閣の実績評価、日本の景気、政治的態度、国民と政治のかかわりについての考え方、政治はどのような存在か、政府の支出への評価、支持政党、政権担当能力のある政党、福祉などの公共サービスと税負担、政治活動への参加、政治についての情報収集の習慣。

[参考文献]

大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編，2000，『日本版 General Social Surveys(JGSS) 第1回予備調査 基礎集計表・コードブック』。

大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編，2001，『日本版 General Social Surveys(JGSS) 第2回予備調査 基礎集計表・コードブック』。

大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編，2002，『日本版 General Social Surveys JGSS-2000 基礎集計表・コードブック』東京大学社会科学研究所資料第19集，東京大学社会科学研究所。

大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編，2003，『日本版 General Social Surveys

JGSS-2001 基礎集計表・コードブック』東京大学社会科学研究所資料第 21 集，東京大学社会科学研究所.

大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編，2004，『日本版 *General Social Surveys* JGSS-2002 基礎集計表・コードブック』東京大学社会科学研究所資料第 23 集，東京大学社会科学研究所.

JGSS ホームページ <http://www.jgss.daishodai.ac.jp>

SSJ データ・アーカイブ <http://ssjda.iss.u-tokyo.ac.jp>

(岩井 紀子)

調査の方法

JGSS-2003 は、2003 年 10 月下旬から 11 月下旬にかけて、全国において実施した。

< 調査設計 >

母集団：2003 年 9 月 1 日時点で全国に居住する満 20～89 歳の男女個人
(大正 2 年 9 月 2 日～昭和 58 年 9 月 1 日までに生まれた男女)

標本数：7,200

調査地点数：489 地点

抽出方法：層化 2 段無作為抽出法

抽出台帳：選挙人名簿

抽出間隔：抽出台帳の並び順が地番順の場合

有権者数が 4 万人以上の区と市では、21

有権者数が 4 万人未満の市郡では、11

抽出台帳の並び順が 50 音順の場合は、11

< 層化の方法 >

1. 全国の市町村を、以下のような 6 ブロックに分類した。

北海道・東北、関東、中部、近畿、中国・四国、九州

2. 各ブロック内において、さらに市郡規模によって次のように分類し、層化した。計 18 層となる。

1) 14 大都市：札幌市、仙台市、さいたま市、千葉市、東京都区部、横浜市、川崎市、名古屋市、京都市、大阪市、神戸市、広島市、北九州市、福岡市

2) その他の市

3) 郡部

< 標本数の配分 >

各ブロック、市郡規模別の層における 20～89 歳以上人口の大きさにより 7,200 の標本を比例配分した。2002 年 3 月 31 日時点での男女・年齢階級(5 歳階級)別住民基本台帳登録者数を母集団とした。ただし、80 歳以上は一括表示となっているため、80～89 歳の人口は、2000 年 10 月 1 日時点での国勢調査の各区市町村男女各歳別(1 歳刻み)人口比率で補正した。

< 地点の抽出方法 >

1. 平成 12 年国勢調査時に設定された調査区の基本単位区を、第 1 次抽出単位として使用した。
2. 調査地点数については、各層ごとに 1 調査地点の標本数が最大 15 になるように設定した。

3. 各層ごとに抽出間隔（層における基本単位区数の合計÷層で算出された調査地点数）を算出し、ランダムに決定した「スタート番号」目の基本単位区を起点として、等間隔抽出法によって抽出間隔番目の基本単位区を抽出した。
4. 抽出に際しての各層における区市町村の配列順序は、総務省（旧自治省）設定の市区町村コードの順序に従った。

以上の結果、ブロック・市郡規模別（18 層）の母集団数・標本数・調査地点数は、次のとおりである。

	14 大都市	その他の市	郡部	計
北海道・東北	2,243,968	6,225,256	3,799,807	12,269,031
	161 (11)	446 (30)	272 (19)	879 (60)
関東	12,026,511	16,707,301	3,716,041	32,449,853
	862 (58)	1,198 (80)	266 (18)	2,326 (156)
中部	1,693,173	11,886,403	4,848,325	18,427,901
	121 (9)	852 (57)	348 (24)	1,321 (90)
近畿	4,347,801	9,896,906	2,130,730	16,375,437
	312 (21)	710 (48)	153 (11)	1,175 (80)
中国・四国	873,484	5,818,074	2,730,907	9,422,465
	63 (5)	417 (28)	196 (14)	676 (47)
九州	1,831,757	5,979,526	3,673,848	11,485,131
	131 (9)	429 (29)	263 (18)	823 (56)
計 母集団数	23,016,694	56,513,466	20,899,658	100,429,818
標本数(地点数)	1,650 (113)	4,052 (272)	1,498 (104)	7,200 (489)

<対象者の抽出方法>

各地点において、等間隔抽出法により、正規対象者（12～15 名）を抽出した。抽出間隔は、抽出台帳の配列方法によって異なる。各地点において、正規対象に続いて、予備対象を 5 名ずつ抽出した。正規対象は対象番号 01～15 までに、予備対象は対象番号 21～25 に記入する。

1. 調査する地域の人が続けて記載されている（地番順）場合

- ・指定の町・丁目・字、番地に居住する最初の人（台帳の一番初めの人ではなく、指定地域内居住の最初の人）を起点として、年齢条件に関係なくすべての人を数えて、あらかじめランダムに決定した「スタート番号」目にあたる人に注目する。その人が、抽出対象適格者（大正 2 年 9 月 2 日～昭和 58 年 9 月 1 日生まれ）であれば、第 1 対象者として抽出する。適格者でなければ、次の人から改めて年齢条件に該当する人のみを数えて、抽出間隔（21 または 11）番目にあたる人を第 1 対象者として抽出する。

- ・第1対象者が決まれば、第1対象者の次の人から、年齢条件に該当する人のみを数えて、抽出間隔番目にあたる人に（順次）注目し、適格者を抽出...を繰り返す。
- ・以下同様に、正規対象を抽出し、続いて予備対象を抽出する。
- ・指定の町・丁目・字の最後までいっても指定の抽出数に達しない場合は、台帳の最初に戻り、先と一連のものとして抽出を続ける。
- ・抽出の起点（スタート番号の数え始め直前に人）まで一巡しても指定の抽出数に達しない場合は、地理的に隣接する町・丁目・字に移り、先と一連のものとして抽出を続ける。

2. 調査する地域の人とそれ以外の人が入り混じっている（50音順）場合

- ・指定の町・丁目・字（番地範囲）が含まれている台帳を用いて、あらかじめランダムに決定した「スタートの文字（カタカナ）」と同じ音で始まる姓の先頭の人から、年齢条件と地番条件に関係なくすべての人を数えて、「スタート番号（数字）」番目にあたる人に注目する。その人が、抽出対象適格者（大正2年9月2日～昭和58年9月1日生まれで、指定地域に居住する）であれば、第1対象者として抽出する。適格者でなければ、次の人から改めて年齢条件と地番条件に該当する人のみを数えて、抽出間隔（11）番目にあたる人を第1対象者として抽出する。
- ・第1対象者が決まれば、第1対象者の次の人から、年齢条件と地番条件に該当する人のみを数えて、抽出間隔番目にあたる人に（順次）注目し、適格者を抽出、不適格であれば、次の人から数えて...を繰り返す。
- ・以下同様に、正規対象を抽出し、続いて予備対象を抽出する。
- ・指定の町・丁目・字（番地範囲）の最後までいっても指定の抽出数に達しない場合は、台帳の最初に戻り、先と一連のものとして抽出を続ける。
- ・抽出の起点（スタート番号の数え始め直前の人）まで一巡しても抽出数が不足する場合には、地理的に隣接する町・丁目・字（番地範囲）を設定し、先と一連のものとして抽出を続ける。

注 1) 同一世帯内で2人目が抽出されそうになった場合には、2人目は不適格とし、改めて次の人から数えて、抽出間隔番目の人を対象者とする。

2) 抽出台帳が男女別に記載されている場合

スタート番号が偶数の場合

正規対象が15名の地点：男8名(対象番号01～08)、女7名(対象番号09～15)

正規対象が14名の地点：男7名(対象番号01～07)、女7名(対象番号08～14)

正規対象が13名の地点：男7名(対象番号01～07)、女6名(対象番号08～13)

正規対象が12名の地点：男6名(対象番号01～06)、女6名(対象番号07～12)

正規対象者の数に関わらず、予備対象21を男、22を女、23を男、24を女、25を男とする。

スタート番号が奇数の場合

正規対象が 15 名の地点：男 7 名(対象番号 01～07)、女 8 名(対象番号 08～15)

正規対象が 14 名の地点：男 7 名(対象番号 01～07)、女 7 名(対象番号 08～14)

正規対象が 13 名の地点：男 6 名(対象番号 01～06)、女 7 名(対象番号 07～13)

正規対象が 12 名の地点：男 6 名(対象番号 01～06)、女 6 名(対象番号 07～12)

正規対象者の数に関わらず、予備対象 21 を女、22 を男、23 を女、24 を男、25 を女とする。

抽出方法は、台帳の並びに応じて、地番順または 50 音順の方法に従う。

予備対象は の指定のとおり、男の台帳と女の台帳から別々に抽出する。

男性の台帳と女性の台帳から別々に抽出するが、スタート番号は男性のみに適用し、女性の抽出は、以下を適用する。

地番順の場合：男性の最終対象（予備対象含む）の番地の次の番地以降で抽出
間隔を数えて行なう

50 音順の場合：男性の最終対象（予備対象含む）の姓の次の姓以降で抽出間隔を
数えて行なう

なお、489 地点のうち、選挙人名簿の閲覧が許可されなかった 15 地点では、住民基本台帳から抽出を行なった。

< 2 種類の留置調査票の使い分け >

各対象者に対して、面接調査と留置調査の両方を行なうが、留置調査票は、A 票（青色）または B 票（ふじ色）のどちらかを用いる。A 票と B 票を対象者全体の約半数ずつにランダムに配付するために、下記のような手続きを用いた。

1. 地点番号が奇数の場合：対象者番号順に、A、B、A、B、...で振り分ける。
2. 地点番号が偶数の場合：対象者番号順に、B、A、B、A、...で振り分ける。

あらかじめ対象者名簿に、どちらの票を使うかを記入している。予備は、正規対象に振り当てられた票を使用する。

< 面接調査と留置調査の実施順序 >

留置調査において A 票を用いる場合には、面接調査と留置調査の実施順序は、対象者の都合や希望を考慮し、調査員の状況判断に任せる。調査員には、面接調査票の末尾に、面接調査を先に実施し留置調査を後から依頼したか（面接 留置）、留置を先に依頼し面接を後から実施したか（留置 面接）を記録させる。

一方、留置調査において B 票を用いる場合には、必ず面接調査を先に行ない、続いて留置 B 票の冒頭部分を面接で質問した後、残りの部分について、対象者に留置での回答を求める。

< 謝礼を渡すタイミング >

JGSS-2003 では、謝礼を 2 つ用意した。図書券（500 円×2 枚）とペンセット（3 本組）である。図書券は面接調査と留置調査が共に終了した時点で、ペンセットは調査の過程で調査員が適切と判断した時に渡した。

まず、すべての正規対象者に対して、調査の実施前に、『『生活と意識についての国際比較調査』へのご協力をお願い』の依頼状(封書)を郵送する。後日、調査員が訪問し、調査を実施するが、依頼状が届く日と調査員の訪問日の間が空き過ぎないように、依頼状は、調査員が実施時期の頃合いを見計らって投函する。依頼状には、「ご協力いただいた場合には、薄謝ではございますが図書券千円分をご用意しております。」と記載している。

ペンセットは、調査の過程で調査員が適切と判断した時に、対象者に手渡した。ペンセットについては、対象者に事前に送付する依頼状では触れていない。ペンセットを渡すのは、回収率を高めるためというよりは、調査に協力してくれた対象者に対して、調査の途中においても謝意を表して、調査全体をスムーズに終えるためである。

< 予備対象の使用 >

予備対象は、正規対象が「拒否」「一時不在」以外の理由で欠票になった場合に使用する。正規対象と予備対象の年齢の対応はとらずに、予備対象は名簿の上から順番に使用する。予備対象が「拒否」「一時不在」以外の理由で欠票になった時には、さらに次の予備対象を使用する。

予備対象を使用する場合には、飛び込みではなく、調査員があらかじめ依頼状を郵送した上で訪問する。

< 欠票調査票 >

欠票理由のいかんにかかわらず、欠票となったすべてのケースについて、欠票調査票を作成することを調査員に依頼した。

< 実査 >

調査地点の抽出、各地点における対象者の抽出、対象者への依頼状の発送、面接調査と留置調査の実施ならびに調査票の点検・回収は、社団法人中央調査社に委託した。実査は、中央調査社の調査員により、2003 年の 10 月下旬から 11 月下旬にかけて実施された。

(岩井 紀子)

回収率ならびに欠票の分析

< 回収率 >

アタック総数：8,083 ケース（うち正規対象 7,200 ケース、予備対象 883 ケース）

有効回収数：3,663 ケース（うち正規対象 3,279 ケース、予備対象 384 ケース）

回収率（正規対象のみ）：51.5%

3,279/(7,200-住所不明 135-転居 251-長期不在 170-病気 149-入院 88-死亡 16

-その他 18)=3,279/6,373=51.5%

第4回本調査（JGSS-2003）では、前回調査と同様に、拒否と一時不在以外の理由による場合は、すべて調査対象として適していなかったと考えた。そのため、回収率の計算式の分母から、住所不明・転居・長期不在・病気・入院・死亡・その他の理由による対象者を減じている。

今回の調査でも前回と同様に、正規対象の回収率のみを記述する。予備対象は、そもそも正規対象が採りにくい地点に発生することから、その回収率は正規対象における回収率と比べ低くなる傾向があるので、集計する意味がないという判断である。

1) 調査対象者の年齢分布

第4回本調査（JGSS-2003）では、選挙人名簿を抽出台帳としている。ここで、人口分布と調査対象者の年齢分布を比較する。まず、調査設計の妥当性の観点から、正規対象者 7,200 名を比較検討の対象とする。人口分布は、総務庁統計局が発表している、2000年10月1日現在の国勢調査と、1995年10月1日現在の国勢調査のデータを基に、5年間の人口変動率を計算し 2003年10月の人口を推定した。これらのデータの20歳以上の合計に対する比率を求めて、年代毎の推定人口比率として用いた。

表1 母集団と標本数の年齢階級別分布

年齢	推定人口比率 (2003.10)	標本数	期待人数	残差
20-29	0.16452	1054	1184.52	-3.79
30-39	0.17719	1211	1275.75	-1.81
40-49	0.15506	1133	1116.43	0.50
50-59	0.19011	1436	1368.77	1.82
60-69	0.15581	1261	1121.80	4.16
70-79	0.11158	807	803.36	0.13
80-89	0.04575	298	329.37	-1.73
合計	1.00000	7200	7200.00	

$\chi^2=41.5$ **

表2 回答者の年齢階級別分布

年齢	回答者数	期待人数	残差
20-29	382	602.62	-8.99
30-39	547	649.04	-4.01
40-49	549	567.98	-0.80
50-59	705	696.36	0.33
60-69	804	570.72	9.76
70-79	534	408.71	6.20
80-89	142	167.57	-1.98
合計	3663	3663.00	

$\chi^2=235.2$ **

計算式

$$\text{残差} = \{(\text{標本数}) - (\text{期待人数})\} \div (\text{期待人数})$$

確率変数 u が、標準正規分布に従う場合、 $P(|u| > 2.57) = 0.01$, $P(|u| > 1.96) = 0.05$ を参考に 7 つの階層で検定を繰り返している事を考慮し、残差の絶対値が「3」を越えると異常と判定する 3 シグマルール（参考：日本規格協会，1998「シューハート管理図」『日本工業規格』JIS Z 9021:1998(J)）を準用している。

表 1 によると、20 代が少なく、60 代が多いという傾向が見られる。ただし、この尺度は、調査が多段抽出であることを考慮していない目安であることから、即断はできない。

2) 回答者の年齢別分布

回答者の年齢階級別分布を見ると（表 2）20,30 代で回答者の割合が低く、60,70 代で回答者の割合が多い傾向が見られる。この傾向は、第 1 回本調査（JGSS-2000）からほぼ変わらず続いている。

3) 留置調査票の種類による回収率の違い

第 4 回本調査（JGSS-2003）では、留置調査票を A 票と B 票の 2 種類用意し、ほぼ半数ずつの割合でそれぞれの調査票の対象者に割り当てた。留置調査票の種類によって回収率に違いがあるかどうかを確認したところ、以下のように B 票の場合に回収率が低いことが確かめられた。

留置調査票 B 票は、第 3 回本調査（JGSS-2002）までの留置調査票とは大きく形式の異なる特殊なものである。したがって、JGSS の時系列的な回収率の推移を検討するためには、むしろ留置調査票が A 票の場合の回収率を観察すべきであろう。

留置調査票が A 票の場合の回収率（正規対象のみ）：55.0%

$$1,733 / (3,578 - \text{住所不明 } 61 - \text{転居 } 124 - \text{長期不在 } 98 - \text{病気 } 81 - \text{入院 } 45 - \text{死亡 } 8 - \text{その他 } 11) = 1,733 / 3,150 = 55.0\%$$

留置調査票が B 票の場合の回収率（正規対象のみ）：48.0%

$$1,546 / (3,622 - \text{住所不明 } 74 - \text{転居 } 127 - \text{長期不在 } 72 - \text{病気 } 68 - \text{入院 } 43 - \text{死亡 } 8 - \text{その他 } 7) = 1,546 / 3,223 = 48.0\%$$

< 欠票調査票の分析 >

正規対象と予備対象のいずれの場合にも、回収が出来なかったケースでは欠票調査票を作成し、欠票状況の分析に役立てた。（欠票調査票は、III. JGSS-2003 資料 14. 欠票調査票 を参照）

1) 欠票数

欠票調査票を作成した欠票のケース数は以下のとおりである。また、表 3 は欠票の性別・年齢階級別の分布を表している。回答者の性別・年齢階級別の分布(表 4)と比較すると、欠票には男性および 20~30 代の若年者が多いことが分かる。

全欠票：4,420 ケース(8,083 ケース中、回収数が 3,663 ケース)

正規欠票：3,921 ケース(7,200 ケース中、回収数が 3,279 ケース)

予備欠票：499 ケース(883 ケース中、回収数が 384 ケース)

表 3 欠票の性別・年齢階級別分布

単位：ケース数(%)

	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-89	合計
男性	437(18.7)	450(19.2)	399(17.0)	494(21.1)	326(13.9)	167(7.1)	70(3.0)	2343
女性	361(17.4)	383(18.4)	309(14.9)	424(20.4)	287(13.8)	200(9.6)	113(5.4)	2077
合計	798(18.1)	833(18.9)	708(16.0)	918(20.8)	613(13.9)	367(8.3)	183(4.1)	4420

表 4 回答者の性別・年齢階級別分布

単位：ケース数(%)

	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-89	合計
男性	188(11.8)	213(13.4)	221(13.9)	298(18.7)	375(23.6)	241(15.1)	55(3.5)	1591
女性	194(9.4)	334(16.1)	328(15.8)	407(19.6)	429(20.7)	293(14.1)	87(4.2)	2072
合計	382(10.4)	547(14.9)	549(15.0)	705(19.2)	804(21.9)	534(14.6)	142(3.9)	3663

2) 欠票の理由

欠票の理由の全体的な分布は、表 5 の通りである。欠票理由の分布に見られる傾向は、第 1 回本調査(JGSS-2000)以降大きな変化が見られない。拒否による欠票が過半数を占め、他の理由の中では一時不在による欠票が多数を占めている。

また、留置調査票の種類別に欠票の理由の分布を表したものが、表 6 である。先に留置調査票が B 票の場合には回収率が低いことを示したが、欠票理由の分布には大きな違いが見られない。このことから、B 票における回収率の低さは、内容の複雑さから対象者に拒否されることが多くなったのではなく、むしろ調査員の負担の大きさが回収率に反映されたものと考えられる(B 票の配布に際しては、調査員に事前にいくらかの作業を課している)。

表 5 欠票理由の分布：全体

単位：ケース数(%)

	転居	住所不明	死亡	長期不在	一時不在	拒否	入院中・入所中	病気・ケガ、聴力・言語障害	その他	合計
正規対象	251(6.4)	135(3.4)	16(0.4)	170(4.3)	806(20.6)	2288(58.4)	88(2.2)	149(3.8)	18(0.5)	3921
予備対象	45(9.0)	22(4.4)	0(0.0)	22(4.4)	141(28.3)	235(47.1)	13(2.6)	20(4.0)	1(0.2)	499
合計	296(6.7)	157(3.6)	16(0.4)	192(4.3)	947(21.4)	2523(57.1)	101(2.3)	169(3.8)	19(0.4)	4420

表 6 欠票理由の分布：留置票の種類別

単位：ケース数(%)

		転居	住所不明	死亡	長期不在	一時不在	拒否	入院中・入所中	病気・ケガ、聴力・言語障害	その他	合計
A票	正規対象	124(6.7)	61(3.3)	8(0.4)	98(5.3)	357(19.3)	1060(57.5)	45(2.4)	81(4.4)	11(0.6)	1845
	予備対象	16(6.8)	15(6.3)	0(0.0)	11(4.6)	59(24.9)	119(50.2)	7(3.0)	10(4.2)	0(0.0)	237
	合計	140(6.7)	76(3.7)	8(0.4)	109(5.2)	416(20.0)	1179(56.6)	52(2.5)	91(4.4)	11(0.5)	2082
B票	正規対象	127(6.1)	74(3.6)	8(0.4)	72(3.5)	449(21.6)	1228(59.2)	43(2.1)	68(3.3)	7(0.3)	2076
	予備対象	29(11.1)	7(2.7)	0(0.0)	11(4.2)	82(31.3)	116(44.3)	6(2.3)	10(3.8)	1(0.4)	262
	合計	156(6.7)	81(3.5)	8(0.3)	83(3.6)	531(22.7)	1344(57.5)	49(2.1)	78(3.3)	8(0.3)	2338

さらに詳しく、男性と女性の各々について、年齢階級別にみた欠票理由は、以下の通りである。若年層では、転居や一時不在によって欠票になるケースが多い。特に男性において顕著である。拒否に関しては、それほど年齢による違いはない。入院中・入所中、病気等は高齢層で多い。これらの傾向は、前回調査と同様である。

表 7 年齢階級別欠票理由比率(男性)

単位：ケース数(年代別%)

	転居	住所不明	死亡	長期不在	一時不在	拒否	入院中・入所中	病気・ケガ、聴力・言語障害	その他	合計
20-29	77(17.6)	18(4.1)		34(7.8)	128(29.3)	174(39.8)		4(0.9)	2(0.5)	437
30-39	36(8.0)	19(4.2)		31(6.9)	132(29.3)	222(49.3)	2(0.4)	4(0.9)	4(0.9)	450
40-49	15(3.8)	12(3.0)		16(4.0)	116(29.1)	233(58.4)	1(0.3)	3(0.8)	3(0.8)	399
50-59	16(3.2)	19(3.8)		28(5.7)	127(25.7)	286(57.9)	5(1.0)	9(1.8)	4(0.8)	494
60-69	10(3.1)	11(3.4)	4(1.2)	17(5.2)	54(16.6)	197(60.4)	14(4.3)	16(4.9)	3(0.9)	326
70-79	4(2.4)	2(1.2)	2(1.2)	4(2.4)	13(7.8)	113(67.7)	13(7.8)	16(9.6)		167
80-89	2(2.9)	2(2.9)	3(4.3)	1(1.4)	7(10.0)	28(40.0)	12(17.1)	15(21.4)		70
合計	160(6.8)	83(3.5)	9(0.4)	131(5.6)	577(24.6)	1253(53.5)	47(2.0)	67(2.9)	16(0.7)	2343

表 8 年齢階級別欠票理由比率(女性)

単位：ケース数(年代別%)

	転居	住所不明	死亡	長期不在	一時不在	拒否	入院中・入所中	病気・ケガ、聴力・言語障害	その他	合計
20-29	55(15.2)	17(4.7)		16(4.4)	94(26.0)	172(47.6)	2(0.6)	5(1.4)		361
30-39	35(9.1)	13(3.4)		10(2.6)	96(25.1)	218(56.9)	4(1.0)	6(1.6)	1(0.3)	383
40-49	12(3.9)	15(4.9)	2(0.6)	4(1.3)	70(22.7)	202(65.4)	2(0.6)	2(0.6)		309
50-59	13(3.1)	18(4.2)	1(0.2)	12(2.8)	66(15.6)	305(71.9)	3(0.7)	5(1.2)	1(0.2)	424
60-69	8(2.8)	7(2.4)	1(0.3)	9(3.1)	29(10.1)	209(72.8)	10(3.5)	14(4.9)		287
70-79	6(3.0)	3(1.5)	3(1.5)	8(4.0)	11(5.5)	120(60.0)	16(8.0)	32(16.0)	1(0.5)	200
80-89	7(6.2)	1(0.9)		2(1.8)	4(3.5)	44(38.9)	17(15.0)	38(33.6)		113
合計	136(6.5)	74(3.6)	7(0.3)	61(2.9)	370(17.8)	1270(61.1)	54(2.6)	102(4.9)	3(0.1)	2077

< 面接調査と留置調査の実施順序 >

面接調査票と留置調査票の実施順序は、対象者の都合や希望を考慮した調査員の状況判断に任されている。ただし、留置調査票の種類が B 票の場合には、調査内容の都合から面接調査票を先に実施することを原則としている。

回収票に占める実施順序の内訳は以下の通りである。面接を先に行ったケースが 9 割以上の大多数を占めている。留置調査票が A 票の場合に限っても、面接を先に行ったケースの割合が多く、その比率は前回調査 (JGSS-2002) よりも 10%以上高くなっている。これは調査員が B 票への制約を A 票にも同様に適用し、調査手順を単純化したものと考えられる。

表 9 調査票の順序の分布

単位：ケース数 (%)

	面接が先	留置が先	無回答	合計
留置調査票が A 票	1712(87.5)	213(10.9)	32(1.6)	1957
留置調査票が B 票	1671(97.9)	4(0.2)	31(1.8)	1706
合計	3383(92.4)	217(5.9)	63(1.7)	3663

[参考文献]

日本規格協会, 1998, 「シューハート管理図」『日本工業規格』 JIS Z 9021:1998(J).

(稲葉 太一・保田 時男)

データセットの重み付けについて (WEIGHT・家族を単位とする項目の推定)

この節では、JGSS-2003 データセットに付属する変数【WEIGHT】の作成方法、線形推定・比推定による推定結果の違いを概観し、データセット利用者が【WEIGHT】を使用するか否かを判断するための情報を提供する。また、家族、住宅を単位とする項目について集計する際に配慮すべき「家族の大きさ」の扱いについても説明する。

文中、アルファベットを【 】で括った文字は、データセットにおける変数名を意味する。

1 線形推定と比推定

JGSS の標本設計では、全国の市町村を地域のブロック及び市郡規模により 18 の層に分け、その層の人口規模に応じて国勢調査 (総務省) の調査区¹⁾を抽出、調査区からそれぞれ約 15 人の調査対象を無作為に抽出している²⁾(I. JGSS-2003 調査概要 3. 調査の方法 参照)。このため、抽出率の逆数を乗じて足し上げる線形推定の過程が単純化され、原理的には調査対象ごとの値を単に加算するだけで属性 (回答の選択肢) 別構成比を推定することができる。

ところで、官公庁が標本調査により実施する指定統計調査などでは、結果の推定方法として、直近の全数調査などから得られた人口、従業者数等を補助情報として活用する比推定がよく用いられている。現実の標本調査である以上、偶然又は実務上の制約 (不在や拒否) のため推定に偏りが生じることがあるので、少しでも精度を高めるために既存の情報を利用しようという試みである。

比推定には、線形推定と比較して(1)調査結果を単に構成比として比較するだけでなく、絶対量として意味を持たせることができる、(2)調査対象抽出に伴う偶然の偏りと未回収による情報の損失を補うことができる、(3)既存情報と基盤を合わせることにより、調査独自の結果を分析することに集中できる、などのメリットがある。

諸外国の社会調査や類似の調査の結果を見ても、カナダやイタリアなどのいくつかの国では国勢調査や労働力調査を基にした比推定が行われている。また、米国の GSS については、比推定は行われていないものの、結果の分布は全数調査などと大差がないことが確認されており、これらの調査と分布を比較・分析する視点は重視されている (清水誠、2001)。

なお、比推定で用いる乗率 = 「ウエイト」の作成方法は必ずしも一つに定まるものではなく、また、属性によっては補助情報に依存しないものもあるので、場合によっては比推定によりかえって推定値が現状から離れてしまうこともある。したがって、比推定やそのためのウエイトの選択はデータセット利用者が目的に応じて判断すべきものである。

2 変数【WEIGHT】の作成方法

JGSS-2003 データセットには比推定用ウエイトとして変数【WEIGHT】が付属する。これは、調査票 1 枚が代表する人数（「推計人口」 / 「JGSS-2003 回答者数」）を、次のように母集団を 144 の区分に分割して計算することにより作成されたものである。

地域別（6 区分）×市郡別（2 区分）×男女別（2 区分）×年齢 10 歳階級別（6 区分）

（年齢 10 歳階級別のうち、70～79 歳と 80～89 歳は、統合して 1 区分とする）

この方法は、前回 JGSS-2002 の【WEIGHT】を踏襲している（槇田直木、2004）

(1) 推計人口

【WEIGHT】の分子となる推計人口を上記の区分ごとに得るために、以下のように計算した。

ア 地域別×市郡部×男女×年齢 10 歳階級別 2000 年人口

「2000 年国勢調査確定人口」（都道府県、総数・市部、男女、年齢各歳別）（総務省）を元に、区分ごとに人口を算出する。郡部は、総数から市部を引くことにより計算した。なお、年齢不詳人口は各年齢階級に按分を行い、人口の合計が総数と一致するようにした。

イ 地域別×市郡部×男女×年齢 10 歳階級別 2003 年人口

「2003 年 10 月 1 日推計人口」（都道府県、男女、年齢 5 歳階級別推計人口と男女、年齢 5 歳階級別（全国）の 2 種類）を元に、区分ごとに人口を算出した。

この都道府県、男女、年齢 5 歳階級別推計人口は、実際には 80 歳以上が一括して掲載されており、80～89 歳人口を直接得ることはできない。そこで、「80 歳以上人口に占める 80～89 歳人口の割合」の男女別全国値を計算し、これを都道府県別 80 歳以上推計人口に男女ごとに乗じることにより推計した。また、市郡別人口も、推計人口からは得られないが、上記アで算出した 2000 年市部人口割合を区分ごとに乗じる方法で推計した。

なお、都道府県、男女、年齢 5 歳階級別人口において、「年齢階級別を足し上げた数字」と「総数」との間に差が生じるが、便宜上これは「年齢不詳」として、上記アと同様に按分した。

(2) 回答者数

【WEIGHT】の分母は、全国の回答者数 3,663 を上記の 144 の区分に分割することで求めた。

区分別回答者数の度数分布を見ると、1 枚の調査票だけで当該区分の人口を代表させるところが 1 区分発生している。このような事態を回避するために、便宜的に近隣の区分と統合してウエイトを作成することもできるが、ここでは行っていない。

回答者数	度数	区分
1	1	近畿郡部（女）20～29
2	1	中国・四国郡部（男）20～29
3	1	近畿郡部（女）30～39
4	4	関東郡部（男）70～89、関東郡部（女）60～69 近畿郡部（男）40～49、九州郡部（女）20～29
5～	23	略
10～	43	〃
20～	29	〃
30～	14	〃
40～	10	〃
50～	10	〃
60～	6	〃
100～	2	関東市部（女）50～59、関東市部（女）30～39
計	144	

(3) 【WEIGHT】

(1)を(2)で除することにより得られる【WEIGHT】は、表 1-1 及び表 1-2 のとおりである。線形推計では調査票 1 枚 1 枚の回答は同じ重みで集計されるが、この【WEIGHT】を用いる比推計では、調査票が属する区分のウエイトにより回答の軽重が異なってくる。すなわち、推計人口に対して回答者数の少ない層の回答を重めにするように推計が補正される。

【WEIGHT】の度数分布を見ると、もっとも大きい【WEIGHT】を持つ区分は近畿郡部(女) 20～29 歳であり、以降 20～29 歳の層を中心に続いている。

【WEIGHT】	度数	区分
150,000～	1	近畿郡部(女)20～29(=152,779)
100,000～	0	-
90,000～	0	-
80,000～	2	中国・四国郡部(男)20～29、中部市部(男)20～29
70,000～	1	関東郡部(女)60～69
60,000～	3	関東郡部(男)70～89、九州郡部(女)20～29、近畿市部(男)20～29
50,000～	5	略
40,000～	15	(【WEIGHT】の平均 30,901) "
30,000～	28	"
20,000～	56	"
15,000～	26	"
10,000～	7	最小は、九州郡部(男)60～69(=11,258)
計	144	

3 SPSS において【WEIGHT】により重み付けをする方法

JGSS のデータセットは、SSJ データアーカイブから SPSS 形式ファイルで提供されている。SPSS の以下の操作により各ケースが【WEIGHT】で重み付けされる。

- (1) メニューバーから「データ (D)」→「ケースの重み付け (W)」
- (2) 「ケースの重み付け」ダイアログから「ケースの重み付け (W)」を選択、「度数変数 (F)」として変数【WEIGHT】を指定したのちに「OK」



重み付けがされると、SPSS ウィンドウのステータスバーに「重み付きオン」と表示される。重み付けを解除するには、ダイアログの「ケースの重み付けなし (D)」を選択する。



4 家族を単位とする項目の推定に必要な重み付け

JGSS では、個人を単位とした標本抽出により調査対象を決めており、家族、住宅などを抽出単位としてはいない。そのため、JGSS データセットを使って家族を単位とする集計、分析を行うのであれば、2人以上の家族の「標本」は1人暮らしの「標本」よりも扱いを小さくするよう、単位を整える必要がある。

JGSS-2003 データセットには、変数「家族人数(本人含む)」【SZFFTTTL】(表 2-2 注 10 を参照)が用意されているので、この逆数(1÷【SZFFTTTL】)によりケースを重み付けすることで、家族を単位とする事項の推定を適切に行うことができる。

家族を単位として分析をする場合、この重み付けは、【WEIGHT】を使用するしないにかかわらず留意すべきことである(個人又は世帯員単位で分析をする際には、家族人数の逆数による重み付けは不要である。)

なお、【WEIGHT】を使用しつつ家族を単位とする項目の推定をする場合には、利用者は【WEIGHT】÷【SZFFTTTL】を計算して、この値を持つ変数によりケースを重み付けすればよい。

家族、住宅などの単位で分析が想定される変数として、以下のものを挙げることができる。

面接票	
問 19	住居形態【TP8DWEL】
問 20-1	同居の有無(本人)【FFRESIDE】
問 20-3	家族人数(本人含む)【SZFFTTTL】
問 20-4	別居家族人数(本人除く)【SZFFOUT】
問 22	子ども的人数【CCNUMTTL】
問 27	世帯年収【SZHSINCM】
留置 A 票	
Q4	世帯収入のレベル【OP5FFINX】
Q5	15歳の頃の世帯収入レベル【OPFFIX15】
Q6	生活水準向上機会の有無【OP5CHNCA】
Q11	家族そろった夕食：頻度【FQ7FFDNR】
Q30	自宅周辺の危険場所の有無【FEARWALK】
Q31	空き巣被害経験【XSTOLN1Y】
留置 B 票	
問 11	生活水準向上機会の有無【OP5CHNCA】(留置 A 票の Q6 と同じ)

5 線形推定と比推定による推定結果の比較

3で作成した【WEIGHT】を使用して、線形推定と比推定による JGSS-2003 の推定結果を属性別構成比にして比較してみる（表 2-1、表 2-2）。

参考として、JGSS-2003 調査の前後に実施された回答者数の大きな他の調査の結果も、データの妥当性を見るために対比させている。

なお、ここでの構成比は、無回答を欠損値として集計しており、基本的には構成要素をすべて合計すると 100.0 になる。

- (1) 地域、男女、年齢の 3 項目は、【WEIGHT】作成の際の補助情報として用いているので、【WEIGHT】を用いたこれらの項目の集計結果（比推定による結果）は、必然的に参考値と一致する。例えば、年齢「20～29 歳」の占める割合は、線形推定によると 10.4% しかなく、これは参考値（16.7%）と比べて 6.3%ポイント低くなっているが、比推定では 16.7% に膨らみ、参考値と一致する。
 なお、市町村の規模別については、線形推定による「その他の市」割合（57.3%）は参考値（56.8%）よりも大きいですが、比推定による結果（58.7%）はそれをさらに上回っている。これは、調査設計段階では「14 大都市」、「その他の市」、「郡部」と 3 区分であったのを、【WEIGHT】作成においては、前 2 区分を統合して「市部」と「郡部」にしたことによる。
- (2) 配偶関係の「未婚」の割合は、線形推定では 13.7% と参考値（22.6%）に比べてかなり低くなっているが、比推定による結果では 19.1% となり、参考値に近くなる。これは、線形推定（原データ）では割合が小さかった未婚率の高い若年層が、比推定では参考値（現状）に近い割合に調整されるからである。家族を単位とする項目でも、比推定の方が参考値に近くなる場合が多い。このように比推定は、線形推定に対して、補助情報として参照した属性に基づく補正を行った分析を可能とする。比推定により参考値との差が縮小する属性は、補助情報として用いた地域、男女、年齢の属性のいずれかと関係があるものと考えられる。
- (3) 一方、比推定によりむしろ現状から離れてしまうこともある。例えば、職業の中の「事務」と「運輸・通信」の構成比を見ると、線形推定は参考値よりも高いが、比推定ではさらに高くなっている。このように比推定により参考値との差が拡大する属性は、補助情報として用いた属性のいずれとも関係が弱いものと見られる。

注

- 1) 国勢調査の調査区は基本単位区を 2 つ程度結合して作成されている。基本単位区とは、住居表示実施地域においては街区を、住居表示実施地域以外の地域においては、街区に準じた区画を単位として設定されており、そこに含まれる世帯数はおおむね 25～30 世帯である。
- 2) 実際には、調査区の抽出は当該地点の最初の調査対象者を決めるために行われ、当該地点の他の調査対象者は当該地点を含む投票区（又はそれに周辺投票区を加えた地域）の中から選挙人名簿に沿って一定の間隔ごとに抽出される。

表1-1 市部の推計人口、回答者数及び【WEIGHT】

		全国	北海道・東北	関東	中部	近畿	中国・四国	九州	
市部男	推計人口								
	20～89歳	38,989,850	4,025,841	14,577,690	6,660,367	6,946,964	3,118,089	3,660,899	
	20～29	7,189,282	719,597	2,792,747	1,167,798	1,283,835	541,366	683,938	
	30～39	7,562,590	689,614	3,085,026	1,273,556	1,348,933	542,506	622,955	
	40～49	6,167,569	677,410	2,277,752	1,059,039	1,041,389	492,254	619,725	
	50～59	7,489,083	796,957	2,701,334	1,293,190	1,346,623	633,711	717,268	
	60～69	5,846,600	587,472	2,162,241	1,009,033	1,109,443	460,523	517,887	
	70～89	4,734,726	554,792	1,558,590	857,750	816,741	447,728	499,125	
	回答者数								
	20～89歳	1,176	139	381	218	184	119	135	
	20～29	149	18	56	14	21	15	25	
	30～39	158	20	57	26	28	13	14	
	40～49	160	17	47	37	30	14	15	
	50～59	222	26	80	43	29	22	22	
	60～69	276	26	83	54	54	29	30	
	70～89	211	32	58	44	22	26	29	
	【WEIGHT】								
	20～29		39,978	49,870	83,414	61,135	36,091	27,358	
	30～39		34,481	54,123	48,983	48,176	41,731	44,497	
	40～49		39,848	48,463	28,623	34,713	35,161	41,315	
	50～59		30,652	33,767	30,074	46,435	28,805	32,603	
60～69		22,595	26,051	18,686	20,545	15,880	17,263		
70～89		17,337	26,872	19,494	37,125	17,220	17,211		
市部女	推計人口								
	20～89歳	41,225,292	4,463,502	14,580,292	6,964,629	7,548,706	3,473,834	4,194,328	
	20～29	6,894,905	706,631	2,554,530	1,104,639	1,292,622	540,326	696,157	
	30～39	7,397,753	713,625	2,840,411	1,219,336	1,384,270	560,977	679,134	
	40～49	6,136,610	707,107	2,143,435	1,040,888	1,075,091	508,356	661,734	
	50～59	7,681,721	841,162	2,709,274	1,300,642	1,420,419	651,373	758,852	
	60～69	6,301,458	681,620	2,221,187	1,067,591	1,188,513	525,586	616,962	
	70～89	6,812,844	813,357	2,111,456	1,231,534	1,187,791	687,217	781,490	
	回答者数								
	20～89歳	1,591	199	485	284	275	164	184	
	20～29	160	13	58	19	31	18	21	
	30～39	276	28	103	48	39	27	31	
	40～49	257	31	86	52	41	22	25	
	50～59	318	41	102	68	52	27	28	
	60～69	322	44	81	58	63	36	40	
	70～89	258	42	55	39	49	34	39	
	【WEIGHT】								
	20～29		54,356	44,044	58,139	41,697	30,018	33,150	
	30～39		25,487	27,577	25,403	35,494	20,777	21,908	
	40～49		22,810	24,924	20,017	26,222	23,107	26,469	
	50～59		20,516	26,562	19,127	27,316	24,125	27,102	
60～69		15,491	27,422	18,407	18,865	14,600	15,424		
70～89		19,366	38,390	31,578	24,241	20,212	20,038		

表1-2 群部の推計人口、回答者数及び【WEIGHT】

		全国	北海道・東北	関東	中部	近畿	中国・四国	九州	
郡部男	推計人口								
	20～89歳	10,326,520	1,812,476	1,944,708	2,466,239	1,035,583	1,332,938	1,734,576	
	20～29	1,468,829	239,144	297,553	368,335	153,453	166,884	243,459	
	30～39	1,597,510	258,130	323,306	416,590	168,316	180,750	250,419	
	40～49	1,761,589	318,321	352,504	404,087	170,011	208,994	307,672	
	50～59	2,019,066	350,733	388,966	475,962	198,612	266,608	338,184	
	60～69	1,691,474	304,287	304,999	397,088	171,923	231,722	281,455	
	70～89	1,788,053	341,861	277,380	404,177	173,268	277,979	313,387	
	回答者数								
	20～89歳	415	70	58	101	39	63	84	
	20～29	39	7	8	9	5	2	8	
	30～39	55	11	12	8	6	9	9	
	40～49	61	13	11	10	4	12	11	
	50～59	76	9	11	19	6	14	17	
	60～69	99	19	12	23	12	8	25	
	70～89	85	11	4	32	6	18	14	
	【WEIGHT】								
	20～29		34,163	37,194	40,926	30,691	83,442	30,432	
	30～39		23,466	26,942	52,074	28,053	20,083	27,824	
	40～49		24,486	32,046	40,409	42,503	17,416	27,970	
	50～59		38,970	35,361	25,051	33,102	19,043	19,893	
60～69		16,015	25,417	17,265	14,327	28,965	11,258		
70～89		31,078	69,345	12,631	28,878	15,443	22,385		
郡部女	推計人口								
	20～89歳	11,247,914	1,990,049	2,004,261	2,623,290	1,142,434	1,511,207	1,976,673	
	20～29	1,415,291	220,600	283,194	349,361	152,779	163,877	245,480	
	30～39	1,606,406	256,617	315,282	406,664	177,164	186,177	264,502	
	40～49	1,725,563	310,147	332,323	392,112	173,256	209,831	307,892	
	50～59	1,991,263	346,135	368,427	468,358	202,032	267,587	338,725	
	60～69	1,868,677	354,639	309,567	425,409	185,869	264,520	328,673	
	70～89	2,640,714	501,911	395,469	581,385	251,334	419,215	491,401	
	回答者数								
	20～89歳	481	96	69	122	38	70	86	
	20～29	34	8	6	8	1	7	4	
	30～39	58	9	11	15	3	12	8	
	40～49	71	15	11	16	9	8	12	
	50～59	89	15	19	27	8	10	10	
	60～69	107	21	4	31	7	19	25	
	70～89	122	28	18	25	10	14	27	
	【WEIGHT】								
	20～29		27,575	47,199	43,670	152,779	23,411	61,370	
	30～39		28,513	28,662	27,111	59,055	15,515	33,063	
	40～49		20,676	30,211	24,507	19,251	26,229	25,658	
	50～59		23,076	19,391	17,347	25,254	26,759	33,872	
60～69		16,888	77,392	13,723	26,553	13,922	13,147		
70～89		17,925	21,971	23,255	25,133	29,944	18,200		

表2-1 構成比の推定値（個人単位）

回答者数 n= 3663

（%）

	JGSS-2003		参考値		
	線形推	比推定			
地域【BLOCK】					
北海道・東北	13.8	12.1	12.1	2003年10月人口推計(総務省)	注1
関東	27.1	32.5	32.5		
中部	19.8	18.4	18.4		
近畿	14.6	16.4	16.4		
中国・四国	11.4	9.3	9.3		
九州	13.3	11.4	11.4		
市町村の規模【SIZE】					
政令市等	18.2	20.1	21.9	2000年10月国勢調査(総務庁)	
その他の市	57.3	58.7	56.8		
町村(郡部)	24.5	21.2	21.3		
男女【SEXA】					
男	43.4	48.4	48.4	2003年10月人口推計(総務省)	
女	56.6	51.6	51.6		
年齢【AGEB】					
20～29	10.4	16.7	16.7	2003年10月人口推計(総務省)	
30～39	14.9	17.8	17.8		
40～49	15.0	15.5	15.5		
50～59	19.2	18.8	18.8		
60～69	21.9	15.4	15.4		
70～79	18.5	15.7	15.7		
80～89					
配偶関係【DOMARRY】					
有配偶	73.8	70.4	65.3	2000年10月国勢調査(総務庁)	
離死別	12.5	10.6	12.0		
未婚	13.7	19.1	22.6		
最終学校(本人)【XXLSTSCH, DOLSTSCH】					
小学・中学	26.6	22.0	23.2	2000年10月国勢調査(総務庁)	注2
高校・旧中	44.4	44.3	46.3		
短大・高専	13.1	14.0	12.5		
大学・大学院	15.9	19.8	18.0		
世帯属性【FFHEAD】					
世帯主	45.0	45.5	47.1	2003年6月国民生活に関する世論調査 (内閣府)	注3 注4
就業状態【XJOB1WK, TP5UNEMP】					
従業①	57.5	62.6	59.9	2003年10月労働力調査(総務省)	注3 注5
休業②	0.7	0.7	0.8		
失業	2.0	2.5	3.2		
家事	23.0	19.9	16.8		
学生	0.8	1.4	2.2		
その他 注5	15.9	13.0	17.1		
従業上の地位【TP12JOB】①+②					
経営者・役員③	6.7	6.0	6.4	2003年10月労働力調査(総務省)	注3
常雇④	46.1	52.6	66.8		
臨時雇・パート・アルバイト⑤	23.5	20.8	11.1		
派遣社員⑥	1.9	2.0	-		
自営業主・内職	16.1	13.7	10.8		
家族従業者	5.7	5.0	4.9		

表2-1 構成比の推定値（個人単位）（続き）

（％）

	JGSS-2003		参考値		
	線形推	比推定			
企業の従業者数【SZTTLSTA】③～⑥					
1～29人	33.6	31.9	32.9	2003年10月労働力調査(総務省)	
30～99人	16.0	15.4	16.2		注6
100～499人	17.1	17.5	17.7		注8
500～999人	4.9	5.7	6.0		
1000人以上	15.5	17.5	16.9		
官公庁	12.9	11.9	10.4		
産業【XXWPL】①+②					
第1次産業	6.9	5.3	4.9	2003年10月労働力調査(総務省)	注3
第2次産業	28.9	29.5	28.6		注7
第3次産業	64.2	65.2	66.5		
職業【XXJOB】①+②					
専門的・技術的	12.8	13.6	14.4	2003年10月労働力調査(総務省)	
管理的	2.7	2.6	2.9		
事務	22.5	24.0	19.5		注8
販売	11.9	11.8	14.4		
サービス	11.6	10.6	10.0		
保安	1.2	1.2	1.8		
農林漁業	6.9	5.3	4.7		
運輸・通信	4.3	4.7	3.3		
生産工程・労務作業	26.1	26.1	29.0		
労働時間【XJOBHWK】①					
1～14時間	7.7	6.7	4.9	2003年10月労働力調査(総務省)	
15～34時間	23.7	20.4	17.8		注3
35～42時間	30.2	31.6	29.1		
43～48時間	15.0	15.7	17.5		
49～59時間	12.2	12.7	17.2		
60時間以上	11.2	12.8	13.4		
インターネットによるショッピング ・バンキング【DONETSB】	9.9	11.9	10.7	2001年10月社会生活基本調査(総務省)	注3 注9
生活の程度【OP5LEVK】					
上	0.4	0.4	1.0	2003年6月国民生活に関する世論調査	
中の上	9.7	10.0	10.3	(内閣府)	注3
中の中	48.3	47.8	56.0		
中の下	34.5	34.6	26.3		
下	7.1	7.1	6.5		

注1 参考値では、人口推計から直接得られない都道府県別80～89歳人口を、「80歳以上人口に占める80～89歳人口割合」男女別全国値を都道府県別80歳以上人口に乗じるにより独自に推計している(本文 2(1)ア 参照)。

注2 在学中の者は、すべて「大学・大学院」に含めた。参考値では、85～89歳を除く。

注3 参考値では、90歳以上を含む。

注4 変数「世帯主」【FFHEAD】には、回答者の「同居の有無(本人)」【FFRESIDE】が「本人のみ(ひとり暮らし)」の場合、88(非該当)が代入されている。そのため、この集計するには事前に【SZFFTL】の 88 を 0(本人) に置換する必要がある。

なお、JGSS-2000・JGSS-2001の「基礎集計表・コードブック」でのこの世帯主の集計では、「家族1:世帯主」【FF01HEAD】を使用して、世帯主の集計をしている(JGSS-2002調査票から変更された)。

参考値では、「主として世帯を支えている」について尋ねている。

注5 JGSSでは、先週「仕事をしていない」と答えて先週の状況について回答しなかった者は「その他」に含めた。

注6 JGSSでは、【TP4WPLA】を使って官公庁を区分。

注7 新聞業及び出版業は、JGSSでは第3次産業に、参考値では第2次産業に分類。

注8 参考値では、15～19歳及び90歳以上を含む。

注9 留置のA票による集計

表2-2 構成比の推定値(家族単位)

●各個人の値を当該個人の「家族の大きさ」の逆数(1÷【SZFFTTL】)で加重する場合 (%)

	JGSS-2003		参考値		
	線形推定	比推定			
家族人数(本人含む)【SZFFTTL】					
単身	21.1	21.2	23.3	2003年7月国民生活基礎調査	注10
2人	34.0	30.5	27.1	(厚生労働省)	
3人	18.3	19.3	19.5		
4人	14.5	16.3	18.2		
5人以上	12.1	12.6	11.8		
住宅の種類【TP8DWEL】					
持ち家・戸建て	70.9	67.1	52.8	2003年10月住宅・土地統計調査(総務省)	注10 注11 注12
持ち家・集合住宅	4.4	4.7	9.5		
借家・戸建て	4.0	4.0	4.6		
借家・集合住宅	20.0	23.5	32.7		
その他	0.6	0.6	0.3		
世帯の年間収入【SZHSINCM】					
250万円未満	31.0	27.3	23.5	2003年7月国民生活基礎調査	注10 注12
250万円以上450万円未満	26.9	27.2	23.1	(厚生労働省)	
450万円以上1000万円未満	33.2	36.3	38.9		
1000万円以上	8.9	9.2	15.0		

注10 変数「家族人数(本人含む)【SZFFTTL】」には、回答者の「同居の有無(本人)【FFRESIDE】が「本人のみ(ひとり暮らし)」の場合、888(非該当)が代入される。そのため、この集計をするには事前に【SZFFTTL】の 888 を 1 に置換する必要がある。

JGSSでは、家族人数は一時的に自宅を出ている者も含んで数えるが、参考値では除いている。

また、参考値では、20歳未満又は90歳以上のみから構成される世帯を含む。

なお、JGSS-2000・JGSS-2001の「基礎集計表・コードブック」のこの稿では、「同居家族人数【SZFFHERE】の逆数を使用して、家族を単位とする項目の推計の重み付けをしている(JGSS-2002から調査票が変更されているため)。

注11 参考値では、一戸建を「戸建て」に、長屋建及び共同住宅を「集合住宅」に、その他を「その他」に区分。

注12 参考値の調査結果の階級の刻みは 100～200万円、200～300万円、…となっており、JGSSのそれとは異なる。

そのため、参考値では、100～200万円に属する割合の半分を100～150万円に、もう半分を150～200万円に便宜的に配分することで擬似的に刻みを合わせた。

[参考文献]

清水誠, 2001, 「JGSS 第 2 回予備調査 データセットのウエイトについて」 SSJ Data Archive Research Paper Series 14, 東京大学社会科学研究所附属日本社会研究情報センター。

榎田直木, 2003, 「日本版 General Social Surveys JGSS-2001 基礎集計表・コードブック」 東京大学社会科学研究所。

榎田直木, 2004, 「日本版 General Social Surveys JGSS-2002 基礎集計表・コードブック」 東京大学社会科学研究所。

総務省統計局 <http://www.stat.go.jp/>, 「国勢調査」, 「人口推計」, 「労働力調査」, 「社会生活基本調査」, 「住宅・土地統計調査」

内閣府政府広報室 <http://www8.cao.go.jp/survey/index.html>, 「国民生活に関する世論調査」

厚生労働省大臣官房統計情報部 <http://www.mhlw.go.jp/toukei/index.html>, 「国民生活基礎調査」

(佐藤 朋彦)



JGSS 関連の文献

- 安藏伸治, 1999, 「日本版 General Social Surveys (JGSS)の調査方法論上の問題について(5) GSS と JGSS を用いた分析例と課題」『第 72 回日本社会学会大会報告要旨』 p.23.
- 安藏伸治, 2000, 「共通論題 A 情報化時代の人口統計：人口研究発展のための個票レベルのデータの公開」『第 52 回日本人口学会大会』 pp.40-42.
- 安藏伸治, 2001, 「日本版 General Social Surveys (JGSS)と人口学研究への応用」人口学研究会編『人口学研究会紀要』 No.43, p.8.
- 安藏伸治, 2001, 「離婚に関する要因分析：日本版 General Social Surveys (JGSS)第 2 回予備調査を用いて」『第 53 回日本人口学会大会』 p.128.
- 安藏伸治, 2002, 「離婚の要因と背景」『日本人口学会第 54 回大会要旨集』 pp.17-19.
- 安藏伸治, 2002, 「離婚の推移とその要因 アメリカと日本の離婚について」『統計』 10 月号 pp.16-22.
- 安藏伸治, 2003, 「離婚とその要因 わが国における離婚に関する要因分析」大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編『日本版 General Social Surveys 研究論文集[2] JGSS で見た日本人の意識と行動』 pp.25-45.
- 安藏伸治, 2004, 「少子社会の結婚 JGSS-2000, JGSS-2001, および JGSS-2002 を用いて」大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編『日本版 General Social Surveys 研究論文集[3] JGSS で見た日本人の意識と行動』 pp.13-28.
- 青森大学社会学部吉村治正研究室編, 2001, 『青森生活意識調査 第一回調査報告』.
- 青森大学社会学部吉村治正研究室編, 2002, 『青森生活意識調査 第二回調査報告』.
- 同志社大学文学部社会学専攻, 2002, 「2001 年度社会調査実習報告書 社会現象を読み解く JGSS データの二次分析を中心にして」(指導担当：藤本昌代).
- 本田由紀, 2002, 「継続教育訓練経験の国際比較 JGSS-2000 と国際成人識字調査結果より」大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編『日本版 General Social Surveys 研究論文集 JGSS-2000 で見た日本人の意識と行動』 pp.69-80.
- 本田由紀, 2003, 「若年労働市場における非典型雇用の拡大とその背景 JGSS-2000 と JGSS-2001 の統合データを用いて」大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編『日本版 General Social Surveys 研究論文集[2] JGSS で見た日本人の意識と行動』 pp.47-59.
- 本田由紀, 2004, 「高校教育・大学教育のレリバンス」大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編『日本版 General Social Surveys 研究論文集[3] JGSS で見た日本人の意識と行動』 pp.29-44.
- 稲葉太一・岩井紀子, 2000, 「日本版 General Social Surveys (JGSS)の調査方法論上の問題について (2) JGSS 第 2 回予備調査の回収率と欠票の分析」『第 73 回日本社会学会大会報告要旨』 p.26.

- 稲葉太一, 2002, 「全国調査での層化 2 段抽出法における最適な地点数割り当て法 JGSS-2000 の地点数割り当ての評価」大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編『日本版 General Social Surveys 研究論文集 JGSS-2000 で見た日本人の意識と行動』pp.185-191.
- ISHIDA, Hiroshi, 1999, “ Social Science Japan Data Archive and Japanese General Social Surveys, ” Japan Sociologists Network Panel, 94th Annual Meeting of the American Sociological Association.
- ISHIDA, Hiroshi, 2000, “ Doing Social Science Research in Japan: Data Archives and Japanese General Social Surveys, ” 4th Annual Asian Studies Conference Japan.
- 石田浩, 2002, 「世代間移動からみた社会的不平等の趨勢 JGSS-2000 にみる最近の傾向」大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編『日本版 General Social Surveys 研究論文集 JGSS-2000 で見た日本人の意識と行動』pp.17-31
- ISHIDA, Hiroshi, 2003, “ Educational Expansion and Inequality in Access to Higher Education in Japan, ” 98th Annual Meeting of the American Sociological Association August 16-19 2003, Atlanta, USA.
- ISHIDA, Hiroshi, 2003, “ Educational Expansion and Inequality in Access to Higher Education in Japan, ” Research Committee 28 on Social Stratification, International Sociological Association, New York, USA.
- 石田浩, 2003, 「社会階層と階層意識の国際比較」樋口美雄・財務省財務総合政策研究所編『日本の所得格差と社会階層』日本評論社, pp.105-126.
- ISHIDA, Hiroshi, 2003, “ Inequality in Access to Higher Education in Post-war Japan, ” ISS Discussion Paper Series No. F-111, Institute of Social Science, University of Tokyo pp.1-35.
- ISHIDA, Hiroshi, 2003, “ Class Structure, Intergenerational Mobility and Status Consciousness in Japan and Industrial Nations, ” Thematic Lecture Series on East Asia [Theme 3]: Social Inequality, Sungkyunkwan University, Seoul, Korea.
- ISHIDA, Hiroshi, 2004, “ Does Class Matter in Japan? Demographics of Class Structure and Class Mobility in Comparative Perspective, ” Conference on Researching Social Class in Japan, Center for Japanese Studies, University of Michigan, March 20-21, Michigan, USA.
- 石田浩, 2004, 「社会的不平等と階層意識の国際比較」大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編『日本版 General Social Surveys 研究論文集[3] JGSS で見た日本人の意識と行動』pp.149-161.
- 石井将智, 2004, 「人間観と厳罰観について」大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編『日本版 General Social Surveys 研究論文集[3] JGSS で見た日本人の意識と行動』pp.215-226.
- 岩井八郎, 2002, 「加齢と生活保障 JGSS-2000 による高齢者の分析」大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編『日本版 General Social Surveys 研究論文集 JGSS-2000 で見た日本人の意識と行動』pp.45-54.
- 岩井八郎, 2003, 「経験の連鎖 JGSS-2000/2001 による「体罰」に対する意識の分析」大阪

- 商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編『日本版 General Social Surveys 研究論文集[2] JGSS で見た日本人の意識と行動』pp.113-125.
- 岩井紀子, 1999, 「日本版 GSS の第 1 回予備調査を用いた家族測定項目の検討」『第 9 回日本家族社会学会大会報告要旨』pp.82-83.
- 岩井紀子, 1999, 「日本版 General Social Surveys (JGSS)の調査方法論上の問題について(3) Split-Ballot による質問項目の検討」『第 72 回日本社会学会大会報告要旨』p.21.
- 岩井紀子, 2000, 「日本版 General Social Surveys (JGSS)の調査方法論上の問題について (1) JGSS 第 2 回予備調査の目的と方法」『第 73 回日本社会学会大会報告要旨』p.25.
- 岩井紀子, 2000, 「日本版 General Social Surveys (JGSS) 第 2 回予備データによる調査方法論上の検討 謝礼のタイミングの影響および Split-Ballot による質問項目の検討」『日本社会心理学会第 41 回大会発表論文集』pp.118-119.
- 岩井紀子, 2000, 「日本の総合社会調査 Japanese General Social Surveys」佐藤博樹・石田浩・池田謙一編『社会調査の公開データ: 2 次分析への招待』東京大学出版会, pp.83-87.
- 岩井紀子, 2000, 「<プロジェクト概要> 日本版 GSS の構想と経過報告 1999~2003 年度共同研究」『Milepost』第 3 号, pp.1-2.
- 岩井紀子, 2000, 「アメリカにおける公開データを利用した研究と教育の現状と JGSS データのもたらす可能性」,SSJ データ・アーカイブ第 4 回公開セミナー『公開データを利用した研究と教育のあり方: データ・アーカイブと 2 次分析』(11 月 20 日; 東京大学社会科学研究所) SSJ Data Archive Research Paper Series 13, 東京大学社会科学研究所附属日本社会研究情報センター.
- 岩井紀子, 2001, 「<JGSS 発> 第 1 回本調査 (JGSS2000) の実施」『Milepost』第 6 号, pp.5-6.
- 岩井紀子, 2001, 「JGSS プロジェクトの紹介と予備調査の結果から」『中央調査報』No.528, pp.1-4.
- 岩井紀子, 2001, 「日本版 General Social Surveys (JGSS)と家族測定項目 第 1 回予備調査データの検討」『家族社会学研究』第 12 号.
- 岩井紀子, 2001, 「<墓> 意識の多様化の背景 JGSS 第 1 回本調査 (JGSS-2000) のデータ分析を通して」『第 74 回日本社会学会大会報告要旨』p.218.
- 岩井紀子, 2001, 「家族意識についての実証的研究 JGSS-2000 の結果から」大阪商業大学商経学会第 224 回研究発表会『大阪商業大学論集』第 124 号, p.165.
- 岩井紀子・佐藤博樹編, 2002, 『日本人の姿 JGSS にみる意識と行動』有斐閣.
- 岩井紀子, 2002, 「<墓> 意識の多様化の背景 JGSS-2000 データ分析を通して」『大阪商業大学論集』第 124 号, pp.57-72.
- 岩井紀子, 2002, 「生涯学習と余暇」『東大阪市生涯学習情報ニュース』8.
- 岩井紀子, 2003, 「<墓> 意識の多様化の背景 JGSS-2000/2001 のデータ分析を通して」大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編『日本版 General Social Surveys 研究論文集[2] JGSS で見た日本人の意識と行動』pp.163-178.
- 岩井紀子, 2003, 「配偶関係と幸福感の関係から」日本健康心理学会第 16 回大会 会員企画シン

- ボジウム 心と体の健康を創る：QOLの視点から『第16回大会発表論文集』p.55.
- IWAI, Noriko, 2003, “Research Designs for the JGSS,” Thematic Lecture Series on East Asia [Theme 1] Social Surveys in East Asia, Sungkyunkwan University, Seoul, Korea.
- 岩井紀子, 2003, 「JGSS プロジェクト(2)調査方法と調査項目」『統計』11月号, pp.48-55.
- IWAI, Noriko, 2003, “Japanese General Social Surveys: Beginning and Development,” 『JGSS 国際シンポジウム 2003 報告書』(2004) pp.161-184.
- IWAI, Noriko, 2003, “Research Designs for the JGSS,” Thematic Lecture on Japanese and Korean Social Surveys, Institute of Sociology, Academic Sinica, Taiwan.
- 岩井紀子, 2004, 「Japanese General Social Surveys: Beginning and Development, 4th edition」大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編『日本版 General Social Surveys 研究論文集[3] JGSS で見た日本人の意識と行動』pp.241-271.
- 岩井紀子, 2004, 「JGSS プロジェクト(7) JGSS データの活用と展望」『統計』4月号, pp.53-56.
- IWAI, Noriko, 2004, “Japanese General Social Surveys: Beginning and Development,” 36th World Congress, International Institute of Sociology, Beijing, China.
- IWAI, Noriko, 2004, “The Diversification of Attitudes toward Graves : Based on Japanese General Social Surveys (JGSS-2000/2001),” EASS Conference 2004, Sungkyunkwan University, Seoul, Korea.
- IWAI, Noriko, 2004, “Japanese General Social Survey: Beginning and Development,” ZA(Zentralarchiv für Empirische Sozialforschung an der Universität zu Köln) -Information, No.55, pp.99-113.
- 木村雅文, 1999, 「日本版 General Social Surveys (JGSS)の調査方法論上の問題について(2) JGSS 予備調査の目的と方法」『第72回日本社会学会大会報告要旨』p.20.
- 木村雅文, 2002, 「現代日本人の宗教意識 JGSS-2000 からのデータを中心として」大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編『日本版 General Social Surveys 研究論文集 JGSS-2000 で見た日本人の意識と行動』pp.125-134.
- 木村雅文, 2003, 「現代日本人と“家の宗教” JGSS-2000/2001 からのデータを中心として」大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編『日本版 General Social Surveys 研究論文集[2] JGSS で見た日本人の意識と行動』pp.145-162.
- 木村雅文, 2004, 「現代日本の新聞読者層 JGSS-2002 からのデータをもとにして」大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編『日本版 General Social Surveys 研究論文集 [3] JGSS で見た日本人の意識と行動』pp.59-75.
- KOJIMA, Hiroshi, 2001, “The Development of the Japanese General Social Surveys and Its Relevance to Korea,” The Academy of Korean Studies Colloquium.
- 小島宏, 2001, 「選択肢順序による回答格差の規定要因—子どもの性別選好の事例—」日本世論調査協会 2001 年度研究大会.
- KOJIMA, Hiroshi, 2001, “Determinants of Japanese Attitudes toward Fertility and Policy Interventions: A Comparative Analysis of the IPP 1990/1995 Surveys and the JGSS-2000.” 2001 Second Annual Meeting of the Population Association of Korea Yonsei University, Seoul, Korea.

- 小島宏, 2002, 「選択肢提示順による性別選好規定要因の相違」『よろん・日本世論調査協会報』89号, pp.13-16.
- KOJIMA, Hiroshi, 2002, “Who Are More Likely to Make a Neutral Choice in Japan? : The Case of Opinion about Non-Obligation to Have Children After Marriage.” International Conference on Improving Surveys (ICIS 2002), 25-28 August 2002, University of Copenhagen, Denmark.
- 小島宏, 2002, 「一般的理想子ども数の規定要因 人口問題意識調査(1990/1995)とJGSS-2000の比較分析」『第75回日本社会学会大会報告要旨』p.231.
- KOJIMA, Hiroshi, 2003, “Determinants of Japanese Attitudes toward Children” Seminar on Japanese Marriage and Fertility and Japanese Attitude towards Children, Institute of Policy Studies, Singapore.
- 小島宏, 2003, 「子どもに関する意識の規定要因 人口問題意識調査(1990/1995)とJGSS-2000/2001の比較分析」大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編『日本版 General Social Surveys 研究論文集[2] JGSS で見た日本人の意識と行動』pp.1-24.
- KOJIMA, Hiroshi, 2003, “Determinants of Attitudes toward Children in Japan: An Analysis of Split-Ballots in the JGSS.” Paper presented at the 54th Session of the International Statistical Institute, 13-20 August 2003, Berlin, Germany.
- KOJIMA, Hiroshi, 2003, “Determinants of Attitudes toward Children: A Comparative Analysis of the JGSS-2000/2001 and the Taiwan Social Change Survey 2001,” Max Planck Institute for Demographic Research Seminar, Rostock, Germany.
- 小島宏, 2003, 「中立的回答選択の規定要因 JGSS 予備調査 Split Ballot の分析」2003年度日本世論調査協会研究大会, 9p.
- 小島宏, 2004, 「子どもに関する意識の規定要因 JGSS-2000/2001/2002 と台湾社会変遷基本調査2001の比較分析」大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編『日本版 General Social Surveys 研究論文集[3] JGSS で見た日本人の意識と行動』pp.1-11.
- 小島宏, 2004, 「中立的回答選択の規定要因—JGSS 予備調査 Split Ballot の分析—」『よろん(日本世論調査協会報)』第93号, pp.11-15.
- KOJIMA, Hiroshi, 2004, “Determinants of Gender Preference for Children in Japan: A Comparison with Korea,” Institute of Sociology, Chinese Academy of Social Sciences (ed.), 36th World Congress of International Institute of Sociology Abstracts (Papers Presented in Sessions), pp.82-83.
- KOJIMA, Hiroshi, 2004, “Determinants of Attitudes toward Children in Japan and Taiwan: A Comparative Analysis of JGSS-2000/2001/2002 and TSCS-2001,” Institute of Sociology, Chinese Academy of Social Sciences (ed.), 36th World Congress of International Institute of Sociology Abstracts (Papers Presented in Sessions), pp.101-102.
- 小島宏, 2004, 「社会調査による疫学的研究の可能性 - JGSS-2002 を用いたアレルギー性疾患要因分析」『2004年度統計関連学会連合大会講演報告集』pp.255-256.
- 小島宏, 2004, 「日本・台湾・韓国における子どもに対する意識の規定要因」『第14回日本家族

- 社会学会大会報告要旨』 pp.38-39.
- 松谷満, 2002, 「宗教性と社会意識 キリスト教信者アンケート調査を事例に」『ソシオロジ』第 47 巻 1 号, pp.91-108.
- 松谷満, 2004, 「社会意識の規定因としての宗教 「信者」層・「家の宗教」層・「無宗教」層の比較」大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編『日本版 General Social Surveys 研究論文集[3] JGSS で見た日本人の意識と行動』 pp.187-198.
- 中尾啓子, 1999, 「日本版 General Social Surveys (JGSS)の調査方法論上の問題について (4) 国際比較上の問題点 (GSS との比較)」『第 72 回日本社会学会大会報告要旨』 p.22.
- 中尾啓子, 2001, 「階層帰属意識と生活意識」『日本行動計量学会第 29 回発表論文抄録集』 pp.38-39.
- 中尾啓子, 2002, 「地位達成過程における転職 JGSS-2000 調査データを用いての検討」大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編『日本版 General Social Surveys 研究論文集 JGSS-2000 で見た日本人の意識と行動』 pp.1-16.
- 中尾啓子, 2002, 「選択肢の選択: 日米調査データにおける職業価値観の比較から得られた知見」『日本行動計量学会第 30 回大会発表論文抄録集』 pp.352-353.
- 中尾啓子, 2002, 「階層帰属意識と生活意識」『理論と方法』 Vol.17, No.2, pp.135-149.
- 中尾啓子・池田謙一・安野智子, 2003, 「JGSS-2003 ネットワークモジュールに向けて 予備調査の結果報告」大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編『日本版 General Social Surveys 研究論文集[2] JGSS で見た日本人の意識と行動』 pp.193-232.
- 西川真規子, 2002, 「夫婦の労働供給に関する一考察 JGSS-2000 データによる検討」大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編『日本版 General Social Surveys 研究論文集 JGSS-2000 で見た日本人の意識と行動』 pp.33-44.
- 西村幸満, 2001, 「書評『社会調査の公開データ: 2 次分析への招待』」『ESTRELA』(4 月), pp.58-59.
- 西村幸満・石田浩, 2001, 「JGSS-2000 調査 (2000 年 11 月) 職業・産業コーディングインストラクション」SSJ Data Archive Research Paper Series 18, 東京大学社会科学研究所附属日本社会研究情報センター.
- 西村幸満, 2002, 「JGSS-2000 を利用した講義分析 - 3 大学 (学部) 間の比較 - 」『第 75 回日本社会学会大会報告要旨』 p.196.
- 西村幸満, 2002, 「就業者における所得関数の計測 JGSS-2000 からみた日本の雇用システムの側面」大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編『日本版 General Social Surveys 研究論文集 JGSS-2000 で見た日本人の意識と行動』 pp.55-68.
- 西村幸満, 2003, 「自営業: 就業選択と所得関数の推計 JGSS-2000 と JGSS-2001 を利用して」大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編『日本版 General Social Surveys 研究論文集[2] JGSS で見た日本人の意識と行動』 pp.61-74.
- 西村幸満, 2004, 「収入決定における教育、職業、役職の効果 JGSS データにみる長期雇用存続の検証」大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編『日本版 General Social Surveys 研究論文集[3] JGSS で見た日本人の意識と行動』 pp.135-147.

- 西村幸満, 2004, 「2世代内初大学入学者に生じる格差(1) - 個票データを用いた因果モデルの時点間比較 - 」関西国際大学高等教育研究所『高等教育研究叢書』No.5, pp.1-17
- 大橋正彦, 2004, 「JGSS-2002 データにみるわが国消費者のエコ諸行動とその規定因」大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編『日本版 General Social Surveys 研究論文集 [3] JGSS で見た日本人の意識と行動』pp.93-107.
- 大橋正彦, 2004, 「JGSS-2002 年データによる持続可能な価格政策に関する実証研究」大阪商業大学商経学会『大阪商業大学論集』第133号, pp.25-47.
- 大井方子, 2000, 「日本版 General Social Surveys (JGSS)の調査方法論上の問題について(5) 情報化と所得格差と学校教育: JGSS データを用いて」『第73回日本社会学会大会報告要旨』p.29. 大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編, 2000,
『日本版 General Social Surveys (JGSS)第1回予備調査基礎集計表・コードブック』.
大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編, 2001,
『日本版 General Social Surveys (JGSS)第2回予備調査基礎集計表・コードブック』.
大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編, 2002,
『日本版 General Social Surveys JGSS-2000 基礎集計表・コードブック』.
大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編, 2003,
『日本版 General Social Surveys JGSS-2001 基礎集計表・コードブック』.
大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編, 2004,
『日本版 General Social Surveys JGSS-2002 基礎集計表・コードブック』.
- 大澤美苗, 2001, 「データの信頼性に関する実務的留意点と使いやすいデータへの配慮」『第74回日本社会学会大会報告要旨』p.192.
- 大澤美苗, 2004, 「JGSS プロジェクト(5)海外の社会調査: 米国とオーストラリア」『統計』2月号, pp.52-59.
- 大澤美苗, 2004, 「JGSS プロジェクト(6)海外の社会調査: 韓国・中国・台湾」『統計』3月号, pp.55-61.
- 大澤美苗, 2004, 「JGSS 国際シンポジウム 2003 <報告>」『Milepost』第11号, pp.9-11.
- 大澤美苗, 2004, 「JGSS の表彰 <報告>」『Milepost』第11号, p.12
- 大澤美苗, 2005, 「第2期 JGSS プロジェクトの構想」『Milepost』第13号, pp.1-2
- 佐藤博樹, 1999, 「日本版 General Social Surveys (JGSS)の調査方法論上の問題について(1) JGSS の目的と意義」『第72回日本社会学会大会報告要旨』p.19.
- SATO, Hiroki, 2000, "The Japanese General Social Survey: Aims and Rational", Social Science Japan, No.19, pp.27-29.
- 佐藤博樹, 2000, 「データアーカイブと『実証的』な社会科学的研究」『ESTRELA』(6月), pp.2-6.
- 佐藤博樹・石田浩・池田謙一編著, 2000, 『社会調査の公開データ: 2次分析への招待』東京大学出版会.
- 佐藤博樹, 2001, 「日本版 GSS と社会科学的研究」『よろん・日本世論調査協会報』87号, pp.5-9.
- 佐藤博樹, 2003, 「JGSS の授業への利用: 日本社会学会での報告・議論を参考に」大阪商業大学

- 比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編『日本版 General Social Surveys 研究論文集[2] JGSS で見た日本人の意識と行動』 pp.233-236.
- 佐藤香, 2004, 「JGSS-2002 にみる働きかたの多様化・雇用条件・職業観」大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編『日本版 General Social Surveys 研究論文集[3] JGSS で見た日本人の意識と行動』 pp.109-120.
- 重松洋司・谷岡一郎, 2000, 「男性的文化とギャンブリング/ゲーミング行動 麻雀、囲碁、宝くじの比較研究を中心として」『第73回日本社会学会大会報告要旨』 p.192.
- 重松洋司・谷岡一郎, 2001, 「男性的文化(マッチョ・カルチャー)と麻雀 特に囲碁および宝くじとの比較研究を中心として」『Gambling & Gaming』 pp.15-35.
- 島田貴仁, 2004, 「JGSS による犯罪リスク知覚と犯罪被害の測定 他の犯罪被害調査との比較」大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編『日本版 General Social Surveys 研究論文集[3] JGSS で見た日本人の意識と行動』 pp.227-240.
- 清水誠, 2001, 「JGSS 第2回予備調査 データセットのウエイトについて」 SSJ Data Archive Research Paper Series 14, 東京大学社会科学研究所附属日本社会研究情報センター.
- 清水誠, 2001, 「JGSS 第1回本調査における比推定の試み」『第74回日本社会学会大会報告要旨』 p.193.
- 清水誠, 2002, 「所得が出生に及ぼす影響 JGSS-2000 への Butz and Ward Model の適用」大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編『日本版 General Social Surveys 研究論文集 JGSS-2000 で見た日本人の意識と行動』 pp.149-158.
- 篠崎武久, 2004, 「非就業・非在学・非求職中の若年無業者(NEET)に関する一考察 日本版総合社会調査(JGSS)から見る NEET、失業者、就業者の比較」大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編『日本版 General Social Surveys 研究論文集[3] JGSS で見た日本人の意識と行動』 pp.121-134.
- 篠崎武久, 2004, 「非就業・非在学・非求職中の若年無業者(NEET)に関する一考察」日本経済学会 2004 年度秋季大会報告論文(2004 年 9 月 25 日、於岡山大学).
- 杉田陽出・岩井紀子, 2000, 「日本版 General Social Surveys (JGSS) の調査方法論上の問題について (3) Split-Ballot による質問項目の検討」『第73回日本社会学会大会報告要旨』 p.27.
- 杉田陽出, 2001, 「日本人のペットに対する意識とその傾向 日本版 General Social Surveys (JGSS) 第2回予備調査をもとに」『ヒトと動物の関係学会第7回学術大会予稿集』 p.24.
- 杉田陽出, 2001, 「コミュニケーション相手としてのペットの存在感に関する一調査 日本人のペットに対する意識とその傾向」『日本コミュニケーション学会第31回年次大会 大会プログラム』 p.22.
- 杉田陽出, 2002, 「日本人のペットの存在感に関する一考察: 日本版 General Social Surveys (JGSS) 第2回予備調査のデータを基に」『大阪商業大学論集』第124号, pp.73-86.
- 杉田陽出, 2002, 「同居世帯人数にみるペットの存在感: 同居している子どもの有無を中心として」『ヒトと動物の関係学会第8回学術大会予稿集』 p.45.

- 杉田陽出, 2002, 「JGSS-2000 のデータにみる同居世帯人数がペットの評価に及ぼす影響 同居している子どもの有無の観点から」大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編『日本版 General Social Surveys 研究論文集 JGSS-2000 で見た日本人の意識と行動』 pp.135-147.
- 杉田陽出, 2002, 「『子ども』としてのペットの存在感に関する一考察：同居している子どもの有無と年齢の観点から」『日本コミュニケーション学会第 32 回年次大会 大会プログラム』p.30.
- 杉田陽出, 2002, 「日本人のペットの飼育時間に影響を及ぼす要因について：飼育者の属性を中心として」『大阪商業大学論集』第 126 号, pp.51-64.
- 杉田陽出, 2003, 「犬の飼育と犬に対する愛着度が飼い主の身体的健康と精神的健康に及ぼす効果 JGSS-2001 のデータから」大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編『日本版 General Social Surveys 研究論文集[2] JGSS で見た日本人の意識と行動』 pp.127-143.
- 杉田陽出・岩井紀子, 2003, 「JGSS プロジェクト(3) 測定尺度と選択肢」『統計』12 月号, pp.49-56.
- 杉田陽出, 2004, 「JGSS-2000 と JGSS-2001 のデータに見る犬の飼い主の健康状態」『大阪商業大学論集』第 132 号, pp.101-122.
- 杉田陽出, 2004, 「英語の学習経験が日本人の英会話力に及ぼす効果：JGSS-2002 のデータから」大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編『日本版 General Social Surveys 研究論文集[3] JGSS で見た日本人の意識と行動』 pp.45-57.
- 高橋和子, 2000, 「日本版 General Social Surveys (JGSS)の調査方法論上の問題について (4) 産業・職業コーディング自動化支援システム」『第 73 回日本社会学会大会報告要旨』 p.28.
- 高橋和子, 2002, 「JGSS-2000 における職業・産業コーディング自動化システムの適用」大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編『日本版 General Social Surveys 研究論文集 JGSS-2000 で見た日本人の意識と行動』 pp.171-183.
- 高橋和子, 2002, 「職業・産業コーディング自動化システムの活用」『情報処理学会自然言語処理研究会 NL-147-8』 pp.47-53.
- 高橋和子, 2002, 「職業・産業コーディング自動化システムの活用」『言語処理学会第 8 回年次大会 発表論文集』 pp.491-494.
- 高橋和子, 2003, 「JGSS-2001 における職業・産業コーディング自動化システムの適用」大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編『日本版 General Social Surveys 研究論文集[2] JGSS で見た日本人の意識と行動』 pp.179-192.
- 高橋和子, 2003, 「機械学習による職業コーディング ルールによる自動コーディングシステムとの比較」『第 36 回数理社会学会大会 研究報告要旨集』 pp.68-71.
- 高橋和子, 2004, 「職業コーディングにおける ROCCO システムと SVM の組み合わせ」大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編『日本版 General Social Surveys 研究論文集 [3] JGSS で見た日本人の意識と行動』 pp.163-174.
- 高橋和子・高村大也・奥村学, 2004, 「機械学習とルールベースによる職業コーディング」『情報処理学会自然言語処理研究会 NL-159-9』 pp.53-60.

- 高橋和子・高村大也・奥村学, 2004, 「機械学習とルールベースの組み合わせによる職業コーディング」『言語処理学会第 10 回年次大会 発表論文集』 pp.737-740.
- 高橋和子・須山敦・村山紀文・高村大也・奥村学, 2004, 「職業コーディング支援システム (NANACO) の開発」『第 37 回数理社会学会大会 研究報告要旨集』 pp.20-23.
- 高橋和子・高村大也・奥村学, 2004, 「ルールベース手法と機械学習による自由回答の分類 - 職業コーディング自動化の方法」『理論と方法』 Vol.19 No.2 pp.177-196.
- 高山育子, 2002, 「就学前教育の制度化と「三歳児神話」 JGSS-2000 データによる規定要因分析」大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編『日本版 General Social Surveys 研究論文集 JGSS-2000 で見た日本人の意識と行動』 pp.81-105.
- 田辺俊介, 2001, 「外国人への排他性と接触経験」『社会学論考』第 22 号.
- 田辺俊介, 2004, 「国別好感度から見る「日本人」の世界認知 - JGSS 第一次予備調査を用いて - 大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編『日本版 General Social Surveys 研究論文集[3] JGSS で見た日本人の意識と行動』 pp.199-213.
- 谷岡一郎, 2000, 『「社会調査」のウソ リサーチ・リテラシーのすすめ』文藝春秋.
- 谷岡一郎, 2000, 「日本版 General Social Surveys (JGSS) 計画の進捗状況報告と今後の発展可能性について」『日本犯罪社会学会第 27 回大会報告要旨集』 pp.59-61.
- 谷岡一郎, 2002, 「将棋を好む人、囲碁を好む人 どう違うのか、なぜ違うのか / 『余暇活動における代替行動選択』仮説の検証」『Gambling & Gaming』 vol.4, pp.1-14.
- 谷岡一郎, 2002, 「宝くじは社会的弱者への税金か? JGSS-2000 データによるナンバーズ・ミニロトとの比較研究: 「Friedman=Savage モデル」の日本における検証を兼ねて」大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編『日本版 General Social Surveys 研究論文集 JGSS-2000 で見た日本人の意識と行動』 pp.107-124.
- 谷岡一郎, 2003, 「マッチョ・カルチャーと犯罪被害経験 JGSS-2001 データによるルーティーン・アクティビティ・セオリーの検証: 暴行、空き巣、強盗の比較を兼ねて」大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編『日本版 General Social Surveys 研究論文集[2] JGSS で見た日本人の意識と行動』 pp.93-112.
- 谷岡一郎・岩井紀子, 2003, 「JGSS プロジェクト(1)誕生とその背景」『統計』10月号, pp.47-54.
- 谷岡一郎, 2004, 「カジノ合法化に対する日本人の意識 JGSS-2002 データによる地域差、都市化レベル、そして社会的属性の研究」大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編『日本版 General Social Surveys 研究論文集[3] JGSS で見た日本人の意識と行動』 pp.77-92.
- 谷岡一郎・大澤美苗, 2004, 「JGSS プロジェクト(4) 調査方法の国際比較」『統計』1月号, pp.47-54.
- 東洋大学社会学部社会調査室, 2002, 「2001 年度社会調査および実習 21 調査報告書 家族・ジェンダー関係についての社会学的考察」(担当教員: 西村純子).
- 東洋大学社会学部社会調査室, 2002, 「2001 年度社会調査及び実習 31 調査報告書 社会階層と社会的ネットワーク」(担当教員: 竹之下弘久).

- 保田時男, 2004, 「大規模サンプルに対する一般化² 適合度検定 JGSS データへの適用例」
大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編『日本版 General Social Surveys
研究論文集[3] JGSS で見た日本人の意識と行動』pp.175-186.
- 保田時男, 2004, 「一般化² 適合度検定の可能性 大規模サンプルの共有公開データが引き起こ
す問題への対処」『第 37 回数理社会学会大会研究報告要旨集』pp.14-17.
- 安野智子・池田謙一, 2002, 「JGSS-2000 にみる有権者の政治意識」大阪商業大学比較地域研究
所・東京大学社会科学研究所編『日本版 General Social Surveys 研究論文集 JGSS-2000 で見
た日本人の意識と行動』pp.81-105.
- 安野智子, 2003, 「JGSS-2001 にみる有権者の政治意識」大阪商業大学比較地域研究所・東京大
学社会科学研究所編『日本版 General Social Surveys 研究論文集[2] JGSS で見た日本人の意識
と行動』pp.75-91.

データの公開状況と入手方法

< プロジェクト第 2 期における JGSS データ公開の方針 >

JGSS の調査は日本語で実施され、調査票をはじめ調査実施のための書類はすべて日本語で記述されています。データセットや基礎集計表・コードブックなども日本語を使用する研究者を念頭に、2003 年度までは日本語のみで作成されていました。JGSS ではこれからも日本語で調査を実施しますが、国際比較分析が重要なポイントであるプロジェクト第 2 期(2004 年度～2008 年度)では、分析に必要なデータセットや資料を日本語だけでなく、英語版でも作成することになりました。

JGSS では、2004 年末までは日本語版のデータセットのみを公開していましたが、今後日本語だけでなく、英語でもデータセットと分析用参考資料を作成し、日本や海外のデータ・アーカイブに寄託する方針です。また、海外のデータ利用者への便宜を図るため、JGSS のホームページでは英語での発信内容をさらに充実させていきます。

< 日本語版データセットの公開 >

第 4 回本調査 (JGSS-2003) の個票データ (日本語版) の一般公開は 2005 年 3 月に始まりました。研究者や院生は、東京大学社会科学研究所附属日本社会研究情報センターの SSJ データ・アーカイブから、日本語版の個票データセットを入手することが可能です。また、JGSS のホームページからも JGSS-2003 の基礎集計データを発信しています。

JGSS の調査データは、基本的に調査実施の約 1 年半後に公開されます。1999 年に実施した 2 回の予備調査のデータ、および 2003 年までに毎年 1 回実施された 4 回の本調査のデータ(日本語版)は、SSJ データ・アーカイブから公開されています。このうち JGSS-2000 のデータセット(日本語版)は、2004 年 7 月から米国の ICPSR (Inter-university Consortium for Political and Social Research) から提供され、またドイツの ZA (Zentralarchiv für Empirische Sozialforschung, Universität zu Köln) も寄託されています。

< 英語版データセットの公開 >

JGSS-2000/2001/2002 の英語版の個票データセットは、2005 年 2 月末に、また JGSS-2003 の英語版データセットは 2005 年 3 月末に、SSJ データ・アーカイブ、ICPSR、および ZA に寄託されました。利用者には、英語で記述した調査の方法、抽出の方法、ウェイトなどの情報や分析参考用の英語版調査票が提供されています。

< 個票データの入手方法 >

JGSS の個票データは、学術目的であれば、大学や研究機関の研究者、大学院生、または教員の指導を受けた大学生が入手することができます。また、教育目的で教員が入手することも可能

です。

分析目的のため入手されたデータセットには使用期限はありません。しかし、教育目的の利用の場合は、利用状況を把握するためデータセットの使用期限は1年に限定されています。

データの修正は JGSS のホームページをご覧ください。ダウンロード可能な SPSS のシンタックスで提供されています。

以下は JGSS 個票データセットが寄託されているデータ・アーカイブのホームページです。

SSJ データ・アーカイブ (<http://ssjda.iss.u-tokyo.ac.jp/>)

ZA (<http://www.gegis.org/en/za/>)

ICPSR (<http://www.icpsr.umich.edu/>)*

*ICPSR 国内利用協議会の会員機関に所属する研究者は、各所属機関の定める手順によりますが、ICPSR の HP から直接ダウンロードすることも可能です。詳細については所属機関の担当部署にお問い合わせください。

これらのアーカイブから提供されるデータは基本的には日本語版 SPSS (エス・ピー・エス・エス株式会社) による sav 形式、または por 形式ですが、希望者は SSJ データ・アーカイブからテキスト形式のデータを入手することが可能です。

それぞれのアーカイブにより誓約の内容は多少違いますが、データ利用者には、学術目的または教育目的以外に利用しないこと、個別データの秘密保護、データを第三者に再提供しないこと、出典の明記、利用期限終了後の対処などについての誓約事項の厳守が義務づけられます。また、それぞれ定められた acknowledgement がありますので、論文などを執筆される際は、出典の明記をお願いいたします。

< SSJ データ・アーカイブからのデータセット入手手順 >

以下に、東京大学社会科学研究所附属日本社会研究情報センターの SSJ データ・アーカイブから JGSS 個票データセットを入手する具体的な手順を記します。

まず、SSJ データ・アーカイブのホームページの「個票データの利用」の項目から「利用条件」をご覧ください。

変数名の照合、無回答・非該当の扱いや多重回答の処理などの詳細については「データ形式」の項目をご覧ください。

データ利用の申請は、「利用手続」の項目の手順に沿って行なって下さい。一連の JGSS 調査のうち、各調査の概要については、「収録調査の検索」ページをご利用下さい。どの項目に「JGSS」を入力しても JGSS 調査一覧を検索することができます。また、SSJ データ・アーカイブのトップページの「リンク集 国内 日本版 General Social Surveys JGSS」から JGSS 調査一覧に飛ぶこともできます。JGSS 調査一覧から各調査の概要や調査票を検討し、利用を希望する JGSS 個票データを決め、調査番号を控えて下さい。

申請書は「利用申請書」からダウンロードし、先に控えておいた調査番号などの必要事項を

記入して下さい。申請者には、学術目的または教育目的以外に利用しないこと、個別データの秘密保護、データを第三者に再提供しないこと、出典の明記、利用期限終了後の対処などについての誓約事項の厳守が義務づけられます。申請書に署名・押印して、これらを厳守することを誓約して下さい。申請者以外に利用者がある場合は、すべての共同利用者の自署・押印が必要となりますので、ご注意ください(教育目的で利用する場合、授業に参加する学生も「共同利用者」となります)。

申請書は記録用の CD-R などの磁気媒体及び切手を貼った返信用封筒を同封のうえ、SSJ データ・アーカイブまでご郵送下さい。データセットは、基本的に無料で提供されますが、データセットを記録する磁気媒体と郵送料を申請者に負担していただいております。詳細は「利用手続」と「返信用封筒に関する補足」をご覧ください。

SSJ データ・アーカイブが利用申請書を受領してから個票データが提供されるまでには、通常 1 ヶ月を要します。利用承認後、磁気媒体に焼き付けた個票データセットと、コードブック(PDF ファイルまたはハードコピー)をお届けします。コードブックには、調査の目的、方法、回収率・欠票の分析、JGSS 関連の文献、抽出地点リスト、GSS・世論調査との対応表など、データの分析に不可欠な情報が掲載されています。

なお、個票データセットを利用して二次分析の結果を発表する際には、必ず CD-R 内の Readme ファイルをご覧ください、出典を明記して下さい。

研究目的の場合には、データの利用期限はありません。データを利用して論文などを執筆・発表された場合は、そのつど、HP からダウンロードした利用報告書に論文などのコピー 2 部を添え、SSJ データ・アーカイブに提出してください。

教育目的の利用の場合、利用期限は、データが提供されてから 1 年間です。利用期限終了後は、個票データを消去し、ダウンロードした利用報告書を SSJ データ・アーカイブに提出することが義務づけられています。研究目的の場合と同様、発表物がある場合はコピー 2 部を添えて利用報告書を提出してください。

< JGSS ホームページと調査情報の検索方法 >

JGSS のホームページ (<http://jgss.daishodai.ac.jp>) からは、JGSS の目的・意義・概要、関連文献、ねらいと抽出方法、調査項目、回収率の分析、プロジェクト委員会メンバーなどの情報のほか、JGSS 調査の単純集計データが発信されています。このサイトから、基礎集計表・コードブックに掲載されている度数分布を時系列に見ることができます。

集計データの検索は、Subject Index (事項索引) から興味のある変数名を選んでクリックして下さい。見たいデータにリンクしています。変数名がすでに判明している場合は、変数名索引(アルファベット順)から変数名を探して下さい。また JGSS Site Search からは、JGSS ホームページ内すべての語句の検索が可能です。

なお、基礎集計表・コードブックの訂正や個票データの修正も随時発信していますので、データ利用者はホームページから最新の情報を入手することをお勧めします。

JGSS のホームページからは、現在、JGSS-2000/2001/2002/2003 の 4 つの調査の調査情報と基礎集計を発信中で、今後調査を重ねるごとに、新しい情報・データを追加していく予定です。

また、日本語版および英語版の JGSS-2000/2001/2002/2003 の調査票は、「質問紙法にもとづく社会調査データベース」である SRDQ (Social Research Database on Questionnaires : <http://srdq.hus.osaka-u.ac.jp/>) にも寄託され、キーワードで調査項目や設問を検索することが可能です。同様に、SSJ データ・アーカイブと ICPSR のホームページからは、設問に含まれる単語や調査項目で調査名を検索することが可能です。

< ICPSR および ZA の JGSS データセット利用者へのお願い >

データの利用状況を把握するため、JGSS データを使って論文などを発表された場合は、メール添付、または郵送にて、コピーを一部下記までお送りください。

〒577-8505 東大阪市御厨栄町 4 丁目 10 - 1

大阪商業大学 比較地域研究所

JGSS 事務局

Tel: 06-6785-6013 Fax: 06-6785-6013

E-mail: jgss@daishodai.ac.jp

(大澤 美苗)

. JGSS-2003 基礎集計・コード表

変数名作成のガイドライン

JGSS に含まれる各質問項目には変数名がつけられているが、これらの変数名は以下の方針に従って決定した。

- ・変数名は GSS と同じく、SPSS や SAS などの統計プログラムで使用するを容易にするため、アルファベットで始まる 8 文字以内とする。アルファベットと数字は使用するが、それ以外（ひらがな、漢字など）は使用しない。
- ・質問の用語や選択肢が、時代とともに変化することは避けられない。それゆえ変数名はこれらの変化を反映できるものでなくてはならない。よって伝統的なわかりやすさよりも、よりシステムティックに分別することを優先する。最も伝統的でわかりやすい変数名は、どちらかといえば、研究者が操作した後の最終形として使用するために、あえて使わない。例えば社会階層を表す「STATUS」という変数は、わかりやすい変数名である。しかし特定の質問項目の変数名として「STATUS」という名称は使用すべきではない。なぜなら、1.常に同じ質問で「STATUS」が測定されるとは限らない（実際に「STATUS」を計測する質問は、JGSS 内で複数個存在する）2.質問の用語や選択肢が後に変化する可能性がある、3.各研究者の定義や研究目的に従って「STATUS」という変数を最終形として作る場合に、既に同じ名称の変数が存在すると混乱する、からである。
- ・時間軸および地理的条件を超えて定義の明確なもの、例外として伝統的でわかりやすい変数名を使用する（例、「SEX」「AGE」）。

以上の方針に従い、JGSS では変数名の決定において、以下のような基本ルール（ガイドライン）を採用した。

- (1) 用語は、余裕があればスペルのすべてを書くことにするが、略語化する場合はなるべく言葉の骨格を残すように（子音を中心として）2~3 文字に短縮する。
- (2) 検索した場合に同じ形態の質問がなるべくまとめて出てくるように、前半（冒頭）部はその質問の形態を表すコードを用いる。
- (3) 2 種類以上の形態コードが重複するときは、次の優先順位に従う。
 1. 質問内容の対象人物.....表 1「対象人物コード」を参照
 2. 質問形態.....表 2「質問形態コード」を参照
- (4) 変数名中で数字を使用する場合は次のようなケースである。
 1. 「19」は「teens」を、「15」は「15 歳」を表す。
 2. 冒頭の「H」「NH」もしくは「FF」に続く数字は、家族リストの何番目の人かを表す。「CC」に続く数字も同様に、子どもリストの何番目の子どもかを表す。
 3. 上記以外のケースで、前半（4 文字目まで）に出る数字は、通常、選択肢の数（「わからない」/「無回答」/「その他」などを除く）を表す。ただし、二者択一、また

は「わからない」を含む三者択一の場合、数字を表記していないことがある。

4. 数字の次に「Y(R)」、「M(O)」、「D(Y)」、「H(R)」が続く時は、それぞれ「年」、「月」、「日」、「時間」を表す。
 5. 末尾に書かれた数字は「特定年齢、年代」を表すもの以外では、単に類似変数と区別するものである（通常数字の大きいものが、文言などが変化したあとの新しい変数である）。
 6. 「2」は特に「to」、「too」、「two」などの代用として使用するケースがある。
- (5) 余裕がある場合、末尾に「W」、「X」、「Y」、「Z」をつけて、他の類似変数を表現することがある。それ以外に類似変数を区別するのは、数字と他のアルファベット（例、A、B、C...）である。末尾につける文字は特に決められたルールはなく、区別していることがよくわかるように任意に決定される。
- (6) 用語の短縮、略語化（abbreviation）は次のルールに従う。
1. 重複を避け、わかりやすさを優先する。
 2. 多くとも5文字、なるべく4文字以内にする。
 3. 重要な子音を中心に構成するが、文字数的に可能なら最初の母音（もしくは一連の母音群）を加える（表3「略語（例）」を参照）。

（谷岡 一郎）

表 1：対象人物コード

「あなたの配偶者は...」「あなたの父親のかつての...」など、回答者以外の人物に関する質問の場合、次の 1～3 文字でスタートする変数名を用いる。従ってこれら以外のものは、すべて回答者に関する質問の変数である。

SS	spouse/配偶者
PP	papa/父
MM	mama/母
BS	boss/上司
STF	staff/部下
H	household list の人 (続く数字が何番目の人かを表す)
NH	not here/不在の人 (続く数字が何番目の人かを表す)
FF	family/家族/夫婦/世帯 家族リストの人 (続く数字が何番目の人かを表す)
CC	children/子供 子どもリストの人 (続く数字が何番目の人かを表す)

表 2:質問形態コード

次の 1～3 文字でスタートする質問は、説明のような形態の変数名であることを表す。

APP	appropriate/理想
BD	budget/政府支出
DO	(通常)～を行う/～を持っている
EU	English usage/英語の使用
FA	症状がある(家族)
FQ	frequency/頻度
HA	症状がある(本人)
IM	importance/重要度
LK	like/好感度
MEM	member/所属/参加
MS	学校の意義
NP	newspaper/読んでいる新聞
O/OP	opinion/考え
Q	賛否
RR	役割分担
ST	satisfaction/満足度
SZ	size/サイズ/大きさ/数/広さ
TP	type/タイプ/種類
TR	trust/信頼度
WH	who/誰
WHN	when/いつ
WL	will/～するつもり/～の予定
X	experience/経験
X/XX	具体的記述

表 3：略語（例）

A	after/後で または、アレルギーなどの疾患
ACCT	account/家計管理
ACDM	academician/学者
AGE	age/年齢
BD	bad/悪い/悪
BEAT	beaten/battered/暴行
BORN/BRN	born/出生
BRE/BROE	elder brother/兄
BRY/BROY	younger brother/弟
CGMN	congressman/国会議員
CLB	club/クラブ/会
CLEAN/CLN	cleaning/掃除
CLTR	culture/文化
CMPL	complicated/複雑
CMTRY/CMTR/CM	cemetery/墓
CNSTR	construction/土木建築
CNTRCT/CTRT	contract/契約
COOK/CK	cook/食事の用意
CORP	corporation/大企業
CT	court/裁判所
D/DY	day/日
DD	doctor/医者
DEFNS/DEF	defense/防衛/自衛隊
DNR	dinner/夕食
DTH	death/死
DV/DVC/DIV	divorce/離婚
E/ENG	english/英語
ECN	economy/経済（状態）
ED/EDUC	education/教育
EL	election/elect/投票/選挙
ENV	environment/環境
ETC	etc/その他
EV	evil/悪

EX	expenditure/支出
FN/FNR	foreigner/外国人
FR/ FRI	friend/友人
FST	first/最初の
GD	good/良い/善
GNR	generation/世代
GOV/GV	government/政府
GP	group/団体
H/HR	hour/時間
HAPP	happy/幸福な
HEAD	head/世帯主
HH	husband/夫
HI	high/高い
HLLO	hello/挨拶
HLP/HP	help/助ける
HLTH	health/健康
HS	high school/高校
HSPL	hospital/病院
HSWK	housework/家事
IN/INCOM/INCM/INC	income/収入
INCR/IC	increase/増加
INDEP	independent/独立
INTRG	interesting/興味
JOB/JB	job/仕事/働く
JV	juvenile/青少年
L/LIVE	live/生存している
LG	large/大きい/多い
LRN	learn/習う
LST	last/最後の
LVL/LEV	level/レベル/階層
M/MO	month/月
MD	medical service/医療/介護
MG	marriage/結婚
MK/MARK	mark/印がついている/記述がある
MN	man/男性/男

NP/NEWSP/NWSP	newspaper/新聞
NM/NUM	number/数
NO	no/否定/なし
NONE	none/何もない
PAR	parents/親
PAY	pay/給与/支払い
PL	place/場所
PL/PLT	political/politics/政治(的)
PLP/PLPTY	political party/政党
PORN	pornography/ポルノ
PROS	prostitution/売春
PS	position/地位
PT	pet/ペット
PWR	power/権力
QT	quit/やめる
RADCL	radical/革新的
RL/REL	relation/関係
RL/RLG/RLGN/RELIG	religion/宗教
SC/SOC/SOCTY	social/society/社会/社交
S/SCH/SCHL	school/学校
SELF	self/本人
SEX/SX	sex/性別/性行為
SHOP/SHP	shopping/買物
SISE/SIE	elder sister/姉
SISY/SIY	younger sister/妹
SJB	side job/副業
SP	spouse/配偶者
SPNK	spanking/叩く/体罰
SR	senior/老人
STAFF/STF	staff/従業員
STDY	study/勉強
STP/STOP/SP	stop/止める
TT	teacher/先生
TTL	total/合計
U	university/大学

UE/UNEMP	unemployment/失業
VL/VLNTR	volunteer/ボランティア
W/WK	work/仕事
W/WK	week/週
WD/WDW	widow/widower/配偶者を亡くした人(男女共)
WFR/WF	welfare/福祉
WHY	why/理由
WN	woman/女/女性
WP/WPL	workplace/仕事場/事業所
WSH	wash/洗濯
WW	wife/妻
Y/YR	year/年

基礎集計・コード表：面接調査票

BLOCK	コード		ケース数	%
地域ブロック	1	北海道・東北	504	13.8
	2	関東	993	27.1
	3	中部	725	19.8
	4	近畿	536	14.6
	5	中国・四国	416	11.4
	6	九州	489	13.3
		計	3663	100.0

PREF	コード		ケース数	%
都道府県名	1	北海道	161	4.4
	2	青森県	45	1.2
	3	岩手県	52	1.4
	4	宮城県	82	2.2
	5	秋田県	49	1.3
	6	山形県	48	1.3
	7	福島県	67	1.8
	8	茨城県	86	2.3
	9	栃木県	71	1.9
	10	群馬県	63	1.7
	11	埼玉県	148	4.0
	12	千葉県	153	4.2
	13	東京都	272	7.4
	14	神奈川県	200	5.5
	15	新潟県	87	2.4
	16	富山県	44	1.2
	17	石川県	45	1.2
	18	福井県	32	0.9
	19	山梨県	44	1.2
	20	長野県	76	2.1
	21	岐阜県	62	1.7
	22	静岡県	93	2.5
	23	愛知県	181	4.9
	24	三重県	61	1.7
	25	滋賀県	48	1.3
	26	京都府	71	1.9
	27	大阪府	202	5.5
	28	兵庫県	134	3.7
	29	奈良県	47	1.3
	30	和歌山県	34	0.9
	31	鳥取県	19	0.5
	32	島根県	33	0.9
	33	岡山県	53	1.4
	34	広島県	100	2.7
	35	山口県	57	1.6
	36	徳島県	23	0.6
	37	香川県	53	1.4

38	愛媛県	38	1.0
39	高知県	40	1.1
40	福岡県	154	4.2
41	佐賀県	40	1.1
42	長崎県	52	1.4
43	熊本県	49	1.3
44	大分県	53	1.4
45	宮崎県	45	1.2
46	鹿児島県	54	1.5
47	沖縄県	42	1.1
		計	3663 100.0

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
SIZE	1	14 大都市	667	18.2
市郡規模	2	その他の市	2100	57.3
	3	郡部	896	24.5
			計	3663 100.0

		SEXA	AGEB	MARC	DRAN	DOBYEAR						
支局	地点番号	対象番号	性別 A欄	年齢 B欄 (転記)	配偶者 C欄 (転記)	D欄 (転記)	生年月日 E欄 (転記)			調査員名	点検者	
			男= 1 女= 2				大正= 2 昭和= 3	年	月	日		

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
SEXA	1	男	1591	43.4
A欄:性別	2	女	2072	56.6
			計	3663 100.0

AGEB

B欄:年齢(対象者名簿から、平成15年(2003年)9月1日現在の満年齢を転記)

	<u>コード</u>	<u>ケース数</u>	<u>%</u>
(実数記入)	20~29歳	382	10.4
	30~39歳	547	14.9
	40~49歳	549	15.0
	50~59歳	705	19.2
	60~69歳	804	21.9
	70~79歳	534	14.6
	80~89歳	142	3.9
		計	3663 100.0

MARC

C欄:配偶者(面接調査票 問15-1 に対する回答を転記)

この変数の単純集計は記載していません。

面接調査票 問15-1 **DOMARRY** の集計をご覧ください。

DRAN

D 欄: アタック状況番号 (対象者名簿の[欄 3]を転記)

コード		ケース数	%
0	正規	3279	89.5
1	1 番目の予備	324	8.8
2	2 番目の予備	47	1.3
3	3 番目の予備	10	0.3
4	4 番目の予備	0	0.0
5	5 番目の予備	0	0.0
9	無回答	3	0.1
計		3663	100.0

DOBYEAR

E 欄: 生年(西暦) (生年月日から作成した合成変数)

この変数の単純集計は記載していません。

まずはじめに、あなたのお仕事について、おうかがいします。

問 1-1 [回答票 1] 先週、あなたは収入をとまなう仕事をしましたか、または仕事をするようになっていましたか。この中からあげてください。

	コード		ケース数	%
XJOB1WK	1	(ア) 仕事をした	2107	57.5
	2	(イ) 仕事をするようになっていたが、病気、休暇などで先週は仕事を休んだ	25	0.7
	3	(ウ) 仕事をしていない	1531	41.8
	9	無回答	0	0.0
計			3663	100.0

2つ以上仕事をしている方は主な仕事について、おうかがいします。

問 1-2(a)

あなたは主な収入を得る仕事を先週何日しましたか。また、週合計何時間しましたか。そのうち、残業は何時間しましたか。自営業など残業時間があてはまらない方は残業時間の記入は不要です。

2つ以上仕事をしている方は主な仕事について、おうかがいします。

問 1-2(b)

通常、あなたは主な収入を得る仕事を週何日していますか。また、通常週合計何時間していますか。そのうち残業時間はどれくらいですか。自営業など残業時間があてはまらない方は残業時間の記入は不要です。

XJOB1WK	週		日
XJOBHWK	週合計		時間
XOTHWK	(内) 残業		時間

		コード	ケース数	%
XJOBWDK 週(日)	(実数記入)	1日	30	1.4
		2日	60	2.8
		3日	132	6.2
		4日	222	10.4
		5日	888	41.7
		6日	585	27.4
		7日	200	9.4
		99 無回答	15	0.7
			計	2132 100.0
88	非該当		1531	
			計	3663

		コード	ケース数	%
XJOBHWK 週合計(時間)	(実数記入)	1～9時間	89	4.2
		10～19時間	173	8.1
		20～29時間	239	11.2
		30～39時間	304	14.3
		40～49時間	830	38.9
		50～59時間	241	11.3
		60～69時間	136	6.4
		70～79時間	70	3.3
		80時間以上	30	1.4
		999 無回答	20	0.9
			計	2132 100.0
888	非該当		1531	
			計	3663

		コード	ケース数	%
XOTHWK 週残業(時間)	(実数記入)	0時間	1274	59.8
		1～9時間	314	14.7
		10～19時間	197	9.2
		20～29時間	43	2.0
		30～39時間	10	0.5
		40時間以上	1	0.0
	999 無回答	293	13.7	
			計	2132 100.0
888	非該当		1531	
			計	3663

問 2-1 あなたは通常、何曜日に仕事をしますか。働く時間が短い曜日も入れてください。

(多重回答)

DOWKMON~DOWNOMK 共通

(変数名は下記参照)

			該当者数	2132
			<u>コード</u>	
			0	非選択
			1	選択
			8	非該当
			<u>選択者数</u>	<u>%</u>
DOWKMON	1	月曜日	1556	73.0
DOWKTUE	2	火曜日	1579	74.1
DOWKWED	3	水曜日	1579	74.1
DOWKTHU	4	木曜日	1577	74.0
DOWKFRI	5	金曜日	1613	75.7
DOWKSAT	6	土曜日	795	37.3
DOWKSUN	7	日曜日	308	14.4
DOWKVAR	8	週によって働く曜日はまちまち	407	19.1
DOWNOMK		いずれも選択していない	4	0.2

問 2-2〔回答票 2〕この 1 年間に、連続して 4 日以上休んだことが何回ありましたか。

		<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
FQWKOFF	1	(ア) 1 回		261	12.2
	2	(イ) 2 回		365	17.1
	3	(ウ) 3 回		337	15.8
	4	(エ) 4 回以上		503	23.6
	5	(オ) なし		656	30.8
	9	無回答		10	0.5
			計	2132	100.0
	8	非該当		1531	
			計	3663	

問 3-1〔回答票 3〕現在、あなたのお住まいから職場までの通勤時間は、片道平均どれくらいですか。

		<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
DOCMT	1	(ア) およそ	<input type="text"/> 時間 <input type="text"/> 分	1750	82.1
	2	(イ) 住まいと職場は同じ		299	14.0
	3	(ウ) 日によって行き先が違う		81	3.8
	9	無回答		2	0.1
			計	2132	100.0
	8	非該当		1531	
			計	3663	

通勤時間:「1(ア)およそ___時間___分」の場合

SZCMTHR

通勤時間(時間)

この変数の単純集計は記載していません。

コード	
(実数記入)	
88	非該当
99	無回答

SZCMTMIN

通勤時間(分)

この変数の単純集計は記載していません。

コード	
(実数記入)	
888	非該当
999	無回答

SZCMTTL

通勤時間(合計)

SZCMTHR と SZCMTMIN の合成変数

コード		ケース数	%
(計算による実数)			
1 ~ 9分		306	17.5
10 ~ 19分		509	29.1
20 ~ 29分		256	14.6
30 ~ 39分		225	12.9
40 ~ 49分		169	9.7
50 ~ 59分		38	2.2
1時間 ~ 1時間半未満		186	10.6
1時間半 ~ 2時間未満		40	2.3
2時間以上		19	1.1
9999	無回答	2	0.1
		計	1750
8888	非該当	1913	100.0
		計	3663

問3-2〔回答票4〕通勤手段は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

(多重回答)

CMTWALK~CMTNOMK 共通

(変数名は下記参照)

コード	該当者数	1750		
0	非選択			
1	選択			
8	非該当			
	選択者数	%		
CMTWALK	1	(ア) 徒歩のみ	131	7.5
CMTBCYL	2	(イ) 自転車	295	16.9
CMTMCYL	3	(ウ) バイク	83	4.7
CMTBUS	4	(エ) バス	96	5.5
CMTTRAIN	5	(オ) 電車	292	16.7
CMTCAR	6	(カ) 自動車	992	56.7
CMTBOAT	7	(キ) 船	4	0.2
CMTETC	8	(ク) その他	7	0.4
CMTNOMK		いずれも選択していない	3	0.2

(以下、2つ以上の仕事をしている場合には、あなたの主な仕事についてうかがいます。)
 問 4-1〔回答票 5〕あなたの仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

	コード		ケース数	%
TP12JOB	1	(ア) 経営者・役員	138	6.5
	2	(イ) 常時雇用の一般従事者 役職なし	598	28.0
	3	(ウ) 常時雇用の一般従事者 職長、班長、組長	70	3.3
	4	(エ) 常時雇用の一般従事者 係長、係長相当職	82	3.8
	5	(オ) 常時雇用の一般従事者 課長、課長相当職	96	4.5
	6	(カ) 常時雇用の一般従事者 部長、部長相当職	34	1.6
	7	(キ) 常時雇用の一般従事者 役職はわからない	83	3.9
	8	(ク) 臨時雇用・パート・アルバイト	492	23.1
	9	(ケ) 派遣社員	40	1.9
	10	(コ) 自営業主・自由業者	316	14.8
	11	(サ) 家族従業者	118	5.5
	12	(シ) 内職	20	0.9
	13	わからない	45	2.1
99	無回答	0	0.0	
		計	2132	100.0
88	非該当		1531	
		計	3663	

問 4-2 あなたが働いている場所(工場、事務所、商店、病院などの事業所)はどのような事業をしていますか。例えば野菜の販売、自動車の製造、旅館、銀行の支店など、具体的にお聞かせください。

(. JGSS-2003 資料 2. 産業コード参照)

	コード		ケース数	%
XXWPL	10	農業	132	6.2
	20	林業	6	0.3
	30	漁業	6	0.3
	40	鉱業	8	0.4
	50	建設業	137	6.4
	60	製造業	461	21.6
	70	電気・ガス・熱供給・水道業	13	0.6
	80	運輸業	95	4.5
	91	卸売業	69	3.2
	92	小売業	262	12.3
	93	飲食店	85	4.0
	100	金融・保険業	61	2.9
	110	不動産業	25	1.2
	120	新聞・放送・出版業、広告業、映画制作業	15	0.7
	130	情報・通信サービス業	51	2.4
	140	医療・福祉サービス業	184	8.6
	150	教育・研究サービス業	68	3.2
	160	法律・会計サービス業	10	0.5
	170	その他のサービス業	346	16.2
	180	公務	66	3.1
190	分類不能の産業	13	0.6	
999	無回答	19	0.9	
		計	2132	100.0
998	非該当		1531	
		計	3663	

問 4-3 あなたは通常、そこでどのような仕事をしていますか。仕事の内容を具体的にお聞かせください。(例えば、小学校教員、塾の講師、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理、コンピュータのプログラマー、営業事務、化粧品の外回り営業.....というように)
(. JGSS-2003 資料 3. 職業コード参照)

XXJOB	コード	職業	ケース数	%
	501	自然科学系研究者	5	0.2
	503	機械・電気・化学技術者	23	1.1
	504	建築・土木技術者	16	0.8
	506	情報処理技術者	20	0.9
	507	その他の技師・技術者	6	0.3
	508	医師	5	0.2
	510	薬剤師	4	0.2
	511	助産師(助産婦)	1	0.0
	512	保健師(保健婦)	1	0.0
	513	栄養士	2	0.1
	514	看護師(看護婦・看護師)	33	1.5
	515	あん摩・はり・きゅう師、柔道整復師	6	0.3
	516	その他の保健医療従事者	26	1.2
	518	その他の法務従事者	1	0.0
	519	公認会計士、税理士	2	0.1
	520	幼稚園教員	2	0.1
	521	小学校教員	9	0.4
	522	中学校教員	6	0.3
	523	高等学校教員	5	0.2
	524	大学教員	7	0.3
	525	盲・ろう・養護学校教員	5	0.2
	527	宗教家	8	0.4
	528	文芸家、著述家	2	0.1
	529	記者、編集者	2	0.1
	530	彫刻家、画家、工芸美術家	1	0.0
	531	デザイナー	6	0.3
	537	保育士(保母、保父)	18	0.8
	538	社会福祉事業専門職員	7	0.3
	539	個人教師	30	1.4
	541	経営コンサルタント	3	0.1
	544	その他の専門的・技術的職業従事者	4	0.2
	545	管理的公務員	8	0.4
	548	会社役員	16	0.8
	550	会社・団体等の管理職員	27	1.3
	553	その他の管理的職業従事者	6	0.3
	554	総務・企画事務員	205	9.6
	555	受付・案内事務員	31	1.5
	556	出荷・受荷事務員	12	0.6
	557	営業・販売事務員	85	4.0
	558	その他の一般事務員	18	0.8
	559	会計事務員	68	3.2
	560	郵便・通信事務員	6	0.3
	561	集金人	5	0.2
	562	その他の外勤事務従事者	5	0.2
	563	運輸事務員	4	0.2
	564	速記者、タイピスト、キーパンチャー	8	0.4
	565	電子計算機等操作員	9	0.4

566	小売店主	47	2.2
567	卸売店主	9	0.4
568	飲食店主	18	0.8
569	販売店員	97	4.5
570	行商人、呼売人、露天商	3	0.1
572	商品仲立人	3	0.1
573	外交員(保険、不動産を除く)	42	2.0
574	保険代理人・外交員	19	0.9
575	不動産仲買人・売買人	13	0.6
577	その他の販売類似職業従事者	1	0.0
578	家政婦、家事サービス職業従事者	47	2.2
579	理容師、美容師	41	1.9
580	クリーニング職、洗張職	5	0.2
581	料理人	59	2.8
583	給仕係	39	1.8
584	スチュワーデス、スチュワード	1	0.0
585	接客社交係	4	0.2
586	娯楽場等の接客員	20	0.9
587	旅行・観光案内人	1	0.0
588	その他の個人サービス職業従事者	1	0.0
589	旅館主人・番頭、ホテル支配人	1	0.0
590	下宿・アパートの管理人、舎監、寮母	10	0.5
592	その他のサービス職業従事者	17	0.8
593	自衛官	3	0.1
594	警察官、海上保安官、鉄道公安員	1	0.0
595	消防員	5	0.2
596	看守、守衛、監視員	15	0.7
597	その他の保安職業従事者	1	0.0
599	農耕・養蚕作業者	112	5.3
600	植木職、造園師	11	0.5
601	畜産作業者	7	0.3
602	林業作業者	6	0.3
603	その他の農林業作業者	1	0.0
604	漁業作業者	8	0.4
607	自動車運転者	74	3.5
611	車掌	1	0.0
613	船員	2	0.1
614	その他の運輸従事者	1	0.0
617	電話交換手	4	0.2
618	郵便・電報外務員	8	0.4
623	陶磁器工、絵付作業者	3	0.1
624	石工	1	0.0
625	ガラス・セメント製品製造作業者	2	0.1
627	製鉄工、製鋼工、精錬工	1	0.0
628	鋳物工、鍛造工、金属材料製造作業者	3	0.1
629	化学製品製造作業者	12	0.6
630	金属工作機械工、めっき工、金属加工作業者	16	0.8
631	鉄工、板金工	14	0.7
632	金属溶接工	6	0.3
633	一般機械組立工・修理工	34	1.6
634	電気機械器具組立工・修理工	37	1.7
635	自動車組立工・整備工	20	0.9

636	鉄道車両組立工・修理工	2	0.1
637	船舶ぎ装工(他に分類されない)	3	0.1
638	航空機組立工・整備工	1	0.0
640	その他の輸送機械組立・修理作業	1	0.0
642	光学機械・精密機械器具組立工・修理工	7	0.3
643	精穀工、製粉工	1	0.0
644	パン・菓子・めん類・豆腐製造工	16	0.8
645	味噌・醤油・缶詰食品・乳製品製造工、飲食料品製造 作業	28	1.3
648	製糸作業	5	0.2
649	織布工、紡織作業	6	0.3
651	洋服・和服仕立職	9	0.4
652	縫製工、裁断工	19	0.9
653	製材工、木工	2	0.1
654	指物職、家具職、建具職	5	0.2
656	おけ職、木・竹・草・つる製品製造作業	1	0.0
657	製紙工、紙器製造工、パルプ・紙・紙製品製造作業	8	0.4
658	印刷・製本作業	6	0.3
659	ゴム・プラスチック製品製造作業	15	0.7
660	くつ製造工・修理工、かわ・かわ製品製造作業	2	0.1
661	塗装工、画工、看板工	12	0.6
663	表具師、内張工	3	0.1
665	貴金属・宝石・甲・角等細工	2	0.1
668	かばん・袋物製造工	1	0.0
669	がん具製造工	1	0.0
670	製図工、現図工	9	0.4
672	その他の技能工・生産工程作業	26	1.2
673	汽かん士、汽かん火夫	1	0.0
674	起重機・建設機械運転作業	8	0.4
675	その他の定置機関運転作業	2	0.1
676	発電員、変電員	2	0.1
677	電気工事・電話工事作業	20	0.9
678	土木・建築請負師	21	1.0
679	左官、とび職	4	0.2
680	れんが積工、配管工	7	0.3
681	畳職	2	0.1
682	土工、道路工夫	15	0.7
683	鉄道線路工夫	1	0.0
684	現場監督、その他の建設作業	22	1.0
685	倉庫夫、仲仕	17	0.8
686	運搬労務者	21	1.0
687	清掃員	40	1.9
688	その他の労務作業	18	0.8
689	分類不能の職業	1	0.0
701	スーパーなどのレジスター係員・キャッシャー	21	1.0
702	大工	11	0.5
703	教員	5	0.2
704	製品製造作業	1	0.0
999	不明、無回答	15	0.7
	計	2132	100.0
998	非該当	1531	
	計	3663	

問 5-1〔回答票 6〕あなたが働く事業所はこの中のどれにあたりますか。

	コード		ケース数	%
TP4WPLA	1	(ア) 官公庁	199	9.3
	2	(イ) 単独事業所 (他に事業所などはない)	1021	47.9
	3	(ウ) 支店・支所 (本社・本店は他にある)	576	27.0
	4	(エ) 本社・本店 (他に支店・支所などがある)	276	12.9
	5	わからない	56	2.6
	9	無回答	4	0.2
		計	2132	100.0
	8	非該当	1531	
		計	3663	

「2(イ) 単独事業所 (他に事業所などはない)」、「3(ウ) 支店・支所 (本社・本店は他にある)」、「4(エ) 本社・本店 (他に支店・支所などがある)」、「5 わからない」の場合

問 5-2〔回答票 7〕従業員 (働いている人) は、会社・組織全体で何人くらいですか。あなた自身、家族従業者、パートタイムの方も含めてお答えください。

	コード		ケース数	%
SZTTLSTA	1	(ア) 1人	129	6.7
	2	(イ) 2～4人	376	19.5
	3	(ウ) 5～9人	162	8.4
	4	(エ) 10～29人	280	14.5
	5	(オ) 30～99人	256	13.3
	6	(カ) 100～299人	192	10.0
	7	(キ) 300～499人	73	3.8
	8	(ク) 500～999人	80	4.1
	9	(ケ) 1,000～1,999人	81	4.2
	10	(コ) 2,000～9,999人	103	5.3
	11	(サ) 1万人以上	55	2.9
	12	わからない	127	6.6
99	無回答	15	0.8	
		計	1929	100.0
	88	非該当	1734	
		計	3663	

問 6 あなたは現在の会社・組織に通算何年働いていますか。(自営業者は自営業を行なっている期間)

年間 (1年未満の場合は0(ゼロ)と記入)

	コード		ケース数	%
XJOBYSR	(実数記入) 0～4年		668	31.3
	5～9年		356	16.7
	10～19年		457	21.4
	20～29年		256	12.0
	30年以上		384	18.0
999	無回答		11	0.5
		計	2132	100.0
	888	非該当	1531	
		計	3663	

問7 仕事の上であなたが管理・監督する人（部下など）がいますか。

	コード		ケース数	%	
DOSTAFF	1	いる	837	39.3	
	2	いない	1283	60.2	
	3	わからない	6	0.3	
	9	無回答	6	0.3	
				計	2132
	8	非該当	1531		
			計	3663	

問8〔回答票8〕あなたは労働組合に入っていますか。

	コード		ケース数	%	
JOINUNI	1	(ア)職場の労働組合に入っている	360	16.9	
	2	(イ)職場以外の労働組合に入っている	29	1.4	
	3	(ウ)入っていない	1706	80.0	
	4	わからない	28	1.3	
	9	無回答	9	0.4	
			計	2132	100.0
	8	非該当	1531		
			計	3663	

問9-1〔回答票9〕今後1年間にあなたが失業する可能性があると思いますか。

	コード		ケース数	%	
OP4UNEMP	1	(ア)かなりある	95	4.5	
	2	(イ)ある程度ある	282	13.2	
	3	(ウ)あまりない	551	25.8	
	4	(エ)まったくない	1031	48.4	
	5	わからない	171	8.0	
	9	無回答	2	0.1	
			計	2132	100.0
	8	非該当	1531		
			計	3663	

問9-2〔回答票10〕もし今の仕事や事業をやめた場合、現在と同じ程度の年収・福利厚生を提供してくれる他の会社に就職することは、どの程度容易だと思いますか。

	コード		ケース数	%	
OP3NEWJB	1	(ア)非常に容易である	118	5.5	
	2	(イ)ある程度容易である	312	14.6	
	3	(ウ)容易ではない	1519	71.2	
	4	わからない	180	8.4	
	9	無回答	3	0.1	
			計	2132	100.0
	8	非該当	1531		
			計	3663	

問 9-3〔回答票 11〕現在の主な仕事にどのくらい満足していますか。

	コード		ケース数	%
ST5JOB	1	(ア) 満足している	522	24.5
	2	(イ) どちらかといえば満足している	825	38.7
	3	(ウ) どちらともいえない	510	23.9
	4	(エ) どちらかといえば不満である	195	9.1
	5	(オ) 不満である	71	3.3
	6	わからない	5	0.2
	9	無回答	4	0.2
			計	2132
	8	非該当	1531	
		計	3663	

問 9-4〔回答票 12〕今働いている会社をやめるつもりがありますか。(または)今の事業をやめるつもりがありますか。

	コード		ケース数	%
WLKEEPJA	1	(ア) 近いうちにやめるつもり	154	7.2
	2	(イ) 当分やめるつもりはない	754	35.4
	3	(ウ) まったくやめるつもりはない	1142	53.6
	4	わからない	76	3.6
	9	無回答	6	0.3
			計	2132
	8	非該当	1531	
		計	3663	

問 10〔回答票 13〕昨年 1 年間のあなたの主な仕事からの収入はいくらでしたか。税金、社会保険料、その他が引かれる前の額をお答えください。(残業額も含む)

	コード		ケース数	%
SZINCOMX	1	(ア) なし	36	1.7
	2	(イ) 70 万円未満	190	8.9
	3	(ウ) 70～100 万円未満	199	9.3
	4	(エ) 100～130 万円未満	148	6.9
	5	(オ) 130～150 万円未満	73	3.4
	6	(カ) 150～250 万円未満	220	10.3
	7	(キ) 250～350 万円未満	241	11.3
	8	(ク) 350～450 万円未満	197	9.2
	9	(ケ) 450～550 万円未満	144	6.8
	10	(コ) 550～650 万円未満	130	6.1
	11	(サ) 650～750 万円未満	80	3.8
	12	(シ) 750～850 万円未満	63	3.0
	13	(ス) 850～1,000 万円未満	70	3.3
	14	(セ) 1,000～1,200 万円未満	29	1.4
	15	(ソ) 1,200～1,400 万円未満	14	0.7
	16	(タ) 1,400～1,600 万円未満	4	0.2
	17	(チ) 1,600～1,850 万円未満	2	0.1
	18	(ツ) 1,850～2,300 万円未満	5	0.2

19	(テ) 2,300 万円以上	4	0.2
20	回答したくない	179	8.4
21	わからない	101	4.7
99	無回答	3	0.1
		計	2132 100.0
88	非該当	1531	
		計	3663

「19 (テ) 2,300 万円以上」の場合 (具体的に) 約 _____ 万円

コード		ケース数	%
SZHIINCX (実数記入)			
999999	無回答	4	100.0
		計	4 100.0
888888	非該当	3659	
		計	3663

問 11-1 これまでお答えいただいた仕事以外に、あなたは先週、別の仕事をしましたか。またはすることになっていましたか。収入をとまなう仕事についてのみお答えください。

コード		ケース数	%
XSJB1WK			
1	はい	72	3.4
2	いいえ	2054	96.3
9	無回答	6	0.3
		計	2132 100.0
8	非該当	1531	
		計	3663

問 11-2 その他の収入の仕事を、先週合計何時間しましたか。またはすることになっていましたか。

時間

コード		ケース数	%
SZSJBHWK (実数記入)			
	0 時間	3	4.2
	1 ~ 9 時間	41	56.9
	10 ~ 19 時間	11	15.3
	20 ~ 29 時間	7	9.7
	30 ~ 39 時間	6	8.3
	40 ~ 49 時間	3	4.2
	50 時間以上	1	1.4
999	無回答	0	0.0
		計	72 100.0
888	非該当	3591	
		計	3663

(問 1-1 で「3(ウ) 仕事をしていない」を選択した人のみに)
 問 12〔回答票 14〕先週のあなたはこの中のどれにあたりますか。

	コード		ケース数	%
TP5UNEMP	1	(ア) 失業中	73	4.8
	2	(イ) 定年などで仕事をやめた	356	23.3
	3	(ウ) 学生	30	2.0
	4	(エ) 主に家事をしている	844	55.1
	5	(オ) その他()	128	8.4
	6	わからない	4	0.3
	9	無回答	96	6.3
		計	1531	100.0
	8	非該当	2132	
		計	3663	

(全員に)
 問 13 あなたは現在、仕事を探していますか。

	コード		ケース数	%
DOLOOKJB	1	はい	258	7.0
	2	いいえ	3369	92.0
	9	無回答	36	1.0
		計	3663	100.0

問 14-1〔回答票 15〕現在、あなたの生計をまかなう収入源は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

(多重回答)

INCSELF~INCNOMK 共通

(変数名は下記参照)		コード	該当者数	3663
		0	非選択	
		1	選択	
			選択者数	%
INCSELF	1	(ア) 自分の収入	2112	57.7
INCSP	2	(イ) 配偶者の収入	1567	42.8
INCPAR	3	(ウ) 親の収入	364	9.9
INCFAM	4	(エ) 配偶者・親以外の家族の収入	380	10.4
INCPEN	5	(オ) 年金	1357	37.0
INCUEB	6	(カ) 失業保険	37	1.0
INCSAVE	7	(キ) 貯蓄	287	7.8
INCSOC	8	(ク) 社会福祉(生活保護、福祉手当等)	46	1.3
INCIRR	9	(ケ) 不定期的な仕事	48	1.3
INCOTHER	10	(コ) その他()	74	2.0
INCNOKN	11	わからない	1	0.0
INCNOBK		いずれも選択していない	3	0.1

問 14-2〔回答票 15〕 そのうち、一番中心となる収入源を 1 つだけ教えてください。

	コード		ケース数	%
INCMAIN	1	(ア) 自分の収入	1171	32.0
	2	(イ) 配偶者の収入	1029	28.1
	3	(ウ) 親の収入	213	5.8
	4	(エ) 配偶者・親以外の家族の収入	170	4.6
	5	(オ) 年金	907	24.8
	6	(カ) 失業保険	22	0.6
	7	(キ) 貯蓄	37	1.0
	8	(ク) 社会福祉(生活保護、福祉手当等)	22	0.6
	9	(ケ) 不定期的な仕事	7	0.2
	10	(コ) その他()	15	0.4
	11	わからない	7	0.2
99	無回答	63	1.7	
計			3663	100.0

問 15-1 あなたは結婚していますか。

	コード		ケース数	%
DOMARRY	1	既婚(有配偶)	2703	73.8
	2	既婚(離死別)	458	12.5
	3	未婚	501	13.7
	9	無回答	1	0.0
計			3663	100.0

「2 既婚(離死別)」の場合

問 15-2

	コード		ケース数	%
DODVWDW	1	離別	120	26.2
	2	死別	331	72.3
	9	無回答	7	1.5
計			458	100.0
	8	非該当	3205	
計			3663	

ここからはあなたの配偶者(つれ合い)のことについておうかがいします

問 16-1〔回答票 16〕 配偶者の方は先週、収入をともなう仕事をしましたか。この中からあげてください。

	コード		ケース数	%
SSJB1WK	1	(ア) 仕事をした	1621	60.0
	2	(イ) 仕事をもっているが、病気、 休暇などで先週は仕事を休んだ	19	0.7
	3	(ウ) 仕事をしていない	1056	39.1
	9	無回答	7	0.3
計			2703	100.0
	8	非該当	960	
計			3663	

問 16-2(a)

配偶者の方は先週何日仕事をしましたか。
また、残業を含めて合計何時間しましたか。

問 16-2(b)

通常、配偶者の方は週何日仕事をしていますか。また、残業を含めて通常週合計で何時間していますか。

SSJBDWK

週

日

SSJBHRWK

週合計

時間

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
SSJBDWK (実数記入) 週 (日)	1 日	7	0.4
	2 日	50	3.0
	3 日	71	4.3
	4 日	89	5.4
	5 日	774	47.1
	6 日	472	28.7
	7 日	160	9.7
	99 無回答	19	1.2
		計	1642 100.0
88 非該当		2021	
		計	3663

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
SSJBHRWK (実数記入) 週合計 (時間)	1 ~ 9 時間	48	2.9
	10 ~ 19 時間	105	6.4
	20 ~ 29 時間	116	7.1
	30 ~ 39 時間	179	10.9
	40 ~ 49 時間	673	41.0
	50 ~ 59 時間	259	15.8
	60 ~ 69 時間	136	8.3
	70 ~ 79 時間	63	3.8
	80 時間以上	27	1.6
999 無回答	36	2.2	
		計	1642 100.0
888 非該当		2021	
		計	3663

問 16-3〔回答票 17〕配偶者の方の仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

	コード		ケース数	%
SSTP12JB	1	(ア) 経営者・役員	95	5.8
	2	(イ) 常時雇用の一般従事者 役職なし	403	24.5
	3	(ウ) 常時雇用の一般従事者 職長、班長、組長	56	3.4
	4	(エ) 常時雇用の一般従事者 係長、係長相当職	91	5.5
	5	(オ) 常時雇用の一般従事者 課長、課長相当職	119	7.2
	6	(カ) 常時雇用の一般従事者 部長、部長相当職	50	3.0
	7	(キ) 常時雇用の一般従事者 役職はわからない	110	6.7
	8	(ク) 臨時雇用・パート・アルバイト	290	17.7
	9	(ケ) 派遣社員	17	1.0
	10	(コ) 自営業主・自由業者	268	16.3
	11	(サ) 家族従業者	126	7.7
	12	(シ) 内職	6	0.4
	14	わからない	11	0.7
	99	無回答	0	0.0
		計	1642	100.0
88	非該当		2021	
		計	3663	

問 16-4 配偶者の方が働いている場所(工場、事務所、商店などの事業所)は、どのような事業をしていますか。野菜の販売、自動車の製造、旅館、銀行の支店など、具体的にお聞かせください。

(. JGSS-2003 資料 2. 産業コード参照)

	コード		ケース数	%
SSXXHQX	10	農業	128	7.8
	20	林業	2	0.1
	30	漁業	5	0.3
	40	鉱業	1	0.1
	50	建設業	139	8.5
	60	製造業	360	21.9
	70	電気・ガス・熱供給・水道業	16	1.0
	80	運輸業	78	4.8
	91	卸売業	62	3.8
	92	小売業	196	11.9
	93	飲食店	47	2.9
	100	金融・保険業	32	1.9
	110	不動産業	24	1.5
	120	新聞・放送・出版業、広告業、映画制作業	12	0.7
	130	情報・通信サービス業	40	2.4
	140	医療・福祉サービス業	91	5.5
	150	教育・研究サービス業	47	2.9
	160	法律・会計サービス業	9	0.5
	170	その他のサービス業	215	13.1
	180	公務	97	5.9
190	分類不能の産業	14	0.9	
999	無回答	27	1.6	
		計	1642	100.0
998	非該当		2021	
		計	3663	

問 16-5 配偶者の方は通常、どのような仕事をしていますか。主な収入の仕事の内容を具体的にお聞かせください。(例えば、小学校教員、塾の講師、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理、コンピュータのプログラマー、営業事務、化粧品の外回り営業... というように)

(. JGSS-2003 資料 3. 職業コード参照)

SSXXJOB	コード	職業	ケース数	%
	501	自然科学系研究者	2	0.1
	503	機械・電気・化学技術者	15	0.9
	504	建築・土木技術者	13	0.8
	506	情報処理技術者	23	1.4
	507	その他の技師・技術者	1	0.1
	508	医師	3	0.2
	509	歯科医師	2	0.1
	510	薬剤師	10	0.6
	511	助産師(助産婦)	1	0.1
	512	保健師(保健婦)	2	0.1
	513	栄養士	1	0.1
	514	看護師(看護婦・看護師)	21	1.3
	515	あん摩・はり・きゅう師、柔道整復師	1	0.1
	516	その他の保健医療従事者	9	0.5
	518	その他の法務従事者	4	0.2
	519	公認会計士、税理士	2	0.1
	520	幼稚園教員	1	0.1
	521	小学校教員	10	0.6
	522	中学校教員	8	0.5
	523	高等学校教員	6	0.4
	524	大学教員	3	0.2
	525	盲・ろう・養護学校教員	3	0.2
	526	その他の教員	2	0.1
	527	宗教家	2	0.1
	528	文芸家、著述家	2	0.1
	529	記者、編集者	2	0.1
	531	デザイナー	1	0.1
	532	写真家、カメラマン	1	0.1
	533	音楽家(個人に教授するものを除く)	1	0.1
	535	職業スポーツ家(個人に教授するものを除く)	1	0.1
	537	保育士(保母、保父)	8	0.5
	538	社会福祉事業専門職員	8	0.5
	539	個人教師	13	0.8
	541	経営コンサルタント	3	0.2
	544	その他の専門的・技術的職業従事者	2	0.1
	545	管理的公務員	13	0.8
	547	地方議員	1	0.1
	548	会社役員	11	0.7
	549	その他の法人・団体の役員	1	0.1
	550	会社・団体等の管理職員	32	1.9
	551	駅長、区長	1	0.1
	552	郵便局長、電報・電話局長	2	0.1
	554	総務・企画事務員	191	11.6
	555	受付・案内事務員	7	0.4
	556	出荷・受荷事務員	10	0.6
	557	営業・販売事務員	64	3.9

558	その他の一般事務員	9	0.5
559	会計事務員	48	2.9
560	郵便・通信事務員	3	0.2
561	集金人	2	0.1
562	その他の外勤事務従事者	2	0.1
563	運輸事務員	3	0.2
564	速記者、タイピスト、キーパンチャー	3	0.2
565	電子計算機等操作員	3	0.2
566	小売店主	38	2.3
567	卸売店主	11	0.7
568	飲食店主	12	0.7
569	販売店員	61	3.7
570	行商人、呼売人、露天商	1	0.1
572	商品仲立人	2	0.1
573	外交員(保険、不動産を除く)	33	2.0
574	保険代理人・外交員	14	0.9
575	不動産仲買人・売買人	8	0.5
577	その他の販売類似職業従事者	4	0.2
578	家政婦、家事サービス職業従事者	16	1.0
579	理容師、美容師	23	1.4
580	クリーニング職、洗張職	6	0.4
581	料理人	34	2.1
583	給仕係	16	1.0
585	接客社交係	1	0.1
586	娯楽場等の接客員	6	0.4
589	旅館主人・番頭、ホテル支配人	1	0.1
590	下宿・アパートの管理人、舎監、寮母	3	0.2
592	その他のサービス職業従事者	12	0.7
593	自衛官	3	0.2
594	警察官、海上保安官、鉄道公安員	8	0.5
595	消防員	4	0.2
596	看守、守衛、監視員	13	0.8
597	その他の保安職業従事者	2	0.1
599	農耕・養蚕作業者	115	7.0
600	植木職、造園師	3	0.2
601	畜産作業者	10	0.6
602	林業作業者	1	0.1
604	漁業作業者	2	0.1
605	漁船の船長・航海士・機関長・機関士	1	0.1
607	自動車運転者	59	3.6
609	船舶機関長・機関士(漁船を除く)	1	0.1
617	電話交換手	2	0.1
618	郵便・電報外務員	2	0.1
622	その他の採掘作業者	2	0.1
623	陶磁器工、絵付作業者	2	0.1
626	その他の窯業・土石製品製造作業者	2	0.1
627	製鉄工、製鋼工、精錬工	4	0.2
628	鋳物工、鍛造工、金属材料製造作業者	4	0.2
629	化学製品製造作業者	6	0.4
630	金属工作機械工、めっき工、金属加工作業者	16	1.0
631	鉄工、板金工	16	1.0
632	金属溶接工	3	0.2

633	一般機械組立工・修理工	50	3.0
634	電気機械器具組立工・修理工	32	1.9
635	自動車組立工・整備工	11	0.7
637	船舶ぎ装工(他に分類されない)	2	0.1
642	光学機械・精密機械器具組立工・修理工	3	0.2
643	精穀工、製粉工	1	0.1
644	パン・菓子・めん類・豆腐製造工	8	0.5
645	味噌・醤油・缶詰食品・乳製品製造工、飲食料品製造 作業	23	1.4
647	酒類製造工	1	0.1
648	製糸作業	1	0.1
649	織布工、紡織作業	1	0.1
651	洋服・和服仕立職	4	0.2
652	縫製工、裁断工	16	1.0
653	製材工、木工	2	0.1
654	指物職、家具職、建具職	5	0.3
657	製紙工、紙器製造工、パルプ・紙・紙製品製造作業	7	0.4
658	印刷・製本作業	6	0.4
659	ゴム・プラスチック製品製造作業	14	0.9
660	くつ製造工・修理工、かわ・かわ製品製造作業	2	0.1
661	塗装工、画工、看板工	10	0.6
663	表具師、内張工	2	0.1
665	貴金属・宝石・甲・角等細工	1	0.1
668	かばん・袋物製造工	2	0.1
669	がん具製造工	2	0.1
670	製図工、現図工	5	0.3
672	その他の技能工・生産工程作業	15	0.9
674	起重機・建設機械運転作業	4	0.2
675	その他の定置機関運転作業	4	0.2
676	発電員、変電員	1	0.1
677	電気工事・電話工事作業	19	1.2
678	土木・建築請負師	20	1.2
679	左官、とび職	10	0.6
680	れんが積工、配管工	8	0.5
681	畳職	2	0.1
682	土工、道路工夫	22	1.3
684	現場監督、その他の建設作業	26	1.6
685	倉庫夫、仲仕	7	0.4
686	運搬労務者	20	1.2
687	清掃員	19	1.2
688	その他の労務作業	11	0.7
689	分類不能の職業	1	0.1
701	スーパーなどのレジスター係員・キャッシャー	17	1.0
702	大工	9	0.5
703	教員	6	0.4
704	製品製造作業	6	0.4
705	会社員	1	0.1
999	不明、無回答	27	1.6
	計	1642	100.0
998	非該当	2021	
	計	3663	

問 16-6〔回答票 18〕配偶者の方が働いている会社・組織全体で、従業員（働いている人）は何人くらいですか。配偶者自身、家族従業者、パートタイムの方も含めてお答えください。

SSSZSTFA	コード		ケース数	%	
	1	(ア) 1人	79	4.8	
	2	(イ) 2～4人	336	20.5	
	3	(ウ) 5～9人	102	6.2	
	4	(エ) 10～29人	211	12.9	
	5	(オ) 30～99人	206	12.5	
	6	(カ) 100～299人	109	6.6	
	7	(キ) 300～499人	33	2.0	
	8	(ク) 500～999人	46	2.8	
	9	(ケ) 1,000～1,999人	54	3.3	
	10	(コ) 2,000～9,999人	67	4.1	
	11	(サ) 1万人以上	49	3.0	
	12	(シ) 官公庁	147	9.0	
	13	わからない	189	11.5	
	99	無回答	14	0.9	
			計	1642	100.0
88	非該当		2021		
			計	3663	

問 16-7〔回答票 19〕昨年1年間の配偶者の方の主な仕事からの収入はいくらでしたか。税金、社会保険料、その他が引かれる前の額をお答えください。(残業額も含む)

SSSZINCM	コード		ケース数	%	
	1	(ア) なし	19	1.2	
	2	(イ) 70万円未満	97	5.9	
	3	(ウ) 70～100万円未満	133	8.1	
	4	(エ) 100～130万円未満	73	4.4	
	5	(オ) 130～150万円未満	42	2.6	
	6	(カ) 150～250万円未満	81	4.9	
	7	(キ) 250～350万円未満	128	7.8	
	8	(ク) 350～450万円未満	145	8.8	
	9	(ケ) 450～550万円未満	130	7.9	
	10	(コ) 550～650万円未満	106	6.5	
	11	(サ) 650～750万円未満	80	4.9	
	12	(シ) 750～850万円未満	77	4.7	
	13	(ス) 850～1,000万円未満	58	3.5	
	14	(セ) 1,000～1,200万円未満	29	1.8	
	15	(ソ) 1,200～1,400万円未満	11	0.7	
	16	(タ) 1,400～1,600万円未満	4	0.2	
	17	(チ) 1,600～1,850万円未満	5	0.3	
	18	(ツ) 1,850～2,300万円未満	3	0.2	
	19	(テ) 2,300万円以上	2	0.1	
	20	回答したくない	168	10.2	
	21	わからない	245	14.9	
	99	無回答	6	0.4	
			計	1642	100.0
88	非該当		2021		
			計	3663	

「19(テ)2,300万円以上」の場合 (具体的に)約_____万円

	コード	ケース数	%
SSHINCX (実数記入)	4,500万円	1	50.0
	999999 無回答	1	50.0
		計	2 100.0
	888888 非該当	3661	
		計	3663

(全員に)

ここからは、あなた自身についておうかがいします。

問 17〔回答票 20〕わたしたちの社会には上層に位置するグループや下層に位置するグループがあります。次のような上から下までのスケール(尺度)で、あなたはどこに位置すると思いますか。

	コード	ケース数	%
OP10LVL	1 一番上	12	0.3
	2 .	31	0.8
	3 .	154	4.2
	4 .	297	8.1
	5 .	1422	38.8
	6 .	608	16.6
	7 .	445	12.1
	8 .	324	8.8
	9 .	125	3.4
	10 一番下	185	5.1
	99 無回答	60	1.6
		計	3663 100.0

問 18-1〔回答票 21〕あなたが15歳の頃、どのような地域にお住まいでしたか。この中の地域を選び、日本に住んでいた場合は都道府県名をお答えください。

	コード	ケース数	%
TP5LOC15	1 (ア)大都市	506	13.8
	2 (イ)中都市	827	22.6
	3 (ウ)その他の市	921	25.1
	4 (エ)町・村	1325	36.2
	5 (オ)外国	13	0.4
	9 無回答	71	1.9
		計	3663 100.0

都道府県名

	コード	ケース数	%
PREF15	1 北海道	169	4.6
	2 青森県	52	1.4
	3 岩手県	59	1.6
	4 宮城県	88	2.4
	5 秋田県	55	1.5

6	山形県	50	1.4
7	福島県	77	2.1
8	茨城県	90	2.5
9	栃木県	73	2.0
10	群馬県	67	1.8
11	埼玉県	111	3.0
12	千葉県	112	3.1
13	東京都	259	7.1
14	神奈川県	143	3.9
15	新潟県	108	3.0
16	富山県	52	1.4
17	石川県	45	1.2
18	福井県	41	1.1
19	山梨県	40	1.1
20	長野県	91	2.5
21	岐阜県	62	1.7
22	静岡県	87	2.4
23	愛知県	152	4.2
24	三重県	70	1.9
25	滋賀県	28	0.8
26	京都府	85	2.3
27	大阪府	175	4.8
28	兵庫県	115	3.2
29	奈良県	36	1.0
30	和歌山県	36	1.0
31	鳥取県	22	0.6
32	島根県	44	1.2
33	岡山県	61	1.7
34	広島県	89	2.4
35	山口県	52	1.4
36	徳島県	30	0.8
37	香川県	56	1.5
38	愛媛県	55	1.5
39	高知県	41	1.1
40	福岡県	146	4.0
41	佐賀県	52	1.4
42	長崎県	63	1.7
43	熊本県	66	1.8
44	大分県	58	1.6
45	宮崎県	43	1.2
46	鹿児島県	74	2.0
47	沖縄県	45	1.2
99	無回答	25	0.7
		計	3650 100.0
88	非該当	13	
		計	3663

問 18-2 それは農山村地域でしたか。

	コード		ケース数	%
REMOTE15	1	はい	1711	46.7
	2	いいえ	1942	53.0
	9	無回答	10	0.3
			計	3663 100.0

問 19〔回答票 22〕あなたの現在のお住まいはこの中のどれに該当しますか。

	コード		ケース数	%
TP8DWEL	1	(ア)持ち家(一戸建て)	2802	76.5
	2	(イ)持ち家(集合住宅)	154	4.2
	3	(ウ)民間賃貸住宅(一戸建て)	108	2.9
	4	(エ)民間賃貸住宅(集合住宅)	334	9.1
	5	(オ)社宅・公務員住宅等の給与住宅(一戸建て)	14	0.4
	6	(カ)社宅・公務員住宅等の給与住宅(集合住宅)	64	1.7
	7	(キ)公社・公団等の賃貸公営住宅(一戸建て)	11	0.3
	8	(ク)公社・公団等の賃貸公営住宅(集合住宅)	150	4.1
	9	(ケ)その他()	14	0.4
	99	無回答	12	0.3
			計	3663 100.0

次に、あなたのご家族についてうかがいます。

問 20-1〔回答票 23〕あなたはご家族と一緒に住まいですか。

	コード		ケース数	%
FFRESIDE	1	(ア)家族と一緒に生活	3364	91.8
	2	(イ)家族(自宅)から一時的に離れて生活	14	0.4
	3	(ウ)本人のみ(ひとり暮らし)	278	7.6
	4	(エ)その他(友人など同居)	6	0.2
	9	無回答	1	0.0
			計	3663 100.0

「2(イ)家族(自宅)から一時的に離れて生活」の場合

問 20-2〔回答票 24〕その理由は、次のうちどれですか。

	コード		ケース数	%
FFSEPWHY	1	(ア)単身赴任	10	71.4
	2	(イ)学業	1	7.1
	3	(ウ)長期入院	1	7.1
	4	(エ)老人福祉施設・社会福祉施設に入所	0	0.0
	5	その他の理由・わからない	0	0.0
	6	回答拒否	1	7.1
	9	無回答	1	7.1
			計	14 100.0
	8	非該当	3649	
			計	3663

「1(ア) 家族と一緒に生活」「2(イ) 家族(自宅)から一時的に離れて生活」の場合

問 20-3 ご家族はあなたをのぞいて何人ですか。

	コード	ケース数	%
SZFFONLY (実数記入) (本人を除く)	1人	920	27.2
	2人	745	22.1
	3人	785	23.2
	4人	435	12.9
	5人	308	9.1
	6人	144	4.3
	7人	30	0.9
	8人	8	0.2
	9人	3	0.1
	計	3378	100.0
888	非該当	285	
	計	3663	

	コード	ケース数	%
SZFFTTL (実数記入) (本人を含む)	2人	920	27.2
	3人	745	22.1
	4人	785	23.2
	5人	435	12.9
	6人	308	9.1
	7人	144	4.3
	8人	30	0.9
	9人	8	0.2
	10人	3	0.1
		計	3378
888	非該当	285	
	計	3663	

問 20-4 そのうち、単身赴任、学業、長期入院、福祉施設に入所しているなどの理由で、一時的に自宅を出ているご家族の方は何人いらっしゃいますか。

	コード	ケース数	%
SZFFOUT (実数記入) (本人を除く)	0人	3019	89.4
	1人	289	8.6
	2人	55	1.6
	3人	8	0.2
	4人	3	0.1
999	無回答	4	0.1
	計	3378	100.0
888	非該当	285	
	計	3663	

問 21-1 今あげていただいたご家族全員について、おうかがいします。あなたとの続柄、性別、年齢、自宅に住んでいるかどうか、また一時的に自宅を出ている方については、その理由を順におっしゃってください。

FF01MARK~FF10MARK 共通 (FF11MARK~FF15MARK は該当者なし)

この変数の単純集計は記載していません。

コード	
0	非選択
1	選択
8	非該当

FF01REL~FF10REL 共通 (FF11REL~FF15REL は該当者なし)

この変数の単純集計は記載していません。

コード		コード		コード	
00	本人	29	五女	60	本人の祖父
01	夫	30	孫(男)	61	本人の祖母
02	妻	31	孫(女)	62	配偶者の祖父
03	子	32	孫の配偶者	63	配偶者の祖母
10	子(男)	33	ひ孫(男)	64	兄の子
11	長男	34	ひ孫(女)	65	弟の子
12	次男	35	孫	66	姉の子
13	三男	40	本人の父	67	妹の子
14	長男の妻	41	本人の母	68	甥
15	次男の妻	42	配偶者の父	69	姪
16	三男の妻	43	配偶者の母	71	父母の兄弟姉妹
17	四男	44	兄の妻	72	父母の兄弟姉妹の配偶者
18	四男の妻	45	弟の妻	73	おじ
19	五男	46	姉の夫	74	おば
20	子(女)	47	妹の夫	75	おじ・おばの子
21	長女	50	兄	76	曾祖父
22	次女	51	弟	77	曾祖母
23	三女	52	姉	80	親(男)
24	長女の夫	53	妹	81	親(女)
25	次女の夫	54	配偶者の兄	88	非該当
26	三女の夫	55	配偶者の弟	90	使用人・雇い人
27	四女	56	配偶者の姉	97	その他・不明
28	四女の夫	57	配偶者の妹	99	無回答・ノーコメント

FF01SEX~FF10SEX 共通 (FF11SEX~FF15SEX は該当者なし)

この変数の単純集計は記載していません。

コード	
1	男
2	女
8	非該当
9	無回答

(注) FF01SEX：性別(本人)については調査票冒頭A欄の「SEXA」を転記。
SEXAの集計をご覧ください。

FF01AGE~FF10AGE 共通 (FF11AGE~FF15AGE は該当者なし)

この変数の単純集計は記載していません。

コード	
(実数記入)	
888	非該当
999	無回答

(注) FF01AGE:年齢(本人)については調査票冒頭B欄の「AGEB」を転記。
AGEBの集計をご覧ください。

FF01HOME~FF10HOME 共通 (FF11HOME~FF15HOME は該当者なし)

この変数の単純集計は記載していません。

コード	
1	自宅
2	その他
8	非該当
9	無回答

FF01OUT~FF10OUT 共通 (FF11OUT~FF15OUT は該当者なし)

この変数の単純集計は記載していません。

コード	
1	(ア) 単身赴任
2	(イ) 学業
3	(ウ) 長期入院
4	(エ) 老人福祉施設・社会福祉施設に入所
5	その他の理由・わからない
6	回答拒否
8	非該当
9	無回答

世帯員変数

FFSELF~FFETCX 共通

以下の変数は FF01REL~FF10REL から作成した世帯員変数

FFSELF	本人	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFHH	夫	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFWW	妻	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCCX	子	コード	(実数記入)				88	非該当
FFCCMX	子(男)	コード	(実数記入)				88	非該当
FFCCM1	長男	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCCM2	次男	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCCM3	三男	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCCM1WW	長男の妻	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCCM2WW	次男の妻	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCCM3WW	三男の妻	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCCM4	四男	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCCM4WW	四男の妻	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCCM5	五男	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCCFX	子(女)	コード	(実数記入)				88	非該当
FFCCF1	長女	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当

FFCCF2	次女	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCCF3	三女	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCCF1HH	長女の夫	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCCF2HH	次女の夫	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCCF3HH	三女の夫	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCCF4	四女	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCCF4HH	四女の夫	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCCF5	五女	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFCCGMX	孫(男)	コード	(実数記入)				88	非該当
FFCCGFX	孫(女)	コード	(実数記入)				88	非該当
FFCCGSPX	孫の配偶者	コード	(実数記入)				88	非該当
FFCCGGMX	ひ孫(男)	コード	(実数記入)				88	非該当
FFCCGGFX	ひ孫(女)	コード	(実数記入)				88	非該当
FFCCGX	孫	コード	(実数記入)				88	非該当
FFPP	本人の父	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFMM	本人の母	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFPPLAW	配偶者の父	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFMMLAW	配偶者の母	コード	0	非選択	1	選択	8	非該当
FFBREWWX	兄の妻	コード	(実数記入)				88	非該当
FFBRYWWX	弟の妻	コード	(実数記入)				88	非該当
FFSIEHHX	姉の夫	コード	(実数記入)				88	非該当
FFSIYHHX	妹の夫	コード	(実数記入)				88	非該当
FFBREX	兄	コード	(実数記入)				88	非該当
FFBRYX	弟	コード	(実数記入)				88	非該当
FFSISEX	姉	コード	(実数記入)				88	非該当
FFSISYX	妹	コード	(実数記入)				88	非該当
FFSPBREX	配偶者の兄	コード	(実数記入)				88	非該当
FFSPBRYX	配偶者の弟	コード	(実数記入)				88	非該当
FFSPSEX	配偶者の姉	コード	(実数記入)				88	非該当
FFSPSYX	配偶者の妹	コード	(実数記入)				88	非該当
FFPPGX	本人の祖父	コード	(実数記入)				88	非該当
FFMMGX	本人の祖母	コード	(実数記入)				88	非該当
FFSPPPGX	配偶者の祖父	コード	(実数記入)				88	非該当
FFSPMMGX	配偶者の祖母	コード	(実数記入)				88	非該当
FFBRECCX	兄の子	コード	(実数記入)				88	非該当
FFBRYCCX	弟の子	コード	(実数記入)				88	非該当
FFSIECCX	姉の子	コード	(実数記入)				88	非該当
FFSIYCCX	妹の子	コード	(実数記入)				88	非該当
FFSBCCMX	甥	コード	(実数記入)				88	非該当
FFSBCCFX	姪	コード	(実数記入)				88	非該当
FFUNATX	父母の兄弟姉妹	コード	(実数記入)				88	非該当
FFUNASPX	父母の兄弟姉妹の配偶者	コード	(実数記入)				88	非該当
FFUNX	おじ	コード	(実数記入)				88	非該当
FFATX	おば	コード	(実数記入)				88	非該当
FFUNACCX	おじ・おばの子	コード	(実数記入)				88	非該当
FFPPGX	曾祖父	コード	(実数記入)				88	非該当
FFMMGGX	曾祖母	コード	(実数記入)				88	非該当
FFPPNS	親(男)	コード	(実数記入)				88	非該当
FFMMNS	親(女)	コード	(実数記入)				88	非該当
FFSTAFF	使用人・雇い人	コード	(実数記入)				88	非該当
FFETCX	その他・不明	コード	(実数記入)				88	非該当

SPAGEX

配偶者の年齢

FF01REL～FF10REL、FF01AGE～FF10AGE から作成した変数

コード		ケース数	%
(実数)	20～29歳	108	4.0
	30～39歳	382	14.2
	40～49歳	448	16.6
	50～59歳	643	23.8
	60～69歳	626	23.2
	70～79歳	397	14.7
	80～89歳	74	2.7
	90歳以上	6	0.2
999	無回答	14	0.5
		計	2698
888	非該当	965	100.0
		計	3663

問 21-2 今あげたご家族の中で、世帯主はどなたですか。「本人」、「夫」、「母」など、続柄でお答えください。

コード		ケース数	%
FFHEAD	00 本人	1357	40.2
	01 夫	1349	39.9
	02 妻	3	0.1
	11 長男	120	3.6
	12 次男	17	0.5
	13 三男	1	0.0
	14 長男の妻	1	0.0
	15 次男の妻	1	0.0
	17 四男	1	0.0
	21 長女	10	0.3
	22 次女	1	0.0
	24 長女の夫	22	0.7
	25 次女の夫	2	0.1
	30 孫(男)	1	0.0
	40 本人の父	352	10.4
	41 本人の母	55	1.6
	42 配偶者の父	44	1.3
	43 配偶者の母	3	0.1
	44 兄の妻	1	0.0
	46 姉の夫	3	0.1
	50 兄	2	0.1
	51 弟	6	0.2
	52 姉	4	0.1
	55 配偶者の弟	1	0.0
	60 本人の祖父	7	0.2
	97 その他・不明	1	0.0
	99 無回答・ノーコメント	13	0.4
		計	3378
88	非該当	285	100.0
		計	3663

(全員に)

問 22 これまでにお持ちになったお子様は何人ですか。独立した人、亡くなった方も含めてお答えください。

	コード	ケース数	%
CCNUMTTL (実数記入)	0人	731	20.0
	1人	514	14.0
	2人	1524	41.6
	3人	716	19.5
	4人	129	3.5
	5人以上	44	1.2
999	無回答	5	0.1
		計	3663 100.0

問 23-1 [回答票 25] あなたが 15 歳の頃のお父さんの仕事についておうかがいします。お父さんの仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

	コード	ケース数	%
PPJBTP15	1 (ア) 経営者・役員	140	3.8
	2 (イ) 常時雇用の一般従事者 役職なし	506	13.8
	3 (ウ) 常時雇用の一般従事者 職長、班長、組長	82	2.2
	4 (エ) 常時雇用の一般従事者 係長、係長相当職	99	2.7
	5 (オ) 常時雇用の一般従事者 課長、課長相当職	144	3.9
	6 (カ) 常時雇用の一般従事者 部長、部長相当職	119	3.2
	7 (キ) 常時雇用の一般従事者 役職はわからない	495	13.5
	8 (ク) 臨時雇用・パート・アルバイト	26	0.7
	9 (ケ) 自営業主・自由業者	1619	44.2
	10 (コ) 家族従業者	30	0.8
	11 (サ) 内職	1	0.0
	12 (シ) 働いていなかった	38	1.0
	13 (ス) 父はいなかった	282	7.7
	14 わからない	82	2.2
99	無回答	0	0.0
		計	3663 100.0

問 23-2 お父さんはどのような仕事をしていましたか。仕事の内容を具体的にお聞かせください。(例えば、小学校教員、塾の講師、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理、コンピュータのプログラマー、営業事務、化粧品の外回り営業……というように)

(Ⅲ. JGSS-2003 資料 3.職業コード参照)

	コード	ケース数	%
PPJBXX15	501 自然科学系研究者	1	0.0
	503 機械・電気・化学技術者	13	0.4
	504 建築・土木技術者	11	0.3
	505 農林技術者	3	0.1
	507 その他の技師・技術者	5	0.1
	508 医師	12	0.4
	509 歯科医師	6	0.2
	510 薬剤師	3	0.1
	514 看護師(看護婦・看護師)	2	0.1
	515 あん摩・はり・きゅう師、柔道整復師	1	0.0

517	裁判官、検察官、弁護士	3	0.1
518	その他の法務従事者	2	0.1
519	公認会計士、税理士	5	0.1
521	小学校教員	21	0.6
522	中学校教員	20	0.6
523	高等学校教員	9	0.3
524	大学教員	4	0.1
526	その他の教員	1	0.0
527	宗教家	17	0.5
529	記者、編集者	4	0.1
530	彫刻家、画家、工芸美術家	5	0.1
531	デザイナー	1	0.0
532	写真家、カメラマン	4	0.1
533	音楽家（個人に教授するものを除く）	2	0.1
534	俳優、舞踊家、演芸家（個人に教授するものを除く）	1	0.0
536	獣医師	2	0.1
539	個人教師	1	0.0
541	経営コンサルタント	1	0.0
545	管理的公務員	60	1.8
547	地方議員	3	0.1
548	会社役員	30	0.9
549	その他の法人・団体の役員	3	0.1
550	会社・団体等の管理職員	79	2.4
551	駅長、区長	6	0.2
553	その他の管理的職業従事者	4	0.1
554	総務・企画事務員	223	6.7
556	出荷・受荷事務員	2	0.1
557	営業・販売事務員	76	2.3
558	その他の一般事務員	3	0.1
559	会計事務員	26	0.8
560	郵便・通信事務員	11	0.3
563	運輸事務員	16	0.5
566	小売店主	186	5.6
567	卸売店主	34	1.0
568	飲食店主	23	0.7
569	販売店員	27	0.8
570	行商人、呼売人、露天商	9	0.3
572	商品仲立人	5	0.1
573	外交員(保険、不動産を除く)	18	0.5
574	保険代理人・外交員	7	0.2
575	不動産仲買人・売買人	9	0.3
576	質屋店主・店員	1	0.0
577	その他の販売類似職業従事者	6	0.2
579	理容師、美容師	22	0.7
580	クリーニング職、洗張職	12	0.4
581	料理人	11	0.3
583	給仕係	2	0.1
584	スチュワーデス、スチュワード	1	0.0
587	旅行・観光案内人	2	0.1
589	旅館主人・番頭、ホテル支配人	7	0.2
590	下宿・アパートの管理人、舎監、寮母	1	0.0

592	その他のサービス職業従事者	8	0.2
593	自衛官	4	0.1
594	警察官、海上保安官、鉄道公安員	18	0.5
595	消防員	8	0.2
596	看守、守衛、監視員	11	0.3
598	旧職業軍人	6	0.2
599	農耕・養蚕作業者	863	25.8
600	植木職、造園師	11	0.3
601	畜産作業者	10	0.3
602	林業作業者	27	0.8
603	その他の農林業作業者	1	0.0
604	漁業作業者	58	1.7
605	漁船の船長・航海士・機関長・機関士	1	0.0
606	電車・機関車運転士	2	0.1
607	自動車運転者	98	2.9
608	船長・航海士（漁船を除く）、水先人	2	0.1
609	船舶機関長・機関士（漁船を除く）	2	0.1
610	航空機操縦士、航空士、航空機関士	1	0.0
611	車掌	4	0.1
612	鉄道員	8	0.2
613	船員	9	0.3
614	その他の運輸従事者	3	0.1
618	郵便・電報外務員	4	0.1
619	その他の通信従事者	1	0.0
620	採鉱員、採炭員	16	0.5
622	その他の採掘作業者	2	0.1
623	陶磁器工、絵付作業者	8	0.2
624	石工	5	0.1
625	ガラス・セメント製品製造作業者	17	0.5
626	その他の窯業・土石製品製造作業者	4	0.1
627	製鉄工、製鋼工、精錬工	19	0.6
628	鋳物工、鍛造工、金属材料製造作業者	13	0.4
629	化学製品製造作業者	16	0.5
630	金属工作機械工、めっき工、金属加工作業者	17	0.5
631	鉄工、板金工	52	1.6
632	金属溶接工	10	0.3
633	一般機械組立工・修理工	42	1.3
634	電気機械器具組立工・修理工	17	0.5
635	自動車組立工・整備工	35	1.0
636	鉄道車両組立工・修理工	2	0.1
637	船舶ぎ装工(他に分類されない)	18	0.5
638	航空機組立工・整備工	2	0.1
639	自転車組立工・修理工	2	0.1
640	その他の輸送機械組立・修理作業者	3	0.1
641	時計組立工・修理工	1	0.0
642	光学機械・精密機械器具組立工・修理工	5	0.1
643	精穀工、製粉工	1	0.0
644	パン・菓子・めん類・豆腐製造工	21	0.6
645	味噌・醤油・缶詰食品・乳製品製造工、飲料品製造 作業者	26	0.8
647	酒類製造工	2	0.1

648	製糸作業	5	0.1
649	織布工、紡織作業	20	0.6
650	漂白工、染色工	9	0.3
651	洋服・和服仕立職	14	0.4
652	縫製工、裁断工	14	0.4
653	製材工、木工	31	0.9
654	指物職、家具職、建具職	20	0.6
656	おけ職、木・竹・草・つる製品製造作業	5	0.1
657	製紙工、紙器製造工、パルプ・紙・紙製品製造作業	11	0.3
658	印刷・製本作業	17	0.5
659	ゴム・プラスチック製品製造作業	17	0.5
660	くつ製造工・修理工、かわ・かわ製品製造作業	5	0.1
661	塗装工、画工、看板工	18	0.5
662	漆塗師、まき絵師	1	0.0
663	表具師、内張工	3	0.1
664	和がさ・ちょうちん・うちわ職	1	0.0
665	貴金属・宝石・甲・角等細工	2	0.1
667	洋傘組立工	1	0.0
668	かばん・袋物製造工	4	0.1
670	製図工、現図工	1	0.0
672	その他の技能工・生産工程作業	3	0.1
673	汽かん士、汽かん火夫	6	0.2
674	起重機・建設機械運転作業	6	0.2
675	その他の定置機関運転作業	2	0.1
676	発電員、変電員	1	0.0
677	電気工事・電話工事作業	20	0.6
678	土木・建築請負師	66	2.0
679	左官、とび職	19	0.6
680	れんが積工、配管工	7	0.2
681	畳職	6	0.2
682	土工、道路工夫	53	1.6
683	鉄道線路工夫	4	0.1
684	現場監督、その他の建設作業	26	0.8
685	倉庫夫、仲仕	7	0.2
686	運搬労務者	6	0.2
687	清掃員	3	0.1
688	その他の労務作業	13	0.4
689	分類不能の職業	1	0.0
702	大工	79	2.4
703	教員	28	0.8
704	製品製造作業	36	1.1
705	会社員	57	1.7
707	特に父職で記入が「自営業」とあった場合	8	0.2
986	無職	1	0.0
999	不明、無回答	85	2.5
	計	3343	100.0
998	非該当	320	
	計	3663	

問 23-3〔回答票 26〕お父さんが働いていた会社・組織全体で従業員（働いていた人）は何人くらいでしたか。

	コード		ケース数	%	
PPJBSZ15	1	(ア) 1人	435	13.0	
	2	(イ) 小企業 (2~29人)	1488	44.5	
	3	(ウ) 中企業 (30~299人)	331	9.9	
	4	(エ) 大企業 (300人以上)	363	10.9	
	5	(オ) 官公庁	332	9.9	
	6	わからない	316	9.5	
	9	無回答	78	2.3	
			計	3343	100.0
	8	非該当		320	
		計	3663		

(全員に)

問 24〔回答票 27〕あなたが15歳の頃、お母さんは仕事をもって働いていましたか。働いていた場合には、この中のどれにあたりますか。

	コード		ケース数	%
MMJBTP15	1	(ア) 仕事はもっていなかった	1125	30.7
	2	(イ) 臨時雇用・パート・アルバイト	428	11.7
	3	(ウ) 常時雇用 一般職 役職なし	247	6.7
	4	(エ) 常時雇用 管理職	14	0.4
	5	(オ) 常時雇用 専門的な仕事 (看護婦、教師など)	64	1.7
	6	(カ) 常時雇用 わからない	24	0.7
	7	(キ) 自営業・家族従業者 農林漁業	1302	35.5
	8	(ク) 自営業・家族従業者 農林漁業以外	172	4.7
	9	(ケ) 内職	95	2.6
	10	(コ) 経営者・役員	18	0.5
	11	(サ) 母はいなかった	128	3.5
	12	わからない	38	1.0
	99	無回答	8	0.2
		計	3663	100.0

問 25〔回答票 28〕あなたが最後に通った(または現在通っている)学校は次のどれにあたりますか。
あなたの配偶者やご両親についてもわかる範囲でお答えください。なお、中退も卒業と同じ
扱いでお答えください。

	コード		ケース数	%
XXLSTSCH 学歴:本人	1	(ア) 旧制尋常小学校(国民学校を含む)	166	4.5
	2	(イ) 旧制高等小学校	200	5.5
	3	(ウ) 旧制中学校・高等女学校	185	5.1
	4	(エ) 旧制実業学校	21	0.6
	5	(オ) 旧制師範学校	7	0.2
	6	(カ) 旧制高校・旧制専門学校・高等師範学校	29	0.8
	7	(キ) 旧制大学・旧制大学院	5	0.1
	8	(ク) 新制中学校	536	14.6
	9	(ケ) 新制高校	1457	39.8
	10	(コ) 新制短大・高専	451	12.3
	11	(サ) 新制大学	531	14.5
	12	(シ) 新制大学院	48	1.3
	13	わからない	8	0.2
99	無回答	19	0.5	
計			3663	100.0

	コード		ケース数	%
SSLSTSCH 学歴:配偶者	1	(ア) 旧制尋常小学校(国民学校を含む)	121	3.3
	2	(イ) 旧制高等小学校	190	5.2
	3	(ウ) 旧制中学校・高等女学校	169	4.6
	4	(エ) 旧制実業学校	20	0.5
	5	(オ) 旧制師範学校	5	0.1
	6	(カ) 旧制高校・旧制専門学校・高等師範学校	28	0.8
	7	(キ) 旧制大学・旧制大学院	18	0.5
	8	(ク) 新制中学校	443	12.1
	9	(ケ) 新制高校	1176	32.1
	10	(コ) 新制短大・高専	269	7.3
	11	(サ) 新制大学	438	12.0
	12	(シ) 新制大学院	28	0.8
	13	わからない	21	0.6
	14	配偶者はいない	698	19.1
99	無回答	39	1.1	
計			3663	100.0

		コード	ケース数	%
PPLSTSCH 学歴:父親	1	(ア) 旧制尋常小学校(国民学校を含む)	844	23.0
	2	(イ) 旧制高等小学校	496	13.5
	3	(ウ) 旧制中学校・高等女学校	305	8.3
	4	(エ) 旧制実業学校	47	1.3
	5	(オ) 旧制師範学校	39	1.1
	6	(カ) 旧制高校・旧制専門学校・高等師範学校	134	3.7
	7	(キ) 旧制大学・旧制大学院	109	3.0
	8	(ク) 新制中学校	244	6.7
	9	(ケ) 新制高校	428	11.7
	10	(コ) 新制短大・高専	27	0.7
	11	(サ) 新制大学	192	5.2
	12	(シ) 新制大学院	15	0.4
	13	わからない	579	15.8
	99	無回答	204	5.6
計			3663	100.0

		コード	ケース数	%
MMLSTSCH 学歴:母親	1	(ア) 旧制尋常小学校(国民学校を含む)	900	24.6
	2	(イ) 旧制高等小学校	516	14.1
	3	(ウ) 旧制中学校・高等女学校	457	12.5
	4	(エ) 旧制実業学校	17	0.5
	5	(オ) 旧制師範学校	24	0.7
	6	(カ) 旧制高校・旧制専門学校・高等師範学校	67	1.8
	7	(キ) 旧制大学・旧制大学院	7	0.2
	8	(ク) 新制中学校	264	7.2
	9	(ケ) 新制高校	530	14.5
	10	(コ) 新制短大・高専	85	2.3
	11	(サ) 新制大学	50	1.4
	12	(シ) 新制大学院	7	0.2
	13	わからない	558	15.2
	99	無回答	181	4.9
計			3663	100.0

問 26 あなたは最後に通った学校を卒業しましたか。中退しましたか。それとも、現在、在学中ですか。

		コード	ケース数	%
DOLSTSCH	1	卒業	3437	93.8
	2	中退	106	2.9
	3	在学中	44	1.2
	9	無回答	76	2.1
計			3663	100.0

あなたの世帯収入についておうかがいします。

問 27〔回答票 29〕 昨年 1 年間のあなたの世帯収入はどのくらいですか。税金を差し引く前の収入でお答えください。株式配当、年金、不動産収入などすべての収入を合わせてください。この中のどれにあてはまりますか。(残業額も含む)

	コード		ケース数	%	
SZHSINCM	1	(ア) なし	20	0.5	
	2	(イ) 70 万円未満	40	1.1	
	3	(ウ) 70 ~ 100 万円未満	60	1.6	
	4	(エ) 100 ~ 130 万円未満	68	1.9	
	5	(オ) 130 ~ 150 万円未満	73	2.0	
	6	(カ) 150 ~ 250 万円未満	262	7.2	
	7	(キ) 250 ~ 350 万円未満	300	8.2	
	8	(ク) 350 ~ 450 万円未満	297	8.1	
	9	(ケ) 450 ~ 550 万円未満	246	6.7	
	10	(コ) 550 ~ 650 万円未満	218	6.0	
	11	(サ) 650 ~ 750 万円未満	183	5.0	
	12	(シ) 750 ~ 850 万円未満	167	4.6	
	13	(ス) 850 ~ 1,000 万円未満	191	5.2	
	14	(セ) 1,000 ~ 1,200 万円未満	145	4.0	
	15	(ソ) 1,200 ~ 1,400 万円未満	59	1.6	
	16	(タ) 1,400 ~ 1,600 万円未満	49	1.3	
	17	(チ) 1,600 ~ 1,850 万円未満	31	0.8	
	18	(ツ) 1,850 ~ 2,300 万円未満	20	0.5	
	19	(テ) 2,300 万円以上	15	0.4	
		20	回答したくない	423	11.5
		21	わからない	725	19.8
	99	無回答	71	1.9	
		計	3663	100.0	

「19 (テ) 2,300 万円以上」の場合 (具体的に) 約 _____ 万円

	コード		ケース数	%
SZHSHINC (実数記入)	2,800 万円		2	13.3
	3,000 万円		2	13.3
	4,000 万円		1	6.7
	6,800 万円		1	6.7
	999999	無回答	9	60.0
		計	15	100.0
888888	非該当		3648	
		計	3663	

〔調査員記入〕

F1 回答者はインタビューにどれくらい協力的でしたか。

	コード		ケース数	%	
COOP	1	とても協力的	1899	51.8	
	2	どちらかといえば協力的	1313	35.8	
	3	それほど協力的ではなかった	371	10.1	
	4	まったく協力的ではなかった	23	0.6	
	9	無回答	57	1.6	
			計	3663	100.0

F2 回答者の質問への理解度はどうでしたか。

	コード		ケース数	%	
USTAND	1	非常に良い	1907	52.1	
	2	どちらかといえば良い	1461	39.9	
	3	あまり良くない	216	5.9	
	4	まったく良くない	12	0.3	
	9	無回答	67	1.8	
			計	3663	100.0

F5 回答者の住んでいる地域は以下のどれですか。

	コード		ケース数	%	
AREA	1	工場の多い地域	89	2.4	
	2	商店・事業所の多い地域	388	10.6	
	3	主に古くからの住宅地（戦前からの住宅地）	930	25.4	
	4	主に新興住宅地（戦後できたニュータウンを含む）	1369	37.4	
	5	農山漁村	809	22.1	
	6	その他（ ）	27	0.7	
	9	無回答	51	1.4	
			計	3663	100.0

F6 面接票と留置票のどちらを先に実施しましたか。

	コード		ケース数	%	
PROC	1	面接が先	3383	92.4	
	2	留置が先	217	5.9	
	9	無回答	63	1.7	
			計	3663	100.0

DATE 調査日	この面接調査票の調査時刻		調査所要時間
MONTH DAY ___月 ___日	(開始)___時___分	(終了)___時___分	DURATION ___分

MONTH: 調査月

DAY: 調査日

DATE: 調査月日 **MONTH** と **DAY** の合成変数

これらの変数の単純集計は記載していません。

	<u>コード</u>	<u>ケース数</u>	<u>%</u>
DURATION (実数記入)	10分以内	105	2.9
調査所要	10～19分	1472	40.2
時間(分)	20～29分	1477	40.3
	30～39分	395	10.8
	40～49分	114	3.1
	50～59分	47	1.3
	60分以上	8	0.2
	999 無回答	45	1.2
		計	3663 100.0

基礎集計・コード表：留置調査票 A 票

	コード		ケース数	%
FORM	1	留置 A	1957	53.4
留置票の種別	2	留置 B	1706	46.6
			計	3663
				100.0

Q1 あなたは、どのくらいの頻度で新聞を読みますか。

	コード		ケース数	%
FQ5NEWSP	1	ほぼ毎日	1451	74.1
	2	週数回	231	11.8
	3	週 1 回程度	62	3.2
	4	それ以下	77	3.9
	5	全く読まない	131	6.7
	9	無回答	5	0.3
			計	1957
				100.0

Q2 あなたは、1ヶ月に何冊くらい本を読みますか。（マンガ、雑誌を除く）

	コード		ケース数	%
FQ5READ	0	ほとんど読まない	1030	52.6
	1	1冊程度	509	26.0
	2	2冊程度	211	10.8
	3	3冊程度	93	4.8
	4	4冊以上	106	5.4
	9	無回答	8	0.4
			計	1957
				100.0

Q3 この2～3年の間に、あなたの経済状態はどう変わりましたか。
（ B票の問 10にも同じ設問を用いている）

	コード		ケース数	%
OP3ECN3A	1	良くなった	92	4.7
	2	悪くなった	1002	51.2
	3	変わらない	854	43.6
	9	無回答	9	0.5
			計	1957
				100.0

Q4 世間一般と比べて、あなたの世帯収入はどれくらいですか。

	コード		ケース数	%
OP5FFINX	1	平均よりかなり少ない	211	10.8
	2	平均より少ない	662	33.8
	3	ほぼ平均	856	43.7
	4	平均より多い	187	9.6
	5	平均よりかなり多い	19	1.0
	9	無回答	22	1.1
計			1957	100.0

Q5 あなたが 15 歳の頃のあなたの世帯の収入は、当時の平均的な世帯と比べて、どうでしたか。

	コード		ケース数	%
OPFFIX15	1	平均よりかなり少ない	180	9.2
	2	平均より少ない	552	28.2
	3	ほぼ平均	869	44.4
	4	平均より多い	264	13.5
	5	平均よりかなり多い	47	2.4
	9	無回答	45	2.3
計			1957	100.0

Q6 今の日本の社会には、あなたやあなたの家族の生活水準を向上させる機会が、どのくらいありますか。

(B 票の問 11 にも同じ設問を用いている)

	コード		ケース数	%
OP5CHNCA	1	充分にある	42	2.1
	2	少しはある	253	12.9
	3	どちらともいえない	685	35.0
	4	あまりない	745	38.1
	5	全くない	194	9.9
	9	無回答	38	1.9
計			1957	100.0

Q7 生活面に関する以下の項目について、あなたはどのくらい満足していますか。

(B 票の問 12 A~G にもそれぞれ同じ設問を用いている)

A 住んでいる地域

	コード		ケース数	%
ST5AREAY	1	満足	445	22.7
	2	・	560	28.6
	3	・	634	32.4
	4	・	228	11.7
	5	不満	66	3.4
	9	無回答	24	1.2
計			1957	100.0

B 余暇の過ごし方

	コード		ケース数	%
ST5LEISY	1	満足	280	14.3
	2	・	530	27.1
	3	・	747	38.2
	4	・	300	15.3
	5	不満	77	3.9
	9	無回答	23	1.2
	計			1957

C 家庭生活

	コード		ケース数	%
ST5LIFEY	1	満足	396	20.2
	2	・	562	28.7
	3	・	720	36.8
	4	・	199	10.2
	5	不満	55	2.8
	9	無回答	25	1.3
	計			1957

D 現在の家計の状態

	コード		ケース数	%
ST5ECNY	1	満足	154	7.9
	2	・	351	17.9
	3	・	765	39.1
	4	・	472	24.1
	5	不満	187	9.6
	9	無回答	28	1.4
	計			1957

E 友人関係

	コード		ケース数	%
ST5FRIY	1	満足	408	20.8
	2	・	571	29.2
	3	・	741	37.9
	4	・	177	9.0
	5	不満	41	2.1
	9	無回答	19	1.0
	計			1957

F 健康状態

	コード		ケース数	%
ST5HLTHY	1	満足	334	17.1
	2	・	516	26.4
	3	・	669	34.2
	4	・	328	16.8
	5	不満	96	4.9
	9	無回答	14	0.7
	計			1957

G 配偶者との関係

	コード		ケース数	%
ST5SSREL	1	満足	442	22.6
	2	.	438	22.4
	3	.	406	20.7
	4	.	97	5.0
	5	不満	39	2.0
	6	配偶者はいない	518	26.5
	9	無回答	17	0.9
	計			1957

Q8 あなたの現在の健康状態は、いかがですか。
(B票の問9にも同じ設問を用いている)

	コード		ケース数	%
OP5HLTHZ	1	良い	435	22.2
	2	.	482	24.6
	3	.	597	30.5
	4	.	348	17.8
	5	悪い	90	4.6
	9	無回答	5	0.3
	計			1957

Q9 かりに現在の日本の社会全体を、以下の5つの層に分けるとすれば、あなた自身は、どれに入るとお考えですか。
(B票の問14にも同じ設問を用いている)

	コード		ケース数	%
OP5LEVK	1	上	6	0.3
	2	中の上	182	9.3
	3	中の中	965	49.3
	4	中の下	648	33.1
	5	下	140	7.2
	9	無回答	16	0.8
計			1957	100.0

Q10 あなたは一般に、三世代同居(親・子・孫の同居)は望ましいことだと考えますか。

	コード		ケース数	%
OP2GNR	1	望ましい	1272	65.0
	2	望ましくない	638	32.6
	9	無回答	47	2.4
計			1957	100.0

Q11 あなたは、どのくらいの頻度で次のことをしていますか。

A 家族そろった夕食

	コード		ケース数	%
FQ7FFDNR	1	ほとんど毎日	1014	51.8
	2	週に数回	424	21.7
	3	週に1回程度	233	11.9
	4	月に1回程度	62	3.2
	5	年に数回	53	2.7
	6	年に1回程度	13	0.7
	7	全くなし	147	7.5
	9	無回答	11	0.6
	計			1957

B 友人との会食や集まり

	コード		ケース数	%
FQ7FRSEE	1	ほとんど毎日	12	0.6
	2	週に数回	135	6.9
	3	週に1回程度	283	14.5
	4	月に1回程度	576	29.4
	5	年に数回	555	28.4
	6	年に1回程度	159	8.1
	7	全くなし	223	11.4
	9	無回答	14	0.7
	計			1957

C 夕食の用意

	コード		ケース数	%
FQ7CKDNR	1	ほとんど毎日	969	49.5
	2	週に数回	179	9.1
	3	週に1回程度	120	6.1
	4	月に1回程度	97	5.0
	5	年に数回	139	7.1
	6	年に1回程度	43	2.2
	7	全くなし	396	20.2
	9	無回答	14	0.7
	計			1957

D 洗濯

	コード		ケース数	%
FQ7WASH	1	ほとんど毎日	825	42.2
	2	週に数回	336	17.2
	3	週に1回程度	130	6.6
	4	月に1回程度	74	3.8
	5	年に数回	110	5.6
	6	年に1回程度	45	2.3
	7	全くなし	425	21.7
	9	無回答	12	0.6
	計			1957

E 買い物（日用品や食料品の買い物）

	コード		ケース数	%
FQ7SHOP	1	ほとんど毎日	423	21.6
	2	週に数回	693	35.4
	3	週に1回程度	395	20.2
	4	月に1回程度	167	8.5
	5	年に数回	90	4.6
	6	年に1回程度	23	1.2
	7	全くなし	155	7.9
	9	無回答	11	0.6
	計			1957

F 家の掃除

	コード		ケース数	%
FQ7CLEAN	1	ほとんど毎日	536	27.4
	2	週に数回	490	25.0
	3	週に1回程度	356	18.2
	4	月に1回程度	184	9.4
	5	年に数回	126	6.4
	6	年に1回程度	52	2.7
	7	全くなし	206	10.5
	9	無回答	7	0.4
	計			1957

G ゴミ出し

	コード		ケース数	%
FQ7GARB	1	ほとんど毎日	230	11.8
	2	週に数回	923	47.2
	3	週に1回程度	232	11.9
	4	月に1回程度	117	6.0
	5	年に数回	107	5.5
	6	年に1回程度	36	1.8
	7	全くなし	307	15.7
	9	無回答	5	0.3
	計			1957

Q12 以下の項目は、個人や家族の責任でしょうか、国や地方自治体の責任でしょうか。下記の尺度の上の番号（1～5）を1つ選んでください。

A 高齢者の生活保障（生活費）

	コード		ケース数	%
OP5SRWFY	1	個人や家族の責任	137	7.0
	2	・	211	10.8
	3	・	595	30.4
	4	・	513	26.2
	5	国や自治体の責任	484	24.7
	9	無回答	17	0.9
計			1957	100.0

B 高齢者の医療・介護

	コード		ケース数	%
OP5SRMDY	1	個人や家族の責任	71	3.6
	2	・	144	7.4
	3	・	530	27.1
	4	・	632	32.3
	5	国や自治体の責任	566	28.9
	9	無回答	14	0.7
計			1957	100.0

C 子どもの教育

	コード		ケース数	%
OP5CCED	1	個人や家族の責任	579	29.6
	2	・	531	27.1
	3	・	573	29.3
	4	・	138	7.1
	5	国や自治体の責任	115	5.9
	9	無回答	21	1.1
計			1957	100.0

D 保育・育児

	コード		ケース数	%
OP5CCARE	1	個人や家族の責任	660	33.7
	2	・	510	26.1
	3	・	521	26.6
	4	・	143	7.3
	5	国や自治体の責任	100	5.1
	9	無回答	23	1.2
計			1957	100.0

Q13 一般的に、人は信用できると思いますか。

	コード		ケース数	%
OP3TRUST	1	はい	410	21.0
	2	いいえ	219	11.2
	3	場合による	1319	67.4
	9	無回答	9	0.5
計			1957	100.0

Q14 人間の本性について、あなたはどのようにお考えですか。下記の尺度の上の番号（1～7）を1つ選んでください。

	コード		ケース数	%
OP7GDEVO	1	人間の本性は本来「悪」である	43	2.2
	2	・	65	3.3
	3	・	174	8.9
	4	・	686	35.1
	5	・	425	21.7
	6	・	335	17.1
	7	人間の本性は本来「善」である	216	11.0
	9	無回答	13	0.7
計			1957	100.0

Q15 次にあげるA～Dについて、あなたはどれくらい信頼していますか。

A 大企業

	コード		ケース数	%
TR3CORPZ	1	とても信頼している	81	4.1
	2	少しは信頼している	970	49.6
	3	ほとんど信頼していない	408	20.8
	4	わからない	485	24.8
	9	無回答	13	0.7
計			1957	100.0

B 宗教団体

	コード		ケース数	%
TR3RLGPZ	1	とても信頼している	54	2.8
	2	少しは信頼している	264	13.5
	3	ほとんど信頼していない	1234	63.1
	4	わからない	397	20.3
	9	無回答	8	0.4
計			1957	100.0

C 学校

	コード		ケース数	%
TR3SCHLZ	1	とても信頼している	282	14.4
	2	少しは信頼している	1264	64.6
	3	ほとんど信頼していない	230	11.8
	4	わからない	169	8.6
	9	無回答	12	0.6
計			1957	100.0

D 中央官庁

	コード		ケース数	%
TR3BCRAZ	1	とても信頼している	90	4.6
	2	少しは信頼している	765	39.1
	3	ほとんど信頼していない	601	30.7
	4	わからない	493	25.2
	9	無回答	8	0.4
計			1957	100.0

E 労働組合

	コード*		ケース数	%
TR3UNNZ	1	とても信頼している	50	2.6
	2	少しは信頼している	639	32.7
	3	ほとんど信頼していない	489	25.0
	4	わからない	768	39.2
	9	無回答	11	0.6
			計	1957 100.0

F 新聞

	コード*		ケース数	%
TR3NWSPZ	1	とても信頼している	434	22.2
	2	少しは信頼している	1322	67.6
	3	ほとんど信頼していない	96	4.9
	4	わからない	97	5.0
	9	無回答	8	0.4
			計	1957 100.0

G 病院

	コード*		ケース数	%
TR3HSPLZ	1	とても信頼している	415	21.2
	2	少しは信頼している	1290	65.9
	3	ほとんど信頼していない	163	8.3
	4	わからない	81	4.1
	9	無回答	8	0.4
			計	1957 100.0

H テレビ

	コード*		ケース数	%
TR3TVZ	1	とても信頼している	238	12.2
	2	少しは信頼している	1307	66.8
	3	ほとんど信頼していない	252	12.9
	4	わからない	146	7.5
	9	無回答	14	0.7
			計	1957 100.0

I 裁判所

	コード*		ケース数	%
TR3SPCAZ	1	とても信頼している	395	20.2
	2	少しは信頼している	945	48.3
	3	ほとんど信頼していない	126	6.4
	4	わからない	474	24.2
	9	無回答	17	0.9
			計	1957 100.0

J 学者・研究者

	コード		ケース数	%
TR3ACDAZ	1	とても信頼している	290	14.8
	2	少しは信頼している	949	48.5
	3	ほとんど信頼していない	155	7.9
	4	わからない	549	28.1
	9	無回答	14	0.7
			計	1957 100.0

K 国会議員

	コード		ケース数	%
TR3CGMNZ	1	とても信頼している	30	1.5
	2	少しは信頼している	533	27.2
	3	ほとんど信頼していない	1019	52.1
	4	わからない	365	18.7
	9	無回答	10	0.5
			計	1957 100.0

L 市区町村議会議員

	コード		ケース数	%
TR3CITYZ	1	とても信頼している	57	2.9
	2	少しは信頼している	722	36.9
	3	ほとんど信頼していない	811	41.4
	4	わからない	353	18.0
	9	無回答	14	0.7
			計	1957 100.0

M 自衛隊

	コード		ケース数	%
TR3DEFZ	1	とても信頼している	247	12.6
	2	少しは信頼している	846	43.2
	3	ほとんど信頼していない	312	15.9
	4	わからない	539	27.5
	9	無回答	13	0.7
			計	1957 100.0

N 警察

	コード		ケース数	%
TR3COPZ	1	とても信頼している	278	14.2
	2	少しは信頼している	1098	56.1
	3	ほとんど信頼していない	357	18.2
	4	わからない	215	11.0
	9	無回答	9	0.5
			計	1957 100.0

0 金融機関

	コード		ケース数	%
TR3FINZ	1	とても信頼している	158	8.1
	2	少しは信頼している	896	45.8
	3	ほとんど信頼していない	558	28.5
	4	わからない	337	17.2
	9	無回答	8	0.4
			計	1957 100.0

Q16 一般に、家庭にとって理想的な子どもの数は何人だと思いますか。

	コード		ケース数	%
APPCNUM	0	0人	6	0.3
	1	1人	22	1.1
	2	2人	714	36.5
	3	3人	1085	55.4
	4	4人	98	5.0
	5	5人以上	13	0.7
	9	無回答	19	1.0
			計	1957 100.0

「5 5人以上」の場合 (具体的に_____人)

	コード		ケース数	%
APPCNMX (実数記入)	5	5人	5	38.5
		6人	1	7.7
		7人	2	15.4
	999	無回答	5	38.5
			計	13 100.0
	888	非該当	1944	
			計	1957

Q17 もし、子どもを1人だけもつとしたら、男の子を希望しますか、女の子を希望しますか。

	コード		ケース数	%
APPCCSXB	1	男の子	841	43.0
	2	女の子	1029	52.6
	9	無回答	87	4.4
			計	1957 100.0

Q18 結婚した男女は、名字をどのようにしたらよいとお考えですか。

	コード		ケース数	%
OP4NAME	1	当然、妻が名字を改めて、夫のほうの名字を名取るべきだ	552	28.2
	2	現状では、妻が名字を改めて、夫のほうの名字を名取ったほうがよい	492	25.1
	3	夫婦は同じ名字を名取るべきだが、どちらが名字を改めてもよい	638	32.6
	4	わざわざ一方に合わせる必要はなく、夫と妻は別々の名字のままでよい	237	12.1
	9	無回答	38	1.9
		計	1957	100.0

Q19 次のA~Iの意見について、あなたは賛成ですか、反対ですか。

A 結婚しても、相手に満足できないときはいつでも離婚すればよい
(B票の問13 Aにも同じ設問を用いている)

	コード		ケース数	%
Q4DIVOK	1	賛成	204	10.4
	2	どちらかといえば賛成	589	30.1
	3	どちらかといえば反対	851	43.5
	4	反対	289	14.8
	9	無回答	24	1.2
		計	1957	100.0

B 夫に十分な収入がある場合には、妻は仕事をもたない方がよい
(B票の問13 Bにも同じ設問を用いている)

	コード		ケース数	%
Q4WWJBIA	1	賛成	389	19.9
	2	どちらかといえば賛成	626	32.0
	3	どちらかといえば反対	624	31.9
	4	反対	294	15.0
	9	無回答	24	1.2
		計	1957	100.0

C なんととっても女性の幸福は結婚にある

	コード		ケース数	%
Q4WNMGA	1	賛成	301	15.4
	2	どちらかといえば賛成	746	38.1
	3	どちらかといえば反対	571	29.2
	4	反対	302	15.4
	9	無回答	37	1.9
		計	1957	100.0

D 男性も身の回りのことや炊事をすべきだ

	コード		ケース数	%	
Q4MNCOOK	1	賛成	710	36.3	
	2	どちらかといえば賛成	927	47.4	
	3	どちらかといえば反対	238	12.2	
	4	反対	59	3.0	
	9	無回答	23	1.2	
			計	1957	100.0

E 夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ
(B票の問 13 Cにも同じ設問を用いている)

	コード		ケース数	%	
Q4WWHHX	1	賛成	335	17.1	
	2	どちらかといえば賛成	718	36.7	
	3	どちらかといえば反対	582	29.7	
	4	反対	288	14.7	
	9	無回答	34	1.7	
			計	1957	100.0

F なんとんでも男性の幸福は結婚にある

	コード		ケース数	%	
Q4MNMGA	1	賛成	298	15.2	
	2	どちらかといえば賛成	801	40.9	
	3	どちらかといえば反対	527	26.9	
	4	反対	289	14.8	
	9	無回答	42	2.1	
			計	1957	100.0

G 母親が仕事をもつと、小学校へあがる前の子どもによくない影響を与える
(B票の問 13 Dにも同じ設問を用いている)

	コード		ケース数	%	
Q4JBMMCC	1	賛成	369	18.9	
	2	どちらかといえば賛成	677	34.6	
	3	どちらかといえば反対	593	30.3	
	4	反対	277	14.2	
	9	無回答	41	2.1	
			計	1957	100.0

H 結婚しても、必ずしも子どもをもつ必要はない
(B票の問 13 Eにも同じ設問を用いている)

	コード		ケース数	%	
Q4NOCCMG	1	賛成	282	14.4	
	2	どちらかといえば賛成	397	20.3	
	3	どちらかといえば反対	775	39.6	
	4	反対	473	24.2	
	9	無回答	30	1.5	
			計	1957	100.0

I 妻にとっては、自分の仕事をもつよりも、夫の仕事の手助けをする方が大切である

	コード		ケース数	%
Q4WWHPHH	1	賛成	271	13.8
	2	どちらかといえば賛成	663	33.9
	3	どちらかといえば反対	687	35.1
	4	反対	295	15.1
	9	無回答	41	2.1
計			1957	100.0

Q20 あなたは、次にあげる会や組織に入っていますか。A~C それぞれについて、お答えください。

A 消費生活協同組合(生協)

	コード		ケース数	%
MEMCOOP	1	はい	404	20.6
	2	いいえ	1536	78.5
	9	無回答	17	0.9
計			1957	100.0

B 宗教の団体や会

(B票の問 21 Eにも同じ設問を用いている)

	コード		ケース数	%
MEMRL	1	はい	198	10.1
	2	いいえ	1743	89.1
	9	無回答	16	0.8
計			1957	100.0

C 趣味の会(コーラス・写真・山歩きなど)

(B票の問 21 Gにも同じ設問を用いている)

	コード		ケース数	%
MEMHOBBY	1	はい	377	19.3
	2	いいえ	1566	80.0
	9	無回答	14	0.7
計			1957	100.0

「1 はい」の場合 (具体的に_____)

	コード		ケース数	%
XXMEMHOB	1	ハイキング/山歩き(山岳部・登山)	24	6.4
	2	散策(文学散歩・歴史探訪・ウォーキング)	10	2.7
	4	旅(旅行・ツーリング)	3	0.8
	5	園芸(盆栽・菊)	6	1.6
	6	華道(フラワーアレンジメント)	10	2.7
	7	茶道	11	2.9
	8	詩歌(短歌・俳句・詩吟・万葉集・長唄)	8	2.1
	9	歌/コーラス	17	4.5
	10	民謡/謡曲	4	1.1
	11	カラオケ	21	5.6
	12	音楽/楽器(オーケストラ・吹奏楽団・銭太鼓・大正琴)	20	5.3
	13	ダンス/踊り(社交ダンス・フォークダンス・舞踏)	18	4.8
	14	演劇	1	0.3

15	英語関係	3	0.8
16	小説/文章(ストーリーテリング・絵本を読む会)	3	0.8
18	仲間/グループ(老人会・町内会・同窓会・友人の会)	2	0.5
19	手芸/工芸(粘土・木彫・陶芸)	29	7.7
20	絵画(和紙絵)	17	4.5
21	写真	6	1.6
23	釣り	4	1.1
24	ゴルフ	20	5.3
26	テニス	11	2.9
27	バレーボール	11	2.9
28	体操	3	0.8
29	動物(動物の集い・熱帯魚)	2	0.5
32	ゲーム(囲碁・将棋・テレビゲーム含む)	6	1.6
33	書道/習字(かな習字)	7	1.9
34	環境グループ	3	0.8
38	料理関係/グルメ	6	1.6
39	手話	2	0.5
40	水泳	5	1.3
41	太極拳	3	0.8
42	卓球	3	0.8
43	野球	6	1.6
44	マラソン・ジョギング	4	1.1
45	ヨガ	4	1.1
46	生活協同組合	3	0.8
47	ゲートボール	1	0.3
48	エアロビクス	2	0.5
70	その他(文化活動)	4	1.1
71	その他のスポーツ	21	5.6
72	その他/不明	13	3.4
99	無回答	20	5.3
		計	377 100.0
88	非該当	1580	
		計	1957

Q21 あなたの身近な人の中で、学校でいじめ(暴行・恐喝・無視や言葉による暴力など)にあった人はいますか。

	コード		ケース数	%
XSBULLY	1	いる	507	25.9
	2	いない	806	41.2
	3	わからない	635	32.4
	9	無回答	9	0.5
			計	1957 100.0

Q22 学校でのいじめにより生徒が自殺した場合、下記のそれぞれにどれくらい責任があると思いますか。

A 本人

	コード		ケース数	%
SUSELF	1	かなり責任がある	259	13.2
	2	ある程度責任がある	921	47.1
	3	責任はあまりない	268	13.7
	4	責任は全くない	161	8.2
	5	わからない	331	16.9
	9	無回答	17	0.9
計			1957	100.0

B いじめた生徒

	コード		ケース数	%
SUBULLY	1	かなり責任がある	1451	74.1
	2	ある程度責任がある	379	19.4
	3	責任はあまりない	10	0.5
	4	責任は全くない	5	0.3
	5	わからない	99	5.1
	9	無回答	13	0.7
計			1957	100.0

C それ以外のクラスメ - ト(同級生)

	コード		ケース数	%
SUCMATE	1	かなり責任がある	298	15.2
	2	ある程度責任がある	1180	60.3
	3	責任はあまりない	234	12.0
	4	責任は全くない	32	1.6
	5	わからない	190	9.7
	9	無回答	23	1.2
計			1957	100.0

D クラスの担任

	コード		ケース数	%
SUTCHER	1	かなり責任がある	976	49.9
	2	ある程度責任がある	787	40.2
	3	責任はあまりない	60	3.1
	4	責任は全くない	11	0.6
	5	わからない	105	5.4
	9	無回答	18	0.9
計			1957	100.0

E 学校

	コード		ケース数	%
SUSCHL	1	かなり責任がある	932	47.6
	2	ある程度責任がある	785	40.1
	3	責任はあまりない	96	4.9
	4	責任は全くない	14	0.7
	5	わからない	110	5.6
	9	無回答	20	1.0
計			1957	100.0

F 本人の保護者（親など）

	コード		ケース数	%
SUFFSLF	1	かなり責任がある	680	34.7
	2	ある程度責任がある	921	47.1
	3	責任はあまりない	162	8.3
	4	責任は全くない	51	2.6
	5	わからない	127	6.5
	9	無回答	16	0.8
計			1957	100.0

G いじめた生徒の保護者

	コード		ケース数	%
SUFFBUL	1	かなり責任がある	992	50.7
	2	ある程度責任がある	779	39.8
	3	責任はあまりない	62	3.2
	4	責任は全くない	11	0.6
	5	わからない	101	5.2
	9	無回答	12	0.6
計			1957	100.0

Q23 中学校の体育系クラブ活動に、顧問の教員が常時立ち会うべきかどうか議論されています。あなたは、教員が常時立ち会うべきだと思いますか。

	コード		ケース数	%
OPCLUBT	1	常時立ち会うべきだ	649	33.2
	2	できるだけ立ち会うべきだ	918	46.9
	3	立ち会うのは、時々でよい	181	9.2
	4	立ち会わなくてもよい	32	1.6
	5	わからない	170	8.7
	9	無回答	7	0.4
計			1957	100.0

Q24 知事候補として女性が立候補した場合に、適任であれば、あなたは彼女に投票しますか。

	コード		ケース数	%
ELWNGVNR	1	はい	1578	80.6
	2	いいえ	129	6.6
	3	わからない	247	12.6
	9	無回答	3	0.2
計			1957	100.0

Q25 女性の知事が、大相撲の表彰式において、土俵上で知事賞を手渡すことに、あなたは賛成ですか、反対ですか。

	コード		ケース数	%
QWNSUMO	1	賛成	895	45.7
	2	反対	377	19.3
	3	どちらともいえない	680	34.7
	9	無回答	5	0.3
計			1957	100.0

Q26-1 あなたは現在、定期的に運動やスポーツ（ウォーキング、水泳、野球など）を行なっていますか。

	コード		ケース数	%
FQSPORT	1	週に数回以上	359	18.3
	2	週に1回程度	232	11.9
	3	月に1回程度	102	5.2
	4	年に数回程度	112	5.7
	5	ほとんどしない	1144	58.5
	6	無回答 / Q26-2 に回答あり	4	0.2
	9	無回答	4	0.2
計			1957	100.0

「1 週に数回以上」「2 週に1回程度」「3 月に1回程度」「4 年に数回程度」
「6 無回答 / Q26-2 に回答あり」の場合

Q26-2 どのようなスポーツをしていますか。（具体的に_____）

	コード		ケース数	%
XXSPORT	2	アイススケート	1	0.1
	4	アイスホッケー	1	0.1
	7	歩く	17	2.1
	8	インディアカ	2	0.2
	10	ウォーキング	267	33.0
	11	エアロビクス	13	1.6
	13	踊り	2	0.2
	103	空手	1	0.1
	105	弓道	1	0.1
	108	ゲートボール	8	1.0
	109	剣道	2	0.2
	110	ゴルフ	68	8.4
	111	グランドゴルフ	13	1.6
	112	その他ゴルフ（マレットゴルフ・パークゴルフなど）	8	1.0
	113	筋力トレーニング	7	0.9
	200	サーフィン	1	0.1
	201	サイクリング	8	1.0
	202	サッカー	14	1.7
	203	散策・散歩	14	1.7
	205	自転車	7	0.9
	206	社交ダンス	2	0.2
	208	柔道	2	0.2
	211	ジョギング	20	2.5
	212	水泳	61	7.5
	213	スキー	2	0.2
	214	スケートボード	2	0.2
	218	ソフトテニス	2	0.2
	219	ソフトバレー	4	0.5
	220	ソフトボール	10	1.2
	221	ジム・スポーツクラブ	10	1.2
	222	水中ウォーキング・アクアビクス	2	0.2
	300	太極拳	4	0.5
301	体操・ストレッチ	26	3.2	

303	卓球	12	1.5
304	その他のダンス	4	0.5
306	釣り	3	0.4
307	テニス	25	3.1
308	登山	11	1.4
500	バイク	1	0.1
501	バスケットボール	9	1.1
502	バドミントン	10	1.2
504	バレーボール	24	3.0
505	ビーチバレー	2	0.2
507	フィッシング	1	0.1
508	プール	2	0.2
513	ボウリング	9	1.1
514	ボート	1	0.1
517	ボディボード	1	0.1
519	マラソン	4	0.5
520	ミニバレー	1	0.1
521	フォークダンス	2	0.2
522	ハイキング	8	1.0
600	野球	24	3.0
601	山歩き	6	0.7
603	ヨガ	2	0.2
605	ラグビー	1	0.1
607	ランニング	4	0.5
608	陸上	1	0.1
700	その他	14	1.7
999	無回答	25	3.1
		計	809 100.0
888	非該当	1148	
		計	1957

Q27 あなたやあなたの同居しているご家族の中に、次の症状のある方はいらっしゃいますか。
 あてはまるものすべてに をつけてください。

A あなた
 (多重回答)

HAATOPI~HANOMARK 共通

(変数名は下記参照)

		コード	該当者数	1957
		0	非選択	
		1	選択	
			選択者数	%
HAATOPI	1	アトピー性皮膚炎	90	4.6
HAKAFUN	2	花粉症	357	18.2
HAZENSOK	3	ぜんそく	83	4.2
HAFOOD	4	食物アレルギー	57	2.9
HANONE	5	いずれもない	1414	72.3
HANOMARK		いずれも選択していない	27	1.4

B 同居家族

(多重回答)

FAATOPI~FANOMARK 共通

(変数名は下記参照)

		コード	該当者数	1957
		0	非選択	
		1	選択	
			選択者数	%
FAATOPI	1	アトピー性皮膚炎	197	10.1
FAKAFUN	2	花粉症	443	22.6
FAZENSOK	3	ぜんそく	148	7.6
FAFOOD	4	食物アレルギー	78	4.0
FANONE	5	いずれもない	1125	57.5
FANOFF	6	同居家族はいない	159	8.1
FANOMARK		いずれも選択していない	28	1.4

Q28 現在、少年法の改正が議論されていますが、あなたはどうお考えですか。

	コード		ケース数	%
OP3JVLWY	1	少年法を変え、今よりも厳罰にすべきだ	1456	74.4
	2	少年法は変えるべきだが、厳罰化は望ましくない	259	13.2
	3	今のままでよい	43	2.2
	4	わからない	189	9.7
	9	無回答	10	0.5
計			1957	100.0

Q29 あなたは、以下の事項をどのくらい行ないますか。

A ドライブ

	コード		ケース数	%
FQ4DRIVE	1	よくする	279	14.3
	2	時々する	677	34.6
	3	あまりしない	592	30.3
	4	全くしない/知らない	403	20.6
	9	無回答	6	0.3
計			1957	100.0

B カラオケ

	コード		ケース数	%
FQ4KARA	1	よくする	69	3.5
	2	時々する	438	22.4
	3	あまりしない	703	35.9
	4	全くしない/知らない	743	38.0
	9	無回答	4	0.2
計			1957	100.0

C 映画鑑賞（ビデオを含む）

	コード		ケース数	%
FQ4MOVIE	1	よくする	244	12.5
	2	時々する	751	38.4
	3	あまりしない	521	26.6
	4	全くしない/知らない	431	22.0
	9	無回答	10	0.5
			計	1957 100.0

D 音楽鑑賞（CD・ラジオ・コンサートなど）

	コード		ケース数	%
FQ4MUSIC	1	よくする	384	19.6
	2	時々する	703	35.9
	3	あまりしない	434	22.2
	4	全くしない/知らない	418	21.4
	9	無回答	18	0.9
			計	1957 100.0

E テレビゲーム（PCゲーム・携帯用を含む）

	コード		ケース数	%
FQ4GAME	1	よくする	99	5.1
	2	時々する	226	11.5
	3	あまりしない	360	18.4
	4	全くしない/知らない	1258	64.3
	9	無回答	14	0.7
			計	1957 100.0

F 園芸・庭いじり

	コード		ケース数	%
FQ4GREEN	1	よくする	423	21.6
	2	時々する	559	28.6
	3	あまりしない	406	20.7
	4	全くしない/知らない	560	28.6
	9	無回答	9	0.5
			計	1957 100.0

G 将棋

	コード		ケース数	%
FQ4SHOGI	1	よくする	7	0.4
	2	時々する	84	4.3
	3	あまりしない	256	13.1
	4	全くしない/知らない	1603	81.9
	9	無回答	7	0.4
			計	1957 100.0

H 囲碁

	コード		ケース数	%
FQ4IGO	1	よくする	17	0.9
	2	時々する	39	2.0
	3	あまりしない	164	8.4
	4	全くしない/知らない	1730	88.4
	9	無回答	7	0.4
			計	1957 100.0

I 麻雀

	コード		ケース数	%
FQ4MAJON	1	よくする	17	0.9
	2	時々する	108	5.5
	3	あまりしない	211	10.8
	4	全くしない/知らない	1617	82.6
	9	無回答	4	0.2
			計	1957 100.0

J ナンバース・ミニロト

	コード		ケース数	%
FQ4NBS	1	よくする	36	1.8
	2	時々する	131	6.7
	3	あまりしない	194	9.9
	4	全くしない/知らない	1579	80.7
	9	無回答	17	0.9
			計	1957 100.0

K 宝くじ

	コード		ケース数	%
FQ4LOTTO	1	よくする	57	2.9
	2	時々する	507	25.9
	3	あまりしない	457	23.4
	4	全くしない/知らない	928	47.4
	9	無回答	8	0.4
			計	1957 100.0

L サッカーくじ(toto)

	コード		ケース数	%
FQ4TOTO	1	よくする	9	0.5
	2	時々する	36	1.8
	3	あまりしない	134	6.8
	4	全くしない/知らない	1765	90.2
	9	無回答	13	0.7
			計	1957 100.0

M 公営ギャンブル(競馬・競輪・競艇など)

	コード		ケース数	%
FQ4PGAM	1	よくする	27	1.4
	2	時々する	95	4.9
	3	あまりしない	153	7.8
	4	全くしない/知らない	1675	85.6
	9	無回答	7	0.4
計			1957	100.0

N パチンコ・パチスロ

	コード		ケース数	%
FQ4PACHI	1	よくする	71	3.6
	2	時々する	191	9.8
	3	あまりしない	168	8.6
	4	全くしない/知らない	1523	77.8
	9	無回答	4	0.2
計			1957	100.0

Q30 あなたの家から1キロ(徒歩15分程度)以内で、夜の一人歩きが危ない場所がありますか。

	コード		ケース数	%
FEARWALK	1	はい	1140	58.3
	2	いいえ	804	41.1
	9	無回答	13	0.7
計			1957	100.0

Q31 過去1年間に、あなたの家は空き巣に入られたことがありますか。

	コード		ケース数	%
XSTOLN1Y	1	はい	73	3.7
	2	いいえ	1880	96.1
	9	無回答	4	0.2
計			1957	100.0

Q32 過去1年間に、力づくで物品を奪い取られたこと(例えば、強盗、恐喝やひったくり)がありますか。

	コード		ケース数	%
XROBBD1Y	1	はい	15	0.8
	2	いいえ	1941	99.2
	9	無回答	1	0.1
計			1957	100.0

Q33 過去5年間に、深く心に傷を受けるような衝撃的なできごと（例えば、離婚、失業、大きな病気やケガ、身近な人の死）を何回経験しましたか。

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
XTRAUM5Y	0	なし	700	35.8
	1	1回	584	29.8
	2	2回	343	17.5
	3	3回	194	9.9
	4	4回以上	134	6.8
	9	無回答	2	0.1
計			1957	100.0

Q34 現在、年金を受け取っている人達に比べて、あなたが老後に受け取る年金の額は、どうなっていると思いますか。

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
OP5PENSN	1	かなり良くなっている	3	0.2
	2	少し良くなっている	6	0.3
	3	だいたい同じ	89	4.5
	4	少し悪くなっている	337	17.2
	5	かなり悪くなっている	988	50.5
	6	わからない	128	6.5
	7	現在年金を受けている	400	20.4
	9	無回答	6	0.3
計			1957	100.0

Q35 政治的な考え方を、保守的から革新的までの5段階にわけるとしたら、あなたはどれにあてはまりますか。

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
OP5RADCA	1	保守的	149	7.6
	2	・	379	19.4
	3	・	991	50.6
	4	・	318	16.2
	5	革新的	77	3.9
	9	無回答	43	2.2
計			1957	100.0

Q36 次の項目で、あなたが利用しているものすべてに をしてください。

(多重回答)

DOEMAILJ~DONONE 共通

(変数名は下記参照)

			コード	該当者数	1957
			0	非選択	
			1	選択	
				選択者数	%
DOEMAILJ	1	電子メール(仕事)		288	14.7
DOEMAILP	2	電子メール(私用)		507	25.9
DOCOMPJ	3	パソコン(職場で利用)		455	23.2
DOCOMPJ	4	パソコン(自宅で利用)		577	29.5
DONETSB	5	インターネットによるショッピング・バンキング		193	9.9
DONETSTK	6	インターネットによる株取引		18	0.9
DOPHS	7	携帯電話またはPHS		1129	57.7
DOFAX	8	ファックス		787	40.2
DONONE		いずれも選択していない		586	29.9

Q37 あなたは、現在幸せですか。

	コード		ケース数	%
OP5HAPPZ	1	幸せ	550	28.1
	2	.	607	31.0
	3	.	650	33.2
	4	.	115	5.9
	5	不幸せ	29	1.5
	9	無回答	6	0.3
			計	1957
				100.0

Q38 あなたがよく読む新聞すべてに をつけてください。

(多重回答)

NPASAHJ~NPNOMARK 共通

(変数名は下記参照)

			コード	該当者数	1957
			0	非選択	
			1	選択	
				選択者数	%
NPASAHJ	1	朝日新聞		394	20.1
NPSANKEI	2	産経新聞		96	4.9
NPNIKKEI	3	日本経済新聞		175	8.9
NPMAINI	4	毎日新聞		168	8.6
NPYOMIUR	5	読売新聞		544	27.8
NPSANSP	6	サンケイスポーツ		46	2.4
NPSPNIP	7	スポーツニッポン		107	5.5
NPDAYSP	8	デイリースポーツ		33	1.7
NPNIKSP	9	日刊スポーツ		79	4.0
NPHOUCHI	10	報知新聞		49	2.5
NPHOKKAI	11	北海道新聞		53	2.7
NPTOKYO	12	東京新聞		20	1.0
NPCHUNI	13	中日新聞		149	7.6
NPWESTJP	14	西日本新聞		50	2.6

NPJAPAN	15	Japan Times	2	0.1
NPGENDAI	16	日刊ゲンダイ	9	0.5
NPFUJI	17	夕刊フジ	10	0.5
NPAKAHAT	18	赤旗	35	1.8
NPSEIKYO	19	聖教新聞	71	3.6
NPETC	20	その他（具体的に_____）	635	32.4
NPNOMARK		いずれも選択していない	112	5.7

「20 その他」の1番目の具体的記述

	コード		ケース数	%
NPETCX1	21	静岡新聞	25	3.9
	22	中国新聞	34	5.4
	23	新潟日報	25	3.9
	24	神戸新聞	17	2.7
	25	信濃毎日新聞	19	3.0
	26	河北新報	28	4.4
	27	山陽新聞	16	2.5
	28	京都新聞	18	2.8
	29	下野新聞	18	2.8
	30	南日本新聞	20	3.1
	31	北日本新聞	13	2.0
	32	熊本日日新聞	18	2.8
	33	宮崎日日新聞	9	1.4
	34	愛媛新聞	7	1.1
	35	東奥日報	10	1.6
	36	秋田魁新報	16	2.5
	37	福島民報	16	2.5
	38	山梨日日新聞	14	2.2
	39	福井新聞	9	1.4
	40	上毛新聞	14	2.2
	41	茨城新聞	4	0.6
	42	日本海新聞	8	1.3
	43	徳島新聞	12	1.9
	44	長崎新聞	12	1.9
	45	北国新聞	19	3.0
	46	佐賀新聞	10	1.6
	47	山形新聞	17	2.7
	48	山陰中央新報	15	2.4
	49	四国新聞	13	2.0
	50	大分合同新聞	13	2.0
	51	高知新聞	15	2.4
	53	岩手日報	12	1.9
	54	神奈川新聞	3	0.5
	55	室蘭民報	3	0.5
	56	琉球新報	12	1.9
	57	沖縄タイムズ	5	0.8
	58	岐阜新聞	6	0.9
	59	福島民友	9	1.4
	61	千葉日報	6	0.9
	62	東海新報	1	0.2

63	北鹿新聞	2	0.3	
64	公明新聞	1	0.2	
70	日本農業新聞	14	2.2	
71	日刊工業新聞	1	0.2	
80	その他のスポーツ新聞	4	0.6	
81	中日スポーツ	9	1.4	
97	その他・不明	60	9.4	
99	無回答	3	0.5	
		計	635	100.0
88	非該当		1322	
		計	1957	

「20 その他」の2番目の具体的記述

	コード		ケース数	%	
NPETCX2	25	信濃毎日新聞	1	4.8	
	36	秋田魁新報	1	4.8	
	37	福島民報	1	4.8	
	47	山形新聞	1	4.8	
	57	沖縄タイムズ	1	4.8	
	70	日本農業新聞	4	19.0	
	97	その他・不明	9	42.9	
	99	無回答	3	14.3	
			計	21	100.0
88	非該当		1936		
			計	1957	

Q39 あなたは外国人と以下のようなつき合いがありますか。あてはまるものすべてにをつけてください（過去の経験も含む）。

（多重回答）

XFNWORKX～XFNNOMKX 共通

（変数名は下記参照）

	コード		該当者数	1957
	0	非選択		
	1	選択		
			選択者数	%
XFNWORKX	1	一緒に働いている（働いていた）	211	10.8
XFNSTDYX	2	学校で一緒に勉強している（していた）	106	5.4
XFNASSOX	3	友人としてつき合っている（つき合っていた）	161	8.2
XFNMGX	4	自分または親せきが、外国人と結婚して日本に住んでいる（住んでいた）	94	4.8
XFNCLUBX	5	国際交流のグループで一緒に活動している（していた）	41	2.1
XFNETCX	6	その他のグループや地域活動と一緒に参加している（していた）	54	2.8
XFNHLLX	7	外国人とあいさつ程度のつき合いはある（あった）	355	18.1
XFNONE	8	外国人の知り合いはいないし、つき合ったこともない	1161	59.3
XFNNOMKX		いずれも選択していない	61	3.1

Q40 あなたが生活している地域で、外国人と顔を合わせることがよくありますか。

	コード		ケース数	%
FQ4FNR	1	よくある	254	13.0
	2	時々ある	595	30.4
	3	あまりない	668	34.1
	4	全くない	435	22.2
	9	無回答	5	0.3
計			1957	100.0

Q41 あなたが生活している地域に外国人が増えることに賛成ですか、反対ですか。

	コード		ケース数	%
QFNRRINCR	1	賛成	747	38.2
	2	反対	1076	55.0
	9	無回答	134	6.8
計			1957	100.0

Q42 あなたが生活している地域に外国人が増えると、どのような影響があると思いますか。あてはまるものすべてに をつけてください。

(多重回答)

FNLANG~FNNOMK 共通

(変数名は下記参照)

	コード		該当者数	1957
			選択者数	%
	0	非選択		
	1	選択		
FNLANG	1	外国語を学ぶ機会が増える	564	28.8
FNCULT	2	外国の文化・風習に触れる機会が増える	758	38.7
FNJCUL	3	日本固有の文化がそこなわれる	114	5.8
FNUNIQ	4	日本人の単一性が失なわれる	101	5.2
FNVARTY	5	社会に多様性が生まれる	661	33.8
FNLOCAL	6	地域性がそこなわれる	164	8.4
FNLOPOP	7	過疎地の活性化につながる	155	7.9
FNPREUP	8	異文化に対する偏見が強くなる	59	3.0
FNPREDN	9	異文化に対する偏見が弱くなる	421	21.5
FNPEACE	10	国際平和につながる	387	19.8
FNINTNL	11	国際情勢への関心が高まる	405	20.7
FNSAFE	12	治安・風紀が乱れる	761	38.9
FNWORK	13	一定の職業における労働力が補充される	224	11.4
FNWKCHN	14	住民の雇用機会が奪われる	177	9.0
FNTAXUP	15	教育・福祉・住宅などの受け入れ整備のために税金が らの負担が増す	192	9.8
FNNONE	16	特に影響はない	134	6.8
FNNOKNOW	17	わからない	264	13.5
FNETC	18	その他(具体的に_____)	8	0.4
FNNOMK		いずれも選択していない	15	0.8

Q43 不治の病におかされた患者が、痛みを伴わない安楽死を望んでいるとします。その家族も同意している場合に、医者が安楽死を行なえる法律をつくるべきだと思いますか。

	コード		ケース数	%
QDDKILLA	1	はい	1215	62.1
	2	いいえ	149	7.6
	3	わからない	590	30.1
	9	無回答	3	0.2
			計	1957 100.0

Q44 「政府は、裕福な家庭と貧しい家庭の収入の差を縮めるために、対策をとるべきだ」という意見に、あなたは賛成ですか、反対ですか。

	コード		ケース数	%
Q5GVEQAA	1	賛成	518	26.5
	2	どちらかといえば賛成	556	28.4
	3	どちらともいえない	680	34.7
	4	どちらかといえば反対	129	6.6
	5	反対	64	3.3
	9	無回答	10	0.5
			計	1957 100.0

Q45-1 あなたは煙草（タバコ）を吸いますか。

	コード		ケース数	%
DOSMOKEX	1	現在吸っている	502	25.7
	2	以前は吸っていたがやめた	351	17.9
	3	ほとんど/全く吸ったことはない	1096	56.0
	9	無回答	8	0.4
			計	1957 100.0

「1 現在吸っている」の場合

Q45-2 禁煙しようと努力したことがありますか。

	コード		ケース数	%
XQTSMOKE	1	はい	273	54.4
	2	いいえ	226	45.0
	9	無回答	3	0.6
			計	502 100.0
	8	非該当	1455	
			計	1957

Q46 あなたは、普段お酒を飲みますか。

	コード		ケース数	%
D07DRINK	1	ほとんど毎日	422	21.6
	2	週に数回	294	15.0
	3	週に1回程度	211	10.8
	4	月に1回程度	168	8.6
	5	年に数回	241	12.3
	6	年に1回程度	80	4.1
	7	全くなし	533	27.2
	9	無回答	8	0.4
	計			1957

Q47-1 あなたは、信仰している宗教がありますか。

	コード		ケース数	%
DORL	1	ある	230	11.8
	2	特に信仰していないが、家の宗教はある	399	20.4
	3	ない	1300	66.4
	4	無回答 / Q47-2 に回答あり	22	1.1
	9	無回答	6	0.3
計			1957	100.0

「1 ある」「2 特に信仰していないが、家の宗教はある」「4 無回答 / Q47-2 に回答あり」の場合

Q47-2 それは何ですか。（具体的に_____）

	コード		ケース数	%
XXRL	10	仏教	160	24.6
	11	禅宗（曹洞宗・臨済宗）	36	5.5
	12	天台宗	8	1.2
	13	浄土宗	30	4.6
	14	浄土真宗（本願寺・門徒宗・南無阿弥陀仏）	139	21.4
	15	真言宗	41	6.3
	16	日蓮宗	20	3.1
	17	時宗	2	0.3
	18	法華経・法華宗	1	0.2
	20	神道	5	0.8
	29	仏教 + 神道（仏様・神様）	2	0.3
	30	キリスト教	17	2.6
	31	カトリック	7	1.1
	32	プロテスタント	3	0.5
	35	エホバの証人	3	0.5
	36	世界救世教	3	0.5
	37	統一教会（世界基督教統一神霊協会）	1	0.2
	41	創価学会	47	7.2
	42	立正佼成会	4	0.6
	45	幸福の科学	1	0.2
	51	崇教真光・真光	3	0.5
	52	天理教	16	2.5

53	真如苑	3	0.5
56	霊波之光	2	0.3
58	生長の家	2	0.3
59	金光教	3	0.5
80	先祖供養	4	0.6
85	その他	46	7.1
99	無回答	42	6.5
		計	651 100.0
88	非該当	1306	
		計	1957

Q47-3 あなたは、自分が熱心な信者だと思いますか。

	コード		ケース数	%
D03PIOUS	1	熱心である	64	9.8
	2	まあまあ熱心である	184	28.3
	3	そんなに熱心ではない	381	58.5
	9	無回答	22	3.4
			計	651 100.0
	8	非該当	1306	
		計	1957	

Q48 買物をする時にあなたは、以下のことをよくしますか。

A 数日分の食料品や日用品をまとめ買いする

	コード		ケース数	%
SFQSTK	1	よくする	579	29.6
	2	たまにする	658	33.6
	3	あまりしない	698	35.7
	9	無回答	22	1.1
			計	1957 100.0

B 買物はずいでの時にする

	コード		ケース数	%
SFQCHNC	1	よくする	282	14.4
	2	たまにする	836	42.7
	3	あまりしない	781	39.9
	9	無回答	58	3.0
			計	1957 100.0

C 衝動買いをする

	コード		ケース数	%
SFQIMPLS	1	よくする	185	9.5
	2	たまにする	670	34.2
	3	あまりしない	1058	54.1
	9	無回答	44	2.2
			計	1957 100.0

D 食料品や日用品は特定の店で買う

	コード		ケース数	%
SFQSHOP	1	よくする	916	46.8
	2	たまにする	480	24.5
	3	あまりしない	531	27.1
	9	無回答	30	1.5
			計	1957 100.0

E 値段にはあまりこだわらず品質の良い物を買う

	コード		ケース数	%
SFQQLTY	1	よくする	447	22.8
	2	たまにする	776	39.7
	3	あまりしない	708	36.2
	9	無回答	26	1.3
			計	1957 100.0

F 買ったあと後悔する

	コード		ケース数	%
SFQSORY	1	よくする	117	6.0
	2	たまにする	827	42.3
	3	あまりしない	978	50.0
	9	無回答	35	1.8
			計	1957 100.0

G 折り込みチラシなどを見て買物する

	コード		ケース数	%
SFQADVTS	1	よくする	599	30.6
	2	たまにする	595	30.4
	3	あまりしない	746	38.1
	9	無回答	17	0.9
			計	1957 100.0

H 他人の持ち物が気になって同じ物を買う

	コード		ケース数	%
SFQSAME	1	よくする	12	0.6
	2	たまにする	195	10.0
	3	あまりしない	1723	88.0
	9	無回答	27	1.4
			計	1957 100.0

I インターネットで下調べをしてから買う

	コード		ケース数	%
SFQINET	1	よくする	53	2.7
	2	たまにする	167	8.5
	3	あまりしない	1700	86.9
	9	無回答	37	1.9
			計	1957 100.0

J 電化製品はいくつかの店を見てから買う

	コード		ケース数	%
SFQLEEC	1	よくする	535	27.3
	2	たまにする	637	32.5
	3	あまりしない	758	38.7
	9	無回答	27	1.4
			計	1957 100.0

K 賞味期限・製造年月日を見てから買う

	コード		ケース数	%
SFQDATE	1	よくする	1234	63.1
	2	たまにする	378	19.3
	3	あまりしない	329	16.8
	9	無回答	16	0.8
			計	1957 100.0

L 生鮮食料品は産地を確かめてから買う

	コード		ケース数	%
SFQLOC	1	よくする	716	36.6
	2	たまにする	586	29.9
	3	あまりしない	639	32.7
	9	無回答	16	0.8
			計	1957 100.0

Q49 4～5年前に比べ、あなたは以下についてどのように変わりましたか。

A 通信販売を利用する(カタログ・テレビなど)

	コード		ケース数	%
XSCATL	1	よくするようになった	282	14.4
	2	4～5年前と変わらない	484	24.7
	3	しないようになった	314	16.0
	4	以前も今もしたことがない	860	43.9
	9	無回答	17	0.9
			計	1957 100.0

B 高級ブランド品を買う

	コード		ケース数	%
XSBRAND	1	よくするようになった	41	2.1
	2	4～5年前と変わらない	300	15.3
	3	しないようになった	319	16.3
	4	以前も今もしたことがない	1284	65.6
	9	無回答	13	0.7
			計	1957 100.0

C 資格に関する講座を受ける（通信教育も含む）

	コード		ケース数	%
XSLRNQL	1	よくなるようになった	87	4.4
	2	4～5年前と変わらない	232	11.9
	3	しないようになった	249	12.7
	4	以前も今もしたことがない	1365	69.7
	9	無回答	24	1.2
			計	1957 100.0

D 趣味や教養の講座を受ける（通信教育も含む）

	コード		ケース数	%
XSCLED	1	よくなるようになった	90	4.6
	2	4～5年前と変わらない	278	14.2
	3	しないようになった	226	11.5
	4	以前も今もしたことがない	1334	68.2
	9	無回答	29	1.5
			計	1957 100.0

E 詰替え商品を買う（洗剤・シャンプーなど）

	コード		ケース数	%
XSREFIL	1	よくなるようになった	848	43.3
	2	4～5年前と変わらない	533	27.2
	3	しないようになった	47	2.4
	4	以前も今もしたことがない	510	26.1
	9	無回答	19	1.0
			計	1957 100.0

F 再生商品を買う（トイレtpーパー・ノートなど）

	コード		ケース数	%
XSRECYC	1	よくなるようになった	700	35.8
	2	4～5年前と変わらない	706	36.1
	3	しないようになった	51	2.6
	4	以前も今もしたことがない	480	24.5
	9	無回答	20	1.0
			計	1957 100.0

G リサイクルショップなどを利用する（古着・古本・家具など）

	コード		ケース数	%
XSRESHOP	1	よくなるようになった	323	16.5
	2	4～5年前と変わらない	431	22.0
	3	しないようになった	81	4.1
	4	以前も今もしたことがない	1099	56.2
	9	無回答	23	1.2
			計	1957 100.0

H 無農薬や有機栽培の野菜を買う

	コード		ケース数	%	
XSAGCHEM	1	よくなるようになった	521	26.6	
	2	4～5年前と変わらない	711	36.3	
	3	しないようになった	50	2.6	
	4	以前も今もしたことがない	650	33.2	
	9	無回答	25	1.3	
			計	1957	100.0

I 健康に気をつけて食事をする

	コード		ケース数	%	
XSMEAL	1	よくなるようになった	1016	51.9	
	2	4～5年前と変わらない	712	36.4	
	3	しないようになった	37	1.9	
	4	以前も今もしたことがない	180	9.2	
	9	無回答	12	0.6	
			計	1957	100.0

J 健康のために運動をする

	コード		ケース数	%	
XSEXER	1	よくなるようになった	555	28.4	
	2	4～5年前と変わらない	783	40.0	
	3	しないようになった	196	10.0	
	4	以前も今もしたことがない	413	21.1	
	9	無回答	10	0.5	
			計	1957	100.0

K 外食をする

	コード		ケース数	%	
XSEATOUT	1	よくなるようになった	259	13.2	
	2	4～5年前と変わらない	873	44.6	
	3	しないようになった	555	28.4	
	4	以前も今もしたことがない	254	13.0	
	9	無回答	16	0.8	
			計	1957	100.0

L 値段にこだわって買う

	コード		ケース数	%	
XSPRICE	1	よくなるようになった	612	31.3	
	2	4～5年前と変わらない	919	47.0	
	3	しないようになった	110	5.6	
	4	以前も今もしたことがない	296	15.1	
	9	無回答	20	1.0	
			計	1957	100.0

M 品質にこだわって買う

	コード		ケース数	%
XSQLTY	1	よくなるようになった	632	32.3
	2	4～5年前と変わらない	971	49.6
	3	しないようになった	85	4.3
	4	以前も今もしたことがない	249	12.7
	9	無回答	20	1.0
計			1957	100.0

N 日本のメーカーの製品を買う

	コード		ケース数	%
XSJAPAN	1	よくなるようになった	522	26.7
	2	4～5年前と変わらない	1119	57.2
	3	しないようになった	69	3.5
	4	以前も今もしたことがない	229	11.7
	9	無回答	18	0.9
計			1957	100.0

Q50 現在住んでいる地域に、あなたは愛着を感じていますか。

	コード		ケース数	%
LKLOCAL	1	愛着を感じている	804	41.1
	2	どちらかという愛着を感じている	869	44.4
	3	どちらかという愛着を感じていない	221	11.3
	4	愛着を感じていない	59	3.0
	9	無回答	4	0.2
計			1957	100.0

Q51 あなたは、現在の地域にどれくらい住んでいますか。

	コード		ケース数	%
XLIVEYR	1	生まれてからずっと	329	16.8
	2	1年未満	24	1.2
	3	1年～3年未満	106	5.4
	4	3年～5年未満	98	5.0
	5	5年～10年未満	165	8.4
	6	10年～20年未満	336	17.2
	7	20年～30年未満	321	16.4
	8	30年以上	575	29.4
	99	無回答	3	0.2
	計			1957

Q52 あなたは、これからも現在の地域に住みたいと思いますか。

	コード		ケース数	%
WLLIVE	1	ずっと住みたい	1030	52.6
	2	当分の間は住みたい	713	36.4
	3	できれば引越したい	180	9.2
	4	すぐにも引越したい	28	1.4
	9	無回答	6	0.3
計			1957	100.0

Q53 あなたがお住まいの地域で、顔見知りの子ども（小学校5・6年生）が万引きしているのを見かけたとします。あなたはどのような行動をとりますか。あてはまるものすべてにをつけてください。

（多重回答）

SLSELF～SLNOMK 共通

（変数名は下記参照）

	コード		該当者数	1957
	0	非選択		
	1	選択		
			選択者数	%
SLSELF	1	本人に注意する	1273	65.0
SLFAMILY	2	家族に知らせる	341	17.4
SLCLERK	3	店の人に知らせる	522	26.7
SLSCHL	4	学校に知らせる	61	3.1
SLNODO	5	何もしない	269	13.7
SLETC	6	その他（具体的に_____）	14	0.7
SLNOMK		いずれも選択していない	19	1.0

Q54 あなたは、家の近くで、コンビニ（コンビニエンスストア）を利用しますか。

	コード		ケース数	%
FQCONVI	1	ほとんど毎日	82	4.2
	2	週に数回	403	20.6
	3	週に1回程度	405	20.7
	4	月に1回程度	368	18.8
	5	年に数回	197	10.1
	6	ほとんど利用しない	318	16.2
	7	家の近くにコンビニはない	178	9.1
	9	無回答	6	0.3
	計			1957

Q55 あなたは、日常生活や仕事で英語を使いますか。あてはまるものすべてに をつけてください。
(多重回答)

EUNO~EUNOMARK 共通

(変数名は下記参照)

		コード	該当者数	1957
		0	非選択	
		1	選択	
			選択者数	%
EUNO	1	ほとんど使う機会はない	1684	86.1
EUTOKI	2	仕事で時々使う	120	6.1
EUYOKU	3	仕事でよく使う	22	1.1
EUFRIEND	4	外国人の友人や知人とのつき合いで使う	59	3.0
EUFAMILY	5	家族とのコミュニケーションに使う	38	1.9
EUHOBBY	6	趣味・娯楽・海外旅行などで使う	128	6.5
EUETC	7	その他(具体的に_____)	4	0.2
EUKIDS		子ども(孫)に教える	4	0.2
EUNOMARK		いずれも選択していない	9	0.5

Q56 あなたは、英語でどのくらい会話ができますか。あてはまるものに1つだけ をつけてください。

	コード		ケース数	%
ENGTALK	1	日常生活や仕事の英会話が、充分できる	14	0.7
	2	日常生活や仕事の英会話は、なんとかできる程度	67	3.4
	3	道をたずねたり、レストランで注文できる程度	161	8.2
	4	あいさつができる程度	588	30.0
	5	ほとんど話せない	1123	57.4
	9	無回答	4	0.2
計			1957	100.0

Q57 あなたの英語の読解力は、どのくらいですか。あてはまるものに1つだけ をつけてください。

	コード		ケース数	%
ENGREAD	1	英語の本や新聞が、スラスラ読める	9	0.5
	2	英語の本や新聞を、なんとか読める	78	4.0
	3	短い英語の文章なら読める	304	15.5
	4	簡単な英単語ならわかる	649	33.2
	5	ほとんど読めない	913	46.7
	9	無回答	4	0.2
計			1957	100.0

Q58 あなたは学校での授業以外に、英語を学習したことがありますか。テレビ・ラジオの英語番組、英会話教室、サークルなどを含みます。

	コード		ケース数	%
XLRNENG	1	現在学習している	47	2.4
	2	以前学習していたが現在はしていない	363	18.5
	3	学習したことはない	1543	78.8
	9	無回答	4	0.2
計			1957	100.0

Q59-1 あなたは今後、英語を学習するつもりですか。

	コード		ケース数	%
WLRNENG	1	積極的に学習するつもり	55	2.8
	2	機会があれば学習したい	524	26.8
	3	仕方なく学習する	31	1.6
	4	学習するつもりはない	1342	68.6
	5	無回答 / Q59-2 に回答あり	1	0.1
	9	無回答	4	0.2
計			1957	100.0

「1 積極的に学習するつもり」「2 機会があれば学習したい」「3 仕方なく学習する」「5 無回答 / Q59-2 に回答あり」の場合

Q59-2 英語学習の理由は何ですか。あてはまるものすべてに をつけてください。
(多重回答)

ELGRADE~ELNOMK 共通

(変数名は下記参照)

	コード		該当者数	611
	0	非選択		
	1	選択		
	8	非該当		
			選択者数	%
ELGRADE	1	卒業・進級に必要なだから	9	1.5
ELGETJOB	2	就職・転職に役立つから	42	6.9
ELTASK	3	仕事上役立つから	100	16.4
ELQUALF	4	資格を得るため	12	2.0
ELPROMO	5	昇進・昇格に必要なだから	5	0.8
ELENJOY	6	英語を学習するのが楽しいから	122	20.0
ELWEST	7	アメリカやイギリスなどが好きだから	60	9.8
ELVISION	8	視野を広めたいから	330	54.0
ELNEW	9	新しいことを学ぶのが好きだから	85	13.9
ELTRAVL	10	海外旅行のため	273	44.7
ELCHILD	11	自分の子どもの教育に役立つから	119	19.5
ELINET	12	インターネットを英語で利用するため	41	6.7
ELMOVIE	13	英語のニュース・映画などを理解したいから	174	28.5
ELETC	14	その他(具体的に_____)	35	5.7
ELNOMK		いずれも選択していない	5	0.8

Q60 あなたは、平均して1日に何時間くらいテレビをみますか。

	コード	ケース数	%
HRTV	(実数記入) 0時間くらい	21	1.1
	1時間くらい	189	9.7
	2時間くらい	428	21.9
	3時間くらい	499	25.5
	4時間くらい	274	14.0
	5時間くらい	270	13.8
	6時間くらい	99	5.1
	7時間くらい	40	2.0
	8時間くらい	54	2.8
	9時間くらい	7	0.4
	10時間くらい	45	2.3
	11時間以上	22	1.1
999	無回答	9	0.5
		計	1957 100.0

Q61 あなたは、どのくらいの頻度で1泊以上の旅行(仕事以外)をしますか。

	コード	ケース数	%
FQ5TRIP	1 月に数回	11	0.6
	2 月に1回程度	58	3.0
	3 年に数回	668	34.1
	4 年に1回程度	732	37.4
	5 全くなし	486	24.8
	9 無回答	2	0.1
		計	1957 100.0

Q62 あなたは、代理母による出産を認める法律を日本でも作るべきだと思いますか。「代理母による出産」とは人工受精により妻以外の女性に出産してもらうことです。

	コード	ケース数	%
OSUBMOM	1 はい	479	24.5
	2 いいえ	530	27.1
	3 わからない	946	48.3
	9 無回答	2	0.1
		計	1957 100.0

Q63 あなたに課せられている所得税は、高いと思いますか。

	コード*		ケース数	%
OP6TAXHI	1	低い	16	0.8
	2	やや低い	4	0.2
	3	適切	221	11.3
	4	やや高い	400	20.4
	5	高い	671	34.3
	6	わからない	310	15.8
	7	課せられていない	329	16.8
	9	無回答	6	0.3
			計	1957

Q64 現在いくつかの自治体において、カジノの合法化に関する議論が起こっています。あなたは賛成ですか、反対ですか。一番近いものに をつけてください。

	コード*		ケース数	%
OPCASINO	1	日本でのカジノの合法化には反対	453	23.1
	2	特定の場所に限定するならば、合法化に賛成	464	23.7
	3	日本でのカジノの合法化には賛成	129	6.6
	4	賛成とも反対とも決められない	322	16.5
	5	カジノについて、よく知らない	585	29.9
	9	無回答	4	0.2
		計	1957	100.0

Q65 もし日本にカジノができれば、あなたは行こうと思いますか。

	コード*		ケース数	%
WLCASINO	1	行ってみたい	338	17.3
	2	行こうと思わない	1152	58.9
	3	わからない	466	23.8
	9	無回答	1	0.1
		計	1957	100.0

基礎集計・コード表：留置調査票 B 票

調査員記入

ZTIME: B 票面接部分の所要時間

この変数の単純集計は記載していません

問 1 これから、あなたがよく話をする人たちについておうかがいします。まず、あなたが重要なことを話したり、悩みを相談する人たちを思い浮かべてください。

ご自分で後から見て誰かわかるように、このメモ用紙の A から D の四角の中に、お名前あるいは頭文字（イニシャル）、愛称・ニックネームなどを、書き入れてください。4 人いなければ、思い浮かぶ人数だけで結構です。誰も思い浮かばなければ何も書かなくて結構です。

問 1-1 何人の名前（頭文字など）を書きましたか？

Z1NUM	コード	ケース数	%
	0 0人	152	8.9
	1 1人	353	20.7
	2 2人	397	23.3
	3 3人	337	19.8
	4 4人	467	27.4
	計	1706	100.0

問 1-2 それ以外に、あなたが重要なことを話したり悩みを相談する人は何人いますか？

Z1ELSE	コード (実数記入)	ケース数	%
	0人	199	42.6
	1人	22	4.7
	2人	59	12.6
	3人	30	6.4
	4人	31	6.6
	5人	16	3.4
	6人	8	1.7
	7人	3	0.6
	8人	4	0.9
	10人以上	10	2.1
	999 無回答	85	18.2
	計	467	100.0
	888 非該当	1239	
	計	1706	

問 1-3 A から D のうち、名前が記入されていないのは どの欄ですか？

Z1XXA~Z1XXD

この変数の単純集計は記載していません。

コード	
0	非選択
1	選択

問 1-4 今メモ用紙に書いた人たちは、お互いに知り合いですか？

Z1KNOW**

(注) Z1KNOW** (**にはそれぞれ A~D の組み合わせが入る) についての合算集計。

B 票回答者数 (1706) × A~D の組み合わせ (6) = 10236 ケース中、該当する知り合いの回答があった 4210 ケースについての分布を示している。

コード		ケース数	%
1	知り合い	3139	74.6
2	知り合いではないと思う	995	23.6
3	わからない	26	0.6
9	無回答	50	1.2
		計	4210 100.0
4	該当する人はいない	6026	
		計	10236

問 2 次に、あなたが日本の政治家や選挙・政治について話をする人たちを思い浮かべてください。何かのついでに、少し話題になるという程度でもかまいません。先の質問と同じ人がいても結構です。メモ用紙の E から H の四角の中に、先程の質問と同じように、その人が誰かわかるように書いてください。お名前あるいは頭文字 (イニシャル)、愛称・ニックネームなどでも結構です。

問 2-1 何人の名前 (頭文字など) を書きましたか？

Z2NUM	コード	ケース数	%
	0 人	445	26.1
	1 人	451	26.4
	2 人	337	19.8
	3 人	232	13.6
	4 人	241	14.1
		計	1706 100.0

問 2-2 それ以外に、あなたが日本の政治家や選挙・政治について話をする人は何人いますか？

Z2ELSE	コード	ケース数	%
(実数記入)	0 人	112	46.5
	1 人	8	3.3
	2 人	13	5.4
	3 人	11	4.6
	4 人	13	5.4
	5 人	12	5.0
	6 人	10	4.1
	10 人以上	27	11.2
999	無回答	35	14.5
		計	241 100.0
888	非該当	1465	
		計	1706

問 2-3 EからHのうち、名前が記入されていないのは どの欄ですか？

Z2XXE~Z2XXH

この変数の単純集計は記載していません。

コード	
0	非選択
1	選択

問 2-4 今メモ用紙に書いた人たちは、お互いに知り合いですか？

Z2KNOW**

(注) Z2KNOW** (**にはそれぞれ E~H の組み合わせが入る) についての合算集計。

B 票回答者数 (1706) × E~H の組み合わせ (6) = 10236 ケース中、該当する知り合いの回答があった 2479 ケースについての分布を示している。

コード		ケース数	%
1	知り合い	1839	74.2
2	知り合いではないと思う	588	23.7
3	わからない	7	0.3
9	無回答	45	1.8
		計	2479
			100.0
4	該当する人はいない	7757	
		計	10236

面接調査票問 1-1(先週の仕事の有無)で、「1 仕事をした」または「2 仕事を…休んだ」と答えた人のみに。

問 3 あなたが仕事について相談したり、仕事上のアドバイスをもらう人たちを思い浮かべてください。先程の質問と同じ人がいても結構です。

メモ用紙の I から L の四角の中に、先程の質問と同じように、その人が誰かわかるように書いてください。お名前あるいは頭文字(イニシャル)、愛称・ニックネームなどでも結構です。

問 3-1 何人の名前(頭文字など)を書きましたか？

Z3NUM	コード		ケース数	%
	0	0 人	136	13.6
	1	1 人	180	18.1
	2	2 人	221	22.2
	3	3 人	196	19.7
	4	4 人	262	26.3
	9	無回答	2	0.2
			計	997
				100.0
	8	非該当(仕事をしていない)	709	
			計	1706

問 3-2 それ以外に、あなたが仕事について相談したり仕事上のアドバイスをもらう人は何人いますか？

コード		ケース数	%	
Z3ELSE	(実数記入) 0人	90	34.4	
	1人	17	6.5	
	2人	34	13.0	
	3人	19	7.3	
	4人	20	7.6	
	5人	6	2.3	
	6人	10	3.8	
	8人	1	0.4	
	10人以上	14	5.3	
	999	無回答	51	19.5
		計	262	100.0
888	非該当	1444		
		計	1706	

問 3-3 IからLのうち、名前が記入されていないのは どの欄ですか？

Z3XXI~Z3XXL

この変数の単純集計は記載していません。

コード	
0	非選択
1	選択
8	非該当

問 3-4 今メモ用紙に書いた人たちは、お互いに知り合いですか？

Z3KNOW**

(注) Z3KNOW** (**にはそれぞれI~Lの組み合わせが入る) についての合算集計。

B 票回答者数 (1706) × I~L の組み合わせ (6) = 10236 ケース中、該当する知り合いの回答があった 2393 ケースについての分布を示している。

コード		ケース数	%	
1	知り合い	1700	71.0	
2	知り合いではないと思う	626	26.2	
3	わからない	12	0.5	
9	無回答	55	2.3	
		計	2393	100.0
4	該当する人はいない	3589		
8	非該当 (仕事をしていない)	4254		
		計	10236	

メモ用紙記入例のように、お手元のメモ用紙に、同じ人の四角を線で結んでください。

問4 線で結んだ人は、誰と誰ですか。アルファベットでお答えください。

ZSAME1-6

(注) ZSAME1～ZSAME6 への回答を元に、E～Lの知り合いに既存の同一人物がいるかどうかを合算集計。調査票の設計上、知り合いE～HおよびI～Lが既出の知り合いと同一人物であった場合、後の設問への重複する回答は省かれている（非該当として扱われている）。例えば、知り合いEがいることを回答した回答者は1261ケースであるが、そのうち848ケースがEと既出の知り合いが同一人物であると回答している。そのため、知り合いEに関する後の設問に回答しているケース数は、残る413ケースに限られている。ZSAME1～ZSAME6の回答をもとにすれば、既出の知り合いへの回答を参照して、省かれた重複する回答を補填することができる。

		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
E	A-Dの誰かと同一人物	848	67.2
	既出の同一人物はいない	413	32.8
	計	1261	100.0
	該当する人はいない	445	
	計	1706	
F	A-Dの誰かと同一人物	425	52.5
	既出の同一人物はいない	385	47.5
	計	810	100.0
	該当する人はいない	896	
	計	1706	
G	A-Dの誰かと同一人物	193	40.8
	既出の同一人物はいない	280	59.2
	計	473	100.0
	該当する人はいない	1233	
	計	1706	
H	A-Dの誰かと同一人物	86	35.7
	既出の同一人物はいない	155	64.3
	計	241	100.0
	該当する人はいない	1465	
	計	1706	
I	A-Dの誰かとのみ同一人物	178	20.7
	E-Hの誰かとのみ同一人物	65	7.6
	A-Dの誰かとE-Hの誰かの両方と同一人物	317	36.9
	既出の同一人物はいない	299	34.8
	計	859	100.0
	該当する人はいない	138	
	非該当（仕事をしていない）	709	
	計	1706	

		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
J	A-D の誰かとのみ同一人物	137	20.2
	E-H の誰かとのみ同一人物	76	11.2
	A-D の誰かと E-H の誰かの両方と同一人物	137	20.2
	既出の同一人物はいない	329	48.5
	計	679	100.0
	該当する人はいない	318	
	非該当（仕事をしていない）	709	
	計	1706	
		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
K	A-D の誰かとのみ同一人物	72	15.7
	E-H の誰かとのみ同一人物	41	9.0
	A-D の誰かと E-H の誰かの両方と同一人物	68	14.8
	既出の同一人物はいない	277	60.5
	計	458	100.0
	該当する人はいない	539	
	非該当（仕事をしていない）	709	
	計	1706	
		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
L	A-D の誰かとのみ同一人物	40	15.3
	E-H の誰かとのみ同一人物	21	8.0
	A-D の誰かと E-H の誰かの両方と同一人物	31	11.8
	既出の同一人物はいない	170	64.9
	計	262	100.0
	該当する人はいない	735	
	非該当（仕事をしていない）	709	
	計	1706	

あなたが重要なことを話したり、悩みを相談する人たち(Aさん・Bさん・Cさん・Dさん)についてうかがいます。お手元のメモ用紙を見ながらお答えください。

変数末尾の*にはそれぞれA～Dが入る。問5-1から問5-12の集計は、A～Dの合算。

問5-1 その人たちは、あなたにとってどのような間柄ですか。あてはまるものすべてにをつけてください。

(多重回答)

ZSS[A-D]～ZRLNOMK[A-D]共通

(変数名は下記参照)

		コード	該当者数	4026
		0	非選択	
		1	選択	
			選択者数	%
ZSS*	1	配偶者(夫または妻)	854	21.2
ZKIN1*	2	親または子ども	960	23.8
ZKIN2*	3	兄弟姉妹・その他の家族・親せき	613	15.2
ZJOBREL*	4	職場の上司または部下	106	2.6
ZJBOCOL*	5	職場の同僚(上司・部下以外)	182	4.5
ZJOBETC*	6	その他の仕事関係	64	1.6
ZTEAM*	7	同じ組織や団体に加入している人	88	2.2
ZNEIB*	8	近所の人	138	3.4
ZFRIE*	9	友人	987	24.5
ZRELET*	10	その他	68	1.7
ZRLNOMK*		いずれも選択していない	32	0.8

問5-2 その人たちは、男性ですか、女性ですか。

	コード		ケース数	%
ZSEX*	1	男性	1714	42.6
	2	女性	2282	56.7
	9	無回答	30	0.7
			計	4026 100.0

問5-3 その人たちの年齢を、以下に記入してください。だいたい年齢で結構です。

ZAGE*	コード		ケース数	%
	(実数記入)	10～19歳	16	0.4
		20～29歳	406	10.1
		30～39歳	704	17.5
		40～49歳	661	16.4
		50～59歳	864	21.5
		60～69歳	792	19.7
		70～79歳	448	11.1
		80歳以上	113	2.8
	999	無回答	22	0.5
			計	4026 100.0

問 5-4 その人たちと知り合ったのは、いまから何年前でしたか。だいたいの年数で結構です。

	コード	ケース数	%
ZKNOWYR* (実数記入)	0 ~ 4年	257	6.4
	5 ~ 9年	347	8.6
	10 ~ 19年	659	16.4
	20 ~ 29年	701	17.4
	30 ~ 39年	844	21.0
	40年以上	1086	27.0
	999 無回答	132	3.3
		計	4026 100.0

問 5-5 その人たちとあなたは、通常どのくらいの頻度で話をしますか(電話やメールも含みます)。

	コード	ケース数	%
ZFQTALK*	1 ほとんど毎日	1650	41.0
	2 週に数回	836	20.8
	3 週に1回程度	646	16.0
	4 月に1回程度	624	15.5
	5 年に数回	250	6.2
	9 無回答	20	0.5
		計	4026 100.0

問 5-6 その人たちが最後に通学した(または現在通学している)学校は、次のどれにあたりますか。
なお、中退の場合も、その学校をお答えください。

	コード	ケース数	%
ZLSTSCH*	1 中学校(旧制小学校)	571	14.2
	2 高校(旧制中学校・高等女学校・実業学校・師範学校)	1850	46.0
	3 短大・高専	343	8.5
	4 専門学校	241	6.0
	5 大学(旧制高校・大学)・大学院	824	20.5
	6 わからない	171	4.2
	7 中学校入学前	2	0.0
	9 無回答	24	0.6
			計

問 5-7 その人たちは、現在どのようなかたちで仕事をしていますか。学生でアルバイトをしている場合は「学生」を選んでください。

	コード	ケース数	%
ZTP7JOB*	1 自営業主・自由業者・家族従業員	575	14.3
	2 経営者・役員	164	4.1
	3 正規の職員・社員	1034	25.7
	4 公務員	242	6.0
	5 パート・アルバイト・嘱託・臨時・派遣	562	14.0
	6 学生	67	1.7
	7 仕事をしていない(専業主婦、退職者など)	1338	33.2
	8 わからない	23	0.6
	99 無回答	21	0.5
		計	4026 100.0

問 5-8 その人たちが現在行なっている仕事の内容は、以下のどれにあたりますか。前問で「学生」と「仕事をしていない」を選んだ人については回答の必要はありません。

	コード		ケース数	%
ZJOB*	1	上級管理職(経営者、役員、部長など)	241	9.3
	2	中間管理職(課長、店長など)	191	7.3
	3	専門・技術(技術者、教員、弁護士など)	386	14.8
	4	事務(総務、経理、企画、営業事務など)	430	16.5
	5	販売(小売店主、店員、外交員など)	274	10.5
	6	サービス(理美容、調理、家事サービスなど)	326	12.5
	7	運輸・通信(運転手、船員、通信員、郵便外務など)	69	2.7
	8	保安・警備(守衛、警官、自衛官など)	30	1.2
	9	製造・建設(工場作業・建築業者など)	358	13.8
	10	農林漁業・鉱業	149	5.7
	11	わからない	112	4.3
	99	無回答	34	1.3
		計	2600	100.0
	88	非該当	1426	
		計	4026	

問 5-9 あなたは、その人たちとどのくらい親しいですか。

	コード		ケース数	%
ZCLOSE*	1	とても親しい	3207	79.7
	2	親しい	750	18.6
	3	それほど親しくない	38	0.9
	9	無回答	31	0.8
		計	4026	100.0

問 5-10 その人たちとはこのところ政治家や選挙・政治についてどのくらい話題になりましたか。

	コード		ケース数	%
ZPLTALK*	1	話題になった	1477	36.7
	2	あまり話題にならなかった	2513	62.4
	9	無回答	36	0.9
		計	4026	100.0

問 5-11 その人たちは、国政選挙ではどの政党の候補者に投票する(あるいは投票した)と思いますか。1つだけをつけてください。

	コード		ケース数	%
ZVOTE*	1	自民党	1218	30.3
	2	民主党	347	8.6
	3	公明党	137	3.4
	5	共産党	65	1.6
	6	社民党	39	1.0
	7	保守新党	2	0.0
	8	その他の政党	12	0.3

9	わからない	1941	48.2
10	投票に行かないと思う	186	4.6
11	選挙権がない	22	0.5
99	無回答	57	1.4
		計	4026 100.0

問 5-12 その人たちについて、次のうちあてはまるものすべてに をつけてください。

(多重回答)

ZCOHOBB[A-D]~ZCONOMK[A-D]共通

(変数名は下記参照)

		コード	該当者数	4026
		0	非選択	
		1	選択	
			選択者数	%
ZCOHOBB*	1	共通の趣味や娯楽を持っている	1982	49.2
ZCOUTG*	2	最近 6 ヶ月間に、遊びや食事のためにいっしょに出かけたことがある	2954	73.4
ZCOMONY*	3	まとまったお金を借りることができる	835	20.7
ZCONOMK*		いずれも選択していない	375	9.3

では次に、あなたが日本の政治家や選挙・政治について話をする人たち(Eさん~Hさん)についてうかがいます。お手元のメモ用紙を見ながらお答えください。

変数名の*にはそれぞれE~Hが入る。問 6-1 から問 6-12 の集計は、E~Hの合算。

問 6-1 その人たちは、あなたにとってどのような間柄ですか。あてはまるものすべてに をつけてください。

(多重回答)

ZSS[E-H]~ZRLNOMK[E-H]共通

(変数名は下記参照)

		コード	該当者数	1233
		0	非選択	
		1	選択	
			選択者数	%
ZSS*	1	配偶者(夫または妻)	85	6.9
ZKIN1*	2	親または子ども	195	15.8
ZKIN2*	3	兄弟姉妹・その他の家族・親せき	88	7.1
ZJOBREL*	4	職場の上司または部下	93	7.5
ZJOBCOL*	5	職場の同僚(上司・部下以外)	136	11.0
ZJOBETC*	6	その他の仕事関係	76	6.2
ZTEAM*	7	同じ組織や団体に加入している人	72	5.8
ZNEIB*	8	近所の人	116	9.4
ZFRIE*	9	友人	314	25.5
ZRELET*	10	その他	48	3.9
ZRLNOMK*		いずれも選択していない	34	2.8

問 6-2 その人たちは、男性ですか、女性ですか。

	コード		ケース数	%
ZSEX*	1	男性	789	64.0
	2	女性	405	32.8
	9	無回答	39	3.2
			計	1233 100.0

問 6-3 その人たちの年齢を、以下に記入してください。だいたいの年齢で結構です。

	コード		ケース数	%
ZAGE*	(実数記入)	10～19 歳	12	1.0
		20～29 歳	88	7.1
		30～39 歳	142	11.5
		40～49 歳	166	13.5
		50～59 歳	329	26.7
		60～69 歳	283	23.0
		70～79 歳	151	12.2
		80 歳以上	29	2.4
	999	無回答	33	2.7
			計	1233 100.0

問 6-4 その人たちと知り合ったのは、いまから何年前でしたか。だいたいの年数で結構です。

	コード		ケース数	%
ZKNOWYR*	(実数記入)	0～4 年	175	14.2
		5～9 年	113	9.2
		10～19 年	253	20.5
		20～29 年	259	21.0
		30～39 年	204	16.5
		40 年以上	177	14.4
	999	無回答	52	4.2
			計	1233 100.0

問 6-5 その人たちとあなたは、通常どのくらいの頻度で話をしますか(電話やメールも含みます)。

	コード		ケース数	%
ZFQTALK*	1	ほとんど毎日	409	33.2
	2	週に数回	255	20.7
	3	週に1回程度	200	16.2
	4	月に1回程度	225	18.2
	5	年に数回	114	9.2
	9	無回答	30	2.4
			計	1233 100.0

問 6-6 その人たちが最後に通学した（または現在通学している）学校は、次のどれにあたりますか。
なお、中退の場合も、その学校をお答えください。

	コード		ケース数	%
ZLSTSCH*	1	中学校（旧制小学校）	137	11.1
	2	高校(旧制中学校・高等女学校・実業学校・師範学校)	471	38.2
	3	短大・高専	68	5.5
	4	専門学校	58	4.7
	5	大学（旧制高校・大学）・大学院	324	26.3
	6	わからない	146	11.8
	7	中学校入学前	1	0.1
	9	無回答	28	2.3
			計	1233

問 6-7 その人たちは、現在どのようなかたちで仕事をしていますか。学生でアルバイトをしている場合は「学生」を選んでください。

	コード		ケース数	%
ZTP7JOB*	1	自営業主・自由業者・家族従業員	216	17.5
	2	経営者・役員	106	8.6
	3	正規の職員・社員	306	24.8
	4	公務員	88	7.1
	5	パート・アルバイト・嘱託・臨時・派遣	143	11.6
	6	学生	28	2.3
	7	仕事をしていない(専業主婦、退職者など)	298	24.2
	8	わからない	16	1.3
	99	無回答	32	2.6
		計	1233	100.0

問 6-8 その人たちが現在行なっている仕事の内容は、以下のどれにあたりますか。前問で「学生」と「仕事をしていない」を選んだ人については回答の必要はありません。

	コード		ケース数	%
ZJOB*	1	上級管理職(経営者、役員、部長など)	161	18.4
	2	中間管理職(課長、店長など)	62	7.1
	3	専門・技術(技術者、教員、弁護士など)	125	14.3
	4	事務(総務、経理、企画、営業事務など)	105	12.0
	5	販売(小売店主、店員、外交員など)	81	9.3
	6	サービス(理美容、調理、家事サービスなど)	82	9.4
	7	運輸・通信(運転手、船員、通信員、郵便外務など)	30	3.4
	8	保安・警備(守衛、警官、自衛官など)	9	1.0
	9	製造・建設(工場作業・建築業者など)	100	11.4
	10	農林漁業・鉱業	58	6.6
	11	わからない	55	6.3
	99	無回答	7	0.8
		計	875	100.0
	88	非該当	358	
		計	1233	

問 6-9 あなたは、その人たちとどのくらい親しいですか。

	コード		ケース数	%
ZCLOSE*	1	とても親しい	599	48.6
	2	親しい	543	44.0
	3	それほど親しくない	65	5.3
	9	無回答	26	2.1
			計	1233 100.0

問 6-10 その人たちとはこのところ政治家や選挙・政治についてどのくらい話題になりましたか。

	コード		ケース数	%
ZPLTALK*	1	話題になった	829	67.2
	2	あまり話題にならなかった	378	30.7
	9	無回答	26	2.1
			計	1233 100.0

問 6-11 その人たちは、国政選挙ではどの政党の候補者に投票する（あるいは投票した）と思いますか。
1つだけ をつけてください。

	コード		ケース数	%
ZVOTE*	1	自民党	473	38.4
	2	民主党	117	9.5
	3	公明党	78	6.3
	5	共産党	36	2.9
	6	社民党	16	1.3
	7	保守新党	2	0.2
	8	その他の政党	3	0.2
	9	わからない	432	35.0
	10	投票に行かないと思う	29	2.4
	11	選挙権がない	14	1.1
	99	無回答	33	2.7
			計	1233 100.0

問 6-12 その人たちについて、次のうちあてはまるものすべてに をつけてください。

(多重回答)

ZCOHOBB[E-H]~ZCONOMK[E-H]共通

(変数名は下記参照)

	コード		該当者数	1233
	0	非選択		
	1	選択		
			選択者数	%
ZCOHOBB*	1	共通の趣味や娯楽を持っている	606	49.1
ZCOUTG*	2	最近 6 ヶ月間に、遊びや食事のためにいっしょに出かけたことがある	752	61.0
ZCOMONY*	3	まとまったお金を借りることができる	157	12.7
ZCONOMK*		いずれも選択していない	193	15.7

あなたが仕事について相談したり、仕事上のアドバイスをもらう人たち(Iさん～Lさん)について
うかがいます。お手元のメモ用紙を見ながらお答えください。

変数末尾の*にはそれぞれI～Lが入る。問7-1から問7-12の集計は、I～Lの合算。

問7-1 その人たちは、あなたにとってどのような間柄ですか。あてはまるものすべてに をつけてください。

(多重回答)

ZSS[I-L]～ZRLNOMK[I-L]共通

(変数名は下記参照)

		コード	非選択	該当者数	1075
		0	選択		
		1		選択者数	%
ZSS*	1	配偶者(夫または妻)		6	0.6
ZKIN1*	2	親または子ども		28	2.6
ZKIN2*	3	兄弟姉妹・その他の家族・親せき		31	2.9
ZJOBREL*	4	職場の上司または部下		343	31.9
ZJBOCOL*	5	職場の同僚(上司・部下以外)		311	28.9
ZJOBETC*	6	その他の仕事関係		146	13.6
ZTEAM*	7	同じ組織や団体に加入している人		60	5.6
ZNEIB*	8	近所の人		27	2.5
ZFRIE*	9	友人		111	10.3
ZRELET*	10	その他		16	1.5
ZRLNOMK*		いずれも選択していない		23	2.1

問7-2 その人たちは、男性ですか、女性ですか。

	コード		ケース数	%
ZSEX*	1	男性	661	61.5
	2	女性	389	36.2
	9	無回答	25	2.3
			計	1075 100.0

問7-3 その人たちの年齢を、以下に記入してください。だいたいの年齢で結構です。

ZAGE*	コード		ケース数	%
	(実数記入)	10～19歳	5	0.5
		20～29歳	98	9.1
		30～39歳	186	17.3
		40～49歳	265	24.7
		50～59歳	314	29.2
		60～69歳	138	12.8
		70～79歳	38	3.5
		80歳以上	1	0.1
	999	無回答	30	2.8
			計	1075 100.0

問 7-4 その人たちと知り合ったのは、いまから何年前でしたか。だいたいの年数で結構です。

コード		ケース数	%
ZKNOWYR* (実数記入)	0 ~ 4年	385	35.8
	5 ~ 9年	171	15.9
	10 ~ 19年	238	22.1
	20 ~ 29年	145	13.5
	30 ~ 39年	65	6.0
	40年以上	40	3.7
999	無回答	31	2.9
計		1075	100.0

問 7-5 その人たちとあなたは、通常どのくらいの頻度で話をしますか(電話やメールも含みます)。

コード		ケース数	%
ZFQTALK*	1 ほとんど毎日	419	39.0
	2 週に数回	286	26.6
	3 週に1回程度	148	13.8
	4 月に1回程度	150	14.0
	5 年に数回	48	4.5
	9 無回答	24	2.2
計		1075	100.0

問 7-6 その人たちが最後に通学した(または現在通学している)学校は、次のどれにあたりますか。
なお、中退の場合も、その学校をお答えください。

コード		ケース数	%
ZLSTSCH*	1 中学校(旧制小学校)	51	4.7
	2 高校(旧制中学校・高等女学校・実業学校・師範学校)	373	34.7
	3 短大・高専	70	6.5
	4 専門学校	72	6.7
	5 大学(旧制高校・大学)・大学院	316	29.4
	6 わからない	164	15.3
	7 中学校入学前	3	0.3
	9 無回答	26	2.4
	計		1075

問 7-7 その人たちは、現在どのようなかたちで仕事をしていますか。学生でアルバイトをしている場合は「学生」を選んでください。

コード		ケース数	%
ZTP7JOB*	1 自営業主・自由業者・家族従業員	156	14.5
	2 経営者・役員	121	11.3
	3 正規の職員・社員	470	43.7
	4 公務員	109	10.1
	5 パート・アルバイト・嘱託・臨時・派遣	146	13.6
	6 学生	8	0.7
	7 仕事をしていない(専業主婦、退職者など)	32	3.0
	8 わからない	10	0.9
	99 無回答	23	2.1
計		1075	100.0

問 7-8 その人たちが現在行なっている仕事の内容は、以下のどれにあたりますか。前問で「学生」と「仕事をしていない」を選んだ人については回答の必要はありません。

	コード		ケース数	%
ZJOB*	1	上級管理職(経営者、役員、部長など)	167	16.5
	2	中間管理職(課長、店長など)	159	15.7
	3	専門・技術(技術者、教員、弁護士など)	170	16.8
	4	事務(総務、経理、企画、営業事務など)	112	11.1
	5	販売(小売店主、店員、外交員など)	74	7.3
	6	サービス(理美容、調理、家事サービスなど)	129	12.7
	7	運輸・通信(運転手、船員、通信員、郵便外務など)	26	2.6
	8	保安・警備(守衛、警官、自衛官など)	0	0.0
	9	製造・建設(工場作業・建築業者など)	111	11.0
	10	農林漁業・鉱業	35	3.5
	11	わからない	25	2.5
	99	無回答	4	0.4
		計	1012	100.0
	88	非該当	63	
		計	1075	

問 7-9 あなたは、その人たちとどのくらい親しいですか。

	コード		ケース数	%
ZCLOSE*	1	とても親しい	300	27.9
	2	親しい	618	57.5
	3	それほど親しくない	136	12.7
	9	無回答	21	2.0
		計	1075	100.0

問 7-10 その人たちとはこのところ政治家や選挙・政治についてどのくらい話題になりましたか。

	コード		ケース数	%
ZPLTALK*	1	話題になった	200	18.6
	2	あまり話題にならなかった	851	79.2
	9	無回答	24	2.2
		計	1075	100.0

問 7-11 その人たちは、国政選挙ではどの政党の候補者に投票する(あるいは投票した)と思いますか。1つだけ をつけてください。

	コード		ケース数	%
ZVOTE*	1	自民党	224	20.8
	2	民主党	51	4.7
	3	公明党	15	1.4
	5	共産党	9	0.8
	6	社民党	5	0.5
	7	保守新党	0	0.0
	8	その他の政党	0	0.0

9	わからない	703	65.4
10	投票に行かないと思う	33	3.1
11	選挙権がない	6	0.6
99	無回答	29	2.7
		計	1075 100.0

問 7-12 その人たちについて、次のうちあてはまるものすべてに をつけてください。

(多重回答)

ZCOHOBB[I-L]~ZCONOMK[I-L]共通

(変数名は下記参照)

		コード	該当者数	1075
		0	非選択	
		1	選択	
			選択者数	%
ZCOHOBB*	1	共通の趣味や娯楽を持っている	370	34.4
ZCOUTG*	2	最近 6 ヶ月間に、遊びや食事のためにいっしょに出かけたことがある	597	55.5
ZCOMONY*	3	まとまったお金を借りることができる	39	3.6
ZCONOMK*		いずれも選択していない	290	27.0

問 8 今日の日付をご記入ください。

XXTODAY この変数の単純集計は記載していません。

問 9 あなたの現在の健康状態は、いかがですか。

(A 票の Q8 にも同じ設問を用いている)

		コード	ケース数	%
OP5HLTHZ	1	良い	649	38.0
	2	・	366	21.5
	3	・	437	25.6
	4	・	196	11.5
	5	悪い	55	3.2
	9	無回答	3	0.2
			計	1706 100.0

問 10 この 2 ~ 3 年の間に、あなたの経済状態はどう変わりましたか。

(A 票の Q3 にも同じ設問を用いている)

		コード	ケース数	%
OP3ECN3A	1	良くなった	88	5.2
	2	悪くなった	755	44.3
	3	変わらない	863	50.6
	9	無回答	0	0.0
			計	1706 100.0

問 11 今の日本の社会には、あなたやあなたの家族の生活水準を向上させる機会が、どのくらいありますか。

(A票の Q6 にも同じ設問を用いている)

	コード		ケース数	%
OP5CHNCA	1	充分にある	35	2.1
	2	少しはある	201	11.8
	3	どちらともいえない	597	35.0
	4	あまりない	671	39.3
	5	全くない	187	11.0
	9	無回答	15	0.9
計			1706	100.0

問 12 生活面に関する以下の項目について、あなたはどのくらい満足していますか。

(A票の Q7 A~G にもそれぞれ同じ設問を用いている)

A 住んでいる地域

	コード		ケース数	%
ST5AREAY	1	満足	500	29.3
	2	・	477	28.0
	3	・	497	29.1
	4	・	163	9.6
	5	不満	51	3.0
	9	無回答	18	1.1
計			1706	100.0

B 余暇の過ごし方

	コード		ケース数	%
ST5LEISY	1	満足	362	21.2
	2	・	482	28.3
	3	・	570	33.4
	4	・	207	12.1
	5	不満	66	3.9
	9	無回答	19	1.1
計			1706	100.0

C 家庭生活

	コード		ケース数	%
ST5LIFEY	1	満足	449	26.3
	2	・	500	29.3
	3	・	563	33.0
	4	・	141	8.3
	5	不満	35	2.1
	9	無回答	18	1.1
計			1706	100.0

D 現在の家計の状態

	コード		ケース数	%	
ST5ECNY	1	満足	175	10.3	
	2	.	347	20.3	
	3	.	609	35.7	
	4	.	383	22.5	
	5	不満	178	10.4	
	9	無回答	14	0.8	
			計	1706	100.0

E 友人関係

	コード		ケース数	%	
ST5FRIY	1	満足	468	27.4	
	2	.	524	30.7	
	3	.	549	32.2	
	4	.	109	6.4	
	5	不満	32	1.9	
	9	無回答	24	1.4	
			計	1706	100.0

F 健康状態

	コード		ケース数	%	
ST5HLTHY	1	満足	437	25.6	
	2	.	479	28.1	
	3	.	490	28.7	
	4	.	213	12.5	
	5	不満	75	4.4	
	9	無回答	12	0.7	
			計	1706	100.0

G 配偶者との関係

	コード		ケース数	%	
ST5SSREL	1	満足	550	32.2	
	2	.	317	18.6	
	3	.	307	18.0	
	4	.	53	3.1	
	5	不満	26	1.5	
	6	配偶者はいない	442	25.9	
	9	無回答	11	0.6	
				計	1706

問 13 次のA~Eの意見について、あなたは賛成ですか、反対ですか。

A 結婚しても、相手に満足できないときはいつでも離婚すればよい

(A票のQ19 Aにも同じ設問を用いている)

	コード		ケース数	%	
Q4DIVOK	1	賛成	129	7.6	
	2	どちらかといえば賛成	418	24.5	
	3	どちらかといえば反対	729	42.7	
	4	反対	408	23.9	
	9	無回答	22	1.3	
			計	1706	100.0

B 夫に十分な収入がある場合には、妻は仕事をもたない方がよい

(A票の Q19 Bにも同じ設問を用いている)

	コード		ケース数	%
Q4WWJBIA	1	賛成	315	18.5
	2	どちらかといえば賛成	495	29.0
	3	どちらかといえば反対	595	34.9
	4	反対	280	16.4
	9	無回答	21	1.2
計			1706	100.0

C 夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ

(A票の Q19 Eにも同じ設問を用いている)

	コード		ケース数	%
Q4WWHHX	1	賛成	296	17.4
	2	どちらかといえば賛成	537	31.5
	3	どちらかといえば反対	524	30.7
	4	反対	328	19.2
	9	無回答	21	1.2
計			1706	100.0

D 母親が仕事をもつと、小学校へあがる前の子どもによく影響をあたえる

(A票の Q19 Gにも同じ設問を用いている)

	コード		ケース数	%
Q4JBMCC	1	賛成	348	20.4
	2	どちらかといえば賛成	599	35.1
	3	どちらかといえば反対	465	27.3
	4	反対	265	15.5
	9	無回答	29	1.7
計			1706	100.0

E 結婚しても、必ずしも子どもをもつ必要はない

(A票の Q19 Hにも同じ設問を用いている)

	コード		ケース数	%
Q4NOCCMG	1	賛成	219	12.8
	2	どちらかといえば賛成	353	20.7
	3	どちらかといえば反対	598	35.1
	4	反対	508	29.8
	9	無回答	28	1.6
計			1706	100.0

問 14 かりに現在の日本の社会全体を、以下の5つの層にわけるとすれば、あなた自身は、どれに入るとお考えですか。

(A票の Q9にも同じ設問を用いている)

	コード		ケース数	%
OP5LEVK	1	上	10	0.6
	2	中の上	171	10.0
	3	中の中	790	46.3
	4	中の下	603	35.3
	5	下	116	6.8
9	無回答	16	0.9	
計			1706	100.0

問 15 選挙のある／なしにかかわらず、いつも政治に関心を持っている人もいますし、あまり関心を持たない人もいます。あなたは政治上の出来事に、どれくらい注意をはらっていますか。

	コード		ケース数	%
DOPOLIT	1	つねに注意をはらっている	334	19.6
	2	ときどき注意をはらっている	607	35.6
	3	たまに注意をはらっている	508	29.8
	4	ほとんど注意をはらっていない	253	14.8
	9	無回答	4	0.2
		計	1706	100.0

問 16 あなたは、小泉内閣のこれまでの実績についてどう思われますか。

	コード		ケース数	%
OKOIZUM	1	かなり良い	49	2.9
	2	まあ良い	424	24.9
	3	どちらともいえない	767	45.0
	4	やや悪い	325	19.1
	5	かなり悪い	136	8.0
	9	無回答	5	0.3
		計	1706	100.0

問 17 今の日本の景気はどのような状態だと思いますか。

	コード		ケース数	%
OBUSINS	1	かなり良い	6	0.4
	2	やや良い	66	3.9
	3	どちらともいえない	277	16.2
	4	やや悪い	825	48.4
	5	かなり悪い	527	30.9
	9	無回答	5	0.3
		計	1706	100.0

問 18 政治的な考え方を、革新的から保守的までの7段階にわけるとしたら、あなたはどれにあてはまりますか。

	コード		ケース数	%
OP7RADGZ	1	革新的	56	3.3
	2	・	109	6.4
	3	・	302	17.7
	4	・	624	36.6
	5	・	303	17.8
	6	・	172	10.1
	7	保守的	100	5.9
	9	無回答	40	2.3
		計	1706	100.0

問 19 次に国民と政治のかかわりについての意見があげてあります。A~D それぞれについて、あなたのお気持ちに近いものを1つあげてください。

A 自分のようなふつうの市民には、政府のすることに対して、それを左右する力はない

	コード		ケース数	%
Q4NOPWR	1	賛成	479	28.1
	2	どちらかといえば賛成	594	34.8
	3	どちらかといえば反対	434	25.4
	4	反対	164	9.6
	9	無回答	35	2.1
計			1706	100.0

B 政治や政府は複雑なので、自分には何をやっているのかよく理解できない

	コード		ケース数	%
Q4GVC MPL	1	賛成	458	26.8
	2	どちらかといえば賛成	719	42.1
	3	どちらかといえば反対	378	22.2
	4	反対	107	6.3
	9	無回答	44	2.6
計			1706	100.0

C 選挙では大勢の人々が投票するのだから、自分一人くらい投票しなくてもかまわない

	コード		ケース数	%
Q4VOTE	1	賛成	83	4.9
	2	どちらかといえば賛成	212	12.4
	3	どちらかといえば反対	500	29.3
	4	反対	876	51.3
	9	無回答	35	2.1
計			1706	100.0

D 国会議員は、大ざっぱに言って、当選したらすぐ国民のことを考えなくなる

	コード		ケース数	%
Q4MDIET	1	賛成	706	41.4
	2	どちらかといえば賛成	672	39.4
	3	どちらかといえば反対	210	12.3
	4	反対	79	4.6
	9	無回答	39	2.3
計			1706	100.0

問 20 以下の問題に対する政府の支出について、あなたはどのように思いますか。

A 環境問題

	コード		ケース数	%
BD3ENVA	1	多すぎる	83	4.9
	2	適当	460	27.0
	3	少なすぎる	612	35.9
	4	わからない	531	31.1
	9	無回答	20	1.2
計			1706	100.0

B 犯罪の取締

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>	
BD3CRIME	1	多すぎる	57	3.3	
	2	適当	308	18.1	
	3	少なすぎる	838	49.1	
	4	わからない	484	28.4	
	9	無回答	19	1.1	
			計	1706	100.0

C 教育

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>	
BD3EDUC	1	多すぎる	55	3.2	
	2	適当	532	31.2	
	3	少なすぎる	654	38.3	
	4	わからない	438	25.7	
	9	無回答	27	1.6	
			計	1706	100.0

D 安全保障

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>	
BD3SAFTY	1	多すぎる	169	9.9	
	2	適当	504	29.5	
	3	少なすぎる	440	25.8	
	4	わからない	565	33.1	
	9	無回答	28	1.6	
			計	1706	100.0

E 海外援助

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>	
BD3ODA	1	多すぎる	923	54.1	
	2	適当	316	18.5	
	3	少なすぎる	63	3.7	
	4	わからない	380	22.3	
	9	無回答	24	1.4	
			計	1706	100.0

F 道路河川などの土木事業

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>	
BD3CNSTR	1	多すぎる	647	37.9	
	2	適当	433	25.4	
	3	少なすぎる	173	10.1	
	4	わからない	421	24.7	
	9	無回答	32	1.9	
			計	1706	100.0

G 社会保障・年金

	コード		ケース数	%	
BD3WFR	1	多すぎる	56	3.3	
	2	適当	307	18.0	
	3	少なすぎる	1046	61.3	
	4	わからない	275	16.1	
	9	無回答	22	1.3	
			計	1706	100.0

H 雇用・失業対策

	コード		ケース数	%	
BD3EMPLY	1	多すぎる	34	2.0	
	2	適当	231	13.5	
	3	少なすぎる	1031	60.4	
	4	わからない	391	22.9	
	9	無回答	19	1.1	
			計	1706	100.0

問 21 あなたは、次にあげる会や組織に入っていますか。

A 政治関係の団体や会

	コード		ケース数	%	
MEMPLTGP	1	はい	72	4.2	
	2	いいえ	1609	94.3	
	9	無回答	25	1.5	
			計	1706	100.0

B 業界団体・同業者団体

	コード		ケース数	%	
MEMIND	1	はい	152	8.9	
	2	いいえ	1521	89.2	
	9	無回答	33	1.9	
			計	1706	100.0

C ボランティアのグループ

	コード		ケース数	%	
MEMVLNTR	1	はい	140	8.2	
	2	いいえ	1534	89.9	
	9	無回答	32	1.9	
			計	1706	100.0

D 市民運動・消費者運動のグループ

	コード		ケース数	%	
MEMCIVIL	1	はい	51	3.0	
	2	いいえ	1617	94.8	
	9	無回答	38	2.2	
			計	1706	100.0

E 宗教の団体や会

(A票の Q20 Bにも同じ設問を用いている)

	コード		ケース数	%	
MEMRL	1	はい	109	6.4	
	2	いいえ	1565	91.7	
	9	無回答	32	1.9	
			計	1706	100.0

F スポーツ関係のグループやクラブ

	コード		ケース数	%	
MEMSPORT	1	はい	301	17.6	
	2	いいえ	1375	80.6	
	9	無回答	30	1.8	
			計	1706	100.0

G 趣味の会 (コーラス・写真・山歩きなど)

(A票の Q20 Cにも同じ設問を用いている)

	コード		ケース数	%	
MEMHOBBY	1	はい	281	16.5	
	2	いいえ	1396	81.8	
	9	無回答	29	1.7	
			計	1706	100.0

「1 はい」の場合 (具体的に_____)

	コード		ケース数	%
XXMEMHOB	1	ハイキング・山歩き (山岳部・登山)	14	5.0
	2	散策 (文学散歩・歴史探訪・ウォーキング)	5	1.8
	3	自然観賞 (自然観察・ナチュラルリスト・山野草会)	2	0.7
	4	旅 (旅行・ツーリング)	5	1.8
	5	園芸 (盆栽・菊)	5	1.8
	6	華道 (フラワーアレンジメント)	9	3.2
	7	茶道	2	0.7
	8	詩歌 (短歌・俳句・詩吟・万葉集・長唄)	9	3.2
	9	歌・コーラス	11	3.9
	10	民謡・謡曲	5	1.8
	11	カラオケ	13	4.6
	12	音楽・楽器 (オーケストラ・吹奏楽団・銭太鼓・大正琴)	13	4.6
	13	ダンス・踊り (社交ダンス・フォークダンス・舞踏)	15	5.3
	14	演劇	3	1.1
	15	英語関係	1	0.4
	16	小説・文章 (ストーリーテリング・絵本を読む会)	2	0.7
	17	教育・子育て (PTA・父母会・子どもを育てる家庭教育)	2	0.7
	18	仲間・グループ (老人会・町内会・同窓会・友人の会)	8	2.8
	19	手芸・工芸 (粘土・木彫・陶芸)	17	6.0
	20	絵画 (和紙絵)	9	3.2
	21	写真	10	3.6
	23	釣り	7	2.5
	24	ゴルフ	14	5.0
	26	テニス	2	0.7
	27	バレーボール	3	1.1

28	体操	2	0.7
32	ゲーム（囲碁・将棋・テレビゲーム含む）	10	3.6
33	書道・習字（かな習字）	8	2.8
34	環境グループ	1	0.4
37	その他の外国語関係	2	0.7
38	料理関係・グルメ	7	2.5
39	手話	1	0.4
40	水泳	3	1.1
41	太極拳	1	0.4
43	野球	1	0.4
45	ヨーガ	1	0.4
47	ゲートボール	6	2.1
48	エアロビクス	1	0.4
70	その他の文化活動	8	2.8
71	その他のスポーツ活動	9	3.2
72	その他・不明	7	2.5
99	無回答	27	9.6
		計	281 100.0
88	非該当	1425	
		計	1706

次に政党支持についておうかがいします。
問 22-1 現在、あなたはどの政党を支持していますか。

コード	ケース数	%
XX8PLPTY		
1	551	32.3
2	200	11.7
3	56	3.3
5	34	2.0
6	29	1.7
7	2	0.1
8	0	0.0
9	685	40.2
10	128	7.5
99	21	1.2
計		1706 100.0

「9 特に支持する政党はない」の場合

問 22-2 ふだん好ましいと思っている政党はありますか。

コード	ケース数	%
XX9PLPFV		
1 自民党	88	12.8
2 民主党	63	9.2
3 公明党	9	1.3
5 共産党	13	1.9
6 社民党	10	1.5
7 保守新党	0	0.0
8 その他の政党()	1	0.1
9 特に好ましく感じる政党はない	374	54.6
10 わからない	96	14.0
99 無回答	31	4.5
	計	685
		100.0
88 非該当	1021	
	計	1706

問 23 政権を担当する能力があるのはどの政党だと思いますか。(はいいくつでも)

(多重回答)

OLDPOK~OPLPNOMK 共通

(変数名は下記参照)

コード	該当者数	1706
0 非選択	選択者数	%
1 自民党	889	52.1
2 民主党	359	21.0
3 公明党	53	3.1
5 共産党	18	1.1
6 社民党	18	1.1
7 保守新党	9	0.5
8 その他の政党()	0	0.0
9 そのような政党はない	132	7.7
10 わからない	322	18.9
いづれも選択していない	223	13.0

問 24 福祉と負担について、次のA・Bのような意見があります。あなたの意見はどちらに近いですか。

- | |
|-----------------------------------|
| A 増税をしてでも、福祉などの公共サービスを充実させるべきである。 |
| B 福祉などの公共サービスが低下しても、税負担を軽減すべきである。 |

コード	ケース数	%
OWELFTAX		
1 Aに近い	379	22.2
2 どちらかといえばA	620	36.3
3 どちらかといえばB	497	29.1
4 Bに近い	139	8.1
9 無回答	71	4.2
	計	1706
		100.0

問 25 社会と個人について、次の A・B のような意見があります。あなたの意見はどちらに近いですか。

- | | |
|---|----------------------------|
| A | 個人の利益よりも国民全体の利益を大切にすべきである。 |
| B | 国民全体の利益よりも個人の利益を大切にすべきである。 |

	コード		ケース数	%
ONATIND	1	Aに近い	355	20.8
	2	どちらかといえばA	639	37.5
	3	どちらかといえばB	483	28.3
	4	Bに近い	158	9.3
	9	無回答	71	4.2
計			1706	100.0

問 26 あなたにとって、政治とはどのような存在かについておたずねします。あなたのお考えに近いものを、それぞれお答えください。

A 政治とは、自分から積極的に働きかけるものである

	コード		ケース数	%
OPLSELF	1	そう思う	308	18.1
	2	まあそう思う	701	41.1
	3	あまりそう思わない	513	30.1
	4	そう思わない	144	8.4
	9	無回答	40	2.3
計			1706	100.0

B 政治とは、監視していくものである

	コード		ケース数	%
OPLWATCH	1	そう思う	526	30.8
	2	まあそう思う	696	40.8
	3	あまりそう思わない	328	19.2
	4	そう思わない	107	6.3
	9	無回答	49	2.9
計			1706	100.0

C 政治とは、なるようにしかならないものである

	コード		ケース数	%
OPLCANT	1	そう思う	260	15.2
	2	まあそう思う	557	32.6
	3	あまりそう思わない	464	27.2
	4	そう思わない	389	22.8
	9	無回答	36	2.1
計			1706	100.0

D 政治的なことにはできればかかわりたくない

	コード		ケース数	%
OPLNOREL	1	そう思う	173	10.1
	2	まあそう思う	515	30.2
	3	あまりそう思わない	581	34.1
	4	そう思わない	404	23.7
	9	無回答	33	1.9
計			1706	100.0

問27 あなたには次のようなお知り合いがいますか。あなたが話をすることがあるくらいよく知っている人のことです。それは男性ですか、女性ですか。どちらもいれば両方に をつけてください。

(多重回答)

ZKJICHI[M-X]~ZKCOMP[M-X]共通

(変数名は下記参照)

コード

該当者数 1706

0 非選択
1 選択

A 町内会・自治会の役員

			<u>選択者数</u>	<u>%</u>
ZKJICHIM	1	男性がいる	743	43.6
ZKJICHIF	2	女性がいる	472	27.7
ZKJICHIN	3	いない	781	45.8
ZKJICHIX		いずれも選択していない	22	1.3

B ボランティア団体・市民運動団体の役員

			<u>選択者数</u>	<u>%</u>
ZKVOLM	1	男性がいる	237	13.9
ZKVOLF	2	女性がいる	272	15.9
ZKVOLN	3	いない	1281	75.1
ZKVOLX		いずれも選択していない	36	2.1

C 同業組合の役員

			<u>選択者数</u>	<u>%</u>
ZKTRDEM	1	男性がいる	234	13.7
ZKTRDEF	2	女性がいる	78	4.6
ZKTRDEN	3	いない	1401	82.1
ZKTRDEX		いずれも選択していない	44	2.6

D 労働組合の役員

			<u>選択者数</u>	<u>%</u>
ZKUNIM	1	男性がいる	161	9.4
ZKUNIF	2	女性がいる	55	3.2
ZKUNIN	3	いない	1472	86.3
ZKUNIX		いずれも選択していない	48	2.8

E 役所・役場(市区町村)の部課長以上の役職者

			<u>選択者数</u>	<u>%</u>
ZKTOWNM	1	男性がいる	370	21.7
ZKTOWNF	2	女性がいる	92	5.4
ZKTOWNN	3	いない	1280	75.0
ZKTOWNX		いずれも選択していない	35	2.1

F 都道府県庁の部課長以上の役職者

			<u>選択者数</u>	<u>%</u>
ZKPREFM	1	男性がいる	135	7.9
ZKPREFF	2	女性がいる	28	1.6
ZKPREFN	3	いない	1524	89.3
ZKPREFX		いずれも選択していない	39	2.3

G 中央官庁(省庁)の部課長以上の役職者

			<u>選択者数</u>	<u>%</u>
ZKGVMTM	1	男性がいる	69	4.0
ZKGVMTF	2	女性がいる	19	1.1
ZKGVMTN	3	いない	1584	92.8
ZKGVMTX		いずれも選択していない	47	2.8

H 市区町村の首長(市長、村長など)

			<u>選択者数</u>	<u>%</u>
ZKMAYRM	1	男性がいる	195	11.4
ZKMAYRF	2	女性がいる	11	0.6
ZKMAYRN	3	いない	1466	85.9
ZKMAYRX		いずれも選択していない	41	2.4

I 地方議会議員

			<u>選択者数</u>	<u>%</u>
ZKLOCALM	1	男性がいる	439	25.7
ZKLOCALF	2	女性がいる	71	4.2
ZKLOCALN	3	いない	1208	70.8
ZKLOCALX		いずれも選択していない	27	1.6

J 国会議員

			<u>選択者数</u>	<u>%</u>
ZKDIETM	1	男性がいる	111	6.5
ZKDIETF	2	女性がいる	12	0.7
ZKDIETN	3	いない	1544	90.5
ZKDIETX		いずれも選択していない	46	2.7

K 政治家の後援会の世話役(議員秘書も含む)

			<u>選択者数</u>	<u>%</u>
ZKSECRM	1	男性がいる	164	9.6
ZKSECRF	2	女性がいる	37	2.2
ZKSECRN	3	いない	1489	87.3
ZKSECRX		いずれも選択していない	39	2.3

L 新聞・テレビ等の記者・ディレクター・編集者

			<u>選択者数</u>	<u>%</u>
ZKMEDIAM	1	男性がいる	101	5.9
ZKMEDIAF	2	女性がいる	34	2.0
ZKMEDIAN	3	いない	1548	90.7
ZKMEDIAX		いずれも選択していない	43	2.5

M 医師

			<u>選択者数</u>	<u>%</u>
ZKDOCM	1	男性がいる	652	38.2
ZKDOCF	2	女性がいる	102	6.0
ZKDOCN	3	いない	991	58.1
ZKDOCX		いずれも選択していない	28	1.6

N 中小企業経営者

			<u>選択者数</u>	<u>%</u>
ZKSMALLM	1	男性がいる	576	33.8
ZKSMALLF	2	女性がいる	109	6.4
ZKSMALLN	3	いない	1052	61.7
ZKSMALLX		いずれも選択していない	45	2.6

O 保険の勧誘員

			<u>選択者数</u>	<u>%</u>
ZKINSM	1	男性がいる	179	10.5
ZKINSF	2	女性がいる	448	26.3
ZKINSN	3	いない	1094	64.1
ZKINSX		いずれも選択していない	39	2.3

P 銀行員

			<u>選択者数</u>	<u>%</u>
ZKBANKM	1	男性がいる	468	27.4
ZKBANKF	2	女性がいる	187	11.0
ZKBANKN	3	いない	1102	64.6
ZKBANKX		いずれも選択していない	32	1.9

Q 工場作業員

			<u>選択者数</u>	<u>%</u>
ZKFCTRYM	1	男性がいる	502	29.4
ZKFCTRYF	2	女性がいる	146	8.6
ZKFCTRYN	3	いない	1125	65.9
ZKFCTRYX		いずれも選択していない	41	2.4

R コンピュータ・プログラマー、情報処理技術者

			<u>選択者数</u>	<u>%</u>
ZKCOMP M	1	男性がいる	356	20.9
ZKCOMP F	2	女性がいる	116	6.8
ZKCOMP N	3	いない	1273	74.6
ZKCOMP X		いずれも選択していない	39	2.3

問 28 次のうち、あなたがこの5年間に経験したことすべてに をつけてください。

(多重回答)

X5YVOTE~X5YNOMK 共通

(変数名は下記参照)

			該当者数	1706
			<u>コード</u>	
			0	非選択
			1	選択
			<u>選択者数</u>	<u>%</u>
X5YVOTE	1	選挙で投票した	1560	91.4
X5YJICHI	2	自治会や町内会で活動した	614	36.0
X5YCNTC1	3	必要があって地元の有力者と接触した(会う、手紙を書くなど)	207	12.1
X5YCNTC2	4	必要があって政治家や官僚と接触した	105	6.2
X5YPETIT	5	議会や役所に請願や陳情に行った	67	3.9
X5YPOLMG	6	選挙や政治に関する集会に出席した	423	24.8
X5YCMPGN	7	選挙運動を手伝った(候補者の応援など)	235	13.8
X5YCITZN	8	市民運動や住民運動に参加した	121	7.1
X5YSIGN	9	請願書に署名した	442	25.9
X5YDONAT	10	献金やカンパをした	473	27.7
X5YNONE	11	この中のどれもしたことがない	76	4.5
X5YNOMK		いずれも選択していない	6	0.4

問 29 あなたは日頃、次のようなことをどのくらいしていますか。

A 新聞で政治の記事を読む

			<u>ケース数</u>	<u>%</u>
			<u>コード</u>	
FQ4PLNP	1	ほぼ毎日する	790	46.3
	2	ときどきする	398	23.3
	3	たまにする	293	17.2
	4	ほとんどしない	219	12.8
	9	無回答	6	0.4
			計	1706 100.0

B テレビで政治ニュースを見る

			<u>ケース数</u>	<u>%</u>
			<u>コード</u>	
FQ4PLTV	1	ほぼ毎日する	1104	64.7
	2	ときどきする	367	21.5
	3	たまにする	179	10.5
	4	ほとんどしない	52	3.0
	9	無回答	4	0.2
			計	1706 100.0

C 雑誌で政治の記事を読む

			<u>ケース数</u>	<u>%</u>
			<u>コード</u>	
FQ4PLMAG	1	ほぼ毎日する	175	10.3
	2	ときどきする	304	17.8
	3	たまにする	375	22.0
	4	ほとんどしない	827	48.5
	9	無回答	25	1.5
			計	1706 100.0

D インターネットで政治ニュースを見る

	コード		ケース数	%
FQ4PLWEB	1	ほぼ毎日する	69	4.0
	2	ときどきする	87	5.1
	3	たまにする	101	5.9
	4	ほとんどしない	1411	82.7
	9	無回答	38	2.2
計			1706	100.0

E 政治について家族と話す

	コード		ケース数	%
FQ4PLFAM	1	ほぼ毎日する	119	7.0
	2	ときどきする	436	25.6
	3	たまにする	585	34.3
	4	ほとんどしない	553	32.4
	9	無回答	13	0.8
計			1706	100.0

F 政治について友人や同僚と話す

	コード		ケース数	%
FQ4PLFRI	1	ほぼ毎日する	78	4.6
	2	ときどきする	339	19.9
	3	たまにする	522	30.6
	4	ほとんどしない	758	44.4
	9	無回答	9	0.5
計			1706	100.0

WEIGHT: ウェイト

この変数の単純集計は記載していません。



事項索引

[略号・記号]

調査票 ... 面：面接調査票，留A・留B：留置調査票A票・B票，調：調査員記入票(面接調査票末尾)

質問番号 ... *：調査票冒頭欄，F：調査員記入欄

◇：抽出関連などの変数で質問番号なし

事項	変数名	JGSS-2003	
		調査票	質問番号
アレルギー			
健康			
安楽死			
医療			
育児			
親, 子ども			
いじめ			
教育, 心の健康, 子ども, 暴力			
...の責任			
いじめた生徒	SUBULLY	留A	Q22 B
いじめた生徒の保護者	SUFFBUL	留A	Q22 G
学校	SUSCHL	留A	Q22 E
クラスの担任	SUTCHER	留A	Q22 D
クラスメート	SUCMATE	留A	Q22 C
本人	SUSELF	留A	Q22 A
本人の保護者	SUFFSLF	留A	Q22 F
身近な...の有無	XSBULLY	留A	Q21
逸脱			
規範, 犯罪			
医療			
健康			
安楽死法への賛否	QDDKILLA	留A	Q43
医師と知り合い	ZKDOCM	留B	問 27 M1
	ZKDOCF	留B	問 27 M2
	ZKDOCN	留B	問 27 M3
	ZKDOCX	留B	問 27 M
高齢者の医療・介護の責任	OP5SRMDY	留A	Q12 B
代理母出産への賛否	OSUBMOM	留A	Q62
病院への信頼	TR3HSPLZ	留A	Q15 G
飲酒			
喫煙, 健康			
...の頻度	DO7DRINK	留A	Q46
インターネット			
情報技術			
...で買い物	DONETSB	留A	Q36 5
	SFQINET	留A	Q48 I
...で株取引	DONETSTK	留A	Q36 6
...で政治のニュースを見る頻度	FQ4PLWEB	留B	問 29 D

...のために英語を学習	ELINET	留 A	Q59-2 12
電子メールの利用	DOEMAILJ	留 A	Q36 1
	DOEMAILP	留 A	Q36 2
英語			
国際			
エスニシティ			
国際			
夫			
結婚, 男性, 配偶者			
親			
父親, 母親			
...が仕事の相談相手	ZKIN1[I-L]	留 B	問 7-1 2
...が政治的な話題の相手	ZKIN1[E-H]	留 B	問 6-1 2
...が悩みの相談相手	ZKIN1[A-D]	留 B	問 5-1 2
...にいじめの責任			
いじめた生徒の...	SUFFBUL	留 A	Q22 G
本人の...	SUFFSLF	留 A	Q22 F
...の収入で生計をまかなう者	INCPAR	面	問 14-1 3
三世同居への賛否	OP2GNR	留 A	Q10
保育・育児の責任	OP5CCARE	留 A	Q12 D
親子関係			
親, 家族, 子ども, 青少年, 父親, 母親			
介護			
医療, 健康, 高齢者, 社会保障			
外国人			
国際			
階層			
学歴, 収入, 就労, 不平等			
...帰属意識	OP10LVL	面	問 17
	OP5LEVK	留 A/B	Q9/問 14
学習			
学校, 教育, 訓練			
学歴			
学校, 教育			
仕事の相談相手の...	ZLSTSCH[I-L]	留 B	問 7-6
政治的な話題の相手の...	ZLSTSCH[E-H]	留 B	問 6-6
対象者の...	XXLSTSCH	面	問 25
卒業 / 中退 / 在学中	DOLSTSCH	面	問 26
父親の...	PPLSTSCH	面	問 25
悩みの相談相手の...	ZLSTSCH[A-D]	留 B	問 5-6
配偶者の...	SSLSTSCH	面	問 25
母親の...	MMLSTSCH	面	問 25
家計			
資産, 収入, 消費行動			
...について世間との比較	OP5FFINX	留 A	Q4
...の最近の変化	OP3ECN3A	留 A/B	Q3/問 10
...への満足度	ST5ECNY	留 A/B	Q7 D/問 12 D
15 歳の頃の...レベル	OPFFIX15	留 A	Q5
所得税の負担感	OP6TAXHI	留 A	Q63
生活水準向上の機会	OP5CHNCA	留 A/B	Q6/問 11
世帯収入	SZHSINCM	面	問 27
	SZHSHINC	面	問 27

福祉と税負担のバランスについての意見	OWELFTAX	留 B	問 24
賭け事			
ギャンブル, 余暇活動			
家事			
家族, 家庭			
対象者による...の頻度			
家の掃除	FQ7CLEAN	留 A	Q11 F
買い物	FQ7SHOP	留 A	Q11 E
ゴミ出し	FQ7GARB	留 A	Q11 G
洗濯	FQ7WASH	留 A	Q11 D
夕食の用意	FQ7CKDNR	留 A	Q11 C
男性による...への賛否	Q4MNCOOK	留 A	Q19 D
カジノ			
ギャンブル			
家族			
親, 家計, 家事, 家庭, きょうだい, 結婚, 子ども, 父親, 母親			
...意識			
希望する子どもの性別	APPCCSXB	留 A	Q17
三世同居への賛否	OP2GNR	留 A	Q10
夫婦別姓への意見	OP4NAME	留 A	Q18
離婚への賛否	Q4DIVOK	留 A/B	Q19 A/問 13 A
理想的な子どもの人数	APPCCNMX	留 A	Q16
	APPCCNUM	留 A	Q16
...が仕事の相談相手	ZKIN2[I-L]	留 B	問 7-1 3
...が政治的な話題の相手	ZKIN2[E-H]	留 B	問 6-1 3
...が悩みの相談相手	ZKIN2[A-D]	留 B	問 5-1 3
...揃っての夕食の頻度	FQ7FFDNR	留 A	Q11 A
...で政治について話す頻度	FQ4PLFAM	留 B	問 29 E
...との会話のための英語の使用機会	EUFAMILY	留 A	Q55 5
...のアレルギーの有無	FAATOPI	留 A	Q27 B1
	FAKAFUN	留 A	Q27 B2
	FAZENSOK	留 A	Q27 B3
	FAFOOD	留 A	Q27 B4
	FANONE	留 A	Q27 B5
	FANOFF	留 A	Q27 B6
	FANOMARK	留 A	Q27 B
...の収入で生計をまかなう者	INCFAM	面	問 14-1 4
...の人数	SZFFONLY	面	問 20-3
	SZFFTTL	面	問 20-3
	FF[01-10]MARK	面	問 21-1
一時的な別居者	SZFFOUT	面	問 20-4
家の宗教の有無	DORL	留 A	Q47-1
外国人と結婚した親族の有無	XFNMGX	留 A	Q39 4
世帯			
...員			
...との一時的な別居の理由	FFSEPWHY	面	問 20-2
	FF[01-10]OUT	面	問 21-1
...との同居 / 一時的な別居	FFRESIDE	面	問 20-1
	FF[01-10]HOME	面	問 21-1
...の性別	FF[01-10]SEX	面	問 21-1
...の続柄	FF[01-10]REL	面	問 21-1
...の年齢	FF[01-10]AGE	面	問 21-1

世帯主	FFHEAD	面	問 21-2
...収入	SZHSINC	面	問 27
	SZHSINCM	面	問 27
...について世間との比較	OP5FFINX	留 A	Q4
...の最近の変化	OP3ECN3A	留 A/B	Q3/問 10
15歳の頃の...レベル	OPFFIX15	留 A	Q5
...主	FFHEAD	面	問 21-2
...の種別	FFRESIDE	面	問 20-1
万引きをした子どもは...に通知	SLFAMILY	留 A	Q53 2
学校			
教育			
...にいじめの責任	SUSCHL	留 A	Q22 E
...への信頼	TR3SCHLZ	留 A	Q15 C
いじめ			
...の責任	SUSELF	留 A	Q22 A
	SUBULLY	留 A	Q22 B
	SUCMATE	留 A	Q22 C
	SUTCHER	留 A	Q22 D
	SUSCHL	留 A	Q22 E
	SUFFSLF	留 A	Q22 F
	SUFFBUL	留 A	Q22 G
	XSULLY	留 A	Q21
	TR3ACDAZ	留 A	Q15 J
身近な...の有無			
学者・研究者への信頼			
最後に卒業した...			
仕事の相談相手の...	ZLSTSCH[I-L]	留 B	問 7-6
政治的な話題の相手の...	ZLSTSCH[E-H]	留 B	問 6-6
対象者の...	XXLSTSCH	面	問 25
卒業 / 中退 / 在学中	DOLSTSCH	面	問 26
父親の...	PPLSTSCH	面	問 25
悩みの相談相手の...	ZLSTSCH[A-D]	留 B	問 5-6
配偶者の...	SSLSTSCH	面	問 25
母親の...	MMLSTSCH	面	問 25
万引きをした子どもは...に通知	SLSCHL	留 A	Q53 4
家庭			
家計, 家事, 家族			
...生活への満足度	ST5LIFEY	留 A/B	Q7 C/問 12 C
住居の形態	TP8DWEL	面	問 19
加入			
所属			
環境			
...に配慮した行動	XSREFIL	留 A	Q49 E
	XSRECYC	留 A	Q49 F
	XSRESHOP	留 A	Q49 G
...問題への政府の支出に対する意見	BD3ENVA	留 B	問 20 A
官公庁 政治, 政府			
県庁の役職者と知り合い	ZKPREFM	留 B	問 27 F1
	ZKPREFF	留 B	問 27 F2
	ZKPREFN	留 B	問 27 F3
	ZKPREFX	留 B	問 27 F
市区町村			
...の首長と知り合い	ZKMAYRM	留 B	問 27 H1
	ZKMAYRF	留 B	問 27 H2

...役所の役職者と知り合い	ZKMAYRN ZKMAYRX ZKTOWNM ZKTOWNF ZKTOWNN ZKTOWNX	留 B 留 B 留 B 留 B 留 B 留 B	問 27 H3 問 27 H 問 27 E1 問 27 E2 問 27 E3 問 27 E
政治家や官僚と接触した経験 対象者の勤めている事業所の組織形態 中央官庁 ...の役職者と知り合い	X5YCNTC2 TP4WPLA ZKGVMTM ZKGVMTF ZKGVMTN ZKGVMTX	留 B 留 B 留 B 留 B 留 B	問 28 4 問 5-1 問 27 G1 問 27 G2 問 27 G3 問 27 G
...への信頼	TR3BCRAZ	留 A	Q15 D
企業			
経済, 就労			
喫煙			
飲酒, 健康			
...経験の有無	DOSMOKEX	留 A	Q45-1
禁煙を努力した経験の有無	XQTSMOKE	留 A	Q45-2
規範			
子どもを持つ必要性への意見	Q4NOCCMG	留 A/B	Q19 H/問 13 E
コミュニティの子どもへの注意の仕方	SLSELF SLFAMILY SLCLERK SLSCHL SLNODO SLETC SLNOMK	留 A 留 A 留 A 留 A 留 A 留 A 留 A	Q53 1 Q53 2 Q53 3 Q53 4 Q53 5 Q53 6 Q53
三世代同居への賛否	OP2GNR	留 A	Q10
女性の就労への意見	Q4WWHHX Q4JBMCC Q4WWHPHH	留 A/B 留 A/B 留 A	Q19 E/問 13 C Q19 G/問 13 D Q19 I
男性による家事への賛否	Q4MNCOOK	留 A	Q19 D
夫婦別姓への意見	OP4NAME	留 A	Q18
離婚への賛否	Q4DIVOK	留 A/B	Q19 A/問 13 A
虐待			
いじめ, 家庭, 教育, 心の健康, 暴力			
ギャンブル			
余暇活動			
...の頻度			
公営ギャンブル一般	FQ4PGAM	留 A	Q29 M
サッカーくじ	FQ4TOTO	留 A	Q29 L
宝くじ	FQ4LOTTO	留 A	Q29 K
ナンバーズ・ミニロト	FQ4NBS	留 A	Q29 J
パチンコ・パチスロ	FQ4PACHI	留 A	Q29 N
カジノ			
...が日本にできたら行くか	WLCASINO	留 A	Q65
...の合法化への意見	OPCASINO	留 A	Q64
給料			
家計, 収入			
教育			

学歴, 学校, 訓練	BD3EDUC	留 B	問 20 C
...への政府の支出に対する意見			
いじめ			
...の責任	SUSELF	留 A	Q22 A
	SUBULLY	留 A	Q22 B
	SUCMATE	留 A	Q22 C
	SUTCHER	留 A	Q22 D
	SUSCHL	留 A	Q22 E
	SUFFSLF	留 A	Q22 F
	SUFFBUL	留 A	Q22 G
	XSBULLY	留 A	Q21
身近な...の有無			
英語			
...の学習意欲	WLRNENG	留 A	Q59-1
...の学習経験の有無	XLRNENG	留 A	Q58
...の学習理由	ELGRADE	留 A	Q59-2 1
	ELGETJOB	留 A	Q59-2 2
	ELTASK	留 A	Q59-2 3
	ELQUALF	留 A	Q59-2 4
	ELPROMO	留 A	Q59-2 5
	ELENJOY	留 A	Q59-2 6
	ELWEST	留 A	Q59-2 7
	ELVISION	留 A	Q59-2 8
	ELNEW	留 A	Q59-2 9
	ELTRAVL	留 A	Q59-2 10
	ELCHILD	留 A	Q59-2 11
	ELINET	留 A	Q59-2 12
	ELMOVIE	留 A	Q59-2 13
	ELETC	留 A	Q59-2 14
	ELNOMK	留 A	Q59-2
...の使用機会	EUNO	留 A	Q55 1
	EUTOKI	留 A	Q55 2
	EUYOKU	留 A	Q55 3
	EUFRIEND	留 A	Q55 4
	EUFAMILY	留 A	Q55 5
	EUHOBBY	留 A	Q55 6
	EUETC	留 A	Q55 7
	EUNOMARK	留 A	Q55
	EUKIDS	留 A	Q55
...の能力	ENGTALK	留 A	Q56
	ENGREAD	留 A	Q57
外国人と一緒に勉強した経験の有無	XFNSTDYX	留 A	Q39 2
外国人の増加で外国語を学ぶ機会が増える	FNLANG	留 A	Q42 1
教養講座の受講経験	XSCLED	留 A	Q49 D
	XLRNENG	留 A	Q58
クラブ活動への教員の立会いへの意見	OPCLUBT	留 A	Q23
子どもの...の責任	OP5CCED	留 A	Q12 C
コミュニティの子どもへの注意の仕方	SLSELF	留 A	Q53 1
	SLFAMILY	留 A	Q53 2
	SLCLERK	留 A	Q53 3
	SLSCHL	留 A	Q53 4
	SLNODO	留 A	Q53 5

実務講座の受講経験	SLETC	留 A	Q53 6
教師	SLNOMK	留 A	Q53
学校, 教育	XSLRNQL	留 A	Q49 C
きょうだい			
...が仕事の相談相手	ZKIN2[I-L]	留 B	問 7-1 3
...が政治的な話題の相手	ZKIN2[E-H]	留 B	問 6-1 3
...が悩みの相談相手	ZKIN2[A-D]	留 B	問 5-1 3
兄弟姉妹			
きょうだい			
居住地			
コミュニティ, 住居			
...で外国人と出会う頻度	FQ4FNR	留 A	Q40
...でのコンビニエンスストアの利用頻度	FQCONVI	留 A	Q54
...に外国人居住者が増えること			
...への賛否	FQNRINCR	留 A	Q41
...に外国人居住者が増えることの影響への意見	FNLANG	留 A	Q42 1
	FNCULT	留 A	Q42 2
	FNJCUL	留 A	Q42 3
	FNUNIQ	留 A	Q42 4
	FNVARTY	留 A	Q42 5
	FNLOCAL	留 A	Q42 6
	FNLOPOP	留 A	Q42 7
	FNPREPUP	留 A	Q42 8
	FNPREDN	留 A	Q42 9
	FNPEACE	留 A	Q42 10
	FNINTNL	留 A	Q42 11
	FNSAFE	留 A	Q42 12
	FNWORK	留 A	Q42 13
	FNWKCHN	留 A	Q42 14
	FNTAXUP	留 A	Q42 15
	FNNONE	留 A	Q42 16
	FNNOKNOW	留 A	Q42 17
	FNETC	留 A	Q42 18
	FNNOMK	留 A	Q42
...の市郡規模	SIZE		*
...の人口比修正ウェイト	WEIGHT		◇
...の地域ブロック	BLOCK		*
...の都道府県	PREF		*
...の夜の治安	FEARWALK	留 A	Q30
...への愛着	LKLOCAL	留 A	Q50
...への満足度	ST5AREAY	留 A/B	Q7 A/問 12 A
15 歳の頃の...	TP5LOC15	面	問 18-1
	PREF15	面	問 18-1
	REMOTE15	面	問 18-2
居住年数	XLIVEYR	留 A	Q51
近所の人が仕事の相談相手	ZNEIB[I-L]	留 B	問 7-1 8
近所の人が政治的な話題の相手	ZNEIB[E-H]	留 B	問 6-1 8
近所の人悩みの相談相手	ZNEIB[A-D]	留 B	問 5-1 8
現在の...に住み続けたいか	WLLIVE	留 A	Q52
調査員による地区の種別の評定	AREA	調	F5

金融			
経済			
訓練			
学校, 教育, 就労			
実務講座の受講経験	XSLRNQL	留 A	Q49 C
景気			
経済			
家計, 社会保障, 収入, 消費行動, 政治, 年金			
インターネットによる株取引	DONETSTK	留 A	Q36 6
インターネットによるショッピング・バンキング	DONETSB	留 A	Q36 5
外国人の増加で税負担が増す	FNTAXUP	留 A	Q42 15
業界団体への所属	MEMIND	留 B	問 21 B
銀行員と知り合い	ZKBANKM	留 B	問 27 P1
	ZKBANKF	留 B	問 27 P2
	ZKBANKN	留 B	問 27 P3
	ZKBANKX	留 B	問 27 P
金融機関への信頼	TR3FINZ	留 A	Q15 O
現在の日本の景気の判断	OBUSINS	留 B	問 17
政治献金をした経験	X5YDONAT	留 B	問 28 10
政府の支出に対する意見	BD3ENVA	留 B	問 20 A
	BD3CRIME	留 B	問 20 B
	BD3EDUC	留 B	問 20 C
	BD3SAFTY	留 B	問 20 D
	BD3ODA	留 B	問 20 E
	BD3CNSTR	留 B	問 20 F
	BD3WFR	留 B	問 20 G
	BD3EMPTY	留 B	問 20 H
大企業への信頼	TR3CORPZ	留 A	Q15 A
中小企業経営者と知り合い	ZKSMALLM	留 B	問 27 N1
	ZKSMALLF	留 B	問 27 N2
	ZKSMALLN	留 B	問 27 N3
	ZKSMALLX	留 B	問 27 N
同業組合の役員と知り合い	ZKTRDEM	留 B	問 27 C1
	ZKTRDEF	留 B	問 27 C2
	ZKTRDEN	留 B	問 27 C3
	ZKTRDEX	留 B	問 27 C
警察			
犯罪, 法制度			
...への信頼	TR3COPZ	留 A	Q15 N
居住地の夜の治安	FEARWALK	留 A	Q30
芸術			
余暇活動			
映画鑑賞の頻度	FQ4MOVIE	留 A	Q29 C
音楽鑑賞の頻度	FQ4MUSIC	留 A	Q29 D
結婚			
家族, 再婚, 死別, 性, 配偶者, 離婚			
...意識			
結婚と幸福との関係への意見	Q4WNMGA	留 A	Q19 C
	Q4MNMGA	留 A	Q19 F
子どもを持つ必要性への意見	Q4NOCCMG	留 A/B	Q19 H/問 13 E
夫婦別姓への意見	OP4NAME	留 A	Q18

離婚への賛否	Q4DIVOK	留 A/B	Q19 A/問 13 A
...経験の有無	DOMARRY	面	問 15-1
現在の...状況	DOMARRY	面	問 15-1
親族が外国人と...	XFNMGX	留 A	Q39 4
配偶者との関係への満足度	ST5SSREL	留 A/B	Q7 G/問 12G
健康			
医療, 心の健康			
...に気をつけた食事の頻度の変化	XSMEAL	留 A	Q49 I
...のための運動の頻度の変化	XSEXER	留 A	Q49 J
...の程度	OP5HLTHZ	留 A/B	Q8/問 9
...への満足度	ST5HLTHY	留 A/B	Q7 F/問 12 F
アレルギーの有無			
家族の...	FANONE	留 A	Q27 B5
	FANOFF	留 A	Q27 B6
	FANOMARK	留 A	Q27 B
アトピー性皮膚炎	FAATOPI	留 A	Q27 B1
花粉症	FAKAFUN	留 A	Q27 B2
食物アレルギー	FAFOOD	留 A	Q27 B4
ぜんそく	FAZENSOK	留 A	Q27 B3
対象者の...	HANONE	留 A	Q27 A5
	HANOMARK	留 A	Q27 A
アトピー性皮膚炎	HAATOPI	留 A	Q27 A1
花粉症	HAKAFUN	留 A	Q27 A2
食物アレルギー	HAFOOD	留 A	Q27 A4
ぜんそく	HAZENSOK	留 A	Q27 A3
医師と知り合い	ZKDOCM	留 B	問 27 M1
	ZKDOCF	留 B	問 27 M2
	ZKDOCN	留 B	問 27 M3
	ZKDOCX	留 B	問 27 M
飲酒の頻度	DO7DRINK	留 A	Q46
外食の頻度	XSEATOUT	留 A	Q49 K
喫煙			
...経験の有無	DOSMOKEX	留 A	Q45-1
禁煙を努力した経験の有無	XQTSMOKE	留 A	Q45-2
無農薬・有機野菜の購入	XSAGCHEM	留 A	Q49 H
研修			
訓練			
交際			
国際, コミュニティ, 友人			
...ネットワーク			
...に関する面接部分の所要時間	ZTIME	留 B	F
仕事の相談相手			
...が投票する政党	ZVOTE[I-L]	留 B	問 7-11
...同士が知り合いか	Z3KNOW[IJ-KL]	留 B	問 3-4
...と会話する頻度	ZFQTALK[I-L]	留 B	問 7-5
...と知り合ってから年数	ZKNOWYR[I-L]	留 B	問 7-4
...との間柄	ZSS[I-L]	留 B	問 7-1 1
	ZKIN1[I-L]	留 B	問 7-1 2
	ZKIN2[I-L]	留 B	問 7-1 3
	ZJOBREL[I-L]	留 B	問 7-1 4
	ZJOBCOL[I-L]	留 B	問 7-1 5
	ZJOBETC[I-L]	留 B	問 7-1 6

	ZTEAM[I-L]	留B	問 7-1 7
	ZNEIB[I-L]	留B	問 7-1 8
	ZFRIE[I-L]	留B	問 7-1 9
	ZRELETC[I-L]	留B	問 7-1 10
	ZRLNOMK[I-L]	留B	問 7-1
...との外出の有無	ZCOUTG[I-L]	留B	問 7-12 2
...との共通の趣味の有無	ZCOHOBB[I-L]	留B	問 7-12 1
...との親密度	ZCLOSE[I-L]	留B	問 7-9
...との政治的な会話の有無	ZPLTALK[I-L]	留B	問 7-10
...の最終学歴	ZLSTSCH[I-L]	留B	問 7-6
...の従業上の地位	ZTP7JOB[I-L]	留B	問 7-7
...の職種	ZJOB[I-L]	留B	問 7-8
...の性別	ZSEX[I-L]	留B	問 7-2
...の人数	Z3NUM	留B	問 3-1
	Z3ELSE	留B	問 3-2
	Z3XX[I-L]	留B	問 3-3
...の年齢	ZAGE[I-L]	留B	問 7-3
...への借金の可能性	ZCOMONY[I-L]	留B	問 7-12 3
知り合いが同一人物か	ZSAME1	留B	問 4 1
	ZSAME2	留B	問 4 2
	ZSAME3	留B	問 4 3
	ZSAME4	留B	問 4 4
	ZSAME5	留B	問 4 5
	ZSAME6	留B	問 4 6
知り合い同士が知り合いか	Z1KNOW[AB-CD]	留B	問 1-4
	Z2KNOW[EF-GH]	留B	問 2-4
	Z3KNOW[IJ-KL]	留B	問 3-4
知り合いの種類			
医師	ZKDOCM	留B	問 27 M1
	ZKDOCF	留B	問 27 M2
	ZKDOCN	留B	問 27 M3
	ZKDOCX	留B	問 27 M
銀行員	ZKBANKM	留B	問 27 P1
	ZKBANKF	留B	問 27 P2
	ZKBANKN	留B	問 27 P3
	ZKBANKX	留B	問 27 P
県庁の役職者	ZKPREFM	留B	問 27 F1
	ZKPREFF	留B	問 27 F2
	ZKPREFN	留B	問 27 F3
	ZKPREFX	留B	問 27 F
工場作業員	ZKFCTRYM	留B	問 27 Q1
	ZKFCTRYF	留B	問 27 Q2
	ZKFCTRYN	留B	問 27 Q3
	ZKFCTRYX	留B	問 27 Q
国会議員	ZKDIETM	留B	問 27 J1
	ZKDIETF	留B	問 27 J2
	ZKDIETN	留B	問 27 J3
	ZKDIETX	留B	問 27 J
市区町村の首長	ZKMAYRM	留B	問 27 H1
	ZKMAYRF	留B	問 27 H2
	ZKMAYRN	留B	問 27 H3
	ZKMAYRX	留B	問 27 H

市区町村役所の役職者	ZKTOWNM	留B	問 27 E1	
	ZKTOWNF	留B	問 27 E2	
	ZKTOWNN	留B	問 27 E3	
	ZKTOWNX	留B	問 27 E	
市民運動団体の役員	ZKVOLM	留B	問 27 B1	
	ZKVOLF	留B	問 27 B2	
	ZKVOLN	留B	問 27 B3	
	ZKVOLX	留B	問 27 B	
情報技術者	ZKCOMP M	留B	問 27 R1	
	ZKCOMP F	留B	問 27 R2	
	ZKCOMP N	留B	問 27 R3	
	ZKCOMP X	留B	問 27 R	
政治家の後援会の世話役	ZKSECRM	留B	問 27 K1	
	ZKSECRF	留B	問 27 K2	
	ZKSECRN	留B	問 27 K3	
	ZKSECRX	留B	問 27 K	
地方議会議員	ZKLOCALM	留B	問 27 I 1	
	ZKLOCALF	留B	問 27 I 2	
	ZKLOCALN	留B	問 27 I 3	
	ZKLOCALX	留B	問 27 I	
中央官庁の役職者	ZKGVMTM	留B	問 27 G1	
	ZKGVMTF	留B	問 27 G2	
	ZKGVMTN	留B	問 27 G3	
	ZKGVMTX	留B	問 27 G	
中小企業経営者	ZKSMALLM	留B	問 27 N1	
	ZKSMALLF	留B	問 27 N2	
	ZKSMALLN	留B	問 27 N3	
	ZKSMALLX	留B	問 27 N	
町内会の役員	ZKJICHIM	留B	問 27 A1	
	ZKJICHIF	留B	問 27 A2	
	ZKJICHIN	留B	問 27 A3	
	ZKJICHIX	留B	問 27 A	
同業組合の役員	ZKTRDEM	留B	問 27 C1	
	ZKTRDEF	留B	問 27 C2	
	ZKTRDEN	留B	問 27 C3	
	ZKTRDEX	留B	問 27 C	
保険の勧誘員	ZKINSM	留B	問 27 O1	
	ZKINSF	留B	問 27 O2	
	ZKINSN	留B	問 27 O3	
	ZKINSX	留B	問 27 O	
マスコミ関係者	ZKMEDIAM	留B	問 27 L1	
	ZKMEDIAF	留B	問 27 L2	
	ZKMEDIAN	留B	問 27 L3	
	ZKMEDIA X	留B	問 27 L	
労働組合の役員	ZKUNIM	留B	問 27 D1	
	ZKUNIF	留B	問 27 D2	
	ZKUNIN	留B	問 27 D3	
	ZKUNIX	留B	問 27 D	
政治的な話題の相手				
	...が投票する政党	ZVOTE[E-H]	留B	問 6-11
	...同士が知り合いか	Z2KNOW[EF-GH]	留B	問 2-4
...と会話する頻度	ZFQTALK[E-H]	留B	問 6-5	

...と知り合ってから年数	ZKNOWYR[E-H]	留B	問 6-4
...との間柄	ZSS[E-H]	留B	問 6-1 1
	ZKIN1[E-H]	留B	問 6-1 2
	ZKIN2[E-H]	留B	問 6-1 3
	ZJOBREL[E-H]	留B	問 6-1 4
	ZJOBCOL[E-H]	留B	問 6-1 5
	ZJOBETC[E-H]	留B	問 6-1 6
	ZTEAM[E-H]	留B	問 6-1 7
	ZNEIB[E-H]	留B	問 6-1 8
	ZFRIE[E-H]	留B	問 6-1 9
	ZRELETC[E-H]	留B	問 6-1 10
	ZRLNOMK[E-H]	留B	問 6-1
...との外出の有無	ZCOUTG[E-H]	留B	問 6-12 2
...との共通の趣味の有無	ZCOHOBB[E-H]	留B	問 6-12 1
...との親密度	ZCLOSE[E-H]	留B	問 6-9
...との政治的な会話の有無	ZPLTALK[E-H]	留B	問 6-10
...の最終学歴	ZLSTSCH[E-H]	留B	問 6-6
...の従業上の地位	ZTP7JOB[E-H]	留B	問 6-7
...の職種	ZJOB[E-H]	留B	問 6-8
...の性別	ZSEX[E-H]	留B	問 6-2
...の人数	Z2ELSE	留B	問 2-2
	Z2NUM	留B	問 2-1
	Z2XX[E-H]	留B	問 2-3
...の年齢	ZAGE[E-H]	留B	問 6-3
...への借金の可能性	ZCOMONY[E-H]	留B	問 6-12 3
悩みの相談相手			
...が投票する政党	ZVOTE[A-D]	留B	問 5-11
...同士が知り合いか	Z1KNOW[AB-CD]	留B	問 1-4
...と会話する頻度	ZFQTALK[A-D]	留B	問 5-5
...と知り合ってから年数	ZKNOWYR[A-D]	留B	問 5-4
...との間柄	ZSS[A-D]	留B	問 5-1 1
	ZKIN1[A-D]	留B	問 5-1 2
	ZKIN2[A-D]	留B	問 5-1 3
	ZJOBREL[A-D]	留B	問 5-1 4
	ZJOBCOL[A-D]	留B	問 5-1 5
	ZJOBETC[A-D]	留B	問 5-1 6
	ZTEAM[A-D]	留B	問 5-1 7
	ZNEIB[A-D]	留B	問 5-1 8
	ZFRIE[A-D]	留B	問 5-1 9
	ZRELETC[A-D]	留B	問 5-1 10
	ZRLNOMK[A-D]	留B	問 5-1
...との外出の有無	ZCOUTG[A-D]	留B	問 5-12 2
...との共通の趣味の有無	ZCOHOBB[A-D]	留B	問 5-12 1
...との親密度	ZCLOSE[A-D]	留B	問 5-9
...との政治的な会話の有無	ZPLTALK[A-D]	留B	問 5-10
...の最終学歴	ZLSTSCH[A-D]	留B	問 5-6
...の従業上の地位	ZTP7JOB[A-D]	留B	問 5-7
...の職種	ZJOB[A-D]	留B	問 5-8
...の性別	ZSEX[A-D]	留B	問 5-2
...の人数	Z1NUM	留B	問 1-1
	Z1ELSE	留B	問 1-2
	Z1XX[A-D]	留B	問 1-3

...の年齢	ZAGE[A-D]	留 B	問 5-3
...への借金の可能性	ZCOMONY[A-D]	留 B	問 5-12 3
外国人との...	FQ4FNR	留 A	Q40
	XFNWORKX	留 A	Q39 1
	XFNSTDYX	留 A	Q39 2
	XFNASSOX	留 A	Q39 3
	XFNMGX	留 A	Q39 4
	XFNCLUBX	留 A	Q39 5
	XFNETCX	留 A	Q39 6
	XFNHLLLOX	留 A	Q39 7
	XFNONE	留 A	Q39 8
	XFNOMKX	留 A	Q39
英語能力	ENGTALK	留 A	Q56
	ENGREAD	留 A	Q57
家族との会話のための英語の使用機会	EUFAMILY	留 A	Q55 5
友人づきあいのための英語の使用機会	EUFRIEND	留 A	Q55 4
友人との会食の頻度	FQ7FRSEE	留 A	Q11 B
幸福			
満足度			
...の程度	OP5HAPPZ	留 A	Q37
結婚による...への意見	Q4WNMGA	留 A	Q19 C
	Q4MNMGA	留 A	Q19 F
公務員			
官公庁, 就労			
交友			
交際, 友人			
高齢者			
社会保障, 年金, 年齢			
...の医療・介護の責任	OP5SRMDY	留 A	Q12 B
...の生活保障の責任	OP5SRWFY	留 A	Q12 A
将来の年金額の予想	OP5PENSN	留 A	Q34
語学			
教育, 国際			
国際			
安全保障への政府の支出に対する意見	BD3SAFTY	留 B	問 20 D
英語			
...の学習意欲	WLRNENG	留 A	Q59-1
...の学習経験の有無	XLRNENG	留 A	Q58
...の学習理由	ELETC	留 A	Q59-2 14
	ELNOMK	留 A	Q59-2
	ELINET	留 A	Q59-2 12
	ELTRAVL	留 A	Q59-2 10
	ELNEW	留 A	Q59-2 9
	ELCHILD	留 A	Q59-2 11
	ELQUALF	留 A	Q59-2 4
	ELTASK	留 A	Q59-2 3
	ELVISION	留 A	Q59-2 8
	ELGETJOB	留 A	Q59-2 2
	ELPROMO	留 A	Q59-2 5
	ELGRADE	留 A	Q59-2 1
	ELENOY	留 A	Q59-2 6
	ELMOVIE	留 A	Q59-2 13
インターネット			
海外旅行			
学習が好き			
子どもの教育			
資格を得る			
仕事上役立つ			
視野を広めたい			
就職・転職			
昇進・昇格			
卒業・進級			
楽しい			
ニュース・映画			

米英が好き	ELWEST	留 A	Q59-2 7
...の使用機会	EUNO	留 A	Q55 1
	EUETC	留 A	Q55 7
	EUNOMARK	留 A	Q55
家族との会話のための...	EUFAMILY	留 A	Q55 5
仕事のための...	EUTOKI	留 A	Q55 2
	EUYOKU	留 A	Q55 3
友人づきあいのための...	EUFRIEND	留 A	Q55 4
余暇活動のための...	EUHOBBY	留 A	Q55 6
...の能力			
会話	ENGTALK	留 A	Q56
読解	ENGREAD	留 A	Q57
外国人の増加で...学習の機会が増える	FNLANG	留 A	Q42 1
海外援助への政府の支出に対する意見	BD3ODA	留 B	問 20 E
外国人			
...居住者の増加			
...への賛否	QFNINCR	留 A	Q41
...居住者の増加による影響への意見	FNNONE	留 A	Q42 16
	FNNOKNOW	留 A	Q42 17
	FNETC	留 A	Q42 18
	FNNOMK	留 A	Q42
外国語を学ぶ機会	FNLANG	留 A	Q42 1
外国の文化に触れる	FNCULT	留 A	Q42 2
過疎地の活性化	FNLOPOP	留 A	Q42 7
国際情勢への関心が高まる	FNINTNL	留 A	Q42 11
国際平和	FNPEACE	留 A	Q42 10
雇用機会の減少	FNWKCHN	留 A	Q42 14
社会の多様化	FNVARTY	留 A	Q42 5
治安の悪化	FNSAFE	留 A	Q42 12
日本人の単一性の喪失	FNUNIQ	留 A	Q42 4
日本文化がそこなわれる	FNJCUL	留 A	Q42 3
偏見が強くなる	FNPREUP	留 A	Q42 8
偏見が弱くなる	FNPREDN	留 A	Q42 9
労働力の補充	FNWORK	留 A	Q42 13
...と近所で出会う頻度	FQ4FNR	留 A	Q40
...との交際	XFNONE	留 A	Q39 8
	XFNNOMKX	留 A	Q39
挨拶	XFNHLLOX	留 A	Q39 7
一緒に国際交流活動	XFNCLUBX	留 A	Q39 5
一緒に仕事	XFNWORKX	留 A	Q39 1
一緒に地域活動	XFNETCX	留 A	Q39 6
一緒に勉強	XFNSTDYX	留 A	Q39 2
親族が結婚	XFNMGX	留 A	Q39 4
友人づきあい	XFNASSOX	留 A	Q39 3
心の健康			
健康			
...を害した経験			
...の回数	XTRAUM5Y	留 A	Q33
配偶者との死別	DOMARRY	面	問 15-1
	DODVWDW	面	問 15-2
犯罪の被害	XSTOLN1Y	留 A	Q31
	XROBBD1Y	留 A	Q32

離婚	DOMARRY	面	問 15-1
	DODVWDW	面	問 15-2
悩みの相談相手の人数	Z1NUM	留 B	問 1-1
	Z1ELSE	留 B	問 1-2
	Z1XX[A-D]	留 B	問 1-3
	XSBULLY	留 A	Q21
身近ないじめの有無			
子ども			
親, 家族, 教育, 青少年			
...が仕事の相談相手	ZKIN1[I-L]	留 B	問 7-1 2
...が政治的な話題の相手	ZKIN1[E-H]	留 B	問 6-1 2
...が悩みの相談相手	ZKIN1[A-D]	留 B	問 5-1 2
...と女性の就労への意見	Q4JBMCC	留 A/B	Q19 G/問 13 D
...の教育の責任	OP5CCED	留 A	Q12 C
...の教育のために英語を学習	ELCHILD	留 A	Q59-2 11
...の人数	CCNUMTTL	面	問 22
理想的な...	APPCCNUM	留 A	Q16
	APPCCNMX	留 A	Q16
...の年齢			
...を持つ必要性への意見	Q4NOCCMG	留 A/B	Q19 H/問 13 E
希望する...の性別	APPCCSXB	留 A	Q17
コミュニティの...への注意の仕方	SLSELF	留 A	Q53 1
	SLFAMILY	留 A	Q53 2
	SLCLERK	留 A	Q53 3
	LSCHL	留 A	Q53 4
	SLNODO	留 A	Q53 5
	SLETC	留 A	Q53 6
	SLNOMK	留 A	Q53
三世同居への賛否	OP2GNR	留 A	Q10
代理母出産への賛否	OSUBMOM	留 A	Q62
保育・育児の責任	OP5CCARE	留 A	Q12 D
コミュニティ			
環境, 居住地, 交際, 市民運動			
...の子どもへの注意の仕方	SLSELF	留 A	Q53 1
	SLFAMILY	留 A	Q53 2
	SLCLERK	留 A	Q53 3
	LSCHL	留 A	Q53 4
	SLNODO	留 A	Q53 5
	SLETC	留 A	Q53 6
	SLNOMK	留 A	Q53
...への愛着	LKLOCAL	留 A	Q50
...への満足度	ST5AREAY	留 A/B	Q7 A/問 12 A
外国人			
...居住者が増えること			
...への賛否	QFNRINCR	留 A	Q41
...居住者が増えることで地域性が喪失	FNLOCAL	留 A	Q42 6
...と地域活動をした経験の有無	XFNETCX	留 A	Q39 6
...と地域で出会う頻度	FQ4FNR	留 A	Q40
地元の有力者と接触した経験	X5YCNTC1	留 B	問 28 3
生協への所属	MEMCOOP	留 A	Q20 A
町内会で活動した経験	X5YJICHI	留 B	問 28 2
町内会の役員と知り合い	ZKJICHIM	留 B	問 27 A1
	ZKJICHIF	留 B	問 27 A2

<p>娯楽 ギャンブル, 芸術, スポーツ, 余暇活動</p> <p>婚姻 結婚, 再婚, 死別, 離婚</p> <p>財産 資産, 収入</p> <p>裁判 犯罪, 法制度</p> <p>自衛隊 ...への信頼 安全保障への政府の支出に対する意見</p> <p>ジェンダー 女性, 性, 男性</p> <p>仕事 就労, 不就労</p> <p>資産 家計, 収入 インターネットで株取引 住居 貯蓄で生計をまかなう者 パソコンの自宅利用 ファックスの利用</p> <p>死生観 医療, 宗教, 世界観</p> <p>失業 就労, 不就労</p> <p>死別 結婚, 再婚 ...の有無</p> <p>姉妹 きょうだい</p> <p>市民運動 環境, 政治, ボランティア ...団体の役員と知り合い</p> <p>...団体への所属 ...に参加した経験 議会や役所に請願した経験 請願書に署名した経験 政治的な集会に出席した経験</p> <p>社会階層 階層</p> <p>社会保障 高齢者, 政治, 年金, 法制度 ...への政府の支出に対する意見 高齢者の医療・介護の責任 高齢者の生活保障の責任</p>	<p>ZKJICHIN ZKJICHIX</p> <p>TR3DEFZ BD3SAFTY</p> <p>DONETSTK TP8DWEL INCSAVE DOCOMPP DOFAX</p> <p>DOMARRY DODVWDW</p> <p>ZKVOLM ZKVOLF ZKVOLN ZKVOLX MEMCIVIL X5YCITZN X5YPETIT X5YSIGN X5YPOLMG</p> <p>BD3WFR OP5SRMDY OP5SRWFY</p>	<p>留 B 留 B</p> <p>留 A 留 B</p> <p>留 A 面 面 留 A 留 A</p> <p>面 面</p> <p>留 B 留 B 留 B 留 B 留 B 留 B 留 B 留 B 留 B</p> <p>留 B 留 A 留 A</p>	<p>問 27 A3 問 27 A</p> <p>Q15 M 問 20 D</p> <p>Q36 6 問 19 問 14-1 7 Q36 4 Q36 8</p> <p>問 15-1 問 15-2</p> <p>問 27 B1 問 27 B2 問 27 B3 問 27 B 問 21 D 問 28 8 問 28 5 問 28 9 問 28 6</p> <p>問 20 G Q12 B Q12 A</p>
--	--	---	--

失業保険で生計をまかなう者	INCUEB	面	問 14-1 6
社会福祉で生計をまかなう者	INCSOC	面	問 14-1 8
福祉と税負担のバランスについての意見	OWELFTAX	留 B	問 24
住居			
居住地, コミュニティ			
...の形態	TP8DWEL	面	問 19
宗教			
世界観			
...団体			
...への所属	MEMRL	留 A/B	Q20 B/問 21 E
...への信頼	TR3RLGPZ	留 A	Q15 B
死生観			
安楽死法への賛否	QDDKILLA	留 A	Q43
代理母出産への賛否	OSUBMOM	留 A	Q62
対象者の信仰する...			
...の有無	DORL	留 A	Q47-1
...の宗派	XXRL	留 A	Q47-2
信仰の程度	DO3PIOUS	留 A	Q47-3
収入			
家計, 資産, 消費行動			
親の...で生計をまかなう者	INCPAR	面	問 14-1 3
家族の...で生計をまかなう者	INCFAM	面	問 14-1 4
生計をまかなう...源	INCSELF	面	問 14-1 1
	INCSP	面	問 14-1 2
	INCPAR	面	問 14-1 3
	INCFAM	面	問 14-1 4
	INCPEN	面	問 14-1 5
	INCUEB	面	問 14-1 6
	INCSAVE	面	問 14-1 7
	INCSOC	面	問 14-1 8
	INCIRR	面	問 14-1 9
	INCOTHER	面	問 14-1 10
	INCNOKN	面	問 14-1 11
	INCNOMK	面	問 14-1
	INCMAIN	面	問 14-2
主な...	INCMAIN	面	問 14-2
世帯...	SZHSINCM	面	問 27
	SZHSHINC	面	問 27
...について世間との比較	OP5FFINX	留 A	Q4
...の最近の変化	OP3ECN3A	留 A/B	Q3/問 10
15 歳の頃の...レベル	OPFFIX15	留 A	Q5
対象者の...	SZINCOMX	面	問 10
	SZHIINCX	面	問 10
...で生計をまかなう者	INCSELF	面	問 14-1 1
配偶者の...	SSSZINCM	面	問 16-7
	SSHIINCX	面	問 16-7
...で生計をまかなう者	INCSP	面	問 14-1 2
就労			
教育, 訓練, 不就労, 労働組合			
15 歳の頃の父親の...			
従業上の地位	PPJBTP15	面	問 23-1
職種	PPJBXX15	面	問 23-2

組織の規模	PPJBSZ15	面	問 23-3
役職	PPJBTP15	面	問 23-1
15歳の頃の母親の...	MMJBTP15	面	問 24
外国人と一緒に働いた経験の有無	XFNWORKX	留 A	Q39 1
外国人の増加で労働力に変化	FNWORK	留 A	Q42 13
	FNWKCHN	留 A	Q42 14
業界団体への所属	MEMIND	留 B	問 21 B
雇用対策への政府の支出に対する意見	BD3EMPLY	留 B	問 20 H
仕事の関係者が仕事の相談相手	ZJOBREL[I-L]	留 B	問 7-1 4
	ZJOB COL[I-L]	留 B	問 7-1 5
	ZJOBETC[I-L]	留 B	問 7-1 6
仕事の関係者が政治的な話題の相手	ZJOBREL[E-H]	留 B	問 6-1 4
	ZJOB COL[E-H]	留 B	問 6-1 5
	ZJOBETC[E-H]	留 B	問 6-1 6
仕事の関係者が悩みの相談相手	ZJOBREL[A-D]	留 B	問 5-1 4
	ZJOB COL[A-D]	留 B	問 5-1 5
	ZJOBETC[A-D]	留 B	問 5-1 6
仕事の相談相手の...			
従業上の地位	ZTP7JOB[I-L]	留 B	問 7-7
職種	ZJOB[I-L]	留 B	問 7-8
仕事の相談相手の人数	Z3NUM	留 B	問 3-1
	Z3ELSE	留 B	問 3-2
	Z3XX[I-L]	留 B	問 3-3
仕事のために英語を学習	ELGETJOB	留 A	Q59-2 2
	ELTASK	留 A	Q59-2 3
	ELQUALF	留 A	Q59-2 4
	ELPROMO	留 A	Q59-2 5
仕事のための英語の使用機会	EUTOKI	留 A	Q55 2
	EUYOKU	留 A	Q55 3
職場での情報機器の利用	DOEMAILJ	留 A	Q36 1
	DOCOMPJ	留 A	Q36 3
女性の...への意見	Q4WWJBIA	留 A/B	Q19 B/問 13 B
	Q4WWHHX	留 A/B	Q19 E/問 13 C
	Q4JBMMCC	留 A/B	Q19 G/問 13 D
	Q4WWHPHH	留 A	Q19 I
政治的な話題の相手の...			
従業上の地位	ZTP7JOB[E-H]	留 B	問 6-7
職種	ZJOB[E-H]	留 B	問 6-8
対象者の...			
現在の仕事			
...の有無	XJOB1WK	面	問 1-1
...への就労意欲	WLKEEPJA	面	問 9-4
...への満足度	ST5JOB	面	問 9-3
事業所			
...の業種	XXWPL	面	問 4-2
...の組織形態	TP4WPLA	面	問 5-1
従業上の地位	TP12JOB	面	問 4-1
収入	SZINCOMX	面	問 10
	SZHIINCX	面	問 10
就労時間数	XJOBHWK	面	問 1-2(a)(b)
	XOTHWK	面	問 1-2(a)(b)
	SZSJBHWK	面	問 11-2

就労日数	XJOBWDK	面	問 1-2(a)(b)
就労年数	XJOBYR	面	問 6
就労曜日	DOWKMON	面	問 2-1 1
	DOWKTUE	面	問 2-1 2
	DOWKWED	面	問 2-1 3
	DOWKTHU	面	問 2-1 4
	DOWKFRI	面	問 2-1 5
	DOWKSAT	面	問 2-1 6
	DOWKSUN	面	問 2-1 7
	DOWKVAR	面	問 2-1 8
	DOWNOMK	面	問 2-1
職種	XXJOB	面	問 4-3
組織の規模	SZTTLSTA	面	問 5-2
通勤			
...時間数	DOCMT	面	問 3-1
	SZCMTHR	面	問 3-1
	SZCMTMIN	面	問 3-1
	SZCMTTL	面	問 3-1
...手段	CMTWALK	面	問 3-2 1
	CMTBCYL	面	問 3-2 2
	CMTMCYL	面	問 3-2 3
	CMTBUS	面	問 3-2 4
	CMTTRAIN	面	問 3-2 5
	CMTCAR	面	問 3-2 6
	CMTBOAT	面	問 3-2 7
	CMTETC	面	問 3-2 8
	CMTNOMK	面	問 3-2
	DOSTAFF	面	問 7
部下の有無			
副業			
...の有無	XSJB1WK	面	問 11-1
就労時間数	SZSJBHWK	面	問 11-2
役職	TP12JOB	面	問 4-1
連休の回数	FQWKOFF	面	問 2-2
再就労の容易さ	OP3NEWJB	面	問 9-2
失業の可能性	OP4UNEMP	面	問 9-1
	WLKEEPJA	面	問 9-4
	WLKEEPJA	面	問 9-4
	DOLOOKJB	面	問 13
同業組合の役員と知り合い	ZKTRDEM	留 B	問 27 C1
	ZKTRDEF	留 B	問 27 C2
	ZKTRDEN	留 B	問 27 C3
	ZKTRDEX	留 B	問 27 C
悩みの相談相手の...			
従業上の地位	ZTP7JOB[A-D]	留 B	問 5-7
職種	ZJOB[A-D]	留 B	問 5-8
配偶者の...			
...の有無	SSJB1WK	面	問 16-1
事業所の業種	SSXXHQX	面	問 16-4
従業上の地位	SSTP12JB	面	問 16-3
収入	SSSZINCM	面	問 16-7
	SSHIINCX	面	問 16-7
就労時間数	SSJBHRWK	面	問 16-2(a)(b)

就労日数	SSJBDWK	面	問 16-2(a)(b)
職種	SSXXJOB	面	問 16-5
組織の規模	SSSZSTFA	面	問 16-6
役職	SSTP12JB	面	問 16-3
趣味			
ギャンブル, 芸術, スポーツ, 余暇活動			
消費行動			
家計, ギャンブル, 経済, 余暇活動			
...の変化			
外食の頻度	XSEATOUT	留 A	Q49 K
買い物へのこだわり			
価格重視	XSPRICE	留 A	Q49 L
再生商品の購入	XSRECYC	留 A	Q49 F
詰め替え商品の購入	XSREFIL	留 A	Q49 E
品質重視	XSQLTY	留 A	Q49 M
無農薬・有機野菜の購入	XSAGCHEM	留 A	Q49 H
高級ブランド品の購入	XSBRAND	留 A	Q49 B
講座の受講			
資格関連の...	XSLRNQL	留 A	Q49 C
趣味・教養の...	XSCLED	留 A	Q49 D
通信販売の利用	XSCATL	留 A	Q49 A
日本製品の購入	XSJAPAN	留 A	Q49 N
リサイクルショップの利用	XSRESHOP	留 A	Q49 G
インターネットで下調べ	SFQINET	留 A	Q48 I
買ってから後悔	SFQSORY	留 A	Q48 F
居住地でのコンビニエンスストアの利用頻度	FQCONVI	留 A	Q54
衝動買い	SFQIMPLS	留 A	Q48 C
賞味期限を確認	SFQDATE	留 A	Q48 K
生産地を確認	SFQLOC	留 A	Q48 L
他人に同調	SFQSAME	留 A	Q48 H
チラシを見て買う	SFQADVTS	留 A	Q48 G
ついでの時に買い物	SFQCHNC	留 A	Q48 B
電化製品はいくつかの店で比較	SFQELEC	留 A	Q48 J
日用品は特定の店で購入	SFQSHOP	留 A	Q48 D
品質重視	SFQQLTY	留 A	Q48 E
まとめ買い	SFQSTK	留 A	Q48 A
情報技術			
インターネット			
...機器の利用	DONONE	留 A	Q36
インターネット	DONETSB	留 A	Q36 5
	DONETSTK	留 A	Q36 6
	SFQINET	留 A	Q48 I
携帯電話	DOPHS	留 A	Q36 7
電子メール	DOEMAILJ	留 A	Q36 1
	DOEMAILP	留 A	Q36 2
パソコン	DOCOMPJ	留 A	Q36 3
	DOCOMPJ	留 A	Q36 3
	DOCOMPJ	留 A	Q36 3
	DOCOMPJ	留 A	Q36 3
	DOCOMPJ	留 A	Q36 3
ファックス	DOFAX	留 A	Q36 8
...者が知り合い	ZKCOMPJ	留 B	問 27 R1
	ZKCOMPF	留 B	問 27 R2
	ZKCOMPJ	留 B	問 27 R3
	ZKCOMPX	留 B	問 27 R

職業			
就労, 不就労			
職場			
就労, 不就労			
職場研修			
訓練			
職歴			
就労, 不就労			
女性			
家族, 結婚, 性, 男性, 母親			
...知事			
...候補への投票	ELWNGVNR	留 A	Q24
...による大相撲の表彰への賛否	QWNSUMO	留 A	Q25
...にとっての結婚と幸福の関係への意見	Q4WNMGA	留 A	Q19 C
...の就労への意見	Q4JBMCC	留 A/B	Q19 G/問 13 D
	Q4WVHHX	留 A/B	Q19 E/問 13 C
	Q4WVPHH	留 A	Q19 I
	Q4WVJBIA	留 A/B	Q19 B/問 13 B
所属			
同じ組織・団体に...する人			
...が仕事の相談相手	ZTEAM[I-L]	留 B	問 7-1 7
...が政治的な話題の相手	ZTEAM[E-H]	留 B	問 6-1 7
...が悩みの相談相手	ZTEAM[A-D]	留 B	問 5-1 7
業界団体への...	MEMIND	留 B	問 21 B
市民運動団体への...	MEMCIVIL	留 B	問 21 D
宗教団体への...	MEMRL	留 A/B	Q20 B/問 21 E
趣味の会への...	MEMHOBBY	留 A/B	Q20 C/問 21 G
	XXMEMHOB	留 A/B	Q20 C/問 21 G
スポーツのグループへの...	MEMSPORT	留 B	問 21 F
生協への...	MEMCOOP	留 A	Q20 A
政治団体への...	MEMPLTGP	留 B	問 21 A
ボランティア団体への...	MEMVLNTR	留 B	問 21 C
労働組合への...	JOINUNI	面	問 8
信仰			
宗教, 世界観			
親族			
家族			
新聞			
...で政治の記事を読む頻度	FQ4PLNP	留 B	問 29 A
...への信頼	TR3NWSPZ	留 A	Q15 F
...を読む頻度	FQ5NEWSP	留 A	Q1
マスコミ関係者と知り合い	ZKMEDIAM	留 B	問 27 L1
	ZKMEDIAF	留 B	問 27 L2
	ZKMEDIAN	留 B	問 27 L3
	ZKMEDIAX	留 B	問 27 L
よく読む...の紙名	NPASAH	留 A	Q38 1
	NPSANKEI	留 A	Q38 2
	NPNIKKEI	留 A	Q38 3
	NPMANI	留 A	Q38 4
	NPYOMIUR	留 A	Q38 5
	NPSANSP	留 A	Q38 6
	NPSPNIP	留 A	Q38 7

	NPDAYS	留 A	Q38 8
	NPNIKSP	留 A	Q38 9
	NPHOUCHI	留 A	Q38 10
	NPHOKKAI	留 A	Q38 11
	NPTOKYO	留 A	Q38 12
	NPCHUNI	留 A	Q38 13
	NPWESTJP	留 A	Q38 14
	NPJAPAN	留 A	Q38 15
	NPGENDAI	留 A	Q38 16
	NPFUJI	留 A	Q38 17
	NPAKAHAT	留 A	Q38 18
	NPSEIKYO	留 A	Q38 19
	NPETC	留 A	Q38 20
	NPETCX1	留 A	Q38 20
	NPETCX2	留 A	Q38 20
	NPNOMARK	留 A	Q38
信頼			
学者・研究者への...	TR3ACDAZ	留 A	Q15 J
学校への...	TR3SCHLZ	留 A	Q15 C
金融機関への...	TR3FINZ	留 A	Q15 O
警察への...	TR3COPZ	留 A	Q15 N
国会議員への...	TR3CGMNZ	留 A	Q15 K
	Q4MDIET	留 B	問 19 D
裁判所への...	TR3SPCAZ	留 A	Q15 I
自衛隊への...	TR3DEFZ	留 A	Q15 M
市区町村議会議員への...	TR3CITYZ	留 A	Q15 L
宗教団体への...	TR3RLGPZ	留 A	Q15 B
新聞への...	TR3NWSPZ	留 A	Q15 F
大企業への...	TR3CORPZ	留 A	Q15 A
中央官庁への...	TR3BCRAZ	留 A	Q15 D
テレビへの...	TR3TVZ	留 A	Q15 H
人間一般への...	OP3TRUST	留 A	Q13
	OP7GDEVO	留 A	Q14
病院への...	TR3HSPLZ	留 A	Q15 G
労働組合への...	TR3UNNZ	留 A	Q15 E
スポーツ			
余暇活動			
...一般の頻度	FQSPORT	留 A	Q26-1
...のグループへの所属	MEMSPORT	留 B	問 21 F
行なっている...の種類	XXSPORT	留 A	Q26-2
クラブ活動への教員の立会いへの意見	OPCLUBT	留 A	Q23
健康のための運動	XSEXER	留 A	Q49 J
サッカーくじの頻度	FQ4TOTO	留 A	Q29 L
性			
結婚, 女性, 性別, 男性, 配偶者			
...役割観	Q4WWJBIA	留 A/B	Q19 B/問 13 B
	Q4MNCOOK	留 A	Q19 D
	Q4WWHHX	留 A/B	Q19 E/問 13 C
	Q4WWHPHH	留 A	Q19 I
生活時間			
飲酒の頻度	DO7DRINK	留 A	Q46
会話の頻度			

仕事の相談相手との...	ZFQTALK[I-L]	留 B	問 7-5
政治的な話題の相手との...	ZFQTALK[E-H]	留 B	問 6-5
悩みの相談相手との...	ZFQTALK[A-D]	留 B	問 5-5
家事をする頻度	FQ7CKDNR	留 A	Q11 C
	FQ7WASH	留 A	Q11 D
	FQ7SHOP	留 A	Q11 E
	FQ7CLEAN	留 A	Q11 F
	FQ7GARB	留 A	Q11 G
家族揃っての夕食の頻度	FQ7FFDNR	留 A	Q11 A
就労時間	XJOBDWK	面	問 1-2(a)(b)
	XJOBHWK	面	問 1-2(a)(b)
	XOTHWK	面	問 1-2(a)(b)
	SZSJBHWK	面	問 11-2
就労曜日	DOWKMON	面	問 2-1 1
	DOWKTUE	面	問 2-1 2
	DOWKWED	面	問 2-1 3
	DOWKTHU	面	問 2-1 4
	DOWKFRI	面	問 2-1 5
	DOWKSAT	面	問 2-1 6
	DOWKSUN	面	問 2-1 7
	DOWKVAR	面	問 2-1 8
	DOWNOMK	面	問 2-1
新聞を読む頻度	FQ5NEWSP	留 A	Q1
通勤時間数	DOCMT	面	問 3-1
	SZCMTHR	面	問 3-1
	SZCMTMIN	面	問 3-1
	SZCMTTL	面	問 3-1
テレビを見る時間数	HRTV	留 A	Q60
読書の頻度	FQ5READ	留 A	Q2
友人との会食の頻度	FQ7FRSEE	留 A	Q11 B
余暇活動の頻度	FQ5READ	留 A	Q2
	FQSPORT	留 A	Q26-1
	FQ4DRIVE	留 A	Q29 A
	FQ4KARA	留 A	Q29 B
	FQ4MOVIE	留 A	Q29 C
	FQ4MUSIC	留 A	Q29 D
	FQ4GAME	留 A	Q29 E
	FQ4GREEN	留 A	Q29 F
	FQ4SHOGI	留 A	Q29 G
	FQ4IGO	留 A	Q29 H
	FQ4MAJON	留 A	Q29 I
	FQ4NBS	留 A	Q29 J
	FQ4LOTTO	留 A	Q29 K
	FQ4TOTO	留 A	Q29 L
	FQ4PGAM	留 A	Q29 M
	FQ4PACHI	留 A	Q29 N
旅行の頻度	FQ5TRIP	留 A	Q61
連休の回数	FQWKOFF	面	問 2-2
政策			
政治, 政府, 法制度			
政治			
政府, 法制度			

...意識			
議員への信頼			
国会議員	TR3CGMNZ	留 A	Q15 K
	Q4MDIET	留 B	問 19 D
市区町村議会議員	TR3CITYZ	留 A	Q15 L
女性知事			
...候補への投票に対する意見	ELWNGVNR	留 A	Q24
...による大相撲の表彰への賛否	QWNSUMO	留 A	Q25
政治へのイメージ			
監視していくもの	OPLWATCH	留 B	問 26 B
自分から働きかけるもの	OPLSELF	留 B	問 26 A
できればかわりたくない	OPLNOREL	留 B	問 26 D
なるようにしかならないもの	OPLCANT	留 B	問 26 C
政治への関心の強さ	DOPOLIT	留 B	問 15
	OPLSELF	留 B	問 26 A
	OPLWATCH	留 B	問 26 B
	OPLCANT	留 B	問 26 C
	OPLNOREL	留 B	問 26 D
政治への自己効力感	Q4NOPWR	留 B	問 19 A
	Q4GVC MPL	留 B	問 19 B
	Q4VOTE	留 B	問 19 C
保守革新意識	OP5RADCA	留 A	Q35
	OP7RAD CZ	留 B	問 18
...関係の知り合い			
国会議員	ZKDIETM	留 B	問 27 J1
	ZKDIETF	留 B	問 27 J2
	ZKDIETN	留 B	問 27 J3
	ZKDIETX	留 B	問 27 J
市区町村の首長	ZKMAYRM	留 B	問 27 H1
	ZKMAYRF	留 B	問 27 H2
	ZKMAYRN	留 B	問 27 H3
	ZKMAYRX	留 B	問 27 H
政治家の後援会の世話役	ZKSECRM	留 B	問 27 K1
	ZKSECRF	留 B	問 27 K2
	ZKSECRN	留 B	問 27 K3
	ZKSECRX	留 B	問 27 K
地方議会議員	ZKLOCALM	留 B	問 27 I 1
	ZKLOCALF	留 B	問 27 I 2
	ZKLOCALN	留 B	問 27 I 3
	ZKLOCALX	留 B	問 27 I
...団体への所属	MEMPLTGP	留 B	問 21 A
	MEMCIVIL	留 B	問 21 D
...的な運動			
議会や役所に請願した経験	X5YPETIT	留 B	問 28 5
献金をした経験	X5YDONAT	留 B	問 28 10
市民運動に参加した経験	X5YCITZN	留 B	問 28 8
地元の有力者と接触した経験	X5YCNTC1	留 B	問 28 3
請願書に署名した経験	X5YSIGN	留 B	問 28 9
政治家や官僚と接触した経験	X5YCNTC2	留 B	問 28 4
政治的な集會に出席した経験	X5YPOLMG	留 B	問 28 6
選挙運動の手伝いをした経験	X5YCOMP GN	留 B	問 28 7
...的な会話			

...の相手の人数	Z2NUM	留B	問 2-1
	Z2ELSE	留B	問 2-2
	Z2XX[E-H]	留B	問 2-3
...の有無			
仕事の相談相手との...	ZPLTALK[I-L]	留B	問 7-10
政治的な話題の相手との...	ZPLTALK[E-H]	留B	問 6-10
悩みの相談相手との...	ZPLTALK[A-D]	留B	問 5-10
...を家族とする頻度	FQ4PLFAM	留B	問 29 E
...を友人とする頻度	FQ4PLFRI	留B	問 29 F
...の情報収集			
政治の記事を雑誌で読む頻度	FQ4PLMAG	留B	問 29 C
政治の記事を新聞で読む頻度	FQ4PLNP	留B	問 29 A
政治のニュースをインターネットで見る頻度	FQ4PLWEB	留B	問 29 D
政治のニュースをテレビで見る頻度	FQ4PLTV	留B	問 29 B
政党			
仕事の相談相手が投票する...	ZVOTE[I-L]	留B	問 7-11
支持する...	XX8PLPTY	留B	問 22-1
支持政党ではないが好ましい...	XX9PLPFV	留B	問 22-2
政権担当能力がある...	OLDPOK	留B	問 23 1
	ODPOK	留B	問 23 2
	OKOMEIOK	留B	問 23 3
	OCOMMPOK	留B	問 23 5
	OSDPOK	留B	問 23 6
	OHOSHUOK	留B	問 23 7
	OOTHEROK	留B	問 23 8
	ONOPLPOK	留B	問 23 9
	OPLPDONT	留B	問 23 10
	OPLPNOMK	留B	問 23
政治的な話題の相手が投票する...	ZVOTE[E-H]	留B	問 6-11
悩みの相談相手が投票する...	ZVOTE[A-D]	留B	問 5-11
選挙で投票した経験	X5YVOTE	留B	問 28 1
町内会で活動した経験	X5YJICHI	留B	問 28 2
青少年			
親, 家族, 教育, 子ども			
少年法改正への意見	OP3JVLWY	留A	Q28
政党			
政治, 政府			
生年月日	DOBYEAR	面	*
年齢			
政府			
政治, 法制度			
...の支出に対する意見			
安全保障	BD3SAFTY	留B	問 20 D
海外援助	BD3ODA	留B	問 20 E
環境問題	BD3ENVA	留B	問 20 A
教育	BD3EDUC	留B	問 20 C
雇用対策	BD3EMPLY	留B	問 20 H
社会保障・年金	BD3WFR	留B	問 20 G
土木事業	BD3CNSTR	留B	問 20 F
犯罪の取締	BD3CRIME	留B	問 20 B
...の役割範囲への意見			
高齢者の医療・介護の責任	OP5SRMDY	留A	Q12 B

高齢者の生活保障の責任	OP5SRWFY	留 A	Q12 A
子どもの教育の責任	OP5CCED	留 A	Q12 C
保育・育児の責任	OP5CCARE	留 A	Q12 D
政策			
社会と個人の利益のバランスについての意見	ONATIND	留 B	問 25
将来の年金額の予想	OP5PENSN	留 A	Q34
対象者の所得税への評価	OP6TAXHI	留 A	Q63
貧富解消...への賛否	Q5GVEQAA	留 A	Q44
福祉と税負担のバランスについての意見	OWELFTAX	留 B	問 24
内閣への評価	OKOIZUM	留 B	問 16
性別			
女性, 性, 男性			
家族の...	FF[01-10]SEX	面	問 21-1
仕事の相談相手の...	ZSEX[I-L]	留 B	問 7-2
政治的な話題の相手の...	ZSEX[E-H]	留 B	問 6-2
対象者の...	SEXA	面	*
悩みの相談相手の...	ZSEX[A-D]	留 B	問 5-2
生命倫理			
医療, 宗教			
世界観			
宗教			
社会と個人の利益のバランスについての意見	ONATIND	留 B	問 25
人間			
...一般への信頼	OP3TRUST	留 A	Q13
...の本性は善か悪か	OP7GDEVO	留 A	Q14
世帯			
家族, 家庭			
世帯収入			
家計, 収入			
選挙			
政治, 政府, 法制度			
退職			
高齢者, 就労, 年金, 不就労			
体罰			
暴力			
男性			
女性, 性			
...にとっての結婚と幸福の関係への意見	Q4MNMGA	留 A	Q19 F
...による家事への賛否	Q4MNCOOK	留 A	Q19 D
...の仕事を重視することへの意見	Q4WWHHX	留 A/B	Q19 E/問 13 C
	Q4WWHPHH	留 A	Q19 I
治安			
警察, 自衛隊, 犯罪			
地域			
居住地, コミュニティ			
知人			
交際, 友人			
父親			
親, 男性			
...の最終学歴	PPLSTSCH	面	問 25
15歳の頃の...の就労			
従業上の地位	PPJBTP15	面	問 23-1

職種	PPJBXX15	面	問 23-2
組織の規模	PPJBSZ15	面	問 23-3
役職	PPJBTP15	面	問 23-1
調査実施情報			
識別番号	IDUSE		◇
実施月日			
留置票の...	XXTODAY	留 B	問 8
面接票の...	DATE	調	F 末尾
	DAY	調	F 末尾
	MONTH	調	F 末尾
所要時間	DURATION	調	F 末尾
交際ネットワーク面接部分の...	ZTIME	留 B	F
調査員による評定			
対象者			
...の協力度	COOP	調	F1
...の居住地区の種別	AREA	調	F5
...の質問の理解度	USTAND	調	F2
留置票の種別	FORM	留 A/B	◇
面接・留置票の順序	PROC	調	F6
通勤			
就労			
...時間	SZCMTHR	面	問 3-1
	SZCMTMIN	面	問 3-1
	SZCMTTL	面	問 3-1
...手段	CMTETC	面	問 3-2 8
	CMTNOMK	面	問 3-2
自転車	CMTBCYL	面	問 3-2 2
自動車	CMTCAR	面	問 3-2 6
電車	CMTTRAIN	面	問 3-2 5
徒歩のみ	CMTWALK	面	問 3-2 1
バイク	CMTMCYL	面	問 3-2 3
バス	CMTBUS	面	問 3-2 4
船	CMTBOAT	面	問 3-2 7
...の有無	DOCMT	面	問 3-1
妻			
結婚, 女性, 配偶者			
テレビ			
...ゲームの頻度	FQ4GAME	留 A	Q29 E
...で政治のニュースを見る頻度	FQ4PLTV	留 B	問 29 B
...への信頼	TR3TVZ	留 A	Q15 H
...を見る時間数	HRTV	留 A	Q60
マスコミ関係者と知り合い	ZKMEDIAM	留 B	問 27 L1
	ZKMEDIAF	留 B	問 27 L2
	ZKMEDIAN	留 B	問 27 L3
	ZKMEDIAX	留 B	問 27 L
転職			
就労, 不就労			
投票			
政治, 政府, 法制度			
読書			
生活時間, 余暇活動			
都市 居住地			

ドライブ			
余暇活動			
トラウマ			
心の健康			
人間観			
宗教, 世界観			
ネットワーク			
交際, 友人			
年金			
高齢者, 政治, 政府, 法制度			
...で生計をまかなう者	INCPEN	面	問 14-1 5
...への政府の支出に対する意見	BD3WFR	留 B	問 20 G
将来の...額の予想	OP5PENSN	留 A	Q34
年収			
家計, 収入			
年齢			
生年月日			
家族の...	FF[01-10]AGE	面	問 21-1
仕事の相談相手の...	ZAGE[I-L]	留 B	問 7-3
政治的な話題の相手の...	ZAGE[E-H]	留 B	問 6-3
対象者の...	AGEB	面	*
悩みの相談相手の...	ZAGE[A-D]	留 B	問 5-3
配偶者の...	SPAGEX	面	問 21-1
農村			
居住地			
配偶者			
家族, 結婚, 再婚, 死別, 性, 離婚			
...が仕事の相談相手	ZSS[I-L]	留 B	問 7-1 1
...が政治的な話題の相手	ZSS[E-H]	留 B	問 6-1 1
...が悩みの相談相手	ZSS[A-D]	留 B	問 5-1 1
...との関係への満足度	ST5SSREL	留 A/B	Q7 G/問 12G
...の最終学歴	SSLSTSCH	面	問 25
...の収入	SSSZINCM	面	問 16-7
...で生計をまかなう者	SSHIINCX	面	問 16-7
...の就労	INCSP	面	問 14-1 2
...の有無	SSJB1WK	面	問 16-1
事業所の業種	SSXXHQX	面	問 16-4
従業上の地位	SSTP12JB	面	問 16-3
収入	SSSZINCM	面	問 16-7
就労時間数	SSHIINCX	面	問 16-7
就労日数	SSJBHRWK	面	問 16-2(a)(b)
職種	SSJBDWK	面	問 16-2(a)(b)
組織の規模	SSXXJOB	面	問 16-5
役職	SSSZSTFA	面	問 16-6
...の年齢	SSTP12JB	面	問 16-3
夫婦別姓への意見	SPAGEX	面	問 21-1
	OP4NAME	留 A	Q18
パソコン			
インターネット, 情報技術			
母親			
親, 女性			

...の最終学歴	MMLSTSCH	面	問 25
...の就労	MMJBTP15	面	問 24
...への意見	Q4JBMMCC	留 A/B	Q19 G/問 13 D
代理母出産への賛否	OSUBMOM	留 A	Q62
犯罪			
警察, 法制度			
...取締りへの政府の支出に対する意見	BD3CRIME	留 B	問 20 B
...の被害経験			
空き巣	XSTOLN1Y	留 A	Q31
強盗等	XROBBD1Y	留 A	Q32
居住地の夜の治安	FEARWALK	留 A	Q30
警察への信頼	TR3COPZ	留 A	Q15 N
病院			
医療			
貧富			
階層, 収入, 不平等			
夫婦関係			
家族, 結婚, 死別, 性, 配偶者, 離婚			
フェミニズム			
女性, 性			
福祉			
医療, 幸福, 高齢者, 社会保障, 政治, 年金			
不就労			
就労			
...の理由	TP5UNEMP	面	問 12
求職への意欲	DOLOOKJB	面	問 13
雇用対策への政府の支出に対する意見	BD3EMPLY	留 B	問 20 H
連休の回数	FQWKOFF	面	問 2-2
不平等			
階層, 資産, 収入, 女性, 男性			
生活水準向上の機会	OP5CHNCA	留 A/B	Q 6/問 11
貧富解消政策への賛否	Q5GVEQAA	留 A	Q44
法制度			
政治, 政府, 犯罪			
安楽死法への賛否	QDDKILLA	留 A	Q43
カジノの合法化への意見	OPCASINO	留 A	Q64
裁判所への信頼	TR3SPCAZ	留 A	Q15 I
少年法改正への意見	OP3JVLWY	留 A	Q28
対象者の所得税への評価	OP6TAXHI	留 A	Q63
暴力			
いじめ			
...の責任	SUSELF	留 A	Q22 A
	SUBULLY	留 A	Q22 B
	SUCMATE	留 A	Q22 C
	SUTCHER	留 A	Q22 D
	SUSCHL	留 A	Q22 E
	SUFFSLF	留 A	Q22 F
	SUFFBUL	留 A	Q22 G
	XSBULLY	留 A	Q21
	XROBBD1Y	留 A	Q32
身近な...の有無			
強盗等の被害経験の有無			
ボランティア			
環境, コミュニティ, 市民運動			

...団体の役員と知り合い	ZKVOLM	留 B	問 27 B1
	ZKVOLF	留 B	問 27 B2
	ZKVOLN	留 B	問 27 B3
	ZKVOLX	留 B	問 27 B
...団体への所属	MEMVLNTR	留 B	問 21 C
マスコミ			
新聞, テレビ			
満足度			
幸福			
家計状態への...	ST5ECNY	留 A/B	Q7 D/問 12 D
家庭生活への...	ST5LIFEY	留 A/B	Q7 C/問 12 C
居住地域への...	ST5AREAY	留 A/B	Q7 A/問 12 A
健康状態への...	ST5HLTHY	留 A/B	Q7 F/問 12 F
仕事への...	ST5JOB	面	問 9-3
配偶者との関係への...	ST5SSREL	留 A/B	Q7 G/問 12 G
友人関係への...	ST5FRIY	留 A/B	Q7 E/問 12 E
余暇利用への...	ST5LEISY	留 A/B	Q7 B/問 12 B
未婚			
結婚			
無職			
就労, 不就労			
メディア			
インターネット, 新聞, テレビ			
友人			
交際			
...が仕事の相談相手	ZFRIE[I-L]	留 B	問 7-1 9
...が政治的な話題の相手	ZFRIE[E-H]	留 B	問 6-1 9
...が悩みの相談相手	ZFRIE[A-D]	留 B	問 5-1 9
...関係への満足度	ST5FRIY	留 A/B	Q7 E/問 12 E
...づきあいのための英語の使用機会	EUFRIEND	留 A	Q55 4
...と政治について話す頻度	FQ4PLFRI	留 B	問 29 F
...との会食の頻度	FQ7FRSEE	留 A	Q11 B
外国人との...づきあい	XFNASSOX	留 A	Q39 3
余暇活動			
ギャンブル, 芸術, 消費行動, スポーツ, 生活時間			
...のために英語を学習	ELENJOY	留 A	Q59-2 6
	ELWEST	留 A	Q59-2 7
	ELVISION	留 A	Q59-2 8
	ELNEW	留 A	Q59-2 9
	ELTRAVL	留 A	Q59-2 10
	ELINET	留 A	Q59-2 12
	ELMOVIE	留 A	Q59-2 13
...のための英語の使用機会	EUHOBBY	留 A	Q55 6
...への満足度	ST5LEISY	留 A/B	Q7 B/問 12 B
インターネットによるショッピング・バンキング	DONETSB	留 A	Q36 5
映画鑑賞の頻度	FQ4MOVIE	留 A	Q29 C
園芸・庭いじりの頻度	FQ4GREEN	留 A	Q29 F
音楽鑑賞の頻度	FQ4MUSIC	留 A	Q29 D
カラオケの頻度	FQ4KARA	留 A	Q29 B
ギャンブルの頻度	FQ4NBS	留 A	Q29 J
	FQ4LOTTO	留 A	Q29 K
	FQ4TOTO	留 A	Q29 L

	FQ4PGAM	留 A	Q29 M
	FQ4PACHI	留 A	Q29 N
共通の趣味の有無			
仕事の相談相手との...	ZCOHOBB[I-L]	留 B	問 7-12 1
政治的な話題の相手との...	ZCOHOBB[E-H]	留 B	問 6-12 1
悩みの相談相手との...	ZCOHOBB[A-D]	留 B	問 5-12 1
教養講座の受講経験	XSCLED	留 A	Q49 D
	XLRNENG	留 A	Q58
ゲームの頻度	FQ4GAME	留 A	Q29 E
	FQ4IGO	留 A	Q29 H
	FQ4MAJON	留 A	Q29 I
	FQ4SHOGI	留 A	Q29 G
趣味の会への所属	MEMHOBBY	留 A/B	Q20 C/問 21 G
	XXMEMHOB	留 A/B	Q20 C/問 21 G
スポーツ			
...のグループへの所属	MEMSPORT	留 B	問 21 F
...の頻度	FQSPORT	留 A	Q26-1
行なっている...の種類	XXSPORT	留 A	Q26-2
読書冊数	FQ5READ	留 A	Q2
ドライブの頻度	FQ4DRIVE	留 A	Q29 A
旅行の頻度	FQ5TRIP	留 A	Q61
ライフイベント			
結婚, 子ども, 就労			
ライフスタイル			
家族, 結婚, 就労, 世界観, 余暇活動			
離婚			
結婚, 再婚			
...の有無	DOMARRY	面	問 15-1
	DODVWDW	面	問 15-2
...への賛否	Q4DIVOK	留 A/B	Q19 A/問 13 A
離別			
離婚			
旅行			
余暇活動			
労働			
就労, 不就労			
労働組合			
...の役員と知り合い	ZKUNIM	留 B	問 27 D1
	ZKUNIF	留 B	問 27 D2
	ZKUNIN	留 B	問 27 D3
	ZKUNIX	留 B	問 27 D
...への加入	JOINUNI	面	問 8
...への信頼	TR3UNNZ	留 A	Q15 E



変数名索引 (アルファベット順)

[略号・記号]

調査票 ... 面：面接調査票，留A・留B：留置調査票A票・B票，調：調査員記入票(面接調査票末尾)

質問番号 ... *：調査票冒頭欄，F：調査員記入欄

◇：抽出関連などの変数で質問番号なし

変 数 名	質 問 概 要	JGSS-2003	
		調査	質問番号
AGEB	年齢	面・留	*
APPCCNMX	理想的な子どもの人数：5人以上の場合(具体的記述)	留A	Q16
APPCCNUM	理想的な子どもの人数(一般論)	留A	Q16
APPCCSXB	希望する子どもの性別	留A	Q17
AREA	調査員への質問：回答者の居住地域	調	F5
BD3CNSTR	政府の支出：土木事業	留B	問20 F
BD3CRIME	政府の支出：犯罪取締	留B	問20 B
BD3EDUC	政府の支出：教育	留B	問20 C
BD3EMPTY	政府の支出：雇用対策	留B	問20 H
BD3ENVA	政府の支出：環境問題	留B	問20 A
BD3ODA	政府の支出：海外援助	留B	問20 E
BD3SAFTY	政府の支出：安全保障	留B	問20 D
BD3WFR	政府の支出：社会保障	留B	問20 G
BLOCK	地域ブロック		◇
CCNUMTTL	子どもの人数	面	問22
CMTBCYL	通勤手段：自転車	面	問3-2 2
CMTBOAT	通勤手段：船	面	問3-2 7
CMTBUS	通勤手段：バス	面	問3-2 4
CMTCAR	通勤手段：自動車	面	問3-2 6
CMTETC	通勤手段：その他	面	問3-2 8
CMTMCYL	通勤手段：バイク	面	問3-2 3
CMTNOMK	通勤手段：いずれも選択していない	面	問3-2
CMTTRAIN	通勤手段：電車	面	問3-2 5
CMTWALK	通勤手段：徒歩のみ	面	問3-2 1
COOP	調査員への質問：回答者の協力度	調	F1
DATE	調査月日	調	F末尾
DAY	調査月日：日	調	F末尾
DO3PIOUS	信仰の度合い(本人)	留A	Q47-3
DO7DRINK	飲酒頻度	留A	Q46
DOBYEAR	生年	面	*
DOCMT	通勤の有無	面	問3-1
DOCOMPJ	利用通信媒体：パソコン(職場)	留A	Q36 3
DOCOMPP	利用通信媒体：パソコン(自宅)	留A	Q36 4
DODVWDW	配偶者と別れた理由	面	問15-2
DOEMAILJ	利用通信媒体：電子メール(仕事)	留A	Q36 1
DOEMAILP	利用通信媒体：電子メール(私用)	留A	Q36 2
DOFAX	利用通信媒体：ファックス	留A	Q36 8
DOLOOKJB	求職の有無(全員)	面	問13
DOLSTSCH	最終学校の卒業・中退(本人)	面	問26

DOMARRY	結婚状況	面	問 15-1
DONETSB	利用通信媒体: インターネットによるショッピング・バンキング	留 A	Q36 5
DONETSTK	利用通信媒体: インターネットによる株取引	留 A	Q36 6
DONONE	利用通信媒体: いずれも選択していない	留 A	Q36
DOPHS	利用通信媒体: 携帯電話または PHS	留 A	Q36 7
DOPOLIT	政治への関心の強さ	留 B	問 15
DORL	信仰する宗教の有無 (本人)	留 A	Q47-1
DOSMOKEX	喫煙経験	留 A	Q45-1
DOSTAFF	部下の有無	面	問 7
DOWKFRI	就労曜日: 金	面	問 2-1 5
DOWKMON	就労曜日: 月	面	問 2-1 1
DOWKSAT	就労曜日: 土	面	問 2-1 6
DOWKSUN	就労曜日: 日	面	問 2-1 7
DOWKTHU	就労曜日: 木	面	問 2-1 4
DOWKTUE	就労曜日: 火	面	問 2-1 2
DOWKVAR	就労曜日: 週によってまちまち	面	問 2-1 8
DOWKWED	就労曜日: 水	面	問 2-1 3
DOWNOMK	就労曜日: いずれも選択していない	面	問 2-1
DRAN	アタック状況番号	面・留	*
DURATION	調査所要時間 (分)	調	F 末尾
ELCHILD	英語学習の理由: 子どもの教育	留 A	Q59-2 11
ELENOY	英語学習の理由: 楽しい	留 A	Q59-2 6
ELETC	英語学習の理由: その他	留 A	Q59-2 14
ELGETJOB	英語学習の理由: 就職・転職	留 A	Q59-2 2
ELGRADE	英語学習の理由: 卒業・進級	留 A	Q59-2 1
ELINET	英語学習の理由: インターネット	留 A	Q59-2 12
ELMOVIE	英語学習の理由: ニュース・映画	留 A	Q59-2 13
ELNEW	英語学習の理由: 学習が好き	留 A	Q59-2 9
ELNOMK	英語学習の理由: いずれも選択していない	留 A	Q59-2
ELPROMO	英語学習の理由: 昇進・昇格	留 A	Q59-2 5
ELQUALF	英語学習の理由: 資格	留 A	Q59-2 4
ELTASK	英語学習の理由: 仕事	留 A	Q59-2 3
ELTRAVL	英語学習の理由: 海外旅行	留 A	Q59-2 10
ELVISION	英語学習の理由: 視野を広めたい	留 A	Q59-2 8
ELWEST	英語学習の理由: 米英が好き	留 A	Q59-2 7
ELWNGVNR	女性知事候補への投票	留 A	Q24
ENGREAD	英語読解力のレベル	留 A	Q57
ENGTALK	英会話のレベル	留 A	Q56
EUETC	英語の使用: その他	留 A	Q55 7
EUFAMILY	英語の使用: 家族とのコミュニケーションに	留 A	Q55 5
EUFRIEND	英語の使用: 外国人の友人や知人との付き合いで	留 A	Q55 4
EUHOBBY	英語の使用: 趣味・娯楽・海外旅行で	留 A	Q55 6
EUKIDS	英語の使用: 子ども(孫)に教える	留 A	Q55
EUNO	英語の使用: ほとんど使う機会はない	留 A	Q55 1
EUNOMARK	英語の使用: いずれも選択していない	留 A	Q55
EUTOKI	英語の使用: 仕事で時々使う	留 A	Q55 2
EUYOKU	英語の使用: 仕事でよく使う	留 A	Q55 3
FAATOPI	症状の有無: アトピー性皮膚炎 (同居家族)	留 A	Q27 B1
FAFOOD	症状の有無: 食物アレルギー (同居家族)	留 A	Q27 B4
FAKAFUN	症状の有無: 花粉症 (同居家族)	留 A	Q27 B2
FANOFF	症状の有無: 非該当 (同居家族はいない)	留 A	Q27 B6
FANOMARK	症状の有無: いずれも選択していない (同居家族)	留 A	Q27 B

FANONE	症状の有無：いずれもない（同居家族）	留A	Q27 B5
FAZENSOK	症状の有無：ぜんそく（同居家族）	留A	Q27 B3
FEARWALK	自宅周辺の危険な場所の有無	留A	Q30
FF[01-10]AGE	家族：年齢	面	問 21-1
FF[01-10]HOME	家族：自宅在住か	面	問 21-1
FF[01-10]MARK	家族：有無	面	問 21-1
FF[01-10]OUT	家族：一時的に自宅を出ている理由	面	問 21-1
FF[01-10]REL	家族：続柄	面	問 21-1
FF[01-10]SEX	家族：性別	面	問 21-1
FFATX	世帯員変数：おば	面	問 21-1
FFBRECCX	世帯員変数：兄の子	面	問 21-1
FFBREWWX	世帯員変数：兄の妻	面	問 21-1
FFBRESX	世帯員変数：兄	面	問 21-1
FFBRYCCX	世帯員変数：弟の子	面	問 21-1
FFBRYWWX	世帯員変数：弟の妻	面	問 21-1
FFBRYX	世帯員変数：弟	面	問 21-1
FFCCF1	世帯員変数：長女	面	問 21-1
FFCCF1HH	世帯員変数：長女の夫	面	問 21-1
FFCCF2	世帯員変数：次女	面	問 21-1
FFCCF2HH	世帯員変数：次女の夫	面	問 21-1
FFCCF3	世帯員変数：三女	面	問 21-1
FFCCF3HH	世帯員変数：三女の夫	面	問 21-1
FFCCF4	世帯員変数：四女	面	問 21-1
FFCCF4HH	世帯員変数：四女の夫	面	問 21-1
FFCCF5	世帯員変数：五女	面	問 21-1
FFCCFX	世帯員変数：子（女）	面	問 21-1
FFCCGFX	世帯員変数：孫（女）	面	問 21-1
FFCCGGFX	世帯員変数：ひ孫（女）	面	問 21-1
FFCCGGMX	世帯員変数：ひ孫（男）	面	問 21-1
FFCCGMX	世帯員変数：孫（男）	面	問 21-1
FFCCGSPX	世帯員変数：孫の配偶者	面	問 21-1
FFCCGX	世帯員変数：孫	面	問 21-1
FFCCM1	世帯員変数：長男	面	問 21-1
FFCCM1WW	世帯員変数：長男の妻	面	問 21-1
FFCCM2	世帯員変数：次男	面	問 21-1
FFCCM2WW	世帯員変数：次男の妻	面	問 21-1
FFCCM3	世帯員変数：三男	面	問 21-1
FFCCM3WW	世帯員変数：三男の妻	面	問 21-1
FFCCM4	世帯員変数：四男	面	問 21-1
FFCCM4WW	世帯員変数：四男の妻	面	問 21-1
FFCCM5	世帯員変数：五男	面	問 21-1
FFCCMX	世帯員変数：子（男）	面	問 21-1
FFCCX	世帯員変数：子	面	問 21-1
FFETCX	世帯員変数：その他	面	問 21-1
FFHEAD	世帯主	面	問 21-2
FFHH	世帯員変数：夫	面	問 21-1
FFMM	世帯員変数：母	面	問 21-1
FFMMGGX	世帯員変数：曾祖母	面	問 21-1
FFMMGX	世帯員変数：祖母	面	問 21-1
FFMMLAW	世帯員変数：義母（配偶者の母）	面	問 21-1
FFMMNS	世帯員変数：親（女）	面	問 21-1
FFPP	世帯員変数：父	面	問 21-1

FFPPGGX	世帯員変数：曾祖父	面	問 21-1
FFPPGX	世帯員変数：祖父	面	問 21-1
FFPPLAW	世帯員変数：義父（配偶者の父）	面	問 21-1
FFPPNS	世帯員変数：親（男）	面	問 21-1
FFRESIDE	同居の有無（本人）	面	問 20-1
FFSBCCFX	世帯員変数：姪	面	問 21-1
FFSBCCMX	世帯員変数：甥	面	問 21-1
FFSELF	世帯員変数：本人	面	問 21-1
FFSEPWHY	別居の理由（本人）	面	問 20-2
FFSIECCX	世帯員変数：姉の子	面	問 21-1
FFSIEHHX	世帯員変数：姉の夫	面	問 21-1
FFSISEX	世帯員変数：姉	面	問 21-1
FFSISYX	世帯員変数：妹	面	問 21-1
FFSIYCCX	世帯員変数：妹の子	面	問 21-1
FFSIYHHX	世帯員変数：妹の夫	面	問 21-1
FFSPBREX	世帯員変数：配偶者の兄	面	問 21-1
FFSPBRYX	世帯員変数：配偶者の弟	面	問 21-1
FFSPMMGX	世帯員変数：義理の祖母（配偶者の祖母）	面	問 21-1
FFSPPPGX	世帯員変数：義理の祖父（配偶者の祖父）	面	問 21-1
FFSPSEX	世帯員変数：配偶者の姉	面	問 21-1
FFSPSYX	世帯員変数：配偶者の妹	面	問 21-1
FFSTAFF	世帯員変数：使用人・雇い人	面	問 21-1
FFUNACCX	世帯員変数：おじ・おばの子	面	問 21-1
FFUNASPX	世帯員変数：父母の兄弟姉妹の配偶者	面	問 21-1
FFUNATX	世帯員変数：父母の兄弟姉妹	面	問 21-1
FFUNX	世帯員変数：おじ	面	問 21-1
FFWW	世帯員変数：妻	面	問 21-1
FNCULT	外国人増加の影響：外国の文化に触れる	留 A	Q42 2
FNETC	外国人増加の影響：その他	留 A	Q42 18
FNINTNL	外国人増加の影響：国際情勢への関心が高まる	留 A	Q42 11
FNJCUL	外国人増加の影響：日本文化がそこなわれる	留 A	Q42 3
FNLANG	外国人増加の影響：外国語を学ぶ機会	留 A	Q42 1
FNLOCAL	外国人増加の影響：地域性の喪失	留 A	Q42 6
FNLOPOP	外国人増加の影響：過疎地の活性化	留 A	Q42 7
FNNOKNOW	外国人増加の影響：わからない	留 A	Q42 17
FNNOMK	外国人増加の影響：いずれも選択していない	留 A	Q42
FNNONE	外国人増加の影響：特に影響はない	留 A	Q42 16
FNPEACE	外国人増加の影響：国際平和	留 A	Q42 10
FNPREDN	外国人増加の影響：偏見が弱くなる	留 A	Q42 9
FNPREUP	外国人増加の影響：偏見が強くなる	留 A	Q42 8
FNSAFE	外国人増加の影響：治安の悪化	留 A	Q42 12
FNTAXUP	外国人増加の影響：税負担の増加	留 A	Q42 15
FNUNIQ	外国人増加の影響：単一性の喪失	留 A	Q42 4
FNVARTY	外国人増加の影響：社会の多様化	留 A	Q42 5
FNWKCHN	外国人増加の影響：雇用機会の減少	留 A	Q42 14
FNWORK	外国人増加の影響：労働力の補充	留 A	Q42 13
FORM	留置票の種別	留	◇
FQ4DRIVE	娯楽の頻度：ドライブ	留 A	Q29 A
FQ4FNR	外国人に近所で会う機会	留 A	Q40
FQ4GAME	娯楽の頻度：テレビゲーム	留 A	Q29 E
FQ4GREEN	娯楽の頻度：園芸・庭いじり	留 A	Q29 F
FQ4IGO	娯楽の頻度：囲碁	留 A	Q29 H

FQ4KARA	娯楽の頻度：カラオケ	留A	Q29 B
FQ4LOTTO	娯楽の頻度：宝くじ	留A	Q29 K
FQ4MAJON	娯楽の頻度：麻雀	留A	Q29 I
FQ4MOVIE	娯楽の頻度：映画鑑賞	留A	Q29 C
FQ4MUSIC	娯楽の頻度：音楽鑑賞	留A	Q29 D
FQ4NBS	娯楽の頻度：ナンバース・ミニロト	留A	Q29 J
FQ4PACHI	娯楽の頻度：パチンコ・パチスロ	留A	Q29 N
FQ4PGAM	娯楽の頻度：公営ギャンブル	留A	Q29 M
FQ4PLFAM	政治に関わる情報収集：家族との会話	留B	問 29 E
FQ4PLFRI	政治に関わる情報収集：友人・同僚との会話	留B	問 29 F
FQ4PLMAG	政治に関わる情報収集：雑誌	留B	問 29 C
FQ4PLNP	政治に関わる情報収集：新聞	留B	問 29 A
FQ4PLTV	政治に関わる情報収集：テレビ	留B	問 29 B
FQ4PLWEB	政治に関わる情報収集：インターネット	留B	問 29 D
FQ4SHOGI	娯楽の頻度：将棋	留A	Q29 G
FQ4TOTO	娯楽の頻度：サッカーくじ (toto)	留A	Q29 L
FQ5NEWSP	新聞を読む頻度	留A	Q1
FQ5READ	1ヶ月の読書冊数	留A	Q2
FQ5TRIP	1泊以上の旅行頻度	留A	Q61
FQ7CKDNR	夕食の用意：頻度 (本人)	留A	Q11 C
FQ7CLEAN	家の掃除：頻度 (本人)	留A	Q11 F
FQ7FFDNR	家族そろった夕食：頻度	留A	Q11 A
FQ7FRSEE	友人との会食：頻度	留A	Q11 B
FQ7GARB	ゴミ出し：頻度 (本人)	留A	Q11 G
FQ7SHOP	買い物：頻度 (本人)	留A	Q11 E
FQ7WASH	洗濯：頻度 (本人)	留A	Q11 D
FQCONVI	近所のコンビニの利用	留A	Q54
FQSPORT	定期的に行なうスポーツ：頻度	留A	Q26-1
FQWKOFF	連休の回数 / 年	面	問 2-2
HAATOPI	症状の有無：アトピー性皮膚炎 (本人)	留A	Q27 A1
HAFOOD	症状の有無：食物アレルギー (本人)	留A	Q27 A4
HAKAFUN	症状の有無：花粉症 (本人)	留A	Q27 A2
HANOMARK	症状の有無：いずれも選択していない (本人)	留A	Q27 A
HANONE	症状の有無：いずれもない (本人)	留A	Q27 A5
HAZENSOK	症状の有無：ぜんそく (本人)	留A	Q27 A3
HRTV	テレビ視聴時間	留A	Q60
IDUSE			◇
INCFAM	現在の収入源：他の家族の収入 (全員)	面	問 14-1 4
INCIRR	現在の収入源：不定期的な仕事 (全員)	面	問 14-1 9
INCMAIN	現在の収入源：中心となるもの (全員)	面	問 14-2
INCNOKN	現在の収入源：わからない (全員)	面	問 14-1 11
INCNOMK	現在の収入源：いずれも選択していない (全員)	面	問 14-1
INCOTHER	現在の収入源：その他 (全員)	面	問 14-1 10
INCPAR	現在の収入源：親の収入 (全員)	面	問 14-1 3
INCPEN	現在の収入源：年金 (全員)	面	問 14-1 5
INCSAVE	現在の収入源：貯蓄 (全員)	面	問 14-1 7
INCSELF	現在の収入源：自分の収入 (全員)	面	問 14-1 1
INCSOC	現在の収入源：社会福祉 (全員)	面	問 14-1 8
INCSP	現在の収入源：配偶者の収入 (全員)	面	問 14-1 2
INCUEB	現在の収入源：失業保険 (全員)	面	問 14-1 6
JOINUNI	労働組合加入の有無	面	問 8
LKLOCAL	現在の居住地域への愛着	留A	Q50

MARC	配偶者 (DOMARRY の転記)	面・留	*
MEMCIVIL	組織への所属: 市民運動のグループ	留 B	問 21 D
MEMCOOP	組織への所属: 生協	留 A	Q20 A
MEMHOBBY	組織への所属: 趣味の会	留 A/B	Q20 C/問 21 G
MEMIND	組織への所属: 業界団体	留 B	問 21 B
MEMPLTGP	組織への所属: 政治団体	留 B	問 21 A
MEMRL	組織への所属: 宗教の団体や会	留 A/B	Q20 B/問 21 E
MEMSPORT	組織への所属: スポーツ関係のグループやクラブ	留 B	問 21 F
MEMVLNTR	組織への所属: ボランティアのグループ	留 B	問 21 C
MMJBTP15	15 歳の頃の母: 就労地位	面	問 24
MMLSTSCH	最終学校 (母親)	面	問 25
MONTH	調査月日: 月	調	F 末尾
NPAKAHAT	購読新聞: 赤旗	留 A	Q38 18
NPASAH	購読新聞: 朝日	留 A	Q38 1
NPCHUNI	購読新聞: 中日新聞	留 A	Q38 13
NPDAYSP	購読新聞: デイリースポーツ	留 A	Q38 8
NPETC	購読新聞: その他	留 A	Q38 20
NPETCX1	購読新聞: その他: 具体的記述 (1 番目)	留 A	Q38 20
NPETCX2	購読新聞: その他: 具体的記述 (2 番目)	留 A	Q38 20
NPFUJI	購読新聞: 夕刊フジ	留 A	Q38 17
NPGENDAI	購読新聞: 日刊ゲンダイ	留 A	Q38 16
NPHOKKAI	購読新聞: 北海道新聞	留 A	Q38 11
NPHOUCHI	購読新聞: 報知	留 A	Q38 10
NPJAPAN	購読新聞: Japan Times	留 A	Q38 15
NPMAINI	購読新聞: 毎日	留 A	Q38 4
NPNIKKEI	購読新聞: 日経	留 A	Q38 3
NPNIKSP	購読新聞: 日刊スポーツ	留 A	Q38 9
NPNOMARK	購読新聞: いずれも選択していない	留 A	Q38
NPSANKEI	購読新聞: 産経	留 A	Q38 2
NPSANSP	購読新聞: サンケイスポーツ	留 A	Q38 6
NPSEIKYO	購読新聞: 聖教新聞	留 A	Q38 19
NPSPNIP	購読新聞: スポーツニッポン	留 A	Q38 7
NPTOKYO	購読新聞: 東京新聞	留 A	Q38 12
NPWESTJP	購読新聞: 西日本新聞	留 A	Q38 14
NPYOMIUR	購読新聞: 読売	留 A	Q38 5
OBUSINS	現在の日本の景気の判断	留 B	問 17
OCOMMPOK	政権担当能力政党: 共産党	留 B	問 23 5
ODPOK	政権担当能力政党: 民主党	留 B	問 23 2
OHOSHUOK	政権担当能力政党: 保守新党	留 B	問 23 7
OKOIZUM	小泉政権への評価	留 B	問 16
OKOMEIOK	政権担当能力政党: 公明党	留 B	問 23 3
OLDPOK	政権担当能力政党: 自民党	留 B	問 23 1
ONATIND	社会と個人の利益のバランスについての意見	留 B	問 25
ONOPLPOK	政権担当能力政党: ない	留 B	問 23 9
OOTHEROK	政権担当能力政党: その他の政党	留 B	問 23 8
OP10LVL	自分の位置する階層	面	問 17
OP2GNR	三世同居観	留 A	Q10
OP3ECN3A	家計状態の変化	留 A/B	Q3/問 10
OP3JVLWY	少年法改正の賛否	留 A	Q28
OP3NEWJB	再就労の容易さ	面	問 9-2
OP3TRUST	人間観 (一般): 人は信用できる	留 A	Q13
OP4NAME	夫婦別姓意識	留 A	Q18

OP4UNEMP	失業の可能性	面	問 9-1
OP5CCARE	国か個人か：保育・育児	留 A	Q12 D
OP5CCED	国か個人か：子どもの教育	留 A	Q12 C
OP5CHNCA	生活水準向上機会の有無	留 A/B	Q6/問 11
OP5FFINX	世帯収入のレベル	留 A	Q4
OP5HAPPZ	幸福度	留 A	Q37
OP5HLTHZ	健康状態（本人）	留 A/B	Q8/問 9
OP5LEVK	階層帰属意識	留 A/B	Q9/問 14
OP5PENSN	自分の年金額予想	留 A	Q34
OP5RADCA	政治意識（保革 5 段階）	留 A	Q35
OP5SRMDY	国か個人か：高齢者の医療・介護	留 A	Q12 B
OP5SRWFY	国か個人か：高齢者の生活保障	留 A	Q12 A
OP6TAXHI	所得税の負担感	留 A	Q63
OP7GDEVO	人間観（一般）：人間の本性	留 A	Q14
OP7RADCZ	政治意識（保革 7 段階）	留 B	問 18
OPCASINO	カジノ合法化の賛否	留 A	Q64
OPCLUBT	クラブ活動への教員の立会い	留 A	Q23
OPFFIX15	15 歳の頃の世帯収入レベル	留 A	Q5
OPLCANT	政治へのイメージ：なるようにしかならないもの	留 B	問 26 C
OPLNOREL	政治へのイメージ：できればかかわりたくない	留 B	問 26 D
OPLPDONT	政権担当能力政党：わからない	留 B	問 23 10
OPLPNOMK	政権担当能力政党：いずれも選択していない	留 B	問 23
OPLSELF	政治へのイメージ：自分から働きかけるもの	留 B	問 26 A
OPLWATCH	政治へのイメージ：監視していくもの	留 B	問 26 B
OSDPOK	政権担当能力政党：社民党	留 B	問 23 6
OSUBMOM	代理母出産への賛否	留 A	Q62
OWELFTAX	福祉と税負担のバランスについての意見	留 B	問 24
PPJBSZ15	15 歳の頃の父：企業規模	面	問 23-3
PPJBTP15	15 歳の頃の父：就労地位	面	問 23-1
PPJBXX15	15 歳の頃の父：職種	面	問 23-2
PPLSTSCH	最終学校（父親）	面	問 25
PREF	都道府県名		◇
PREF15	15 歳の頃の居住地（本人）：都道府県名	面	問 18-1
PROC	調査手順（留置 / 面接の順序）	調	F6
Q4DIVOK	意見についての賛否：離婚	留 A/B	Q19 A/問 13 A
Q4GVC MPL	国民と政治のかかわり：理解度	留 B	問 19 B
Q4JBM MCC	意見についての賛否：子どもへの影響	留 A/B	Q19 G/問 13 D
Q4MDIET	国民と政治のかかわり：国会議員	留 B	問 19 D
Q4MNCOOK	意見についての賛否：男性の家事	留 A	Q19 D
Q4MNMGA	意見についての賛否：男性の幸福	留 A	Q19 F
Q4NOCCMG	意見についての賛否：子どもをもつ必要	留 A/B	Q19 H/問 13 E
Q4NOPWR	国民と政治のかかわり：市民の影響力	留 B	問 19 A
Q4VOTE	国民と政治のかかわり：投票	留 B	問 19 C
Q4WNMGA	意見についての賛否：女性の幸福	留 A	Q19 C
Q4WWHHX	意見についての賛否：性役割分担	留 A/B	Q19 E/問 13 C
Q4WWPHHH	意見についての賛否：妻は夫の手助け	留 A	Q19 I
Q4WWJBIA	意見についての賛否：妻の仕事	留 A/B	Q19 B/問 13 B
Q5GVEQAA	貧富解消政策への賛否	留 A	Q44
QDDKILLA	安楽死の賛否	留 A	Q43
QFNINCR	外国人増加の賛否	留 A	Q41
QWNSUMO	女性知事による大相撲の表彰	留 A	Q25
REMOTE15	15 歳の頃の居住地（本人）：農山村地域	面	問 18-2

SEXA	性別	面・留	*
SFQADVTS	購買行動：チラシを見て買う	留 A	Q48 G
SFQCHNC	購買行動：ついでの時	留 A	Q48 B
SFQDATE	購買行動：賞味期限を確認	留 A	Q48 K
SFQELEC	購買行動：電化製品はいくつかの店で比較	留 A	Q48 J
SFQIMPLS	購買行動：衝動買い	留 A	Q48 C
SFQINET	購買行動：インターネットで下調べ	留 A	Q48 I
SFQLOC	購買行動：生産地を確認	留 A	Q48 L
SFQQLTY	購買行動：品質重視	留 A	Q48 E
SFQSAME	購買行動：他人に同調	留 A	Q48 H
SFQSHOP	購買行動：日用品は特定の店で購入	留 A	Q48 D
SFQSORY	購買行動：買ってから後悔	留 A	Q48 F
SFQSTK	購買行動：まとめ買い	留 A	Q48 A
SIZE	市郡規模		◇
SLCLERK	万引きした子どもへの対応：店に通知	留 A	Q53 3
SLETC	万引きした子どもへの対応：その他	留 A	Q53 6
SLFAMILY	万引きした子どもへの対応：家族に通知	留 A	Q53 2
SLNODO	万引きした子どもへの対応：何もしない	留 A	Q53 5
SLNOMK	万引きした子どもへの対応：いずれも選択していない	留 A	Q53
LSCHL	万引きした子どもへの対応：学校に通知	留 A	Q53 4
LSSELF	万引きした子どもへの対応：本人に注意	留 A	Q53 1
SPAGEX	配偶者の年齢	面	問 21-1
SSHINCX	年収：2,300 万円以上の場合(具体的記述)(配偶者)	面	問 16-7
SSJB1WK	先週の就労経験(配偶者)	面	問 16-1
SSJBDWK	就労日数/週(配偶者)	面	問 16-2(a)(b)
SSJBHRWK	就労時間数/週(配偶者)	面	問 16-2(a)(b)
SSLSTSCH	最終学校(配偶者)	面	問 25
SSSZINCM	年収(配偶者)	面	問 16-7
SSSZSTFA	企業規模(配偶者)	面	問 16-6
SSTP12JB	就労地位(配偶者)	面	問 16-3
SSXXHGX	業種(配偶者)	面	問 16-4
SSXXJOB	職種(配偶者)	面	問 16-5
ST5AREAY	生活満足度：居住地域	留 A/B	Q7 A/問 12 A
ST5ECNY	生活満足度：家計状態	留 A/B	Q7 D/問 12 D
ST5FRIY	生活満足度：友人関係	留 A/B	Q7 E/問 12 E
ST5HLTHY	生活満足度：健康状態	留 A/B	Q7 F/問 12 F
ST5JOB	現在の仕事の満足度	面	問 9-3
ST5LEISY	生活満足度：余暇利用	留 A/B	Q7 B/問 12 B
ST5LIFEY	生活満足度：家庭生活	留 A/B	Q7 C/問 12 C
ST5SSREL	生活満足度：配偶者との関係	留 A/B	Q7 G/問 12 G
SUBULLY	いじめの責任：いじめた生徒	留 A	Q22 B
SUCMATE	いじめの責任：それ以外のクラスメート	留 A	Q22 C
SUFFBUL	いじめの責任：いじめた生徒の保護者	留 A	Q22 G
SUFFSLF	いじめの責任：本人の保護者	留 A	Q22 F
SUSCHL	いじめの責任：学校	留 A	Q22 E
SUSELF	いじめの責任：本人	留 A	Q22 A
SUTCHER	いじめの責任：クラスの担任	留 A	Q22 D
SZCMTHR	通勤時間：時間	面	問 3-1
SZCMTMIN	通勤時間：分	面	問 3-1
SZCMTTL	通勤時間：合計	面	問 3-1
SZFFONLY	家族人数(本人除く)	面	問 20-3
SZFFOUT	別居家族人数(本人除く)	面	問 20-4

SZFFTTL	家族人数(本人含む)	面	問 20-3
SZHIINCX	本人年収:2,300万円以上の場合(具体的記述)	面	問 10
SZSHSHINC	世帯年収:2,300万円以上の場合(具体的記述)	面	問 27
SZHSINCM	世帯年収	面	問 27
SZINCOMX	本人年収	面	問 10
SZSJBHWK	副業就労時間数/週	面	問 11-2
SZTTLSTA	企業規模	面	問 5-2
TP12JOB	就労地位	面	問 4-1
TP4WPLA	事業所形態	面	問 5-1
TP5LOC15	15歳の頃の居住地(本人)	面	問 18-1
TP5UNEMP	不就労の理由	面	問 12
TP8DWEL	住居形態	面	問 19
TR3ACDAZ	組織への信頼:学者・研究者	留A	Q15 J
TR3BCRAZ	組織への信頼:中央官庁	留A	Q15 D
TR3CGMNZ	組織への信頼:国会議員	留A	Q15 K
TR3CITYZ	組織への信頼:市区町村議会議員	留A	Q15 L
TR3COPZ	組織への信頼:警察	留A	Q15 N
TR3CORPZ	組織への信頼:大企業	留A	Q15 A
TR3DEFZ	組織への信頼:自衛隊	留A	Q15 M
TR3FINZ	組織への信頼:金融機関	留A	Q15 O
TR3HSPLZ	組織への信頼:病院	留A	Q15 G
TR3NWSPZ	組織への信頼:新聞	留A	Q15 F
TR3RLGPZ	組織への信頼:宗教団体	留A	Q15 B
TR3SCHLZ	組織への信頼:学校	留A	Q15 C
TR3SPCAZ	組織への信頼:裁判所	留A	Q15 I
TR3TVZ	組織への信頼:テレビ	留A	Q15 H
TR3UNNZ	組織への信頼:労働組合	留A	Q15 E
USTAND	調査員への質問:回答者の理解度	調	F2
WEIGHT	ウエイト		◇
WLCASINO	日本にカジノができたなら行くか	留A	Q65
WLKEEPJA	現在の会社・組織での就労継続意向	面	問 9-4
WLLIVE	現在の居住地域に住み続けたいか	留A	Q52
WLRNENG	英語の学習意欲	留A	Q59-1
X5YCITZN	政治的な経験:市民運動に参加	留B	問 28 8
X5YCMPGN	政治的な経験:選挙運動の手伝い	留B	問 28 7
X5YCNTC1	政治的な経験:地元の有力者と接触	留B	問 28 3
X5YCNTC2	政治的な経験:政治家や官僚と接触	留B	問 28 4
X5YDONAT	政治的な経験:献金	留B	問 28 10
X5YJICHI	政治的な経験:町内会で活動	留B	問 28 2
X5YNOMK	政治的な経験:いずれも選択していない	留B	問 28
X5YNONE	政治的な経験:いずれもしたことがない	留B	問 28 11
X5YPETIT	政治的な経験:議会や役所に請願	留B	問 28 5
X5YPOLMG	政治的な経験:政治的な集會に出席	留B	問 28 6
X5YSIGN	政治的な経験:請願書に署名	留B	問 28 9
X5YVOTE	政治的な経験:選挙で投票	留B	問 28 1
XFNASSOX	外国人とのつき合い(経験):友人	留A	Q39 3
XFNCLUBX	外国人とのつき合い(経験):国際交流の活動	留A	Q39 5
XFNETCX	外国人とのつき合い(経験):その他のグループ・地域活動	留A	Q39 6
XFNHLLOX	外国人とのつき合い(経験):挨拶	留A	Q39 7
XFNMGX	外国人とのつき合い(経験):親族の婚姻	留A	Q39 4
XFNOMKX	外国人とのつき合い(経験):いずれも選択していない	留A	Q39
XFNONE	外国人とのつき合い(経験):つき合いはない	留A	Q39 8

XFNSTDYX	外国人とのつき合い(経験):学校	留A	Q39 2
XFNWORKX	外国人とのつき合い(経験):職場	留A	Q39 1
XJOB1WK	先週の就労経験	面	問 1-1
XJOBDWK	就労日数/週	面	問 1-2(a)(b)
XJOBHWK	就労時間数/週	面	問 1-2(a)(b)
XJOBYR	就労年数	面	問 6
XLIVEYR	現在の居住地域への居住年数	留A	Q51
XLRNENG	学校外の英語学習の経験	留A	Q58
XOTHWK	残業時間数/週	面	問 1-2(a)(b)
XQTSMOKE	禁煙努力	留A	Q45-2
XROBBD1Y	強盗等の被害経験	留A	Q32
XSAGCHEM	消費行動の変化:無農薬・有機栽培の野菜を買う	留A	Q49 H
XSBRAND	消費行動の変化:高級ブランド品を買う	留A	Q49 B
XSBULLY	身近な人の校内いじめの有無	留A	Q21
XSCATL	消費行動の変化:通信販売を利用する	留A	Q49 A
XSCLED	消費行動の変化:趣味の講座を受ける	留A	Q49 D
XSEATOUT	消費行動の変化:外食をする	留A	Q49 K
XSEXER	消費行動の変化:健康のために運動をする	留A	Q49 J
XSJAPAN	消費行動の変化:日本のメーカーの製品を買う	留A	Q49 N
XSJB1WK	副業の有無	面	問 11-1
XSLRNQL	消費行動の変化:資格の講座を受ける	留A	Q49 C
XSMEAL	消費行動の変化:健康に気をつけて食事をする	留A	Q49 I
XSPRICE	消費行動の変化:値段にこだわって買う	留A	Q49 L
XSQLTY	消費行動の変化:品質にこだわって買う	留A	Q49 M
XSRECYC	消費行動の変化:再生商品を買う	留A	Q49 F
XSREFIL	消費行動の変化:詰替え商品を買う	留A	Q49 E
XSRESHOP	消費行動の変化:リサイクルショップを利用する	留A	Q49 G
XSTOLN1Y	空き巣被害経験	留A	Q31
XTRAUM5Y	トラウマの回数	留A	Q33
XX8PLPTY	支持政党	留B	問 22-1
XX9PLPFV	好ましい政党	留B	問 22-2
XXJOB	職種	面	問 4-3
XXLSTSCH	最終学校(本人)	面	問 25
XXMEMHOB	組織への所属:趣味の会(具体的記述)	留A/B	Q20 C/問 21 G
XXRL	信仰する宗教(本人)	留A	Q47-2
XXSPORT	スポーツの種類(具体的記述)	留A	Q26-2
XXTODAY	B票の記入月日	留B	問 8
XXWPL	業種	面	問 4-2
Z1ELSE	悩みの相談相手:記入外の人数	留B	問 1-2
Z1KNOWAB	AとBが知り合いか	留B	問 1-4 1
Z1KNOWAC	AとCが知り合いか	留B	問 1-4 2
Z1KNOWAD	AとDが知り合いか	留B	問 1-4 3
Z1KNOWBC	BとCが知り合いか	留B	問 1-4 4
Z1KNOWBD	BとDが知り合いか	留B	問 1-4 5
Z1KNOWCD	CとDが知り合いか	留B	問 1-4 6
Z1NUM	悩みの相談相手:記入人数	留B	問 1-1
Z1XX[A-D]	A欄~D欄への記入の有無	留B	問 1-3
Z2ELSE	政治的な話題の相手:記入外の人数	留B	問 2-2
Z2KNOWEF	EとFが知り合いか	留B	問 2-4 1
Z2KNOWEG	EとGが知り合いか	留B	問 2-4 2
Z2KNOWEH	EとHが知り合いか	留B	問 2-4 3
Z2KNOWFG	FとGが知り合いか	留B	問 2-4 4

Z2KNOWFH	FとHが知り合いか	留B	問2-4 5
Z2KNOWGH	GとHが知り合いか	留B	問2-4 6
Z2NUM	政治的な話題の相手：記入人数	留B	問2-1
Z2XX[E-H]	E欄～H欄への記入の有無	留B	問2-3
Z3ELSE	仕事の相談相手：記入外の人数	留B	問3-2
Z3KNOWIJ	IとJが知り合いか	留B	問3-4 1
Z3KNOWIK	IとKが知り合いか	留B	問3-4 2
Z3KNOWIL	IとLが知り合いか	留B	問3-4 3
Z3KNOWJK	JとKが知り合いか	留B	問3-4 4
Z3KNOWJL	JとLが知り合いか	留B	問3-4 5
Z3KNOWKL	KとLが知り合いか	留B	問3-4 6
Z3NUM	仕事の相談相手：記入人数	留B	問3-1
Z3XX[I-L]	I欄～L欄への記入の有無	留B	問3-3
ZAGE[A-D]	A～Dの年齢	留B	問5-3
ZAGE[E-H]	E～Hの年齢	留B	問6-3
ZAGE[I-L]	I～Lの年齢	留B	問7-3
ZCLOSE[A-D]	A～Dとの親密度	留B	問5-9
ZCLOSE[E-H]	E～Hとの親密度	留B	問6-9
ZCLOSE[I-L]	I～Lとの親密度	留B	問7-9
ZCOHOBB[A-D]	A～Dとのコミュニケーション：共通の趣味	留B	問5-12 1
ZCOHOBB[E-H]	E～Hとのコミュニケーション：共通の趣味	留B	問6-12 1
ZCOHOBB[I-L]	I～Lとのコミュニケーション：共通の趣味	留B	問7-12 1
ZCOMONY[A-D]	A～Dとのコミュニケーション：お金を借りられる	留B	問5-12 3
ZCOMONY[E-H]	E～Hとのコミュニケーション：お金を借りられる	留B	問6-12 3
ZCOMONY[I-L]	I～Lとのコミュニケーション：お金を借りられる	留B	問7-12 3
ZCONOMK[A-D]	A～Dとのコミュニケーション：いずれも選択していない	留B	問5-12
ZCONOMK[E-H]	E～Hとのコミュニケーション：いずれも選択していない	留B	問6-12
ZCONOMK[I-L]	I～Lとのコミュニケーション：いずれも選択していない	留B	問7-12
ZCOUTG[A-D]	A～Dとのコミュニケーション：いっしょに外出	留B	問5-12 2
ZCOUTG[E-H]	E～Hとのコミュニケーション：いっしょに外出	留B	問6-12 2
ZCOUTG[I-L]	I～Lとのコミュニケーション：いっしょに外出	留B	問7-12 2
ZFQTALK[A-D]	A～Dと会話する頻度	留B	問5-5
ZFQTALK[E-H]	E～Hと会話する頻度	留B	問6-5
ZFQTALK[I-L]	I～Lと会話する頻度	留B	問7-5
ZFRIE[A-D]	A～Dとの間柄：友人	留B	問5-1 9
ZFRIE[E-H]	E～Hとの間柄：友人	留B	問6-1 9
ZFRIE[I-L]	I～Lとの間柄：友人	留B	問7-1 9
ZJOB[A-D]	A～Dの職種	留B	問5-8
ZJOBCOL[A-D]	A～Dとの間柄：同僚	留B	問5-1 5
ZJOBCOL[E-H]	E～Hとの間柄：同僚	留B	問6-1 5
ZJOBCOL[I-L]	I～Lとの間柄：同僚	留B	問7-1 5
ZJOB[E-H]	E～Hの職種	留B	問6-8
ZJOBETC[A-D]	A～Dとの間柄：その他の仕事関係	留B	問5-1 6
ZJOBETC[E-H]	E～Hとの間柄：その他の仕事関係	留B	問6-1 6
ZJOBETC[I-L]	I～Lとの間柄：その他の仕事関係	留B	問7-1 6
ZJOB[I-L]	I～Lの職種	留B	問7-8
ZJOBREL[A-D]	A～Dとの間柄：上司・部下	留B	問5-1 4
ZJOBREL[E-H]	E～Hとの間柄：上司・部下	留B	問6-1 4
ZJOBREL[I-L]	I～Lとの間柄：上司・部下	留B	問7-1 4
ZKBANKF	知り合い：銀行員：女性	留B	問27 P2
ZKBANKM	知り合い：銀行員：男性	留B	問27 P1
ZKBANKN	知り合い：銀行員：いない	留B	問27 P3

ZKBANKX	知り合い：銀行員：いずれも選択していない	留B	問 27 P
ZKCOMPF	知り合い：情報技術者：女性	留B	問 27 R2
ZKCOMPM	知り合い：情報技術者：男性	留B	問 27 R1
ZKCOMPN	知り合い：情報技術者：いない	留B	問 27 R3
ZKCOMPX	知り合い：情報技術者：いずれも選択していない	留B	問 27 R
ZKDIETF	知り合い：国会議員：女性	留B	問 27 J2
ZKDIETM	知り合い：国会議員：男性	留B	問 27 J1
ZKDIETN	知り合い：国会議員：いない	留B	問 27 J3
ZKDIETX	知り合い：国会議員：いずれも選択していない	留B	問 27 J
ZKDOCF	知り合い：医師：女性	留B	問 27 M2
ZKDOCM	知り合い：医師：男性	留B	問 27 M1
ZKDOCN	知り合い：医師：いない	留B	問 27 M3
ZKDOCX	知り合い：医師：いずれも選択していない	留B	問 27 M
ZKFCTRYF	知り合い：工場作業員：女性	留B	問 27 Q2
ZKFCTRYM	知り合い：工場作業員：男性	留B	問 27 Q1
ZKFCTRYN	知り合い：工場作業員：いない	留B	問 27 Q3
ZKFCTRYX	知り合い：工場作業員：いずれも選択していない	留B	問 27 Q
ZKGVMTF	知り合い：中央官庁の役職者：女性	留B	問 27 G2
ZKGVMTM	知り合い：中央官庁の役職者：男性	留B	問 27 G1
ZKGVMTN	知り合い：中央官庁の役職者：いない	留B	問 27 G3
ZKGVMTX	知り合い：中央官庁の役職者：いずれも選択していない	留B	問 27 G
ZKIN1[A-D]	A～D との間柄：親・子	留B	問 5-1 2
ZKIN1[E-H]	E～H との間柄：親・子	留B	問 6-1 2
ZKIN1[I-L]	I～L との間柄：親・子	留B	問 7-1 2
ZKIN2[A-D]	A～D との間柄：その他の家族・親せき	留B	問 5-1 3
ZKIN2[E-H]	E～H との間柄：その他の家族・親せき	留B	問 6-1 3
ZKIN2[I-L]	I～L との間柄：その他の家族・親せき	留B	問 7-1 3
ZKINSF	知り合い：保険の勧誘員：女性	留B	問 27 O2
ZKINSM	知り合い：保険の勧誘員：男性	留B	問 27 O1
ZKINSN	知り合い：保険の勧誘員：いない	留B	問 27 O3
ZKINSX	知り合い：保険の勧誘員：いずれも選択していない	留B	問 27 O
ZKJICHIF	知り合い：町内会の役員：女性	留B	問 27 A2
ZKJICHIM	知り合い：町内会の役員：男性	留B	問 27 A1
ZKJICHIN	知り合い：町内会の役員：いない	留B	問 27 A3
ZKJICHIX	知り合い：町内会の役員：いずれも選択していない	留B	問 27 A
ZKLOCALF	知り合い：地方議会議員：女性	留B	問 27 I 2
ZKLOCALM	知り合い：地方議会議員：男性	留B	問 27 I 1
ZKLOCALN	知り合い：地方議会議員：いない	留B	問 27 I 3
ZKLOCALX	知り合い：地方議会議員：いずれも選択していない	留B	問 27 I
ZKMAYRF	知り合い：市区町村の首長：女性	留B	問 27 H2
ZKMAYRM	知り合い：市区町村の首長：男性	留B	問 27 H1
ZKMAYRN	知り合い：市区町村の首長：いない	留B	問 27 H3
ZKMAYRX	知り合い：市区町村の首長：いずれも選択していない	留B	問 27 H
ZKMEDIAF	知り合い：マスコミ関係者：女性	留B	問 27 L2
ZKMEDIAM	知り合い：マスコミ関係者：男性	留B	問 27 L1
ZKMEDIAN	知り合い：マスコミ関係者：いない	留B	問 27 L3
ZKMEDIAX	知り合い：マスコミ関係者：いずれも選択していない	留B	問 27 L
ZKNOWYR[A-D]	A～D と知り合ってから年数	留B	問 5-4
ZKNOWYR[E-H]	E～H と知り合ってから年数	留B	問 6-4
ZKNOWYR[I-L]	I～L と知り合ってから年数	留B	問 7-4
ZKPREFF	知り合い：県庁の役職者：女性	留B	問 27 F2
ZKPREFM	知り合い：県庁の役職者：男性	留B	問 27 F1

ZKPREFN	知り合い：県庁の役職者：いない	留B	問 27 F3
ZKPREFX	知り合い：県庁の役職者：いずれも選択していない	留B	問 27 F
ZKSECRF	知り合い：政治家の後援会の世話役：女性	留B	問 27 K2
ZKSECRM	知り合い：政治家の後援会の世話役：男性	留B	問 27 K1
ZKSECRN	知り合い：政治家の後援会の世話役：いない	留B	問 27 K3
ZKSECRX	知り合い：政治家の後援会の世話役：いずれも選択していない	留B	問 27 K
ZKSMALLF	知り合い：中小企業経営者：女性	留B	問 27 N2
ZKSMALLM	知り合い：中小企業経営者：男性	留B	問 27 N1
ZKSMALLN	知り合い：中小企業経営者：いない	留B	問 27 N3
ZKSMALLX	知り合い：中小企業経営者：いずれも選択していない	留B	問 27 N
ZKTOWNF	知り合い：役所（市区町村）の役職者：女性	留B	問 27 E2
ZKTOWNM	知り合い：役所（市区町村）の役職者：男性	留B	問 27 E1
ZKTOWNN	知り合い：役所（市区町村）の役職者：いない	留B	問 27 E3
ZKTOWNX	知り合い：役所（市区町村）の役職者：いずれも選択していない	留B	問 27 E
ZKTRDEF	知り合い：同業組合の役員：女性	留B	問 27 C2
ZKTRDEM	知り合い：同業組合の役員：男性	留B	問 27 C1
ZKTRDEN	知り合い：同業組合の役員：いない	留B	問 27 C3
ZKTRDEX	知り合い：同業組合の役員：いずれも選択していない	留B	問 27 C
ZKUNIF	知り合い：労働組合の役員：女性	留B	問 27 D2
ZKUNIM	知り合い：労働組合の役員：男性	留B	問 27 D1
ZKUNIN	知り合い：労働組合の役員：いない	留B	問 27 D3
ZKUNIX	知り合い：労働組合の役員：いずれも選択していない	留B	問 27 D
ZKVOLF	知り合い：市民運動団体の役員：女性	留B	問 27 B2
ZKVOLM	知り合い：市民運動団体の役員：男性	留B	問 27 B1
ZKVOLN	知り合い：市民運動団体の役員：いない	留B	問 27 B3
ZKVOLX	知り合い：市民運動団体の役員：いずれも選択していない	留B	問 27 B
ZLSTSCH[A-D]	A～D の最終学歴	留B	問 5-6
ZLSTSCH[E-H]	E～H の最終学歴	留B	問 6-6
ZLSTSCH[I-L]	I～L の最終学歴	留B	問 7-6
ZNEIB[A-D]	A～D との間柄：近所の人	留B	問 5-1 8
ZNEIB[E-H]	E～H との間柄：近所の人	留B	問 6-1 8
ZNEIB[I-L]	I～L との間柄：近所の人	留B	問 7-1 8
ZPLTALK[A-D]	A～D との政治的な会話	留B	問 5-10
ZPLTALK[E-H]	E～H との政治的な会話	留B	問 6-10
ZPLTALK[I-L]	I～L との政治的な会話	留B	問 7-10
ZRELETC[A-D]	A～D との間柄：その他	留B	問 5-1 10
ZRELETC[E-H]	E～H との間柄：その他	留B	問 6-1 10
ZRELETC[I-L]	I～L との間柄：その他	留B	問 7-1 10
ZRLNOMK[A-D]	A～D との間柄：いずれも選択していない	留B	問 5-1
ZRLNOMK[E-H]	E～H との間柄：いずれも選択していない	留B	問 6-1
ZRLNOMK[I-L]	I～L との間柄：いずれも選択していない	留B	問 7-1
ZSAME[1-6]	同一人物：1 番目～6 番目	留B	問 4
ZSEX[A-D]	A～D の性別	留B	問 5-2
ZSEX[E-H]	E～H の性別	留B	問 6-2
ZSEX[I-L]	I～L の性別	留B	問 7-2
ZSS[A-D]	A～D との間柄：配偶者	留B	問 5-1 1
ZSS[E-H]	E～H との間柄：配偶者	留B	問 6-1 1
ZSS[I-L]	I～L との間柄：配偶者	留B	問 7-1 1
ZTEAM[A-D]	A～D との間柄：組織・団体	留B	問 5-1 7
ZTEAM[E-H]	E～H との間柄：組織・団体	留B	問 6-1 7
ZTEAM[I-L]	I～L との間柄：組織・団体	留B	問 7-1 7
ZTIME	B 票面接部分の所要時間	留B	F

ZTP7JOB[A-D]	A～D の就労地位	留B	問 5-7
ZTP7JOB[E-H]	E～H の就労地位	留B	問 6-7
ZTP7JOB[I-L]	I～L の就労地位	留B	問 7-7
ZVOTE[A-D]	A～D が投票する政党	留B	問 5-11
ZVOTE[E-H]	E～H が投票する政党	留B	問 6-11
ZVOTE[I-L]	I～L が投票する政党	留B	問 7-11

・ JGSS-2003 資料



《抽出地点リスト》

(調査対象者の特定に繋がる可能性があるため、地点リストを削除している)



産業コード

10	農業
20	林業
30	漁業
40	鉱業
50	建設業
60	製造業
70	電気・ガス・熱供給・水道業
80	運輸業
91	卸売業
92	小売業
93	飲食店
100	金融・保険業
110	不動産業
120	新聞・放送・出版業、広告業、映画制作業
130	情報・通信サービス業
140	医療・福祉サービス業
150	教育・研究サービス業
160	法律・会計サービス業
170	その他のサービス業
180	公務
190	分類不能の産業
987	兵役
998	非該当
999	無回答

産業カテゴリーの分類コードについては、原則として『SSM 産業分類・職業分類(95年版)』(1995年SSM調査研究会)を利用した。1995年SSM分類の使用にあたっては、東北大学の原純輔教授の許可とアドバイスをいただいた。記して感謝したい。



職業コード

- 501 自然科学系研究者
- 502 人文科学系研究者
- 503 機械・電気・化学技術者
- 504 建築・土木技術者
- 505 農林技術者
- 506 情報処理技術者
- 507 その他の技師・技術者
- 508 医師
- 509 歯科医師
- 510 薬剤師
- 511 助産師（助産婦）
- 512 保健師（保健婦）
- 513 栄養士
- 514 看護師（看護婦、看護師）
- 515 あん摩・はり・きゅう師、柔道整復師
- 516 その他の保健医療従事者
- 517 裁判官、検察官、弁護士
- 518 その他の法務従事者
- 519 公認会計士、税理士
- 520 幼稚園教員
- 521 小学校教員
- 522 中学校教員
- 523 高等学校教員
- 524 大学教員
- 525 盲・ろう・養護学校教員
- 526 その他の教員
- 527 宗教家
- 528 文芸家、著述家
- 529 記者、編集者
- 530 彫刻家、画家、工芸美術家
- 531 デザイナー
- 532 写真家、カメラマン
- 533 音楽家（個人に教授するものを除く）

- 534 俳優、舞踊家、演芸家（個人に教授するものを除く）
- 535 職業スポーツ家(個人に教授するものを除く)
- 536 獣医師
- 537 保育士（保母、保父）
- 538 社会福祉事業専門職員
- 539 個人教師
- 540 不動産鑑定士
- 541 経営コンサルタント
- 542 アナウンサー(ラジオ・テレビ)
- 543 図書館司書
- 544 その他の専門的・技術的職業従事者
- 545 管理的公務員
- 546 国会議員
- 547 地方議員
- 548 会社役員
- 549 その他の法人・団体の役員
- 550 会社・団体等の管理職員
- 551 駅長、区長
- 552 郵便局長、電報・電話局長
- 553 その他の管理的職業従事者
- 554 総務・企画事務員
- 555 受付・案内事務員
- 556 出荷・受荷事務員
- 557 営業・販売事務員
- 558 その他の一般事務員
- 559 会計事務員
- 560 郵便・通信事務員
- 561 集金人
- 562 その他の外勤事務従事者
- 563 運輸事務員
- 564 速記者、タイピスト、キーパンチャー
- 565 電子計算機等操作員
- 566 小売店主
- 567 卸売店主
- 568 飲食店主
- 569 販売店員

- 570 行商人、呼売人、露天商
- 571 再生資源卸売人・回収人
- 572 商品仲立人
- 573 外交員(保険、不動産を除く)
- 574 保険代理人・外交員
- 575 不動産仲買人・売買人
- 576 質屋店主・店員
- 577 その他の販売類似職業従事者
- 578 家政婦、家事サービス職業従事者
- 579 理容師、美容師
- 580 クリーニング職、洗張職
- 581 料理人
- 582 バーテンダー
- 583 給仕係
- 584 スチュワーデス、スチュワード
- 585 接客社交係
- 586 娯楽場等の接客員
- 587 旅行・観光案内人
- 588 その他の個人サービス職業従事者
- 589 旅館主人・番頭、ホテル支配人
- 590 下宿・アパートの管理人、舎監、寮母
- 591 ファッションモデル
- 592 その他のサービス職業従事者
- 593 自衛官
- 594 警察官、海上保安官、鉄道公安員
- 595 消防員
- 596 看守、守衛、監視員
- 597 その他の保安職業従事者
- 598 旧職業軍人
- 599 農耕・養蚕作業者
- 600 植木職、造園師
- 601 畜産作業者
- 602 林業作業者
- 603 その他の農林業作業者
- 604 漁業作業者
- 605 漁船の船長・航海士・機関長・機関士

- 606 電車・機関車運転士
- 607 自動車運転者
- 608 船長・航海士（漁船を除く）、水先人
- 609 船舶機関長・機関士（漁船を除く）
- 610 航空機操縦士、航空士、航空機関士
- 611 車掌
- 612 鉄道員
- 613 船員
- 614 その他の運輸従事者
- 615 無線通信士、無線技術士
- 616 有線通信士
- 617 電話交換手
- 618 郵便・電報外務員
- 619 その他の通信従事者
- 620 採鉱員、採炭員
- 621 石切出作業者
- 622 その他の採掘作業者
- 623 陶磁器工、絵付作業者
- 624 石工
- 625 ガラス・セメント製品製造作業者
- 626 その他の窯業・土石製品製造作業者
- 627 製鉄工、製鋼工、精錬工
- 628 鋳物工、鍛造工、金属材料製造作業者
- 629 化学製品製造作業者
- 630 金属工作機械工、めっき工、金属加工作業者
- 631 鉄工、板金工
- 632 金属溶接工
- 633 一般機械組立工・修理工
- 634 電気機械器具組立工・修理工
- 635 自動車組立工・整備工
- 636 鉄道車両組立工・修理工
- 637 船舶ぎ装工(他に分類されない)
- 638 航空機組立工・整備工
- 639 自転車組立工・修理工
- 640 その他の輸送機械組立・修理作業者
- 641 時計組立工・修理工

- 642 光学機械・精密機械器具組立工・修理工
- 643 精穀工、製粉工
- 644 パン・菓子・めん類・豆腐製造工
- 645 味噌・醤油・缶詰食品・乳製品製造工、飲食料品製造作業
- 646 たばこ製造工
- 647 酒類製造工
- 648 製糸作業
- 649 織布工、紡織作業
- 650 漂白工、染色工
- 651 洋服・和服仕立職
- 652 縫製工、裁断工
- 653 製材工、木工
- 654 指物職、家具職、建具職
- 655 船大工
- 656 おけ職、木・竹・草・つる製品製造作業
- 657 製紙工、紙器製造工、パルプ・紙・紙製品製造作業
- 658 印刷・製本作業
- 659 ゴム・プラスチック製品製造作業
- 660 くつ製造工・修理工、かわ・かわ製品製造作業
- 661 塗装工、画工、看板工
- 662 漆塗師、まき絵師
- 663 表具師、内張工
- 664 和がさ・ちょうちん・うちわ職
- 665 貴金属・宝石・甲・角等細工工
- 666 印判師
- 667 洋傘組立工
- 668 かばん・袋物製造工
- 669 がん具製造工
- 670 製図工、現図工
- 671 映写技士
- 672 その他の技能工・生産工程作業
- 673 汽かん士、汽かん火夫
- 674 起重機・建設機械運転作業
- 675 その他の定置機関運転作業
- 676 発電員、変電員
- 677 電気工事・電話工事作業

678	土木・建築請負師
679	左官、とび職
680	れんが積工、配管工
681	畳職
682	土工、道路工夫
683	鉄道線路工夫
684	現場監督、その他の建設作業者
685	倉庫夫、仲仕
686	運搬労務者
687	清掃員
688	その他の労務作業者
689	分類不能の職業
690	旧地主
691	名目上の役員
701	スーパーなどのレジスター係員、キャッシャー
702	大工
703	教員：小学校・中学校・高校などが明記されていない場合
704	製品製造作業者：(特に父職で)作っている製品が明記されていない場合
705	会社員：(特に父職で)記入が「会社員」とあった場合
707	自営業：(特に父職で)記入が「自営業」とあった場合
986	無職
987	兵役
998	非該当
999	不明、無回答

職業カテゴリーの分類コードについては、原則として『SSM産業分類・職業分類(95年版)』(1995年SSM調査研究会)を利用し、下記の修正を加えた。1995年SSM分類の使用にあたっては、東北大学の原純輔教授の許可とアドバイスをいただいた。記して感謝したい。

追加・修正

511	助産師(助産婦)
512	保健師(保健婦)
514	看護師(看護婦、看護師)
537	保育士(保母、保父)
578	家政婦、家事サービス職業従事者
701	スーパーなどのレジスター係員、キャッシャー：「559 会計事務員」から分離

- 702 大工：「679 大工・左官、とび職」から分離
- 703 教員：小学校・中学校・高校などが明記されていない場合に用いた
- 704 製品製造作業員：(特に父職で)作っている製品が明記されていない場合に用いた
- 705 会社員：(特に父職で)記入が「会社員」とあった場合
- 707 自営業：(特に父職で)記入が「自営業」とあった場合

削除

- 988 大学生、短大生
- 989 大学院生
- 990 その他の生徒・学生

また、職業・産業自動コーディングシステムの開発にご尽力いただいた下記の研究者にも、謝意を表したい。

高橋 和子 (敬愛大学国際学部 助教授)

奥村 学 (東京工業大学精密工学研究所 助教授)

高村 大也 (東京工業大学精密工学研究所 助手)

須山 敦 (東京工業大学大学院総合理工学研究科知能システム科学専攻修士2年)

村山 紀文 (東京工業大学大学院総合理工学研究科知能システム科学専攻修士2年)



質問項目比較早見表

(質問番号順)

[略号・記号]

調査票 ... 面：面接調査票，留A・留B：留置調査票A票・B票，調：調査員記入票(面接調査票末尾)

質問番号 ... *：調査票冒頭欄，F：調査員記入欄，◇：抽出関連などの変数で質問番号なし

GSS (対応する GSS 質問項目の有無) ... : ある, : なし

世論調査 (対応する世論調査の有無) ... : 主として基本的な属性で、世論調査以外の官庁統計 (個人調査だけでなく制度調査を含む) などに対応する設問があるものを意味する。(例えば、就業構造基本統計調査、労働組合基礎調査、賃金労働制度等調査など)

JGSS-2003		質問概要	GSS	世論調査
調査票	質問番号			
	◇	地域ブロック		
	◇	都道府県名		
	◇	市郡規模		
面・留A・B	*	性別		
面・留A・B	*	年齢		
面・留A・B	*	配偶者 (DOMARRY の転記)		
面・留A・B	*	アタック状況番号		
面	*	生年		
面	問 1-1	先週の就労経験		
面	問 1-2(a)(b)	就労日数 / 週		
面	問 1-2(a)(b)	就労時間数 / 週		
面	問 1-2(a)(b)	残業時間数 / 週		
面	問 2-1	就労曜日		
面	問 2-2	連休の回数 / 年		
面	問 3-1	通勤の有無・通勤時間		
面	問 3-2	通勤手段		
面	問 4-1	就労地位		
面	問 4-2	業種		
面	問 4-3	職種		
面	問 5-1	事業所形態		
面	問 5-2	企業規模		
面	問 6	就労年数		
面	問 7	部下の有無		
面	問 8	労働組合加入の有無		
面	問 9-1	失業の可能性		
面	問 9-2	再就労の容易さ		
面	問 9-3	現在の仕事の満足度		
面	問 9-4	現在の会社・組織での就労継続意向		
面	問 10	本人年収		
面	問 11-1	副業の有無		
面	問 11-2	副業就労時間数 / 週		
面	問 12	不就労の理由		
面	問 13	求職の有無 (全員)		
面	問 14-1	現在の収入源 (全員)		
面	問 14-2	現在の収入源：中心となるもの (全員)		

面	問 15-1	結婚状況		
面	問 15-2	配偶者と別れた理由		
面	問 16-1	先週の就労経験（配偶者）		
面	問 16-2(a)(b)	就労日数・時間数／週（配偶者）		
面	問 16-3	就労地位（配偶者）		
面	問 16-4	業種（配偶者）		
面	問 16-5	職種（配偶者）		
面	問 16-6	企業規模（配偶者）		
面	問 16-7	年収（配偶者）		
面	問 17	自分の位置する階層		
面	問 18-1	15歳の頃の居住地（本人）		
面	問 18-1	15歳の頃の居住地（本人）：都道府県名		
面	問 18-2	15歳の頃の居住地（本人）：農山村地域		
面	問 19	住居形態		
面	問 20-1	同居の有無（本人）		
面	問 20-2	別居の理由（本人）		
面	問 20-3	家族人数（本人除く）		
面	問 20-3	家族人数（本人含む）		
面	問 20-4	別居家族人数（本人除く）		
面	問 21-1	家族：有無・続柄・性別・年齢・自住宅か・一時的に自宅を出ている理由・世帯員変数・配偶者の年齢		
面	問 21-2	世帯主		
面	問 22	子どもの人数		
面	問 23-1	15歳の頃の父：就労地位		
面	問 23-2	15歳の頃の父：職種		
面	問 23-3	15歳の頃の父：企業規模		
面	問 24	15歳の頃の母：就労地位		
面	問 25	本人・配偶者の最終学校		
面	問 25	父親・母親の最終学校		
面	問 26	最終学校の卒業・中退（本人）		
面	問 27	世帯年収		
調	F1	調査員への質問：回答者の協力度		
調	F2	調査員への質問：回答者の理解度		
調	F5	調査員への質問：回答者の居住地域		
調	F6	調査員への質問：調査手順（留置／面接の順序）		
調	F 末尾	調査月日		
調	F 末尾	調査所要時間（分）		
留	◇	留置票の種別		
留 A	Q1	新聞を読む頻度		
留 A	Q2	1ヶ月の読書冊数		
留 A	Q3	家計状態の変化		
留 A	Q4	世帯収入のレベル		
留 A	Q5	15歳の頃の世帯収入レベル		
留 A	Q6	生活水準向上機会の有無		
留 A	Q7 A	生活満足度：居住地域		
留 A	Q7 B	生活満足度：余暇利用		
留 A	Q7 C	生活満足度：家庭生活		
留 A	Q7 D	生活満足度：家計状態		
留 A	Q7 E	生活満足度：友人関係		
留 A	Q7 F	生活満足度：健康状態		
留 A	Q7 G	生活満足度：配偶者との関係		
留 A	Q8	健康状態（本人）		

留 A	Q9	階層帰属意識		
留 A	Q10	三世同居観		
留 A	Q11 A	家族そろった夕食：頻度		
留 A	Q11 B	友人との会食：頻度		
留 A	Q11 C	夕食の用意：頻度（本人）		
留 A	Q11 D	洗濯：頻度（本人）		
留 A	Q11 E	買い物：頻度（本人）		
留 A	Q11 F	家の掃除：頻度（本人）		
留 A	Q11 G	ゴミ出し：頻度（本人）		
留 A	Q12 A	国か個人か：高齢者の生活保障		
留 A	Q12 B	国か個人か：高齢者の医療・介護		
留 A	Q12 C	国か個人か：子どもの教育		
留 A	Q12 D	国か個人か：保育・育児		
留 A	Q13	人間観（一般）：人は信用できる		
留 A	Q14	人間観（一般）：人間の本性		
留 A	Q15 A	組織への信頼：大企業		
留 A	Q15 B	組織への信頼：宗教団体		
留 A	Q15 C	組織への信頼：学校		
留 A	Q15 D	組織への信頼：中央官庁		
留 A	Q15 E	組織への信頼：労働組合		
留 A	Q15 F	組織への信頼：新聞		
留 A	Q15 G	組織への信頼：病院		
留 A	Q15 H	組織への信頼：テレビ		
留 A	Q15 I	組織への信頼：裁判所		
留 A	Q15 J	組織への信頼：学者・研究者		
留 A	Q15 K	組織への信頼：国会議員		
留 A	Q15 L	組織への信頼：市区町村議会議員		
留 A	Q15 M	組織への信頼：自衛隊		
留 A	Q15 N	組織への信頼：警察		
留 A	Q15 O	組織への信頼：金融機関		
留 A	Q16	理想的な子ども的人数（一般論）		
留 A	Q16	理想的な子ども人数：5人以上の場合（具体的記述）		
留 A	Q17	希望する子どもの性別		
留 A	Q18	夫婦別姓意識		
留 A	Q19 A	意見についての賛否：離婚		
留 A	Q19 B	意見についての賛否：妻の仕事		
留 A	Q19 C	意見についての賛否：女性の幸福		
留 A	Q19 D	意見についての賛否：男性の家事		
留 A	Q19 E	意見についての賛否：性役割分担		
留 A	Q19 F	意見についての賛否：男性の幸福		
留 A	Q19 G	意見についての賛否：子どもへの影響		
留 A	Q19 H	意見についての賛否：子どもをもつ必要		
留 A	Q19 I	意見についての賛否：妻は夫の手助け		
留 A	Q20 A	組織への所属：生協		
留 A	Q20 B	組織への所属：宗教の団体や会		
留 A	Q20 C	組織への所属：趣味の会		
留 A	Q21	身近な人の校内いじめの有無		
留 A	Q22	いじめの責任		
留 A	Q23	クラブ活動への教員の立会い		
留 A	Q24	女性知事候補への投票		
留 A	Q25	女性知事による大相撲の表彰		
留 A	Q26-1	定期的に行なうスポーツ：頻度		

留 A	Q26-2	スポーツの種類（具体的記述）		
留 A	Q27A	症状の有無（本人）： アトピー性皮膚炎・花粉症・ぜんそく・食物アレルギー		
留 A	Q27B	症状の有無（同居家族）： アトピー性皮膚炎・花粉症・ぜんそく・食物アレルギー		
留 A	Q28	少年法改正の賛否		
留 A	Q29 A	娯楽の頻度：ドライブ		
留 A	Q29 B	娯楽の頻度：カラオケ		
留 A	Q29 C	娯楽の頻度：映画鑑賞		
留 A	Q29 D	娯楽の頻度：音楽鑑賞		
留 A	Q29 E	娯楽の頻度：テレビゲーム		
留 A	Q29 F	娯楽の頻度：園芸・庭いじり		
留 A	Q29 G	娯楽の頻度：将棋		
留 A	Q29 H	娯楽の頻度：囲碁		
留 A	Q29 I	娯楽の頻度：麻雀		
留 A	Q29 J	娯楽の頻度：ナンバース・ミニロト		
留 A	Q29 K	娯楽の頻度：宝くじ		
留 A	Q29 L	娯楽の頻度：サッカーくじ（toto）		
留 A	Q29 M	娯楽の頻度：公営ギャンブル		
留 A	Q29 N	娯楽の頻度：パチンコ・パチスロ		
留 A	Q30	自宅周辺の危険な場所の有無		
留 A	Q31	空き巣被害経験		
留 A	Q32	強盗等の被害経験		
留 A	Q33	トラウマの回数		
留 A	Q34	自分の年金額予想		
留 A	Q35	政治意識（保革 5 段階）		
留 A	Q36	利用通信媒体		
留 A	Q37	幸福度		
留 A	Q38	購読新聞		
留 A	Q39	外国人との付き合い（経験）		
留 A	Q40	外国人に近所で会う機会		
留 A	Q41	外国人増加の賛否		
留 A	Q42	外国人増加の影響		
留 A	Q43	安楽死の賛否		
留 A	Q44	貧富解消政策への賛否		
留 A	Q45-1	喫煙経験		
留 A	Q45-2	禁煙努力		
留 A	Q46	飲酒頻度		
留 A	Q47-1	信仰する宗教の有無（本人）		
留 A	Q47-2	信仰する宗教（本人）		
留 A	Q47-3	信仰の度合い（本人）		
留 A	Q48	購買行動		
留 A	Q49	消費行動の変化		
留 A	Q50	現在の居住地域への愛着		
留 A	Q51	現在の居住地域への居住年数		
留 A	Q52	現在の居住地域に住み続けたいか		
留 A	Q53	万引きした子どもへの対応		
留 A	Q54	近所のコンビニの利用		
留 A	Q55	英語を使用する機会		
留 A	Q56	英会話のレベル		
留 A	Q57	英語読解力のレベル		
留 A	Q58	学校外の英語学習の経験		
留 A	Q59-1	英語の学習意欲		

留 A	Q59-2	英語学習の理由		
留 A	Q60	テレビ視聴時間		
留 A	Q61	1泊以上の旅行頻度		
留 A	Q62	代理母出産への賛否		
留 A	Q63	所得税の負担感		
留 A	Q64	カジノ合法化の賛否		
留 A	Q65	日本にカジノができれば行くか		
留 B	F	B 票面接部分の所要時間		
留 B	問 1-1・2・3	悩みの相談相手：記入人数		
留 B	問 1-4	A～D が互いに知り合いか		
留 B	問 2-1・2・3	政治的な話題の相手：記入人数		
留 B	問 2-4	E～H が互いに知り合いか		
留 B	問 3-1・2・3	仕事の相談相手：記入人数		
留 B	問 3-4	I～L が互いに知り合いか		
留 B	問 4	A～L が同一人物か		
留 B	問 5-1	A～D との間柄		
留 B	問 5-2	A～D の性別		
留 B	問 5-3	A～D の年齢		
留 B	問 5-4	A～D と知り合ってから年数		
留 B	問 5-5	A～D と会話する頻度		
留 B	問 5-6	A～D の最終学歴		
留 B	問 5-7	A～D の就労地位		
留 B	問 5-8	A～D の職種		
留 B	問 5-9	A～D との親密度		
留 B	問 5-10	A～D との政治的な会話		
留 B	問 5-11	A～D が投票する政党		
留 B	問 5-12	A～D とのコミュニケーション		
留 B	問 6-1	E～H との間柄		
留 B	問 6-2	E～H の性別		
留 B	問 6-3	E～H の年齢		
留 B	問 6-4	E～H と知り合ってから年数		
留 B	問 6-5	E～H と会話する頻度		
留 B	問 6-6	E～H の最終学歴		
留 B	問 6-7	E～H の就労地位		
留 B	問 6-8	E～H の職種		
留 B	問 6-9	E～H との親密度		
留 B	問 6-10	E～H との政治的な会話		
留 B	問 6-11	E～H が投票する政党		
留 B	問 6-12	E～H とのコミュニケーション		
留 B	問 7-1	I～L との間柄		
留 B	問 7-2	I～L の性別		
留 B	問 7-3	I～L の年齢		
留 B	問 7-4	I～L と知り合ってから年数		
留 B	問 7-5	I～L と会話する頻度		
留 B	問 7-6	I～L の最終学歴		
留 B	問 7-7	I～L の就労地位		
留 B	問 7-8	I～L の職種		
留 B	問 7-9	I～L との親密度		
留 B	問 7-10	I～L との政治的な会話		
留 B	問 7-11	I～L が投票する政党		
留 B	問 7-12	I～L とのコミュニケーション		
留 B	問 8	B 票の記入月日		

留B	問9	健康状態(本人)		
留B	問10	家計状態の変化		
留B	問11	生活水準向上機会の有無		
留B	問12A	生活満足度:居住地域		
留B	問12B	生活満足度:余暇利用		
留B	問12C	生活満足度:家庭生活		
留B	問12D	生活満足度:家計状態		
留B	問12E	生活満足度:友人関係		
留B	問12F	生活満足度:健康状態		
留B	問12G	生活満足度:配偶者との関係		
留B	問13A	意見についての賛否:離婚		
留B	問13B	意見についての賛否:妻の仕事		
留B	問13C	意見についての賛否:性役割分担		
留B	問13D	意見についての賛否:子どもへの影響		
留B	問13E	意見についての賛否:子どもをもつ必要		
留B	問14	階層帰属意識		
留B	問15	政治への関心の強さ		
留B	問16	小泉政権への評価		
留B	問17	現在の日本の景気の判断		
留B	問18	政治意識(保革7段階)		
留B	問19A	国民と政治のかかわり:市民の影響力		
留B	問19B	国民と政治のかかわり:理解度		
留B	問19C	国民と政治のかかわり:投票		
留B	問19D	国民と政治のかかわり:国会議員		
留B	問20A	政府の支出:環境問題		
留B	問20B	政府の支出:犯罪取締		
留B	問20C	政府の支出:教育		
留B	問20D	政府の支出:安全保障		
留B	問20E	政府の支出:海外援助		
留B	問20F	政府の支出:土木事業		
留B	問20G	政府の支出:社会保障		
留B	問20H	政府の支出:雇用対策		
留B	問21A	組織への所属:政治団体		
留B	問21B	組織への所属:業界団体		
留B	問21C	組織への所属:ボランティアのグループ		
留B	問21D	組織への所属:市民運動のグループ		
留B	問21E	組織への所属:宗教の団体や会		
留B	問21F	組織への所属:スポーツ関係のグループやクラブ		
留B	問21G	組織への所属:趣味の会		
留B	問22-1	支持政党		
留B	問22-2	好ましい政党		
留B	問23	政権担当能力政党		
留B	問24	福祉と税負担のバランスについての意見		
留B	問25	社会と個人の利益のバランスについての意見		
留B	問26	政治へのイメージ		
留B	問27	知り合いの有無		
留B	問28 1	政治的な経験:選挙で投票		
留B	問28 2	政治的な経験:町内会で活動		
留B	問28 3	政治的な経験:地元の有力者と接触		
留B	問28 4	政治的な経験:政治家や官僚と接触		
留B	問28 5	政治的な経験:議会や役所に請願		
留B	問28 6	政治的な経験:政治的な集会に出席		

留 B	問 28 7	政治的な経験：選挙運動の手伝い		
留 B	問 28 8	政治的な経験：市民運動に参加		
留 B	問 28 9	政治的な経験：請願書に署名		
留 B	問 28 10	政治的な経験：献金		
留 B	問 28 11	政治的な経験：いずれもしたことがない		
留 B	問 28	政治的な経験：いずれも選択していない		
留 B	問 29 A	政治に関わる情報収集：新聞		
留 B	問 29 B	政治に関わる情報収集：テレビ		
留 B	問 29 C	政治に関わる情報収集：雑誌		
留 B	問 29 D	政治に関わる情報収集：インターネット		
留 B	問 29 E	政治に関わる情報収集：家族との会話		
留 B	問 29 F	政治に関わる情報収集：友人・同僚との会話		
	◇	ウエイト		



GSS・世論調査と JGSS-2003 調査項目（面接調査票）の対応表

- 注：1） GSSならびに各種世論調査における調査項目と設問文や選択肢が完全に一致する場合だけでなく、類似しているケースも含まれている。
 2） GSSは 1972 年から 2002 年までの調査、世論調査は日本において比較的最近行なわれたものについて検討している。
 3） 質問番号... *： 調査票冒頭欄，F： 調査員記入欄 ： 抽出関連などの変数で質問番号なし
 世論調査... ： 主として基本的な属性で、世論調査以外の官庁統計（個人調査だけでなく制度調査を含む）などに対応する設問があるものを意味する。（例えば、就業構造基本統計調査、労働組合基礎調査、賃金労働制度等調査など）

質問番号	質問概要	JGSS 変数名	GSS 変数名	最近の世論調査など
◇	地域ブロック	BLOCK	REGION	※
◇	都道府県名	PREF		※
◇	市郡規模	SIZE	SIZE SRCBELT XNORCSIZ	※
*	性別	SEXA	SEX	※
*	年齢	AGEB	AGE	※
*	配偶者 (DOMARRY の転記)	MARC	MARITAL	※
*	アタック状況番号	DRAN		
*	生年	DOBYEAR	COHORT	※
問 1-1	先週の就労経験	XJOB1WK	WORKNOW WRKSTAT	※
問 1-2(a)(b)	就労日数/週	XJOBDWK		※
問 1-2(a)(b)	就労時間数/週	XJOBHWK	HRS1 HRS2 (WORKWEEK)	※
問 1-2(a)(b)	残業時間数/週	XOTHWK		※
問 2-1 1	就労曜日:月	DOWKMON	WORKDY	
問 2-1 2	就労曜日:火	DOWKTUE	WORKDY	
問 2-1 3	就労曜日:水	DOWKWED	WORKDY	
問 2-1 4	就労曜日:木	DOWKTHU	WORKDY	
問 2-1 5	就労曜日:金	DOWKFRI	WORKDY	
問 2-1 6	就労曜日:土	DOWKSAT	WORKDY	
問 2-1 7	就労曜日:日	DOWKSUN	WORKDY	
問 2-1 8	就労曜日:週によってまちまち	DOWKVAR	WORKDY	
問 2-1	就労曜日:いずれも選択していない	DOWNOMK		
問 2-2	連休の回数/年	FQWKOFF	ABSENT	2003 内閣府「自由時間と観光に関する世論調査」
問 3-1	通勤の有無	DOCMT	COMMUTE PLACEWRK	
問 3-1	通勤時間:時間	SZCMTHR	COMMUTE	1993 生命保険文化センター「就労意識に関する調査」
問 3-1	通勤時間:分	SZCMTMIN	COMMUTE	
問 3-1	通勤時間:合計	SZCMTTTL	COMMUTE	
問 3-2 1	通勤手段:徒歩のみ	CMTWALK		1992 連合総合生活開発研究所「労働時間制度調査」
問 3-2 2	通勤手段:自転車	CMTBCYL		
問 3-2 3	通勤手段:バイク	CMTMCYL		
問 3-2 4	通勤手段:バス	CMTBUS		
問 3-2 5	通勤手段:電車	CMTTRAIN		

問 3-2 6	通勤手段:自動車	CMTCAR		1992 連合総合生活開発研究所「労働時間制度調査」
問 3-2 7	通勤手段:船	CMTBOAT		
問 3-2 8	通勤手段:その他	CMTETC		
問 3-2	通勤手段:いずれも選択していない	CMTNOMK		
問 4-1	就労地位	TP12JOB	EMPLOYER WRKSLF WKFAMBIZ WRKTYPE	※
問 4-2	業種	XXWPL	INDUS80 INDUSTRY	※
問 4-3	職種	XXJOB	ISCO68 ISCO681 ISCO88 OCC OCC80 PRESTG80 PRESTIGE	※
問 5-1	事業所形態	TP4WPLA	NUMSITES PARTORG TYPEORG WRKGOVT	※
問 5-2	企業規模	SZTTLSTA	ORGSIZE TOTALNUM	※
問 6	就労年数	XJOBYR	EMPYEARS JOBYEAE OTHYRS YEARSJOB	※
問 7	部下の有無	DOSTAFF	OFFSUP SUPERVIS WKSUP	
問 8	労働組合加入の有無	JOINUNI	MEMUNION UNION	※
問 9-1	失業の可能性	OP4UNEMP	JOBLOSE WORRYJOB	1999 NHK「不況と国民の生活実感調査」
問 9-2	再就労の容易さ	OP3NEWJB	JOBFIND JOBFIND1	1999 日本銀行「生活意識に関するアンケート調査」 2003 日本銀行「生活意識に関するアンケート調査」
問 9-3	現在の仕事の満足度	ST5JOB	JOBSAT SATJOB SATJOB7 SATJOB1	※
問 9-4	現在の会社・組織での就労継続意向	WLKEEPJA	CHNGEORG LEAVEJOB TRYNEWJB	※
問 10	本人年収	SZINCOMX SZHIINCX	REALRINC RINCOM77 RINCOM82 RINCOM86 RINCOM91 RINCOM98 RINCOME	※
問 11-1	副業の有無	XSJB1WK	MOONLITE SECONDWK	※
問 11-2	副業就労時間数/週	SZSJBHWK	OTHHRS	※
問 12	不就労の理由	TP5UNEMP	WRKSTAT	※
問 13	求職の有無(全員)	DOLOOKJB	LOOKJOB	※
問 14-1 1	現在の収入源:自分の収入(全員)	INCSSELF		
問 14-1 2	現在の収入源:配偶者の収入(全員)	INCSP		
問 14-1 3	現在の収入源:親の収入(全員)	INCPAR		

問 14-1 4	現在の収入源:他の家族の収入(全員)	INCFAM		
問 14-1 5	現在の収入源:年金(全員)	INCPEN		
問 14-1 6	現在の収入源:失業保険(全員)	INCUEB		
問 14-1 7	現在の収入源:貯蓄(全員)	INCSAVE		
問 14-1 8	現在の収入源:社会福祉(全員)	INCSOC		
問 14-1 9	現在の収入源:不定期的な仕事(全員)	INCIRR		
問 14-1 10	現在の収入源:その他(全員)	INCOTHER		
問 14-1 11	現在の収入源:わからない(全員)	INCNOKN		
問 14-1	現在の収入源:いずれも選択していない(全員)	INCNOMK		
問 14-2	現在の収入源:中心となるもの(全員)	INCMAIN	ECONSUP	※
問 15-1	結婚状況	DOMARRY	MARITAL POSSLQ	※
問 15-2	配偶者と別れた理由	DODVWDW	DIVORCE WIDOWED EVDIV	
問 16-1	先週の就労経験(配偶者)	SSJB1WK	SPWRKSTA	※
問 16-2(a)(b)	就労日数/週(配偶者)	SSJBDWK		※
問 16-2(a)(b)	就労時間数/週(配偶者)	SSJBHRWK	SPHRS1 SPHRS2	※
問 16-3	就労地位(配偶者)	SSTP12JB	SPWRKSLF	※
問 16-4	業種(配偶者)	SSXXHQX	SPIND80 SPIND	※
問 16-5	職種(配偶者)	SSXXJOB	SPISC681 SPISCO68 SPISCO88 SPOCC SPOCC80 SPPRES SPPRES80	※
問 16-6	企業規模(配偶者)	SSSZSTFA	SPLOCNUM	※
問 16-7	年収(配偶者)	SSSZINCM SSHINCX		※
問 17	自分の位置する階層	OP10LVL	RANK FAMRNK	1999 NHK 放送文化研究所「ISSP 国際比較調査『社会的不平等』」(小野寺典子「社会に対する強い不公平感」NHK 放送文化研究所『放送研究と調査』00.10) 1999 総理府「国民生活に関する世論調査」 1999 経済企画庁「国民生活選好度調査」 1999 読売新聞社「読売全国世論調査」 1999 山形県広報室「山形県政世論調査」 1999 埼玉県総務部「埼玉県政世論調査」 1999 東京都多摩市「多摩市政世論調査」 2001 内閣府「国民生活に関する世論調査」 2002 内閣府「国民生活に関する世論調査」 2002 愛媛県「県民生活に関する世論調査」 2003 内閣府「国民生活に関する世論調査」 2004 内閣府「国民生活に関する世論調査」
問 18-1	15歳の頃の居住地(本人)	TP5LOC15	RES16	
問 18-1	15歳の頃の居住地(本人):都道府県名	PREF15	REG16	
問 18-2	15歳の頃の居住地(本人):農山村地域	REMOTE15	RES16	

問 19	住居形態	TP8DWEL	DWELLING DWELOWN	1999 東京都文京区「文京区政に関する世論調査」 1999 東京都中野区「中野区政世論調査」 1999 東京都練馬区「練馬区民意意識意向調査」 1999 NHK「不況と国民の生活実感調査」 1999 貯蓄広報中央委員会「貯蓄と消費に関する世論調査」 2001 内閣府「循環型社会の形成に関する調査」(『月刊世論調査』02.3) 2003 内閣府「国民生活に関する世論調査」 2003 内閣府「高齢者介護に関する世論調査」 2004 内閣府「社会資本の整備に関する世論調査」 2004 内閣府「国民生活に関する世論調査」
問 20-1	同居の有無(本人)	FFRESIDE		
問 20-2	別居の理由(本人)	FFSEPWHY		
問 20-3	家族人数(本人除く)	SZFFONLY		
問 20-3	家族人数(本人含む)	SZFFTTL	HOMPOP	※
問 20-4	別居家族人数(本人除く)	SZFFOUT		
問 21-1	家族:有無	FF01MARK~ FF10MARK		※
問 21-1	家族:続柄	FF01REL~ FF10REL	RELATE1~ RELATE14 RELHHD1~ RELHHD14 RELHH1~ RELHH14	※
問 21-1	家族:性別	FF01SEX~ FF10SEX	GENDER1~ GENDER14	※
問 21-1	家族:年齢	FF01AGE~ FF10AGE	OLD1~ OLD14	※
問 21-1	家族:自宅在住か	FF01HOME~ FF10HOME	AWAY1~ AWAY14	
問 21-1	家族:一時的に自宅を出ている理由	FF01OUT~ FF10OUT	WHERE1~ WHERE14	
問 21-1	家族:世帯員変数 本人 夫 妻 子 子(男) 長男 次男 三男 長男の妻 次男の妻 三男の妻 四男 四男の妻 五男 子(女) 長女 次女 三女 長女の夫 次女の夫 三女の夫 四女 四女の夫 五女 孫(男) 孫(女) 孫の配偶者	FFSELF FFHH FFWW FFCCX FFCCMX FFCCM1 FFCCM2 FFCCM3 FFCCM1WW FFCCM2WW FFCCM3WW FFCCM4 FFCCM4WW FFCCM5 FFCCFX FFCCF1 FFCCF2 FFCCF3 FFCCF1HH FFCCF2HH FFCCF3HH FFCCF4 FFCCF4HH FFCCF5 FFCCGMX FFCCGFX FFCCGSPX		

	ひ孫(男) ひ孫(女) 孫 本人の父 本人の母 配偶者の父 配偶者の母 兄の妻 弟の妻 姉の夫 妹の夫 兄 弟 姉 妹 配偶者の兄 配偶者の弟 配偶者の姉 配偶者の妹 本人の祖父 本人の祖母 配偶者の祖父 配偶者の祖母 兄の子 弟の子 姉の子 妹の子 甥 姪 父母の兄弟姉妹 父母の兄弟姉妹の配偶者 おじ おば おじ・おばの子 曾祖父 曾祖母 親(男) 親(女) 使用人・雇い人 その他・不明	FFCCGGMX FFCCGGFX FFCCGX FFPP FFMM FFPPLAW FFMMLAW FFBREWWX FFBRYWWX FFSIEHHX FFSIYHHX FFBREX FFBRYX FFSISEX FFSISYX FFSPBREX FFSPBRYX FFSPSEX FFSPSYX FFPPGX FFMMGX FFSPPPGX FFSPMMGX FFBRECCX FFBRYCCX FFSIECCX FFSIYCCX FFSBCCMX FFSBCCFX FFUNATX FFUNASPX FFUNX FFATX FFUNACCX FFPPGGX FFMMGGX FFPPNS FFMMNS FFSTAFF FFETCX		
	配偶者の年齢	SPAGEX	(SPYRBORN)	
問 21-2	世帯主	FFHEAD	RPLACE	※
問 22	子ども:人数	CCNUMTTL	CHILDS	
問 23-1	15歳の頃の父:就労地位	PPJBTP15	PASLF PAWRKSLF	
問 23-2	15歳の頃の父:職種	PPJBXX15	PAJOB PAOCC16 PAOCC80 PAPRES16 PAPRES80	
問 23-3	15歳の頃の父:企業規模	PPJBSZ15		
問 24	15歳の頃の母:就労地位	MMJBTP15	MAOCC80 MAPRES80 MAWK16 MAWRKSLF	
問 25	最終学校(本人)	XXLSTSCH	DEGREE EDUC	※
問 25	最終学校(配偶者)	SSLSTSCH	SPDEG SPEDUC	※
問 25	最終学校(父親)	PPLSTSCH	PADEG PAEDUC	※
問 25	最終学校(母親)	MMLSTSCH	MADEG MAEDUC	※

問 26	最終学校の卒業・中退(本人)	DOLSTSCH	DEGREE EDUC	※
問 27	世帯年収	SZHSINCM SZHSHINC	INCOME INCOME72 INCOME77 INCOME82 INCOME86 INCOME91 INCOME98 REALINC	※
F1	調査員への質問:回答者の協力度	COOP	COOP COOP2	
F2	調査員への質問:回答者の理解度	USTAND	COMPREND	
F5	調査員への質問:回答者の居住地域	AREA	COMTYPE	1997.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」
F6	調査手順(留置/面接の順序)	PROC		
F 末尾	調査月日	MONTH DAY DATE	DATEINTV	
F 末尾	調査所要時間(分)	DURATION		

(佐野 嘉秀)



GSS・世論調査と JGSS-2003 調査項目（留置調査票）の対応表

- 注：1） GSSならびに各種世論調査における調査項目と設問文や選択肢が完全に一致する場合だけでなく、類似しているケースも含まれている。
 2） GSSは 1972 年から 2002 年までの調査、世論調査は日本において比較的最近行なわれたものについて検討している。
 3） 質問番号 ... : 抽出関連などの変数で質問番号なし

質問番号	質問概要	JGSS 変数名	GSS 変数名	最近の世論調査など
◇	留置票の種類別	FORM		
Q1	新聞を読む頻度	FQ5NEWSP	NEWS	1995 経済企画庁国民生活局「国民生活選好度調査」 2000.10 NHK 放送文化研究所「国民生活時間調査」(NHK 放送文化研究所編『日本人の生活時間 2000』02) 2001.9 読売新聞「メディア」(読売新聞社世論調査部『日本の世論』02) 2003.2 朝日新聞「新聞読者基本調査」(高山雄二「新聞読者基本調査に見る新聞の読まれ方」『朝日総研レポート』04.6)
Q2	1ヶ月の読書冊数	FQ5READ		2000.10 NHK「国民生活時間調査」 2000.10 読売新聞「読書」(『日本の世論』) 2004.9 毎日新聞「読書世論調査」第 58 回調査(毎日新聞 04.10.26)
Q3 問 10	家計状態の変化	OP3ECN3A	FINALTER	2001.4 読売新聞「暮らし」(『日本の世論』) 2001.9 内閣府政府広報室「国民生活に関する世論調査」(『月刊世論調査』02.5) 2002.12 朝日新聞「第 25 回定期国民意識調査」(乳井泰彦「日本人の価値観 四半世紀で大きく変化」『朝日総研レポート』03.2) 2003.9 統計数理研究所「日本人の国民性」第 11 次全国調査(『国民性の研究 第 11 次全国調査』統計数理研究所レポート 92, 04) 2004.7 NHK 放送文化研究所「景気と暮らしの実感調査」(中瀬剛丸・山内利香「景気回復への期待と将来の不安」『放送研究と調査』04.10)
Q4	世帯収入のレベル	OP5FFINX	FINRELA	1993 統数研「日本人の国民性」第 9 次全国調査
Q5	15 歳の頃の世帯収入レベル	OPFFIX15	INCOM16	
Q6 問 11	生活水準向上機会の有無	OP5CHNCA	GOODLIFE	1996.7 生命保険文化センター「日本人の生活価値観」第 4 回調査(『日本人の生活価値観』97) 2001.4 読売新聞「景気・雇用」(『日本の世論』) 2002.10 内閣府国民生活局「国民生活選好度調査」
Q7 A 問 12 A	生活満足度:居住地域	ST5AREAY	SATCITY	1994.6 総理府「住宅・居住に関する世論調査」(『月刊世論調査』94.11) 1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第 4 回調査 1998.12 総理府「社会意識に関する世論調査」(『月刊世論調査』99.9) 1999.3 読売新聞「地域住民意識」(『日本の世論』) 2001.6 内閣府「国土の将来像に関する世論調査」(『月刊世論調査』02.2) 2002.10 内閣府「国民生活選好度調査」 2003.6 NHK 放送文化研究所「日本人の意識」第 7 回調査(河野啓・加藤元宣「低下する自国への自信」『放送研究と調査』04.2)

Q7 B 問 12 B	生活満足度:余暇利用	ST5LEISY	SATHOBBY	1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 1999.11 日本リサーチ総合研究所「消費構造変動調査」(『現代消費者の意識と態度』00) 2000.6 読売新聞「余暇・レジャー」(『日本の世論』) 2002.6 内閣府「国民生活に関する世論調査」(『月刊世論調査』02.11) 2003.6 内閣府「国民生活に関する世論調査」(『月刊世論調査』03.11) 2003.8 内閣府「自由時間と観光に関する世論調査」(『月刊世論調査』04.2) 2003.9 統数研「日本人の国民性」第11次全国調査
Q7 C 問 12 C	生活満足度:家庭生活	ST5LIFEY	SATFAM SATFAM7	1986.3 総理府「家庭・家族に関する世論調査」(『月刊世論調査』86.10) 1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 1998.12 総理府「社会意識に関する世論調査」 2001.1 読売新聞「家族像」(『日本の世論』) 2002.10 内閣府「国民生活選好度調査」 2002.11 NHK放送文化研究所「家庭と男女の役割に関する調査」(小林利行「意識の変化に見る『少子化の構図』」『放送研究と調査』03.4) 2003.9 統数研「日本人の国民性」第11次全国調査
Q7 D 問 12 D	生活満足度:家計状態	ST5ECNY	SATFIN	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 1997.7 家計経済研究所「家族生活の共同性と個別性に関する調査」(『新・現代核家族の風景』00) 1999.11 日本リサーチ総研「消費構造変動調査」 2002.10 内閣府「国民生活選好度調査」 2003.6 内閣府「国民生活に関する世論調査」
Q7 E 問 12 E	生活満足度:友人関係	ST5FRIY	SATFRND	1995 経企庁「国民生活選好度調査」 1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 1996 経企庁「国民生活選好度調査」 1998.12 総理府「社会意識に関する世論調査」 2003 NHK「日本人の意識」第7回調査
Q7 F 問 12 F	生活満足度:健康状態	ST5HLTHY	SATHEALT	1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 2002.10 内閣府「国民生活選好度調査」 2003.9 統数研「日本人の国民性」第11次全国調査
Q7 G 問 12 G	生活満足度:配偶者との関係	ST5SSREL		
Q8 問 9	健康状態(本人)	OP5HLTHZ	HEALTH HEALTH1	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 1999.1 日本家族社会学会「全国家族調査」 2000.2 総理府「生活習慣病に関する世論調査」(『月刊世論調査』00.10) 2002.12 朝日新聞「第25回定期国民意識調査」
Q9 問 14	階層帰属意識	OP5LEVK	CLASS CLASSY FAMRNK	1995.10 「社会階層と社会移動(SSM)調査」 1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 1996 NHK放送文化研究所「ISSP国際比較調査『社会的な不平等』」(小野寺典子「社会に対する強い不公平感」『放送研究と調査』00.10) 1999 経企庁「国民生活選好度調査」 2001.4 読売新聞「暮らし」(『日本の世論』) 2003.6 内閣府「国民生活に関する世論調査」 2003.9 統数研「日本人の国民性」第11次全国調査

Q10	三世同居観	OP2GNR	AGED	1994.6 1995 1999 2002.12	総理府「住宅・居住に関する世論調査」 経企庁「国民生活選好度調査」 経企庁「国民生活選好度調査」 朝日新聞「第25回定期国民意識調査」
Q11 A	家族そろった夕食:頻度	FQ7FFDNR		1987.9 1999.7	総理府「食生活・農村の役割に関する世論調査」(『日本人の食生活と食糧問題』88) 家計経済研「家族生活の共同性と個性に関する調査」
Q11 B	友人との会食:頻度	FQ7FRSEE	BSTVISIT FRIVISIT SOCFRIEND		
Q11 C	夕食の用意:頻度(本人)	FQ7CKDNR	COOKING1 HWDUTIES RHHWORK	1993.7 1997.9 1999.1 2002.6 2002.11	国立社会保障・人口問題研究所「家庭動向調査」 国民生活センター「国民生活動向調査」 日本家族社会学会「全国家族調査」 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」(『月刊世論調査』02.12) NHK「家庭と男女の役割に関する調査」
Q11 D	洗濯:頻度(本人)	FQ7WASH	HWDUTIES LAUNDRY1 RHHWORK	1993.7 1997.9 1999.1 2002.6 2002.11	国立社会保障・人口問題研究所「家庭動向調査」 国民生活センター「国民生活動向調査」 日本家族社会学会「全国家族調査」 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」 NHK「家庭と男女の役割に関する調査」
Q11 E	買い物:頻度(本人)	FQ7SHOP	HWDUTIES SHOP1 RHHWORK	1993.7 1997.9 2002.11	国立社会保障・人口問題研究所「家庭動向調査」 国民生活センター「国民生活動向調査」 NHK「家庭と男女の役割に関する調査」
Q11 F	家の掃除:頻度(本人)	FQ7CLEAN	CLEAN1 HWDUTIES RHHWORK	1993.7 1997.9	国立社会保障・人口問題研究所「家庭動向調査」 国民生活センター「国民生活動向調査」
Q11 G	ゴミ出し:頻度(本人)	FQ7GARB	HWDUTIES RHHWORK		
Q12 A	国か個人か:高齢者の生活保障	OP5SRWFY	AIDOLD EQUAL4 KIDPARS	1996.7 1998.3 1999 2001.9 2004.1	生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 総理府「公的年金制度に関する世論調査」(『月刊世論調査』98.9) 経企庁「国民生活選好度調査」 読売新聞「社会保障」(『日本の世論』) 内閣府「社会意識に関する世論調査」(『月刊世論調査』04.6)
Q12 B	国か個人か:高齢者の医療・介護	OP5SRMDY	EQUAL4 OBTOHELP KIDPARS	1995.7 2003.7	総理府「男女共同参画に関する世論調査」(『月刊世論調査』95.12) 内閣府「高齢者介護に関する世論調査」(『月刊世論調査』04.1)
Q12 C	国か個人か:子どもの教育	OP5CCED	GOVEDOP		
Q12 D	国か個人か:保育・育児	OP5CCARE	AIDKIDS		
Q13	人間観(一般):人は信用できる	OP3TRUST	CANTRUST TRUST TRUSTY	1995 1996.7 2000.7 2003.9	経企庁「国民生活選好度調査」 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査」(電通総研・日本リサーチセンター『世界60ヵ国価値観データブック』04 同友館) 統数研「日本人の国民性」第11次全国調査
Q14	人間観(一般):人間の本性	OP7GDEVO	WORLD4	2000.7 2003.9	電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査」 統数研「日本人の国民性」第11次全国調査
Q15 A	組織への信頼:大企業	TR3CORPZ	CONBIZ CONBUS CONBUSY	2000.4 2000.7 2002.11	野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査」 NHK「転換期の政治意識・2002 調査」

Q15 B	組織への信頼:宗教団体	TR3RLGPZ	CONCHURH CONCLERG CONCLERY	1998.11 「ISSP 国際比較調査『宗教』」(小野寺典子「日本人の宗教意識」『放送研究と調査』99.5) 2000.4 野村総研 「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2000.7 電通総研・日本リサーチセンター 「世界価値観調査」
Q15 C	組織への信頼:学校	TR3SCHLZ	CONEDUC CONEDUCY CONSCHLS	2000.4 野村総研 「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2001.2 読売新聞 「教育」(『日本の世論』) 2002.12 朝日新聞 「第25回定期国民意識調査」
Q15 D	組織への信頼:中央官庁	TR3BCRAZ	CONFED CONFEDY CONGOVT FEDTRUST	2000.4 野村総研 「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2000.7 電通総研・日本リサーチセンター 「世界価値観調査」 2002.11 NHK 「転換期の政治意識・2002 調査」
Q15 E	組織への信頼:労働組合	TR3UNNZ	CONLABOR CONLABOY	2000.4 野村総研 「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2000.7 電通総研・日本リサーチセンター 「世界価値観調査」
Q15 F	組織への信頼:新聞	TR3NWSPZ	CONPRESS CONPRESY	2000.4 野村総研 「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2000.7 電通総研・日本リサーチセンター 「世界価値観調査」 2001.9 読売新聞 「メディア」(『日本の世論』) 2002.11 NHK 放送文化研究所 「日本人のマス・メディアに関する意識調査」(横山滋・米倉律「同居する『信頼』と『批判』」『放送研究と調査』03.3) 2002.11 NHK 「転換期の政治意識・2002 調査」 2002.12 朝日新聞 「第25回定期国民意識調査」
Q15 G	組織への信頼:病院	TR3HSPLZ	CONMEDIC CONMEDIY	2000.4 野村総研 「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2001.9 読売新聞 「社会保障」(『日本の世論』) 2002.1 NHK 「科学技術・生命倫理に関する世論調査」 2002.3 朝日新聞 「医療」(朝日新聞総合研究センター『朝日総研レポート』02.6) 2002.12 朝日新聞 「第25回定期国民意識調査」
Q15 H	組織への信頼:テレビ	TR3TVZ	CONTV CONTVY	2000.4 野村総研 「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2000.7 電通総研・日本リサーチセンター 「世界価値観調査」 2001.9 読売新聞 「メディア」(『日本の世論』) 2002.11 NHK 放送文化研究所 「日本人のマス・メディアに関する意識調査」 2002.11 NHK 「転換期の政治意識・2002 調査」
Q15 I	組織への信頼:裁判所	TR3SPCAZ	CONCOURT CONJUDGE CONJUDGY	2000.7 電通総研・日本リサーチセンター 「世界価値観調査」
Q15 J	組織への信頼:学者・研究者	TR3ACDAZ	CONSCI CONSCIY TRSTPROF	2000.7 電通総研・日本リサーチセンター 「世界価値観調査」
Q15 K	組織への信頼:国会議員	TR3CGMNZ	CONCONG CONLEGIS CONLEGIY	2000.4 野村総研 「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2000.7 電通総研・日本リサーチセンター 「世界価値観調査」 2001.5 読売新聞 「政治意識」(『日本の世論』) 2002.11 NHK 「転換期の政治意識・2002 調査」 2002.12 朝日新聞 「第25回定期国民意識調査」
Q15 L	組織への信頼:市区町村議会議員	TR3CITYZ	LOCCARE LOCTRUST	1999.3 読売新聞 「地域住民意識」(『日本の世論』)

Q15 M	組織への信頼:自衛隊	TR3DEFZ	CONARMY CONARMYY	2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2000.7 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査」 2003.1 内閣府「自衛隊・防衛問題に関する世論調査」(『月刊世論調査』03.6)
Q15 N	組織への信頼:警察	TR3COPZ		1999 経企庁「国民生活選好度調査」 2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2000.7 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査」 2000.11 読売新聞「治安」(『日本の世論』) 2001.12 朝日新聞「揺らぐ『生活の安全』」(『朝日総研リポート』02.4) 2002.11 NHK「転換期の政治意識・2002 調査」 2002.12 朝日新聞「第25回定期国民意識調査」
Q15 O	組織への信頼:金融機関	TR3FINZ	CONFINAN CONFINAY	
Q16	理想的な子どもの人数(一般)	APPCCNUM	CHLDIDEL NUMKIDS NOKIDS ONEKID TWOKIDS THREKIDS FOURKIDS	1995.6 総理府「人口問題に関する意識調査」 1997 国立社会保障・人口問題研究所「第11回出生動向基本調査」(『日本人の結婚と出産』98) 1998 NHK「日本人の意識」第6回調査 1999.2 総理府「少子化に関する世論調査」(『月刊世論調査』99.10) 2000.7 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査」 2004.1 内閣府「社会意識に関する世論調査」(『月刊世論調査』04.6) 2004.4 毎日新聞「人口・家族・世代」第1回調査(『毎日新聞』04.7.27)
Q16 S	理想的な子どもの人数:5人以上の場合(具体的記述)	APPCCNMX	CHLDIDEL NUMKIDS	
Q17	希望する子どもの性別	APPCCSXB	(CHLDSEX) (CHLDSEX1)	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 1997 社会保障・人口研「第11回出生動向基本調査」 2003.9 統数研「日本人の国民性」第11次全国調査
Q18	夫婦別姓意識	OP4NAME		1990.9 総務庁「女性に関する世論調査」(『月刊世論調査』91.3) 1994 NHK「現代日本人のライフスタイル調査」 1996.6 総理府「家族法に関する世論調査」(『月刊世論調査』97.1) 2000.1 読売新聞「結婚観」(『日本の世論』) 2001.5 内閣府「選択的夫婦別氏制度に関する世論調査」(『月刊世論調査』01.12) 2002.12 朝日新聞「第25回定期国民意識調査」 2003.6 NHK「日本人の意識」第7回調査(中瀬剛丸・荒牧央「社会の枠組の弱まり」(『放送研究と調査』04.3)
Q19 A 問 13 A	意見についての賛否:離婚	Q4DIVOK	DIVBEST MARDIV MARNOMAR	
Q19 B 問 13 B	意見についての賛否:妻の仕事	Q4WWJBIA	FEWORK FEWORKIF	1997 経企庁「国民生活選好度調査」 1999.7 家計経済研「家族生活の共同性と個性に関する調査」
Q19 C	意見についての賛否:女性の幸福	Q4WNMGA	FEMARRY	1990.9 総理府「女性に関する世論調査」 1992.11 総理府「男女平等に関する世論調査」 1995 経企庁「国民生活選好度調査」 1997.9 総理府「男女共同参画社会に関する世論調査」 2003.6 NHK「日本人の意識」第7回調査
Q19 D	意見についての賛否:男性の家事	Q4MNCOOK		

Q19 E 問 13 C	意見についての賛否:性役割分 担	Q4WVHHX	FEFAM FEHOME HUBBYWK1 HUBBYWRK MRMOM TRADMOM	1990.9 総理府「女性に関する世論調査」 1992.11 総理府「男女平等に関する世論調査」 1995.10 「社会階層と社会移動(SSM)調査」 1995 経企庁「国民生活選好度調査」 1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回 調査 1997 経企庁「国民生活選好度調査」 1999.1 日本家族社会学会「全国家族調査」 1999.2 総理府「少子化に関する世論調査」 1999.12 総理府「男女共同参画社会に関する世論調 査」 2001.1 読売新聞「家族像」(『日本の世論』) 2002.6 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調 査」 2002.11 NHK「家庭と男女と役割に関する調査」 2002.12 朝日新聞「第25回定期国民意識調査」 2003.6 NHK「日本人の意識」第7回調査
Q19 F	意見についての賛否:男性の幸 福	Q4MNMGA	MEMARRY	1995 経企庁「国民生活選好度調査」 2003.6 NHK「日本人の意識」第7回調査
Q19 G 問 13 D	意見についての賛否:子どもへ の影響	Q4JBMCC	FEPRESCH KIDSUFFR	1994 NHK 世論調査部「家庭と仕事についての国 際比較調査」 1999.2 総理府「少子化に関する世論調査」
Q19 H 問 13 E	意見についての賛否:子どもをも つ必要	Q4NOCCMG	KIDLESS MARKIDS NOKIDS IMPKIDS	1994 NHK「現代日本人のライフスタイル調査」 1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回 調査 1997.9 総理府「男女共同参画社会に関する世論調 査」 1999.2 総理府「少子化に関する世論調査」 2001.1 読売新聞「家族像」(『日本の世論』) 2002.6 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調 査」 2003.6 NHK「日本人の意識」第7回調査 2004.4 毎日新聞「人口・家族・世代」第1回世論調 査
Q19 I	意見についての賛否:妻は夫の 手助け	Q4WVHPHH	FEHELP	1992.11 総理府「男女平等に関する世論調査」
Q20 A	組織への所属:生協	MEMCOOP		
Q20 B 問 21 E	組織への所属:宗教の団体や会	MEMRL	CHURCHMEN GRPCHURH MEMCHURH	1992.11 総理府「男女平等に関する世論調査」 2000.7 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値 観調査」
Q20 C 問 21 G	組織への所属:趣味の会	MEMHOBBY	GRPSPORT MEMHOBBY MEMLIT	1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回 調査 2000.7 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値 観調査」
Q20 CS 問 21 GS	組織への所属:趣味の会(具体 的記述)	XXMEMHOB		
Q21	身近な人の校内いじめの有無	XSBULLY		1996 ベネッセコーポレーション「モノグラフ中学生 の世界 親たちの学校期待」 1996 ベネッセコーポレーション「モノグラフ中学生 の世界 居場所としての保健室」
Q22 A	いじめの責任:本人	SUSELF		
Q22 B	いじめの責任:いじめた生徒	SUBULLY		
Q22 C	いじめの責任:それ以外のクラス メート	SUCMATE		
Q22 D	いじめの責任:クラスの担任	SUTCHER		
Q22 E	いじめの責任:学校	SUSCHL		
Q22 F	いじめの責任:本人の保護者	SUFFSLF		
Q22 G	いじめの責任:いじめた生徒の 保護者	SUFFBUL		
Q23	クラブ活動への教員の立会い	OPCLUBT		
Q24	女性知事候補への投票	ELWNGVNR	FEPRES	1996 NHK「ISSP 国際比較調査『政府の役割』」

Q25	女性知事による大相撲の表彰	QWNSUMO		2000.2 朝日新聞社「電話世論調査」 2000.4 時事通信社・中央調査社「パートナーシップ意識調査」 2004.2 朝日新聞社「be モニター調査」 2004.3 東海大学・日本相撲協会「来場者調査」 2004.5 「」 2004.7 「」
Q26-1	定期的に行なうスポーツ:頻度	FQSPORT	DOSPORTS GRPSPORT	2003.9 朝日新聞「スポーツ」(『朝日総研』03.12) 2004.2 内閣府「体力・スポーツに関する世論調査」(『月間世論調査』04.8)
Q26-2	スポーツの種類(具体的記述)	XXSPORT		2003.9 朝日新聞「スポーツ」(『朝日総研』03.12) 2004.2 内閣府「体力・スポーツに関する世論調査」(『月間世論調査』04.8)
Q27A 1	症状の有無:アトピー性皮膚炎(本人)	HAATOPI		2003.6 厚生労働省「平成15年保健福祉動向調査」
Q27A 2	症状の有無:花粉症(本人)	HAKAFUN		1998 馬場廣太郎「全国耳鼻科医家族調査」 2001.4~7 日本アレルギー協会「全国疫学調査」 2003.6 厚生労働省「平成15年保健福祉動向調査」
Q27A 3	症状の有無:ぜんそく(本人)	HAZENSOK		2003.6 厚生労働省「平成15年保健福祉動向調査」
Q27A 4	症状の有無:食物アレルギー(本人)	HAFOOD		
Q27A 5	症状の有無:いずれもない(本人)	HANONE		
Q27A	症状の有無:いずれも選択していない(本人)	HANOMARK		
Q27B 1	症状の有無:アトピー性皮膚炎(同居家族)	FAATOPI		1992~1994 厚生省アレルギー総合研究事業「アレルギー疾患全国調査」 2000.9 日本小児保健協会「平成12年度幼児健康度調査」 2000~2002 厚生省免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業「アトピー性皮膚炎の診断のための質問票」
Q27B 2	症状の有無:花粉症(同居家族)	FAKAFUN		1992~1994 厚生省アレルギー総合研究事業「アレルギー疾患全国調査」 1992~1995 環境庁「窒素酸化物等健康影響継続観察調査」
Q27B 3	症状の有無:ぜんそく(同居家族)	FAZENSOK		1992~1994 厚生省アレルギー総合研究事業「アレルギー疾患全国調査」 1992~1995 環境庁「窒素酸化物等健康影響継続観察調査」 2000.9 日本小児保健協会「平成12年度幼児健康度調査」 1996~2002 環境省「平成8-14年度環境保健サーベイランス調査」
Q27B 4	症状の有無:食物アレルギー(同居家族)	FAFOOD		1992~1994 厚生省アレルギー総合研究事業「アレルギー疾患全国調査」
Q27B 5	症状の有無:いずれもない(同居家族)	FANONE		
Q27B 6	症状の有無:非該当(同居家族はいない)	FANOFF		
Q27B	症状の有無:いずれも選択していない(同居家族)	FANOMARK		
Q28	少年法改正の賛否	OP3JVLWY		
Q29 A	娯楽の頻度:ドライブ	FQ4DRIVE		
Q29 B	娯楽の頻度:カラオケ	FQ4KARA		1995 SSM 調査研究会「社会階層と社会移動(SSM)調査」 1996.10 総務庁「第5回社会生活基本調査」 2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2002.12 自由時間デザイン協会「余暇活動に関する調査」(『レジャー白書』03)

Q29 C	娯楽の頻度:映画鑑賞	FQ4MOVIE	SEEMOVIE SEEFILM	
Q29 D	娯楽の頻度:音楽鑑賞	FQ4MUSIC	GOMUSIC MUSICDIF MUSICLKE MUSICNEW POPMUSIC WWWCLASS WWWCNTRY WWWGTHIC WWWJAZZ WWWOLDIE WWWRAP WWWRELIG WWWROCK WWWORLD	
Q29 E	娯楽の頻度:テレビゲーム	FQ4GAME	GAME12 GAMES30 GAMEGN	
Q29 F	娯楽の頻度:園芸・庭いじり	FQ4GREEN	GARDEN	
Q29 G	娯楽の頻度:将棋	FQ4SHOGI		1996.10 総務庁「第5回社会生活基本調査」 2002.12 自由時間デザイン協会「余暇活動に関する調査」
Q29 H	娯楽の頻度:囲碁	FQ4IGO		1996.10 総務庁「第5回社会生活基本調査」 2002.12 自由時間デザイン協会「余暇活動に関する調査」
Q29 I	娯楽の頻度:麻雀	FQ4MAJON		1996.10 総務庁「第5回社会生活基本調査」 1999.8 総務庁「余暇時間の活用と旅行に関する世論調査」(『月刊世論調査』00.5) 2002.12 自由時間デザイン協会「余暇活動に関する調査」
Q29 J	娯楽の頻度:ナンバーズ・ミニロト	FQ4NBS		
Q29 K	娯楽の頻度:宝くじ	FQ4LOTTO		
Q29 L	娯楽の頻度:サッカーくじ(toto)	FQ4TOTO		
Q29 M	娯楽の頻度:公営ギャンブル	FQ4PGAM		
Q29 N	娯楽の頻度:パチンコ・パチスロ	FQ4PACHI		
Q30	自宅周辺の危険な場所の有無	FEARWALK	FEAR	2002.10 内閣府「国民生活選好調査」 2004.1 朝日新聞「定期国民意識調査」(永島学「広がる犯罪への不安」『朝日総研レポート』04.4)
Q31	空き巣被害経験	XSTOLN1Y	BURGLR LAW3	2000.9 内閣府「犯罪被害者に関する世論調査」(『月刊世論調査』01.3) 2004.1 朝日新聞「定期国民意識調査」
Q32	強盗等の被害経験	XROBBD1Y	LAW1 ROBBRY	2000.9 内閣府「犯罪被害者に関する世論調査」
Q33	トラウマの回数	XTRAUM5Y	TRAUMA5	1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査
Q34	自分の年金額予想	OP5PENS	SOCSECR	1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 1998 『国民生活白書』の「貯蓄と消費に関する世論調査」(『国民生活白書』に引用) 1999 経企庁「国民生活選好度調査」
Q35	政治意識(保革5段階)	OP5RADCA	POLVIEWS POLVIEWY	2000.7 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査」

Q36 1	利用通信媒体:電子メール(仕事)	DOEMAILJ	EMAILMIN EMAILHR EMHRW EMMINW	1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2001.3 NHK「メディアと生活」調査 2001.6 NHK「景気と暮らしの実感調査」 2001.8 内閣府国民生活局「ITによる家族への影響実態調査」(内閣府『国民生活選好度調査』02) 2001.10 NHK「IT時代の生活時間調査」(三矢恵子他「広がるインターネットしかしテレビとは大差」『放送研究と調査』02.4)
Q36 2	利用通信媒体:電子メール(私用)	DOEMAILP	EMAILMIN EMAILHR EMHRH EMMINH	1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2001.3 NHK「メディアと生活」調査 2001.6 NHK「景気と暮らしの実感調査」 2001.8 内閣府国民生活局「ITによる家族への影響実態調査」 2001.10 NHK「IT時代の生活時間調査」
Q36 3	利用通信媒体:パソコン(職場)	DOCOMPJ	COMPUSE COMPWORK	2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2001.3 NHK「メディアと生活」調査 2001.9 読売新聞「メディア」(『日本の世論』) 2001.11 読売新聞「IT」(『日本の世論』) 2001.10 NHK「IT時代の生活時間調査」
Q36 4	利用通信媒体:パソコン(自宅)	DOCOMP	COMPUSE USEHOME	1999.11 日本リサーチ総研「消費構造変動調査」 2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2001.3 NHK「メディアと生活」調査 2001.6 NHK「景気と暮らしの実感調査」 2001.8 内閣府国民生活局「ITによる家族への影響実態調査」 2001.9 読売新聞「メディア」(『日本の世論』) 2001.10 NHK「IT時代の生活時間調査」 2001.11 読売新聞「IT」(『日本の世論』)
Q36 5	利用通信媒体:インターネットによるショッピング・バンキング	DONETSB	BUYINF12 BUYINFGN BUYIT12 ECOMHRH ECOMMINH ECOMMINW ECOMHRW HMEFIN12	1999.11 日本リサーチ総研「消費構造変動調査」 2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2001.3 NHK「メディアと生活」調査 2001.3 野村総研「情報通信利用者動向調査」(『続変わりゆく日本人』に引用) 2001.6 NHK「景気と暮らしの実感調査」 2001.8 内閣府国民生活局「ITによる家族への影響実態調査」 2001.9 読売新聞「メディア」(『日本の世論』) 2001.10 NHK「IT時代の生活時間調査」 201.11 読売新聞「IT」(『日本の世論』)
Q36 6	利用通信媒体:インターネットによる株取引	DONETSTK	FIN30 INVEST12 INVESTGN	
Q36 7	利用通信媒体:携帯電話またはPHS	DOPHS		1999.11 日本リサーチ総研「消費構造変動調査」 2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2001.3 NHK「メディアと生活」調査 2001.3 野村総研「情報通信利用者動向調査」(『続変わりゆく日本人』に引用) 2001.6 NHK「景気と暮らしの実感調査」 2001.8 内閣府国民生活局「ITによる家族への影響実態調査」 2001.10 NHK「IT時代の生活時間調査」 2001.11 読売新聞「IT」(『日本の世論』)

Q36 8	利用通信媒体:ファックス	DOFAX		1997.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」 1999.11 日本リサーチ総研「消費構造変動調査」 2001.11 読売新聞「IT」(『日本の世論』)
Q36	利用通信媒体:いずれも選択していない	DONONE		1999.11 日本リサーチ総研「消費構造変動調査」
Q37	幸福度	OP5HAPPZ	HAPPY HAPPY7 HAPUNHAP	2000.7 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査」
Q38 1	購読新聞:朝日	NPASAHI		1993.2 CNEP 日本チーム「ソーシャル・ネットワークと投票行動調査」
Q38 2	購読新聞:産経	NPSANKEI		
Q38 3	購読新聞:日経	NPNIKKEI		
Q38 4	購読新聞:毎日	NPMAINI		
Q38 5	購読新聞:読売	NPYOMIUR		
Q38 6	購読新聞:サンケイスポーツ	NPSANSP		
Q38 7	購読新聞:スポーツニッポン	NPSNP		
Q38 8	購読新聞:デイリースポーツ	NPDAYSP		
Q38 9	購読新聞:日刊スポーツ	NPNIKSP		
Q38 10	購読新聞:報知	NPHOUCHI		
Q38 11	購読新聞:北海道新聞	NPHOKKAI		
Q38 12	購読新聞:東京新聞	NPTOKYO		
Q38 13	購読新聞:中日新聞	NPCHUNI		
Q38 14	購読新聞:西日本新聞	NPWESTJP		
Q38 15	購読新聞:Japan Times	NPJAPAN		
Q38 16	購読新聞:日刊ゲンダイ	NPGENDAI		
Q38 17	購読新聞:夕刊フジ	NPFUJI		
Q38 18	購読新聞:赤旗	NPAKAHAT		
Q38 19	購読新聞:聖教新聞	NPSEIKYO		
Q38 20	購読新聞:その他	NPETC		
Q38 20	購読新聞:その他:具体的記述(1番目)	NPETCX1		
Q38 20	購読新聞:その他:具体的記述(2番目)	NPETCX2		
Q38	購読新聞:いずれも選択していない	NPNOMARK		
Q39 1	外国人とのつき合い(経験):職場	XFNWORKX	ASNWRK BLKWRK HISPWRK JEWWRK WHTWRK	2003.6 NHK「日本人の意識」第7回調査 2003.11 「ISSP 国際比較調査『ナショナル・アイデンティティー(国への帰属意識)』(小林利行「日本人の「愛郷心」に芽生える排他性」『放送研究と調査』04. 6)
Q39 2	外国人とのつき合い(経験):学校	XFNSTDYX	ASNSCHL BLKSCHL HISPSCHL JEWSSCHL WHTSCHL	
Q39 3	外国人とのつき合い(経験):友人	XFNASSOX	ASNCLS BLKCLS HISPCLS JEWSCLS RACHOME WHTCLS	
Q39 4	外国人とのつき合い(経験):親族の婚姻	XFNMGX	ASNREL BLKREL HISPREL JEWREL WHTREL	
Q39 5	外国人とのつき合い(経験):国際交流の活動	XFNCLUBX		
Q39 6	外国人とのつき合い(経験):その他のグループ・地域活動	XFNETCX		
Q39 7	外国人とのつき合い(経験):挨拶	XFNHLLLOX		

Q39 8	外国人とのつき合い(経験):つき合いはない	XFNONE	ASNCOM BLKCOM HISPCOM JEWSCOM KNWASN KNWBK KNWHISP KNWJEW KNWWHT RACLIVE WHTCOM	2003.6 NHK 「日本人の意識」第7回調査 2003.11 「ISSP 国際比較調査『ナショナル・アイデンティティ(国への帰属意識)』(小林利行「日本人の「愛郷心」に芽生える排他性」『放送研究と調査』04. 6)
Q39	外国人とのつき合い(経験):いずれも選択していない	XFNNOMKX		
Q40	外国人に近所で会う機会	FQ4FNR	ASNCOM BLKCOM HISPCOM JEWSCOM RACCLOS RACLIVE WHTCOM	
Q41	外国人増加の賛否	QFNRINCR	ETHCHNG LETIN LETIN1 LETINASN LETINEUR LETINHSP	1996.8 総理府 「社会意識に関する世論調査」 2000.11 内閣府 「外国人労働者問題に関する世論調査」(『月刊世論調査』01.6) 2004.5 内閣府 「外国人労働者の受入れに関する世論調査」(『月刊世論調査』04.9)
Q42 1	外国人増加の影響:外国語を学ぶ機会	FNLANG		
Q42 2	外国人増加の影響:外国の文化に触れる	FNCULT	IMMNEW IMMIDEAS	
Q42 3	外国人増加の影響:日本文化がそこなわれる	FNJCUL		
Q42 4	外国人増加の影響:単一性の喪失	FNUNIQ	(IMMUNITE)	
Q42 5	外国人増加の影響:社会の多様化	FNVARTY		
Q42 6	外国人増加の影響:地域性の喪失	FNLOCAL		
Q42 7	外国人増加の影響:過疎地の活性化	FNLOPOP		
Q42 8	外国人増加の影響:偏見が強くなる	FNPREUP	IMMIDEAS IMMNEW	
Q42 9	外国人増加の影響:偏見が弱くなる	FNPREDN		
Q42 10	外国人増加の影響:国際平和	FNPEACE		2003.11 「ISSP 国際比較調査『ナショナル・アイデンティティ(国への帰属意識)』」
Q42 11	外国人増加の影響:国際情勢への関心が高まる	FNINTNL		
Q42 12	外国人増加の影響:治安の悪化	FNSAFE	IMMCRMUP IMMCRIME	
Q42 13	外国人増加の影響:労働力の補充	FNWORK		
Q42 14	外国人増加の影響:雇用機会の減少	FNWKCHN	IMMUNEMP RIMMDISC IMMNOJOB IMMJOB	
Q42 15	外国人増加の影響:税負担の増加	FNTAXUP		
Q42 16	外国人増加の影響:影響はない	FNNONE		
Q42 17	外国人増加の影響:わからない	FNNOKNOW		
Q42 18	外国人増加の影響:その他	FNETC	IMMECON	
Q42	外国人増加の影響:いずれも選択していない	FNNOMK		

Q43	安楽死の賛否	QDDKILLA	LETDIE1	1997.10 ライフデザイン研究所「生活設計における死の視点」(ライフデザイン研究所『生活者意識データ集'01』01) 2000 電通総研「世界価値観調査」 2001.12 読売新聞「医療」(『日本の世論』) 2002.1 NHK放送文化研究所「科学技術・生命倫理に関する世論調査」(加藤元宣「最先端の生殖医療“容認”は少数」『放送研究と調査』02.6)
Q44	貧富解消政策への賛否	Q5GVEQAA	EQINCOME EQUALIZE EQWLTH EQWLTHY GOVEQINC HELPPOR	
Q45-1	喫煙経験	DOSMOKEX	CIGWEEK EVSMOKE SMOKE SMOKECIG	1988.10 総理府「健康と喫煙問題に関する世論調査」(『日本人の酒とたばこ』89)
Q45-2	禁煙努力	XQTSMOKE	QUITSMK	1988.10 総理府「健康と喫煙問題に関する世論調査」
Q46	飲酒頻度	DO7DRINK	DRINK	1987.9 総理府「酒類に関する世論調査」(『日本人の酒とたばこ』89)
Q47-1	信仰する宗教の有無(本人)	DORL	RELIG	1998.11 「ISSP 国際比較調査『宗教』」 2000.7 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査」 2001.12 読売新聞「宗教観」(『日本の世論』) 2002.12 朝日新聞「第25回定期国民意識調査」 2003.7 NHK「日本人の意識」第7回調査 2003.9 統数研「日本人の国民性」第11回調査
Q47-2	信仰する宗教(本人)	XXRL	RELIG	
Q47-3	信仰の度合い(本人)	DO3PIOUS	FEELREL RELITEN RELPERSN	1998.11 「ISSP 国際比較調査『宗教』」 2000.7 電通総研・日本リサーチセンター「世界価値観調査」
Q48 A	購買行動:まとめ買い	SFQSTK		2002.4 熊本日々新聞社「熊本県民意識調査」(『世論調査年報』平成15年度版)
Q48 B	購買行動:ついでの時	SFQCHNC		
Q48 C	購買行動:衝動買い	SFQIMPLS		
Q48 D	購買行動:日用品は特定の店で購入			2002.4 熊本日々新聞社「熊本県民意識調査」
Q48 E	購買行動:品質重視	SFQQLTY		2001.8 中小企業事業団「環境産業に関する需要動向調査」(『世論調査年報』平成14年度版)
Q48 F	購買行動:買ってから後悔	SFQSORY		
Q48 G	購買行動:チラシを見て買う	SFQADVTS		2002.4 熊本日々新聞社「熊本県民意識調査」
Q48 H	購買行動:他人に同調	SFQSAME		
Q48 I	購買行動:インターネットで調べ	SFQINET	BUYINFGN	
Q48 J	購買行動:電化製品はいくつかの店で比較	SFQELEC		2002.4 熊本日々新聞社「熊本県民意識調査」
Q48 K	購買行動:賞味期限を確認	SFQDATE		
Q48 L	購買行動:生産地を確認	SFQLOC		
Q49 A	消費行動の変化:通信販売を利用する	XSCATL		
Q49 B	消費行動の変化:高級ブランド品を買う	XSBRAND		
Q49 C	消費行動の変化:資格の講座を受ける	XSLRNQL		
Q49 D	消費行動の変化:趣味の講座を受ける	XSCLED		
Q49 E	消費行動の変化:詰替え商品を買う	XSREFIL		
Q49 F	消費行動の変化:再生商品を買う	XSRECYC		

Q49 G	消費行動の変化:リサイクルショップを利用する	XSRESHOP	(TAGSALES)	
Q49 H	消費行動の変化:無農薬・有機栽培の野菜を買う	XSAGCHEM	(CHEMFREE)	
Q49 I	消費行動の変化:健康に気をつけて食事をする	XSMEAL		
Q49 J	消費行動の変化:健康のために運動をする	XSEXER	(DOSPORTS)	
Q49 K	消費行動の変化:外食をする	XSEATOUT	(EATOUT)	
Q49 L	消費行動の変化:値段にこだわって買う	XSPRICE		
Q49 M	消費行動の変化:品質にこだわって買う	XSQLTY		
Q49 N	消費行動の変化:日本のメーカーの製品を買う	XSJAPAN		
Q50	現在の居住地域への愛着	LKLOCAL	SATCITY CLSENEI CLSETOWN CLSESTAT	1975 三宅一郎「地域社会に関する世論調査」 1997.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」
Q51	現在の居住地域への居住年数	XLIVEYR	LOCLIVED LIVECOM COMYEAR LIVECOMI	1975 三宅一郎「地域社会に関する世論調査」 1997.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」
Q52	現在の居住地域に住み続けたいか	WLLIVE	MOVENEI MOVETOWN MOVESTAT (MOVEOAM) (MOVEUSA)	1975 三宅一郎「地域社会に関する世論調査」 1997.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」
Q53 1	万引きした子どもへの対応:本人に注意	SLSELF		1998 ベネッセコーポレーション「モノグラフ小学生 ナウ ほめられ体験・しかられ体験」
Q53 2	万引きした子どもへの対応:家族に通知	SLFAMILY		
Q53 3	万引きした子どもへの対応:店に通知	SLCLERK		
Q53 4	万引きした子どもへの対応:学校に通知	SLSCHL		
Q53 5	万引きした子どもへの対応:何もしない	SLNODO		
Q53 6	万引きした子どもへの対応:その他	SLETC		
Q53	万引きした子どもへの対応:いずれも選択していない	SLNOMK		
Q54	近所のコンビニの利用	FQCONVI		1997.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」
Q55 1	英語の使用:ほとんど使う機会はない	EUNO	USELANG	
Q55 2	英語の使用:仕事で時々使う	EUTOKI		
Q55 3	英語の使用:仕事でよく使う	EUYOKU		
Q55 4	英語の使用:外国人の友人や知人との付き合いで	EUFRIEND		
Q55 5	英語の使用:家族とのコミュニケーションに	EUFAMILY		
Q55 6	英語の使用:趣味・娯楽・海外旅行で	EUHOBBY		
Q55 7	英語の使用:その他	EUETC		
Q55	英語の使用:いずれも選択していない	EUNOMARK		
Q56	英会話のレベル	ENGTALK	OTHLANG SPKLANG	2003.1 内閣府国民生活局「若年層の意識実態調査」
Q57	英語読解力のレベル	ENGREAD		

Q58	学校外の英語学習の経験	XLRNENG	GETLANG	1997.9 国立教育会館社会教育研修所「成人教育に関する国際比較調査」 2003.9 朝日新聞「語学学校やサークルに通ったことがあるか？」 2003.12 経済産業省「特定サービス産業実態調査」
Q59-1	英語の学習意欲	WLRNENG		1982.10 総理府「教育に関する世論調査」 2002.3 学習意欲研究会「学習意欲に関する調査」
Q59-2 1	英語学習の理由:卒業・進級	ELGRADE		2002.4 読売新聞「読売全国世論調査」
Q59-2 2	英語学習の理由:就職・転職	ELGETJOB		
Q59-2 3	英語学習の理由:仕事	ELTASK		2001.4 産業能率大学「2001年度の新入社員に見る外国経験とグローバル意識調査」 2002.4 読売新聞「読売全国世論調査」
Q59-2 4	英語学習の理由:資格	ELQUALF		2002.4 読売新聞「読売全国世論調査」
Q59-2 5	英語学習の理由:昇進・昇格	ELPROMO		
Q59-2 6	英語学習の理由:楽しい	ELENJOY		
Q59-2 7	英語学習の理由:米英が好き	ELWEST		
Q59-2 8	英語学習の理由:視野を広めたい	ELVISION		
Q59-2 9	英語学習の理由:学習が好き	ELNEW		
Q59-2 10	英語学習の理由:海外旅行	ELTRAVL		1991 文部省「教育の国際交流に関する実態調査」 2002.4 読売新聞「読売全国世論調査」
Q59-2 11	英語学習の理由:子どもの教育	ELCHILD		
Q59-2 12	英語学習の理由:インターネット	ELINET		2002.4 読売新聞「読売全国世論調査」 2002.4 内閣府政府広報室「今後の大学教育の在り方」(『月刊世論調査』2002.4)
Q59-2 13	英語学習の理由:ニュース・映画	ELMOVIE		
Q59-2 14	英語学習の理由:その他	ELETC		
Q59-2	英語学習の理由:いずれも選択していない	ELNOMK		
Q60	テレビ視聴時間	HRTV	TVHOURS	1995 経企庁「国民生活選好度調査」 1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 1995.1 総理府広報室「暮らしと情報通信に関する世論調査」(『月刊世論調査』95.7) 1996.10 総務庁統計局「第5回社会生活基本調査」(日本統計協会『生活時間とライフスタイル』00) 2000.10 NHK「国民生活時間調査」 2001.3 NHK放送文化研究所「メディアと生活」調査(上村修一・井田美恵子「携帯電話とインターネットの利用状況」『放送研究と調査』01.8) 2002.1 NHK放送文化研究所「家族の中のテレビ2002調査」(白石信子・井田美恵子「テレビの家族視聴の実態」『放送研究と調査』02.8) 2002.10 NHK放送文化研究所「テレビ50年調査」(白石信子・井田美恵子「浸透した『現代的なテレビの見方』」『放送研究と調査』03.5) 2002.11 NHK放送文化研究所「日本人のマス・メディアに関する意識調査」 2004.6 NHK放送文化研究所「全国個人視聴率調査」(視聴率グループ「テレビ・ラジオ視聴の現況」『放送研究と調査』04.9)
Q61	1泊以上の旅行頻度	FQ5TRIP		1996.10 総務庁「第5回社会生活基本調査」 1999.8 総理府「余暇時間の活用と旅行に関する世論調査」(『月刊世論調査』00.5) 2003.8 内閣府「自由時間と観光に関する世論調査」
Q62	代理母出産への賛否	OSUBMOM	SELLBABY	1999.2 厚生科学特別研究事業「生殖補助医療技術についての意識調査」 2002.1 NHK「科学技術・生命倫理に関する世論調査」 2002.3 朝日新聞社「医療に関する世論調査」 2003.1 厚生科学特別研究事業「生殖補助医療技術についての意識調査」

Q63	所得税の負担感	OP6TAXHI	INCTAX TAX	1996 2001.11	NHK 「ISSP 国際比較調査『政府の役割』」 読売新聞 「税金」(『日本の世論』)
Q64	カジノ合法化の賛否	OPCASINO			
Q65	日本にカジノができれば行くか	WLCASINO			
F	B 票面接部分の所要時間	ZTIME			
問 1-1	悩みの相談相手: 記入人数	Z1NUM	NUMGIVEN		
問 1-2	悩みの相談相手: 記入外の人数	Z1ELSE			
問 1-3	A~D 欄への記入の有無	Z1XXA~ Z1XXD			
問 1-4 1	A と B が知り合いか	Z1KNOWAB	CLOSE12		
問 1-4 2	A と C が知り合いか	Z1KNOWAC	CLOSE13		
問 1-4 3	A と D が知り合いか	Z1KNOWAD	CLOSE14		
問 1-4 4	B と C が知り合いか	Z1KNOWBC	CLOSE23		
問 1-4 5	B と D が知り合いか	Z1KNOWBD	CLOSE24		
問 1-4 6	C と D が知り合いか	Z1KNOWCD	CLOSE34		
問 2-1	政治的な話題の相手: 記入人数	Z2NUM	NOMGIVEN	1993.2 1998 2000.1 2001~ 2006	CNEP 日本チーム 「ソーシャルネットワークと投票行動調査」 蒲島郁夫ほか 「日本人の選挙行動調査 II」 (木鐸社からコードブック刊) 選挙とデモクラシー研究会(JEDS) 「日本人の民主主義観と社会資本調査に関する世論調査」 池田謙一ほか 文部科学省科学研究費特別推進研究 「21 世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」
問 2-2	政治的な話題の相手: 記入外の人数	Z2ELSE			
問 2-3	E~H 欄への記入の有無	Z2XXE~ Z2XXH			
問 2-4 1	E と F が知り合いか	Z2KNOWEF	CLOSE12		
問 2-4 2	E と G が知り合いか	Z2KNOWEG	CLOSE13	1998	「日本人の選挙行動調査 II」
問 2-4 3	E と H が知り合いか	Z2KNOWEH	CLOSE14	2000.1	JEDS 「日本人の民主主義観と社会資本調査に関する世論調査」
問 2-4 4	F と G が知り合いか	Z2KNOWFG	CLOSE23	2001~	「21 世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」
問 2-4 5	F と H が知り合いか	Z2KNOWFH	CLOSE24	2006	
問 2-4 6	G と H が知り合いか	Z2KNOWGH	CLOSE34		
問 3-1	仕事の相談相手: 記入人数	Z3NUM	NOMGIVEN		
問 3-2	仕事の相談相手: 記入外の人数	Z3ELSE			
問 3-3	I~L 欄への記入の有無	Z3XXI~ Z3XXL			
問 3-4 1	I と J が知り合いか	Z3KNOWIJ	CLOSE12		
問 3-4 2	I と K が知り合いか	Z3KNOWIK	CLOSE13		
問 3-4 3	I と L が知り合いか	Z3KNOWIL	CLOSE14		
問 3-4 4	J と K が知り合いか	Z3KNOWJK	CLOSE23		
問 3-4 5	J と L が知り合いか	Z3KNOWJL	CLOSE24		
問 3-4 6	K と L が知り合いか	Z3KNOWKL	CLOSE34		
問 4	同一人物: 1 番目~6 番目	ZSAME1~ ZSAME6			
問 5-1 1	A~D との間柄: 配偶者	ZSSA~ZSSD	SPOUSE1~ SPOUSE4		
問 5-1 2	A~D との間柄: 親・子	ZKIN1A~ ZKIN1D	PARENT1~ PARENT4 CHILD1~ CHILD4		
問 5-1 3	A~D との間柄: その他の家族・親せき	ZKIN2A~ ZKIN2D	SIBLING1~ SIBLING4 OTHFAM1~ OTHFAM4		
問 5-1 4	A~D との間柄: 上司・部下	ZJOBRELA~ ZJOBRELD	COWORK1~ COWORK4		
問 5-1 5	A~D との間柄: 同僚	ZJOBCOLA~ ZJOBCOLD	COWORK1~ COWORK4		
問 5-1 6	A~D との間柄: その他の仕事関係	ZJOBETCA~ ZJOBETCD	COWORK1~ COWORK4		

問 5-1 7	A～D との間柄:組織・団体	ZTEAMA～ ZTEAMD	MEMGRP1～ MEMGRP4	
問 5-1 8	A～D との間柄:近所の人	ZNEIBA～ ZNEIBD	NEIGHBR1～ NEIGHBR4	
問 5-1 9	A～D との間柄:友人	ZFRIEA～ ZFRIED	FRIEND1～ FRIEND4	
問 5-1 10	A～D との間柄:その他	ZRELETCA～ ZRELETCD	ADVISOR1～ ADVISOR4 OTHER1～ OTHER4	
問 5-1	A～D との間柄:いずれも選択していない	ZRLNOMKA～ ZRLNOMKD		
問 5-2	A～D の性別	ZSEXA～ ZSEXD	SEX1～SEX4	
問 5-3	A～D の年齢	ZAGEA～ ZAGED	AGE1～AGE4	
問 5-4	A～D と知り合ってから年数	ZKNOWYRA～ ZKNOWYRD	KNOWN1～ KNOWN4	
問 5-5	A～D と会話する頻度	ZFQTALKA～ ZFQTALKD	TALKTO1～ TALKTO4	
問 5-6	A～D の最終学歴	ZLSTSCHA～ ZLSTSDCHD	EDUC1～ EDUC4	
問 5-7	A～D の就労地位	ZTP7JOBA～ ZTP7JOB		
問 5-8	A～D の職種	ZJOBA～ ZJOB		
問 5-9	A～D との親密度	ZCLOSEA～ ZCLOSED	EQCLOSE RCLOSE1～ RCLOSE4	
問 5-10	A～D との政治的な会話	ZPLTALKA～ ZPLTALKD	TALKPOL TALKPOL1～ TALKPOL3	
問 5-11	A～D が投票する政党	ZVOTEA～ ZVOTED	(PARTYID1～ PARTYID3)	
問 5-12 1	A～D とのコミュニケーション:共通の趣味	ZCOHOBBA～ ZCOHOBBD		
問 5-12 2	A～D とのコミュニケーション:いっしょに外出	ZCOUTGA～ ZCOUTGD		
問 5-12 3	A～D とのコミュニケーション:お金を借りられる	ZCOMONYA～ ZCOMONYD		
問 5-12	A～D とのコミュニケーション:いずれも選択していない	ZCONOMKA～ ZCONOMKD		
問 6-1 1	E～H との間柄:配偶者	ZSSE～ZSSH	SPOUSE1～ SPOUSE4	1993.2 CNEP 日本チーム「ソーシャルネットワークと投票行動調査」 1998 「日本人の選挙行動調査Ⅱ」 2000.1 JEDS「日本人の民主主義観と社会資本調査に関する世論調査」 2001～ 「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2006
問 6-1 2	E～H との間柄:親・子	ZKIN1E～ ZKIN1H	PARENT1～ PARENT4 CHILD1～ CHILD4	1993.2 CNEP 日本チーム「ソーシャルネットワークと投票行動調査」 1998 「日本人の選挙行動調査Ⅱ」 2001～ 「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2006
問 6-1 3	E～H との間柄:その他の家族・親せき	ZKIN2E～ ZKIN2H	SIBLING1～ SIBLING4 OTHFAM1～ OTHFAM4	
問 6-1 4	E～H との間柄:上司・部下	ZJOBRELE～ ZJOBRELH	COWORK1～ COWORK4	

問 6-1 5	E～H との間柄:同僚	ZJOBCE～ ZJOBRELH	COWORK1～ COWORK4	1993.2 CNEP 日本チーム「ソーシャルネットワークと投票行動調査」
問 6-1 6	E～H との間柄:その他の仕事関係	ZJOBETCE～ ZJOBETCH		1998 「日本人の選挙行動調査Ⅱ」 2000.1 JEDS 「日本人の民主主義観と社会資本調査に関する世論調査」 2001～2006 「21 世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」
問 6-1 7	E～H との間柄:組織・団体	ZTEAME～ ZTEAMH	MEMGRP1～ MEMGRP4	1993.2 CNEP 日本チーム「ソーシャルネットワークと投票行動調査」 1998 「日本人の選挙行動調査Ⅱ」 2001～2006 「21 世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」
問 6-1 8	E～H との間柄:近所の人	ZNEIBE～ ZNEIBH	NEIGHBR1～ NEIGHBR4	1993.2 CNEP 日本チーム「ソーシャルネットワークと投票行動調査」 1998 「日本人の選挙行動調査Ⅱ」 2000.1 JEDS 「日本人の民主主義観と社会資本調査に関する世論調査」 2001～2006 「21 世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」
問 6-1 9	E～H との間柄:友人	ZFRIEE～ ZFRIEH	FRIEND1～ FRIEND4	
問 6-1 10	E～H との間柄:その他	ZRELETCE～ ZRELETCH	ADVISOR1～ ADVISOR4 OTHER1～ OTHER4	1993.2 CNEP 日本チーム「ソーシャルネットワークと投票行動調査」 1998 「日本人の選挙行動調査Ⅱ」 2000.1 JEDS 「日本人の民主主義観と社会資本調査に関する世論調査」 2001～2006 「21 世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」
問 6-1	E～H との間柄:いずれも選択していない	ZRLNOMKE～ ZRLNOMKH		
問 6-2	E～H の性別	ZSEXE～ ZSEXH	SEX1～SEX4	1993.2 CNEP 日本チーム「ソーシャルネットワークと投票行動調査」 2000.1 JEDS 「日本人の民主主義観と社会資本調査に関する世論調査」 2001～2006 「21 世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」
問 6-3	E～H の年齢	ZAGEE～ ZAGEH	AGE1～AGE4	1993.2 CNEP 日本チーム「ソーシャルネットワークと投票行動調査」 2000.1 JEDS 「日本人の民主主義観と社会資本調査に関する世論調査」
問 6-4	E～H と知り合ってから年数	ZKNOWYRE～ ZKNOWYRH	KNOWN1～ KNOWN4	
問 6-5	E～H と会話する頻度	ZFQTALKE～ ZFQTALKH	TALKTO1～ TALKTO4	1993.2 CNEP 日本チーム「ソーシャルネットワークと投票行動調査」
問 6-6	E～H の最終学歴	ZLSTSCHE～ ZLSTSCHH	EDUC1～ EDUC4	
問 6-7	E～H の就労地位	ZTP7JOBE～ ZTP7JOBH		
問 6-8	E～H の職種	ZJOBE～ ZJOBH		
問 6-9	E～H との親密度	ZCLOSEE～ ZCLOSEH	EQCLOSE RCLOSE1～ RCLOSE4	2000.1 JEDS 「日本人の民主主義観と社会資本調査に関する世論調査」 2001～2006 「21 世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」
問 6-10	E～H との政治的な会話	ZPLTALKE～ ZPLTALKH	TALKPOL TALKPOL1～ TALKPOL3	1993.2 CNEP 日本チーム「ソーシャルネットワークと投票行動調査」 1998 「日本人の選挙行動調査Ⅱ」 2000.1 JEDS 「日本人の民主主義観と社会資本調査に関する世論調査」
問 6-11	E～H が投票する政党	ZVOTEE～ ZVOTEH	(PARTYID1～ PARTYID3)	2001～2006 「21 世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」
問 6-12 1	E～H とのコミュニケーション:共通の趣味	ZCOHOBBE～ ZCOHOBH		
問 6-12 2	E～H とのコミュニケーション:いっしょに外出	ZCOUTGE～ ZCOUTGH		
問 6-12 3	E～H とのコミュニケーション:お金を借りられる	ZCOMONYE～ ZCOMONYH		
問 6-12	E～H とのコミュニケーション:いずれも選択していない	ZCONOMKE～ ZCONOMKH		
問 7-1 1	I～L との間柄:配偶者	ZSSI～ZSSL	SPOUSE1～ SPOUSE4	

問 7-1 2	I～L との間柄: 親・子	ZKIN1I～ ZKIN1L	PARENT1～ PARENT4 CHILD1～ CHILD4	
問 7-1 3	I～L との間柄: その他の家族・親せき	ZKIN2I～ ZKIN2L	SIBLING1～ SIBLING4 OTHFAM1～ OTHFAM4	
問 7-1 4	I～L との間柄: 上司・部下	ZJOBRELI～ ZJOBRELL		
問 7-1 5	I～L との間柄: 同僚	ZJOBCOLI～ ZJOBCELL	COWORK1～ COWORK4	
問 7-1 6	I～L との間柄: その他の仕事関係	ZJOBETCI～ ZJOBETCL		
問 7-1 7	I～L との間柄: 組織・団体	ZTEAMI～ ZTEAML	MEMGRP1～ MEMGRP4	
問 7-1 8	I～L との間柄: 近所の人	ZNEIBI～ ZNEIBL	NEIGHBR1～ NEIGHBR4	
問 7-1 9	I～L との間柄: 友人	ZFRIEI～ ZFRIEL	FRIEND1～ FRIEND4	
問 7-1 10	I～L との間柄: その他	ZRELETCI～ ZRELETCL	ADVISOR1～ ADVISOR4	
問 7-1	I～L との間柄: いずれも選択していない	ZRLNOMKI～ ZRLNOMKL		
問 7-2	I～L の性別	ZSEXI～ ZSEXL	SEX1～SEX4	
問 7-3	I～L の年齢	ZAGEI～ ZAGEL	AGE1～AGE4	
問 7-4	I～L と知り合ってから年数	ZKNOWYRI～ ZKNOWYRL	KNOWN1～ KNOWN4	
問 7-5	I～L と会話する頻度	ZFQTALKI～ ZFQTALKL	TALKTO1～ TALKTO4	
問 7-6	I～L の最終学歴	ZLSTSCHI～ ZLSTSCHL	EDUC1～ EDUC4	
問 7-7	I～L の就労地位	ZTP7JOBI～ ZTP7JOBL		
問 7-8	I～L の職種	ZJOBI～ ZJOBL		
問 7-9	I～L との親密度	ZCLOSEI～ ZCLOSEL	EQCLOSE RCLOSE1～ RCLOSE4	
問 7-10	I～L との政治的な会話	ZPLTALKI～ ZPLTALKL	TALKPOL TALKPOL1～ TALKPOL3	
問 7-11	I～L が投票する政党	ZVOTEI～ ZVOTEL	(PARTYID1～ PARTYID3)	
問 7-12 1	I～L とのコミュニケーション: 共通の趣味	ZCOHOBBI～ ZCOHOBBL		
問 7-12 2	I～L とのコミュニケーション: いっしょに外出	ZCOUTGI～ ZCOUTGL		
問 7-12 3	I～L とのコミュニケーション: お金を借りられる	ZCOMONYI～ ZCOMONYL		
問 7-12	I～L とのコミュニケーション: いずれも選択していない	ZCONOMKI～ ZCONOMKL		
問 8	B 票の記入月日	XXTODAY		
問 15	政治への関心の強さ	DOPOLIT	CIVIC INTPOL	1993.2 CNEP 日本チーム「ソーシャルネットワークと投票行動調査」 1998 「日本人の選挙行動調査Ⅱ」 2000 National Election Survey (NES) 2000pre 2000.1 JEDS 「日本人の民主主義観と社会資本調査に関する世論調査」 2001～ 「21 世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2006 2002 National Election Survey (NES) 2002pre/post 2003 池田謙一ほか「アジアン・パロメータ」

問 16	小泉政権への評価	OKOIZUM		1993.2 CNEP 日本チーム「ソーシャルネットワークと投票行動調査」 1996.1 選挙とデモクラシー研究会(JEDS)「衆議院選挙に関する世論調査」 1998 「日本人の選挙行動調査Ⅱ」 2000 NES2000pre 2000.1 JEDS「日本人の民主主義観と社会資本調査に関する世論調査」 2001～ 「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2006 2002 NES2002pre 2003 池田謙一ほか「アジアン・バロメータ」
問 17	現在の日本の景気の判断	OBUSINS	ECONPAST PASTUP PASTDOWN	1996.1 JEDS「衆議院選挙に関する世論調査」 1998 「日本人の選挙行動調査Ⅱ」 2000 NES2000pre/post 2001～ 「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2006 2002 NES2002pre
問 18	政治意識(保革7段階)	OP7RADCZ	POLVIEWS POLVIEWY	1993.2 CNEP 日本チーム「ソーシャルネットワークと投票行動調査」 1998 「日本人の選挙行動調査Ⅱ」 2000 NES2000pre/post 2000.1 JEDS「日本人の民主主義観と社会資本調査に関する世論調査」 2001～ 「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2006 2002 NES2002pre/post 2003 池田謙一ほか「アジアン・バロメータ」
問 19 A	国民と政治のかかわり:市民の影響力	Q4NOPWR	POLEFF1 POLEFF3 POLEFF6 POLEFF11	1983 「日本人の選挙行動調査」(「レヴアイアサン・データバンク」でデータ提供) 1996.1 JEDS「衆議院選挙に関する世論調査」 1998 NHK「日本人の意識」第6回調査 1998 「日本人の選挙行動調査Ⅱ」 2000 NES2000post 2000.1 JEDS「日本人の民主主義観と社会資本調査に関する世論調査」 2000.12 内閣府「社会意識に関する世論調査」(『月刊世論調査』01.7) 2001～ 「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2006 2002 NES2002post 2003 池田謙一ほか「アジアン・バロメータ」
問 19 B	国民と政治のかかわり:理解度	Q4GVC MPL	CIVIC POLEFF13	1983 「日本人の選挙行動調査」 1995.10 「社会階層と社会移動(SSM)調査」 1995 経企庁「国民生活選好度調査」 1996.1 JEDS「衆議院選挙に関する世論調査」 1998 「日本人の選挙行動調査Ⅱ」 1999 経企庁「国民生活選好度調査」 2000 NES2000post 2000.1 JEDS「日本人の民主主義観と社会資本調査に関する世論調査」 2001～ 「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2006 2002 NES2002post 2003 池田謙一ほか「アジアン・バロメータ」
問 19 C	国民と政治のかかわり:投票	Q4VOTE	POLEFF8 POLEFF14	1998 「日本人の選挙行動調査Ⅱ」 2000 NES2000post 2001.5 読売新聞「政治意識」(『日本の世論』) 2001～ 「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2006 2002 NES2002post

問 19 D	国民と政治のかかわり:国会議員	Q4MDIET	ALIENAT1 ALIENAT6 POLEFF16	1996.1 JEDS「衆議院選挙に関する世論調査」 1998 「日本人の選挙行動調査Ⅱ」 2000 NES2000post 2001～ 「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的 2006 調査研究」 2002 NES2002post
問 20 A	政府の支出:環境問題	BD3ENVA	NATENVIR NATENVYI NATENVIZ SPENVIRO	1996 NHK放送文化研究所「ISSP国際比較調査『政府の役割』」(小野寺典子「人々は政府に何を期待しているか」『放送研究と調査』00.4) 1998.10 総理府「社会意識に関する世論調査」 2000 NES2000pre 2000.12 NHK放送文化研究所「ISSP国際比較調査『環境』」(荒牧央「強まる環境破壊への危機感」『放送研究と調査』01.5) 2001.9 内閣府「国民生活に関する世論調査」 2001～ 「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的 2006 調査研究」 2002 NES2002pre/post
問 20 B	政府の支出:犯罪取締	BD3CRIME	NATCRIME NATCRIMY NATCRIMZ SPPOLICE	1993 統数研「日本人の国民性」第9次全国調査 1996 NHK「ISSP国際比較調査『政府の役割』」 2000 NES2000pre 2001.9 内閣府「国民生活に関する世論調査」 2001～ 「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的 2006 調査研究」 2002 NES2002pre/post
問 20 C	政府の支出:教育	BD3EDUC	NATEDUC NATEDUCY NATEDUCZ SPSCHOOL SPHEADST SPPOORKD SPWRKPAR SPDRUGS	1996 NHK「ISSP国際比較調査『政府の役割』」 2000 NES2000pre 2001.9 内閣府「国民生活に関する世論調査」 2001～ 「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的 2006 調査研究」 2002 NES2002pre/post
問 20 D	政府の支出:安全保障	BD3SAFTY	DEFSPDR NATARMS NATARMSY NATARMSZ SPARMS	2000 NES2000pre 2001.9 内閣府「国民生活に関する世論調査」 2001～ 「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的 2006 調査研究」 2002 NES2002pre/post
問 20 E	政府の支出:海外援助	BD3ODA	NATAID NATAIDY NATAIDZ	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 2000 NES2000pre 2001.10 内閣府「外交に関する世論調査」(『月刊世論調査』02.6) 2001.10 読売新聞「外交・安保」(『日本の世論』) 2001～ 「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的 2006 調査研究」 2002 NES2002pre/post
問 20 F	政府の支出:土木事業	BD3CNSTR	NATROAD NATROADZ	2000 NES2000pre 2001～ 「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的 2006 調査研究」 2002 NES2002pre/post
問 20 G	政府の支出:社会保障	BD3WFR	NATSOC NATFARE NATFAREY NATSOCZ SPRETIRE NATFAREZ SPPREGNT SPHLTHKD SPPOORKD SPWRKPAR SPHOMEKD SPDSABKD SPFOODKD	1993 統数研「日本人の国民性」第9次全国調査 1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 1996 NHK「ISSP国際比較調査『政府の役割』」 2000 NES2000pre 2001.9 内閣府「国民生活に関する世論調査」 2001～ 「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的 2006 調査研究」 2002 NES2002pre/post

問 20 H	政府の支出:雇用対策	BD3EMPLY	SPUNEMP	1996 NHK 「ISSP 国際比較調査『政府の役割』」 2000 NES2000pre 2001.9 内閣府 「国民生活に関する世論調査」 2001～ 「21 世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的 2006 調査研究」 2002 NES2002pre/post
問 21 A	組織への所属:政治団体	MEMPLTGP	GRPPOL MEMPOLIT	1992.11 総理府 「男女平等に関する世論調査」 1995 電通総研・余暇開発センター 「世界価値観調 査」 1998 「日本人の選挙行動調査Ⅱ」 2000 NES2000post 2000.1 JEDS 「日本人の民主主義観と社会資本調査 に関する世論調査」 2001～ 「21 世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的 2006 調査研究」 2002 NES2002post 2003 池田謙一ほか、「アジアン・バロメータ」
問 21 B	組織への所属:業界団体	MEMIND	GRPUNION MEMFARM MEMPROF	1995 電通総研・余暇開発センター 「世界価値観調 査」 1998 「日本人の選挙行動調査Ⅱ」 2000 NES2000post 2000.1 JEDS 「日本人の民主主義観と社会資本調査 に関する世論調査」 2001～ 「21 世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的 2006 調査研究」 2002 NES2002post 2003 池田謙一ほか、「アジアン・バロメータ」
問 21 C	組織への所属:ボランティアのグループ	MEMVLNTR	GRPCHRTY MEMSERV	1992.11 総理府 「男女平等に関する世論調査」 1993.11 総理府 「生涯学習とボランティア活動に関する 世論調査」(『月刊世論調査』94.5) 1995 電通総研・余暇開発センター 「世界価値観調 査」 1996.7 生保センター 「日本人の生活価値観」第 4 回 調査 1998 「日本人の選挙行動調査Ⅱ」 2000 経企庁 「国民生活選好度調査」 2000 NES2000post 2000.1 JEDS 「日本人の民主主義観と社会資本調査 に関する世論調査」 2001～ 「21 世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的 2006 調査研究」 2002 NES2002post 2002.11 NHK 放送文化研究所 「転換期の政治意識・ 2002 調査」(河野啓「市民意識・社会参加・政 治への信頼」『放送研究と調査』03.4) 2003 池田謙一ほか、「アジアン・バロメータ」
問 21 D	組織への所属:市民運動のグループ	MEMCIVIL	FEJOIN GRNGROUP MEMNAT RACJOIN	1998 「日本人の選挙行動調査Ⅱ」 2000 NES2000post 2000.1 JEDS 「日本人の民主主義観と社会資本調査 に関する世論調査」 2001～ 「21 世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的 2006 調査研究」 2002 NES2002post 2002.11 NHK 「転換期の政治意識・2002 調査」 2003 池田謙一ほか、「アジアン・バロメータ」

問 21 F	組織への所属:スポーツ関係のグループやクラブ	MEMSPORT	GRPSPORT MEMSPORT	1992.11 総理府「男女平等に関する世論調査」 1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 1998 「日本人の選挙行動調査Ⅱ」 2000.1 JEDS「日本人の民主主義観と社会資本調査に関する世論調査」 2000.10 内閣府「体力・スポーツに関する世論調査」(『月刊世論調査』01.4) 2001～ 「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2006 2002 NES2002post 2003 池田謙一ほか、「アジアン・バロメータ」
問 22-1	支持政党	XX8PLPTY	PARTYID	1983 「日本人の選挙行動調査」(「レヴアイアサン・データバンク」でデータ提供) 1983 「明るい選挙推進協会調査」(「レヴアイアサン・データバンク」でデータ提供) 1993 NHK「日本人の意識調査」 1993.2 CNEP 日本チーム「ソーシャルネットワークと投票行動調査」 1998 「日本人の選挙行動調査Ⅱ」 1999 朝日新聞社「政治意識に関する世論調査」 1999 毎日新聞社「政治意識全国世論調査」 1999 読売新聞社「読売全国世論調査」 1999 時事通信社「時事世論調査」 1999 NHK「不況と国民の生活実感調査」 1999 明るい選挙推進協会「第14回統一地方選挙の実態」 2000 朝日新聞社「政治意識に関する世論調査」 2000 読売新聞社「読売全国世論調査」 2000 時事通信社「時事世論調査」 2000 NES2000pre/post 2000.1 JEDS「日本人の民主主義観と社会資本調査に関する世論調査」 2001～ 「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2006 2002 NHK「転換期の政治意識・2002調査」 2002 NES2002pre/post 2003 池田謙一ほか、「アジアン・バロメータ」
問 22-2	好ましい政党	XX9PLPFV		1983 「日本人の選挙行動調査」 1983 「明るい選挙推進協会調査」 1993.2 CNEP 日本チーム「ソーシャルネットワークと投票行動調査」 1998 「日本人の選挙行動調査Ⅱ」 2000 NES2000pre/post 2000.1 JEDS「日本人の民主主義観と社会資本調査に関する世論調査」 2001～ 「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2006 2003 池田謙一ほか、「アジアン・バロメータ」
問 23 1	政権担当能力政党:自民党	OLDPOK		
問 23 2	政権担当能力政党:民主党	ODPOK		
問 23 3	政権担当能力政党:公明党	OKOMEIOK		
問 23 5	政権担当能力政党:共産党	OCOMMPOK		
問 23 6	政権担当能力政党:社民党	OSDPOK		1983 「日本人の選挙行動調査」 1998 「日本人の選挙行動調査Ⅱ」
問 23 7	政権担当能力政党:保守新党	OHOSHUOK		2000 NES2000pre
問 23 8	政権担当能力政党:その他の政党	OOTHEROK		2001～ 「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2006
問 23 9	政権担当能力政党:ない	ONOPLPOK		2002 NES2002pre
問 23 10	政権担当能力政党:わからない	OPLPDONT		
問 23	政権担当能力政党:いずれも選択していない	OPLPNOMK		

問 24	福祉と税負担のバランスについての意見	OWELFTAX	TAXSPEND	1996.1 2000 2001～ 2006	JEDS「衆議院選挙に関する世論調査」 NES2000pre/post 「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的 調査研究」
問 25	社会と個人の利益のバランスについての意見	ONATIND	(POSTMAT1) (POSTMAT2)	1996.1 2001～ 2006	JEDS「衆議院選挙に関する世論調査」 「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的 調査研究」
問 26 A	政治へのイメージ:自分から働きかけるもの	OPLSELF	LOCALGVT LOCINFLU POLEFF11 LOCCARE POLEFF2 POLEFF3 POLEFF4 POLEFF5 POLEFF6 POLEFF9		
問 26 B	政治へのイメージ:監視していくもの	OPLWATCH	POLEFF1 POLEFF3 POLEFF4 POLEFF5 POLEFF6 POLEFF9 POLEFF11 POLEFF12 LOCINFLU	2001～ 2006 2003	「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的 調査研究」 池田謙一ほか「アジアン・バロメータ」
問 26 C	政治へのイメージ:なるようにしかならないもの	OPLCANT	ALIENAT1 ALIENAT6 LOCINFLU POLEFF1 POLEFF2 POLEFF11		
問 26 D	政治へのイメージ:できればかかわりたくない	OPLNOREL	INTPOL POLINT		
問 27 A	知り合い:町内会の役員: 男性 女性 いない いずれも選択していない	ZKJICHIM ZKJICHIF ZKJICHIN ZKJICHIX		2001～ 2006	「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的 調査研究」
問 27 B	知り合い:市民運動団体の役員: 男性 女性 いない いずれも選択していない	ZKVOLM ZKVOLF ZKVOLN ZKVOLX		2001～ 2006	「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的 調査研究」
問 27 C	知り合い:同業組合の役員: 男性 女性 いない いずれも選択していない	ZKTRDEM ZKTRDEF ZKTRDEN ZKTRDEX		2001～ 2006	「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的 調査研究」
問 27 D	知り合い:労働組合の役員: 男性 女性 いない いずれも選択していない	ZKUNIM ZKUNIF ZKUNIN ZKUNIX		2001～ 2006	「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的 調査研究」
問 27 E	知り合い:役所(市区町村)の役職者: 男性 女性 いない いずれも選択していない	ZKTOWNM ZKTOWNF ZKTOWNN ZKTOWNX		2001～ 2006	「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的 調査研究」

問 27 F	知り合い: 県庁の役職者: 男性 女性 いない いずれも選択していない	ZKPREFM ZKPREFF ZKPREFN ZKPREFX		2001～ 「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的 2006 調査研究」
問 27 G	知り合い: 中央官庁の役職者: 男性 女性 いない いずれも選択していない	ZKGVMTM ZKGVMTF ZKGVMTN ZKGVMTX		2001～ 「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的 2006 調査研究」
問 27 H	知り合い: 市区町村の首長: 男性 女性 いない いずれも選択していない	ZKMAYRM ZKMAYRF ZKMAYRN ZKMAYRX		2001～ 「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的 2006 調査研究」
問 27 I	知り合い: 地方議会議員: 男性 女性 いない いずれも選択していない	ZKLOCALM ZKLOCALF ZKLOCALN ZKLOCALX		2001～ 「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的 2006 調査研究」
問 27 J	知り合い: 国会議員: 男性 女性 いない いずれも選択していない	ZKDIETM ZKDIETF ZKDIETN ZKDIETX		2001～ 「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的 2006 調査研究」
問 27 K	知り合い: 政治家の後援会の世 話役: 男性 女性 いない いずれも選択していない	ZKSECRM ZKSECRF ZKSECRN ZKSECRX		2001～ 「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的 2006 調査研究」
問 27 L	知り合い: マスコミ関係者: 男性 女性 いない いずれも選択していない	ZKMEDIAM ZKMEDIAF ZKMEDIAN ZKMEDIAX		2001～ 「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的 2006 調査研究」
問 27 M	知り合い: 医師: 男性 女性 いない いずれも選択していない	ZKDOCM ZKDOCF ZKDOCN ZKDOCX		2001～ 「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的 2006 調査研究」
問 27 N	知り合い: 中小企業経営者: 男性 女性 いない いずれも選択していない	ZKSMALLM ZKSMALLF ZKSMALLN ZKSMALLX		
問 27 O	知り合い: 保険の勧誘員: 男性 女性 いない いずれも選択していない	ZKINSM ZKINSF ZKINSN ZKINSX		
問 27 P	知り合い: 銀行員: 男性 女性 いない いずれも選択していない	ZKBANKM ZKBANKF ZKBANKN ZKBANKX		
問 27 Q	知り合い: 工場作業員: 男性 女性 いない いずれも選択していない	ZKFCTRYM ZKFCTRYF ZKFCTRYN ZKFCTRYX		

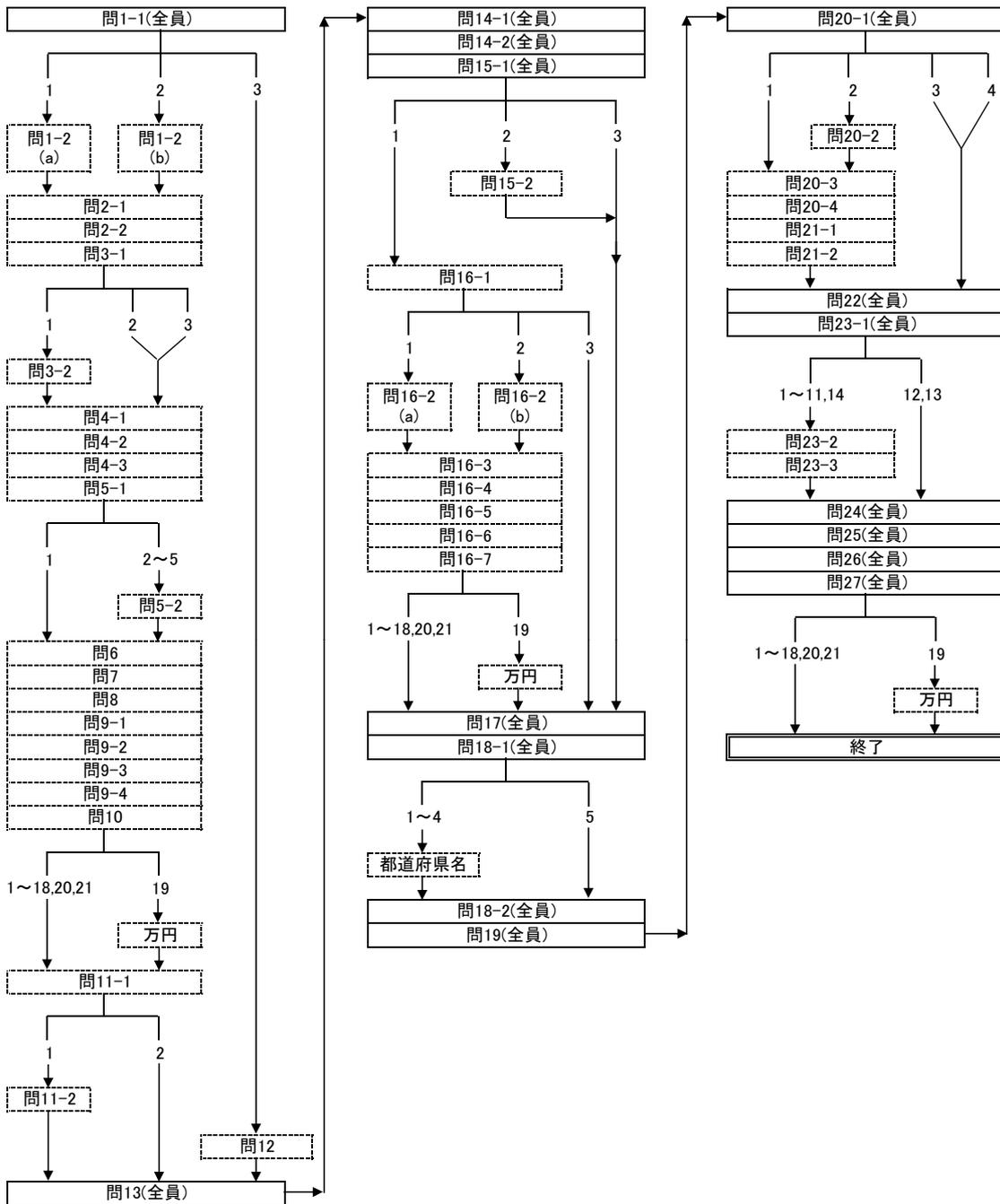
問 27 R	知り合い:情報技術者: 男性 女性 いない いずれも選択していない	ZKCOMP ZKCOMPF ZKCOMPN ZKCOMPX		
問 28 1	政治的な経験:選挙で投票	X5YVOTE	VOTE00 LOCVOTE	1998 「日本人の選挙行動調査Ⅱ」 2000 NES2000post 2000.1 JEDS「日本人の民主主義観と社会資本調査に関する世論調査」 2001～ 「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2006 2002 NES2002post 2003 池田謙一ほか「アジアン・バロメータ」
問 28 2	政治的な経験:町内会で活動	X5YJICHI	LOCPROB LOCGRP	2000 NES2000post 2000.1 JEDS「日本人の民主主義観と社会資本調査に関する世論調査」 2001～ 「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2006 2002 NES2002post
問 28 3	政治的な経験:地元の有力者と接触	X5YCNTC1	LOCLBBY	1998 「日本人の選挙行動調査Ⅱ」 2001～ 「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2006
問 28 4	政治的な経験:政治家や官僚と接触	X5YCNTC2	OTHLOBBY LOBBYGRP CONTACT CONOFFCL RACWRITE FEWRITE	1998 「日本人の選挙行動調査Ⅱ」 2000 NES2000post 2001～ 「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2006 2002 NES2002post 2003 池田謙一ほか「アジアン・バロメータ」
問 28 5	政治的な経験:議会や役所に請願	X5YPETIT		1998 「日本人の選挙行動調査Ⅱ」 2000.1 JEDS「日本人の民主主義観と社会資本調査に関する世論調査」 2001～ 「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2006 2003 池田謙一ほか「アジアン・バロメータ」
問 28 6	政治的な経験:政治的な集會に出席		POLRALLY MEETING RPRTST15 RPRTST35	
問 28 7	政治的な経験:選挙運動の手伝い	X5YCMPGN	SWAYVOTE WORKPOL VOLPOL MONPOL HRSPOL VOLWKPOL	1998 「日本人の選挙行動調査Ⅱ」 2000 NES2000post 2000.1 JEDS「日本人の民主主義観と社会資本調査に関する世論調査」
問 28 8	政治的な経験:市民運動に参加	X5YCITZN	RACJOIN FEJOIN CIVRIGHT ANTIWAR PROWAR SCHOOL PROTEST PARTTHON GRNDEMO	2001～ 「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2006 2002 NES2002post
問 28 9	政治的な経験:請願書に署名	X5YSIGN	PETITION SIGNPET GRNSIGN	2000.1 JEDS「日本人の民主主義観と社会資本調査に関する世論調査」 2001～ 「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2006
問 28 10	政治的な経験:献金	X5YDONAT	RACGIVE FEGIVE GIVEPOL GIVPOL GIVCHNG GRNMONEY PARTTHON	1998 「日本人の選挙行動調査Ⅱ」 2000 NES2000post 2001～ 「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2006 2002 NES2002post

問 28 11	政治的な経験:いずれもしたことがない	X5YNONE		1998 「日本人の選挙行動調査Ⅱ」 2000.1 JEDS「日本人の民主主義観と社会資本調査に関する世論調査」
問 28	政治的な経験:いずれも選択していない	X5YNOMK		2001～ 「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2006 2003 池田謙一ほか、「アジアン・バロメータ」
問 29 A	政治に関わる情報収集:新聞	FQ4PLNP	POLPAPR POLINFO	1993.2 CNEP 日本チーム「ソーシャルネットワークと投票行動調査」 1998 「日本人の選挙行動調査Ⅱ」 2000 NES2000pre 2000.1 JEDS「日本人の民主主義観と社会資本調査に関する世論調査」 2001～ 「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2006 2002 NES2002pre 2003 池田謙一ほか、「アジアン・バロメータ」
問 29 B	政治に関わる情報収集:テレビ	FQ4PLTV	TVNEWS POLTV POLINFO	1993.2 CNEP 日本チーム「ソーシャルネットワークと投票行動調査」 1998 「日本人の選挙行動調査Ⅱ」 2000 NES2000pre/post 2000.1 JEDS「日本人の民主主義観と社会資本調査に関する世論調査」 2001～ 「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2006 2002 NES2002pre/post 2003 池田謙一ほか、「アジアン・バロメータ」
問 29 C	政治に関わる情報収集:雑誌	FQ4PLMAG	POLMAG1 POLMAG2 POLINFO	1993.2 CNEP 日本チーム「ソーシャルネットワークと投票行動調査」 1998 「日本人の選挙行動調査Ⅱ」 2000.1 JEDS「日本人の民主主義観と社会資本調査に関する世論調査」 2001～ 「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2006
問 29 D	政治に関わる情報収集:インターネット	FQ4PLWEB	GOVT30 POL30 POLINF12 POLWWW POLINFGN POLAGREE POLNEUTL POLDSAGR POLINFO ECON12 ABORT12 MORAL12 FORAFF12 RACREL12 ENVIRO12 POLCAM12 GUN12 TAXES12 FE12 NEWS12	2000 NES2000post 2001～ 「21世紀初頭の投票行動の全国的・時系列的調査研究」 2006 2003 池田謙一ほか、「アジアン・バロメータ」
問 29 E	政治に関わる情報収集:家族との会話	FQ4PLFAM	POLDISGN TALKPOL	1996.1 JEDS「衆議院選挙に関する世論調査」 2000 NES2000post
問 29 F	政治に関わる情報収集:友人・同僚との会話	FQ4PLFRI	POLFREL POLDISGN TALKPOL	2002 NES2002post 2003 池田謙一ほか、「アジアン・バロメータ」
◇	ウエイト	WEIGHT	PORMWT OVERSAMP	

(木村 雅文・杉田 陽出・安野 智子)



フローチャート
JGSS-2003 面接調査票





文部科学省指定 学術フロンティア推進拠点 研究プロジェクト

生活と意識についての国際比較調査

〔面接調査票〕

IDUSE
BLOCK
PREF
SIZE

2003年10月

(調査企画) 大阪商業大学 比較地域研究所
東京大学 社会科学研究所
(調査実施) 社団法人 中央調査社

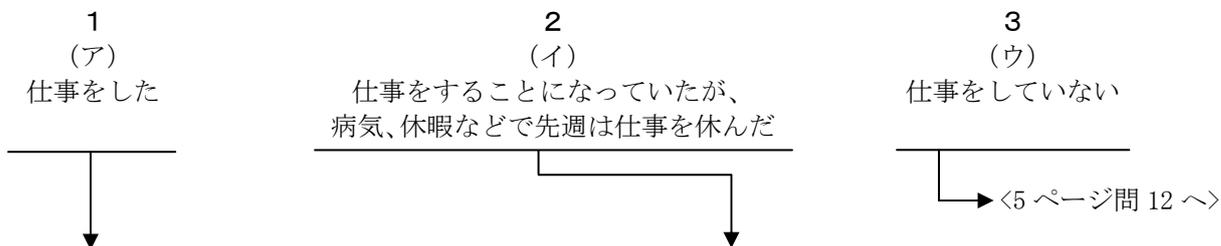
支局	地点番号	対象番号	SEXA	AGEB	MARC	DRAN	DBYEAR				調査員名	点検者			
			性別 A欄	年齢 B欄 (転記)	配偶者 C欄 (転記)	D欄 (転記)	生年月日 E欄 (転記)								
			男=1 女=2				大正= 2 昭和= 3				年	月	日		

調査員注：B欄：対象者名簿から平成15年（2003年）9月1日現在の年齢を転記する。
C欄：面接票5ページ問15-1に対する回答を転記する。
D欄：対象者名簿の【欄3】を転記する。
E欄：対象者名簿から生年月日を転記する。

まずはじめに、あなたのお仕事について、おうかがいします。

問1-1〔回答票1〕先週、あなたは収入をとまなう仕事をしましたか、または仕事をするようになっていましたか。この中からあげてください。

XJOB1WK



2つ以上仕事をしている方は主な仕事について、おうかがいします。

問1-2(a)

あなたは主な収入を得る仕事を先週何日しましたか。また、週合計何時間しましたか。そのうち、残業は何時間しましたか。自営業など残業時間があてはまらない方は残業時間の記入は不要です。

2つ以上仕事をしている方は主な仕事について、おうかがいします。

問1-2(b)

通常、あなたは主な収入を得る仕事を週何日していますか。また、通常週合計何時間していますか。そのうち残業時間はどれくらいですか。自営業など残業時間があてはまらない方は残業時間の記入は不要です。

XJOBDWK 週 日

XJOBHWK 週合計 時間

XOTHWK (内) 残業 時間

問 2-1 あなたは通常、何曜日に仕事をしますか。働く時間が短い曜日も入れてください。

調査員注：該当する曜日すべてに○をつける

DOWKMON 1 月曜日	DOWKTHU 4 木曜日	DOWKSUN 7 日曜日
DOWKTUE 2 火曜日	DOWKFRI 5 金曜日	DOWKVAR 8 週によって働く曜日はまちまち
DOWKWED 3 水曜日	DOWKSAT 6 土曜日	DOWNOMK (いずれも選択していない)

問 2-2 [回答票 2] この1年間に、連続して4日以上休んだことが何回ありましたか。

調査員注：土日などの通常の休日や祝日を含めて4日以上の場合も入れる（盆休みや正月、ゴールデンウィークなども含む）。忌引きや本人の病気による休みは入れない。

FQWKOFF

1 (ア) 1 回	2 (イ) 2 回	3 (ウ) 3 回	4 (エ) 4回以上	5 (オ) なし
------------------------	------------------------	------------------------	-------------------------	-----------------------

問 3-1 [回答票 3] 現在、あなたのお住まいから職場までの通勤時間は、片道平均どれくらいですか。

DOCMT

1 (ア)	2 (イ)	3 (ウ)
およそ <input style="width: 50px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 時間 <input style="width: 50px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 分	住まいと 職場は同じ	日によって 行き先が違う

問 3-2 [回答票 4] 通勤手段は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

CMTWALK 1 (ア) 徒歩のみ	5 (オ) 電 車	CMTTRAIN
CMTBCYL 2 (イ) 自転車	6 (カ) 自動車	CMTCAR
CMTMCYL 3 (ウ) バイク	7 (キ) 船	CMTBOAT
CMTBUS 4 (エ) バス	8 (ク) その他 (いずれも選択していない)	CMTETC CMTNOMK

(以下、2つ以上の仕事をしている場合には、あなたの主な仕事についてうかがいます。)

調査員注：官公庁に勤める回答者にも、問 4 すべておよび問 5-1 にも回答してもらう。

問 4-1 [回答票 5] あなたの仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

調査員注：1 (ア)「経営者」と10 (コ)「自営業主」のどちらを選択するかは、回答者自身の判断に任せる。

TP12JOB

1 (ア) 経営者・役員	8 (ク) 臨時雇用・パート・アルバイト
2 (イ) 常時雇用の一般従事者 役職なし	9 (ケ) 派遣社員
3 (ウ) " 職長、班長、組長	10 (コ) 自営業主・自由業者
4 (エ) " 係長、係長相当職	11 (サ) 家族従業者
5 (オ) " 課長、課長相当職	12 (シ) 内 職
6 (カ) " 部長、部長相当職	13 わからない
7 (キ) " 役職はわからない	

問 4-2 あなたが働いている場所(工場、事務所、商店、病院などの事業所)はどのような事業をしていますか。例えば野菜の販売、自動車の製造、旅館、銀行の支店など、具体的にお聞かせください。

XXWPL

(できるだけ詳しく具体的に。会社名のみは不可)

問 4-3 あなたは通常、そこでどのような仕事をしていますか。仕事の内容を具体的にお聞かせください。(例えば、小学校教員、塾の講師、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理、コンピュータのプログラマー、営業事務、化粧品の外回り営業……というように)

XXJOB

(できるだけ詳しく具体的に。会社名のみは不可)

問 5-1〔回答票 6〕あなたが働く事業所はこの中のどれにあたりますか。

TP4WPLA

1 (ア) 官公庁	2 (イ) 単独事業所 (他に事業所 などはない)	3 (ウ) 支店・支所 (本社・本店は 他にある)	4 (エ) 本社・本店 (他に支店・支所 などがある)	5 わからない
↓				↓
〈問 6 へ〉				

問 5-2〔回答票 7〕従業員(働いている人)は、会社・組織全体で何人くらいですか。あなた自身、家族従業員、パートタイムの方も含めてお答えください。

SZTTLSTA

1 (ア) 1人	5 (オ) 30~99人	9 (ケ) 1,000~1,999人
2 (イ) 2~4人	6 (カ) 100~299人	10 (コ) 2,000~9,999人
3 (ウ) 5~9人	7 (キ) 300~499人	11 (サ) 1万人以上
4 (エ) 10~29人	8 (ク) 500~999人	12 わからない

問 6 あなたは現在の会社・組織に通算何年働いていますか。(自営業者は自営業を行なっている期間)

XJOBYR

年間

調査員注：1年未満の場合は0(ゼロ)と記入。

問 7 仕事の上であなたが管理・監督する人(部下など)がいますか。

DOSTAFF

1 いる	2 いない	3 わからない
------	-------	---------

問 8〔回答票 8〕あなたは労働組合に入っていますか。

JOINUNI

1 (ア) 職場の労働組合 に入っている	2 (イ) 職場以外の労働組合 に入っている	3 (ウ) 入っていない	4 わからない
----------------------------	------------------------------	-----------------	------------

問 9-1〔回答票 9〕今後1年間にあなたが失業する可能性があると思いますか。

調査員注：自営業主が倒産などで失職する場合も含む。

OP4UNEMP

1 (ア) かなりある	2 (イ) ある程度ある	3 (ウ) あまりない	4 (エ) まったくない	5 わからない
-------------------	--------------------	-------------------	--------------------	------------

問 9-2 [回答票 10] もし今の仕事や事業をやめた場合、現在と同じ程度の年収・福利厚生を提供してくれる他の会社に就職することは、どの程度容易だと思いますか。

OP3NEWJB

- | | | | |
|----------------------|-----------------------|--------------------|-------------------|
| 1
(ア)
非常に容易である | 2
(イ)
ある程度容易である | 3
(ウ)
容易ではない | 4
(エ)
わからない |
|----------------------|-----------------------|--------------------|-------------------|

問 9-3 [回答票 11] 現在の主な仕事にどのくらい満足していますか。

ST5JOB

- | | | | | | |
|--------------------|----------------------------|-----------------------|---------------------------|-------------------|-------------------|
| 1
(ア)
満足している | 2
(イ)
どちらかといえば満足している | 3
(ウ)
どちらともいえない | 4
(エ)
どちらかといえば不満である | 5
(オ)
不満である | 6
(カ)
わからない |
|--------------------|----------------------------|-----------------------|---------------------------|-------------------|-------------------|

問 9-4 [回答票 12] 今働いている会社をやめるつもりがありますか。(または)今の事業をやめるつもりがありますか。

WLKEEPJA

- | | | | |
|-------------------------|-------------------------|---------------------------|-------------------|
| 1
(ア)
近いうちにやめるつもり | 2
(イ)
当分やめるつもりはない | 3
(ウ)
まったくやめるつもりはない | 4
(エ)
わからない |
|-------------------------|-------------------------|---------------------------|-------------------|

問 10 [回答票 13] 昨年 1 年間のあなたの主な仕事からの収入はいくらでしたか。税金、社会保険料、その他が引かれる前の額をお答えください。 調査員注：尋ねられたら「残業額も含む」と答える。

SZINCOMX

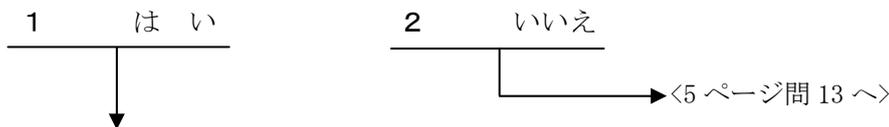
- | | |
|---------------------|-------------------------|
| 1 (ア) なし | 13 (ス) 850～1,000 万円未満 |
| 2 (イ) 70 万円未満 | 14 (セ) 1,000～1,200 万円未満 |
| 3 (ウ) 70～100 万円未満 | 15 (ソ) 1,200～1,400 万円未満 |
| 4 (エ) 100～130 万円未満 | 16 (タ) 1,400～1,600 万円未満 |
| 5 (オ) 130～150 万円未満 | 17 (チ) 1,600～1,850 万円未満 |
| 6 (カ) 150～250 万円未満 | 18 (ツ) 1,850～2,300 万円未満 |
| 7 (キ) 250～350 万円未満 | 19 (テ) 2,300 万円以上 |
| 8 (ク) 350～450 万円未満 | |
| 9 (ケ) 450～550 万円未満 | 20 回答したくない |
| 10 (コ) 550～650 万円未満 | 21 わからない |
| 11 (サ) 650～750 万円未満 | |
| 12 (シ) 750～850 万円未満 | |

SZHIINCX

(19 の場合、具体的に)
約 _____ 万円

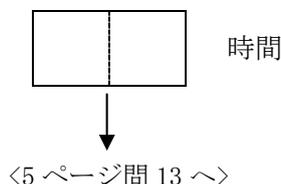
問 11-1 これまでお答えいただいた仕事以外に、あなたは先週、別の仕事をしましたか。またはすることになっていましたか。収入をとまなう仕事についてのみお答えください。

XSJB1WK



問 11-2 その他の収入の仕事を、先週合計何時間しましたか。またはすることになっていましたか。

SZSJBHWK



(問 1-1 で「3 (ウ) 仕事をしていない」を選択した人のみに)

問 12 [回答票 14] 先週のあなたはこの中のどれにあたりますか。

TP5UNEMP

1 (ア) 失業中	2 (イ) 定年などで仕事を をやめた	3 (ウ) 学 生	4 (エ) 主に家事をして いる	5 (オ) その他 ()	6 わからない
-----------------	------------------------------	-----------------	---------------------------	------------------------	------------

(全員に)

問 13 あなたは現在、仕事を探していますか。

DOLOOKJB

1	はい	2	いいえ
---	----	---	-----

問 14-1 [回答票 15] 現在、あなたの生計をまかなう収入源は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

問 14-2 [回答票 15] そのうち、一番中心となる収入源を1つだけ答えてください。

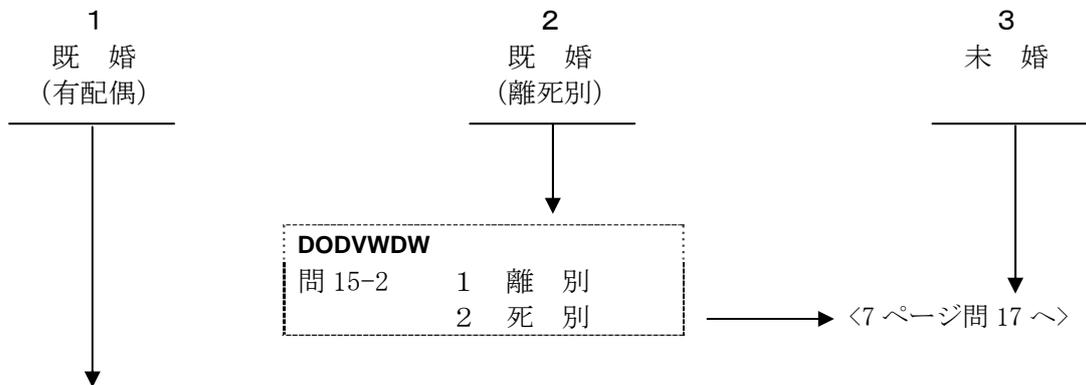
調査員注：問 14-1 であてはまるものが1つしかなければ、問 14-2 では同じものに○をつける。

		問 14-1 あてはまる収入源 すべてに○	INCMAIN 問 14-2 中心となる収入源 1つだけに○
INCSELF	(ア) 自分の収入	1	1
INCSP	(イ) 配偶者の収入	2	2
INCPAR	(ウ) 親の収入	3	3
INCFAM	(エ) 配偶者・親以外の家族の収入	4	4
INCPEN	(オ) 年 金	5	5
INCUEB	(カ) 失業保険	6	6
INCSAVE	(キ) 貯 蓄	7	7
INCSOC	(ク) 社会福祉 (生活保護、福祉手当等)	8	8
INCIRR	(ケ) 不定期的な仕事	9	9
INCOTHER	(コ) その他 ()	10	10
INCNOKN	わからない	11	11
INCNOBK	(いずれも選択していない)		

問 15-1 あなたは結婚していますか。

調査員注：本人の判断にまかせるが、尋ねられたら、婚姻届を出していない内縁の関係も含む。

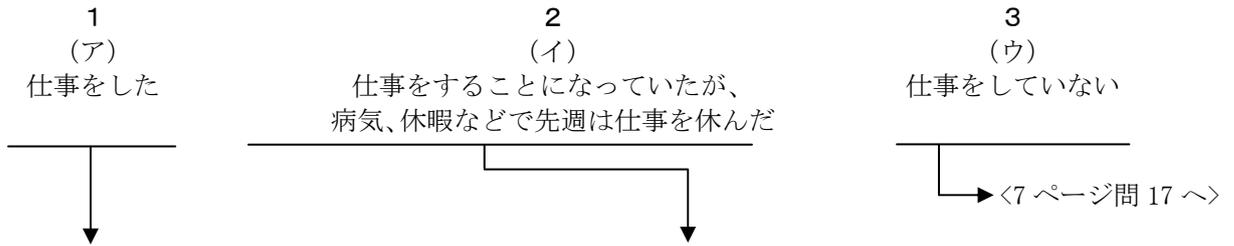
DOMARRY



ここからはあなたの配偶者（つれ合い）のことについておうかがいします

問 16-1 [回答票 16] 配偶者の方は先週、収入をともなう仕事をしましたか。この中からあげてください。

SSJB1WK



問 16-2(a)
あなたは主な収入を得る仕事を先週何日しましたか。また、週合計何時間しましたか。そのうち、残業は何時間しましたか。自営業など残業時間があてはまらない方は残業時間の記入は不要です。

問 16-2(b)
通常、あなたは主な収入を得る仕事を週何日していますか。また、通常週合計何時間していますか。そのうち残業時間はどれくらいですか。自営業など残業時間があてはまらない方は残業時間の記入は不要です。

SSJBDWK

週 日

SSJBHRWK

週 合 計 時間

問 16-3 [回答票 17] 配偶者の方の仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

調査員注：配偶者が官公庁に勤めている回答者にも、問 16 すべてに回答してもらう。

1 (ア)「経営者」と 10 (コ)「自営業主」のどちらを選択するかは、回答者自身の判断に任せる。

SSTP12JB

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1 (ア) 経営者・役員 | 8 (ク) 臨時雇用・パート・アルバイト |
| 2 (イ) 常時雇用の一般従事者 役職なし | 9 (ケ) 派遣社員 |
| 3 (ウ) " 職長、班長、組長 | 10 (コ) 自営業主・自由業者 |
| 4 (エ) " 係長、係長相当職 | 11 (サ) 家族従業者 |
| 5 (オ) " 課長、課長相当職 | 12 (シ) 内 職 |
| 6 (カ) " 部長、部長相当職 | |
| 7 (キ) " 役職はわからない | 14 わからない |

問 16-4 配偶者の方が働いている場所（工場、事務所、商店などの事業所）は、どのような事業をしていますか。野菜の販売、自動車の製造、旅館、銀行の支店など、具体的にお聞かせください。

SSXXHQX

(できるだけ詳しく具体的に。会社名のみは不可)

問 16-5 配偶者の方は通常、どのような仕事をしていますか。主な収入の仕事の内容を具体的にお聞かせください。（例えば、小学校教員、塾の講師、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理、コンピュータのプログラマー、営業事務、化粧品の外回り営業……というように）

SSXXJOB

(できるだけ詳しく具体的に)

問21-1 今あげていただいたご家族全員について、おうかがいします。

あなたとの続柄、性別、年齢、自宅に住んでいるかどうか、また一時的に自宅を出ている方については、その理由を順におっしゃってください。

調査員注: 「続柄」は8ページ下のアフターコード表を参照して質問する。続柄は、あくまでも本人にとっての続柄であることに注意する。たとえば、「おばあちゃん」と答えても、本人にとって「母」か「祖母」が確認する。父母や祖父母の場合、本人と配偶者のどちらの父母・祖父母にあたるか確認する。尋ねられたら、婚姻届を出していない内縁の関係も含む。

配偶者の年齢
SPAGEX

<記入例>

家族全員が一緒に住んでいる場合:
全員「1 自宅」に
回答者(本人)は単身赴任、
妻と長女は自宅、
長男は学業で家を出ている場合:
本人は「2 その他」に
妻と長女は「1 自宅」に

一時的に自宅を出ている理由

[回答票 24]

- 1 (ア) 単身赴任
- 2 (イ) 学業
- 3 (ウ) 長期入院
- 4 (エ) 老人・社会福祉施設に入所
- 5 その他(の理由)・わからない
- 6 回答拒否

FF・MARK

合計の人数分に○をつける

FF・MARK	回答者との続柄	FF・REL	FF・SEX	FF・AGE	FF・HOME	FF・OUT 一時的に自宅を出ている理由
		アフターコード 8ページ下の コードを記入	性別	年齢 (9月1日現在)	自宅	
①	本人 →	0 0	1 男 2 女	歳	1 自宅 2 その他	
②	→		1 男 2 女	歳	1 自宅 2 その他 →	1 2 3 4 5 6 (ア)(イ)(ウ)(エ)
③	→		1 男 2 女	歳	1 自宅 2 その他 →	1 2 3 4 5 6 (ア)(イ)(ウ)(エ)
④	→		1 男 2 女	歳	1 自宅 2 その他 →	1 2 3 4 5 6 (ア)(イ)(ウ)(エ)
⑤	→		1 男 2 女	歳	1 自宅 2 その他 →	1 2 3 4 5 6 (ア)(イ)(ウ)(エ)
⑥	→		1 男 2 女	歳	1 自宅 2 その他 →	1 2 3 4 5 6 (ア)(イ)(ウ)(エ)
⑦	→		1 男 2 女	歳	1 自宅 2 その他 →	1 2 3 4 5 6 (ア)(イ)(ウ)(エ)
⑧	→		1 男 2 女	歳	1 自宅 2 その他 →	1 2 3 4 5 6 (ア)(イ)(ウ)(エ)
⑨	→		1 男 2 女	歳	1 自宅 2 その他 →	1 2 3 4 5 6 (ア)(イ)(ウ)(エ)
⑩	→		1 男 2 女	歳	1 自宅 2 その他 →	1 2 3 4 5 6 (ア)(イ)(ウ)(エ)

家族の人数がこれより多い場合は、補助用紙(緑色)に記入し、このページにはさんでおく。

問21-2 今あげたご家族の中で、世帯主はどなたですか。「本人」、「夫」、「母」など、続柄でお答えください。

FFHEAD

アフターコード

調査員注: 戸籍上ではなく、回答者が世帯主と認識している人のこと。世帯主は、必ず1名のみをあげてもらう。左ページ下のアフターコード表から記入。

(全員に)

問 22 これまでにお持ちになったお子様は何人ですか。独立した人、亡くなった方も含めてお答えください。

CCNUMTTL

--	--

人

調査員注：「養子、連れ子を含むのか」と尋ねられた場合は「実子のみお答え下さい」と答える。いない場合は0（ゼロ）と記入。

問 23-1〔回答票 25〕あなたが 15 歳の頃のお父さんの仕事についておうかがいします。お父さんの仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

PPJBTP15

- | | |
|----------------------|---------------------------|
| 1(ア) 経営者・役員 | 8(ク) 臨時雇用・パート・アルバイト |
| 2(イ) 常時雇用の一般従事者 役職なし | 9(ケ) 自営業主・自由業者 |
| 3(ウ) " 職長、班長、組長 | 10(コ) 家族従業者 |
| 4(エ) " 係長、係長相当職 | 11(サ) 内 職 |
| 5(オ) " 課長、課長相当職 | 12(シ) 働いていなかった → <問 24 へ> |
| 6(カ) " 部長、部長相当職 | 13(ス) 父はいなかった → <問 24 へ> |
| 7(キ) " 役職はわからない | 14 わからない |

問 23-2 お父さんはどのような仕事をしていましたか。仕事の内容を具体的にお聞かせください。(例えば、小学校教員、塾の講師、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理、コンピュータのプログラマー、営業事務、化粧品の外回り営業.....というように)

PPJBXX15

(できるだけ詳しく具体的に。会社名のみは不可)

問 23-3〔回答票 26〕お父さんが働いていた会社・組織全体で従業員(働いていた人)は何人くらいでしたか。

調査員注：農業・商店などの自営業の場合は、そこで働いている人数をめどに答えてもらう。

PPJBSZ15

- | | | | | | |
|-----|----------------|------------------|-----------------|-----|-------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| (ア) | (イ) | (ウ) | (エ) | (オ) | |
| 1 人 | 小企業
(2~29人) | 中企業
(30~299人) | 大企業
(300人以上) | 官公庁 | わからない |

(全員に)

問 24〔回答票 27〕あなたが 15 歳の頃、お母さんは仕事をもって働いていましたか。働いていた場合には、この中のどれにあたりますか。

MMJBTP15

- | | |
|-------------------------|---------------------|
| 1(ア) 仕事はもっていなかった | 7(キ) 自営業・家族従業者 農林漁業 |
| 2(イ) 臨時雇用・パート・アルバイト | 8(ク) " 農林漁業以外 |
| 3(ウ) 常時雇用 一般職 役職なし | 9(ケ) 内 職 |
| 4(エ) " 管理職 | 10(コ) 経営者・役員 |
| 5(オ) " 専門的な仕事(看護婦、教師など) | 11(サ) 母はいなかった |
| 6(カ) " わからない | 12 わからない |

問 25〔回答票 28〕あなたが最後に通った（または現在通っている）学校は次のどれにあたりますか。あなたの配偶者やご両親についてもわかる範囲でお答えください。なお、中退も卒業と同じ扱いでお答えください。

調査員注：配偶者が死別の場合にも尋ねる。* 高専（高等専門学校）は、中学卒業者を対象として、工業分野を中心に、実験・実習を重視した5年一貫の専門教育を行なう高等教育機関。

	XXLSTSCH 本人	SSLSTSCH 配偶者	PPLSTSCH 父親	MMLSTSCH 母親
(ア) 旧制尋常小学校（国民学校を含む）	1	1	1	1
(イ) 旧制高等小学校	2	2	2	2
戦 (ウ) 旧制中学校・高等女学校	3	3	3	3
(エ) 旧制実業学校	4	4	4	4
前 (オ) 旧制師範学校	5	5	5	5
(カ) 旧制高校・旧制専門学校・高等師範学校	6	6	6	6
(キ) 旧制大学・旧制大学院	7	7	7	7
(ク) 新制中学校	8	8	8	8
戦 (ケ) 新制高校	9	9	9	9
(コ) 新制短大・高専*	10	10	10	10
後 (サ) 新制大学	11	11	11	11
(シ) 新制大学院	12	12	12	12
わからない	13	13	13	13
配偶者はいない		14		

問 26 あなたは最後に通った学校を卒業しましたか。中退しましたか。それとも、現在、在学中ですか。

DOLSTSCH

1 卒業 2 中退 3 在学中

あなたの世帯収入についておうかがいします。

問 27〔回答票 29〕昨年1年間のあなたの世帯収入はどのくらいですか。税金を差し引く前の収入でお答えください。株式配当、年金、不動産収入などすべての収入を合わせてください。この中のどれにあてはまりますか。調査員注：尋ねられたら「残業額も含む」と答える。

SZHSINCM

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1 (ア) なし | 13 (ス) 850～1,000万円未満 |
| 2 (イ) 70万円未満 | 14 (セ) 1,000～1,200万円未満 |
| 3 (ウ) 70～100万円未満 | 15 (ソ) 1,200～1,400万円未満 |
| 4 (エ) 100～130万円未満 | 16 (タ) 1,400～1,600万円未満 |
| 5 (オ) 130～150万円未満 | 17 (チ) 1,600～1,850万円未満 |
| 6 (カ) 150～250万円未満 | 18 (ツ) 1,850～2,300万円未満 |
| 7 (キ) 250～350万円未満 | 19 (テ) 2,300万円以上 |
| 8 (ク) 350～450万円未満 | |
| 9 (ケ) 450～550万円未満 | 20 回答したくない |
| 10 (コ) 550～650万円未満 | 21 わからない |
| 11 (サ) 650～750万円未満 | |
| 12 (シ) 750～850万円未満 | |

SZSHSINC

(19の場合、具体的に)
約 _____ 万円

これで終わりです。長時間ありがとうございました。

補助用紙 (問 21-1 用)

問 21-1 今あげていただいたご家族全員について、おうかがいします。

あなたとの続柄、性別、年齢、自宅に住んでいるかどうか、また一時的に自宅を出ている方については、その理由を順におっしゃってください。

家族が 10 人より多い場合に使用

支局	地点番号	対象番号

FF**MARK	回答者との続柄	FF**REL	FF**SEX 性別	FF**AGE 年齢 (9月1日現在)	FF**HOME 自宅	FF**OUT 一時的に自宅を出ている理由
		アフターコード 8 ページ下の コードを記入				
11	_____ →	<input type="text"/>	1 男 2 女	<input type="text"/> 歳	1 自宅 2 その他	<input type="text"/> 1 2 3 4 5 6 (ア)(イ)(ウ)(エ)
12	_____ →	<input type="text"/>	1 男 2 女	<input type="text"/> 歳	1 自宅 2 その他	<input type="text"/> 1 2 3 4 5 6 (ア)(イ)(ウ)(エ)
13	_____ →	<input type="text"/>	1 男 2 女	<input type="text"/> 歳	1 自宅 2 その他	<input type="text"/> 1 2 3 4 5 6 (ア)(イ)(ウ)(エ)
14	_____ →	<input type="text"/>	1 男 2 女	<input type="text"/> 歳	1 自宅 2 その他	<input type="text"/> 1 2 3 4 5 6 (ア)(イ)(ウ)(エ)
15	_____ →	<input type="text"/>	1 男 2 女	<input type="text"/> 歳	1 自宅 2 その他	<input type="text"/> 1 2 3 4 5 6 (ア)(イ)(ウ)(エ)

面接調査票 回答票（サンプル）

面接調査では、ほとんどの設問において調査対象者に下記のような回答票を示して、該当する番号を答えてもらっている。下記は実際に使用した回答票を縮小したものである。

問 1-1

〔回答票 1〕

(第 7535 号)

(ア) 仕事をした

(イ) 仕事をするようになっていたが、病気、
休暇などで先週は仕事を休んだ

(ウ) 仕事をしていない

問 5-2

〔回答票 7〕

(ア) 1 人
(イ) 2 ~ 4 人
(ウ) 5 ~ 9 人
(エ) 10 ~ 29 人
(オ) 30 ~ 99 人
(カ) 100 ~ 299 人
(キ) 300 ~ 499 人
(ク) 500 ~ 999 人
(ケ) 1,000 ~ 1,999 人
(コ) 2,000 ~ 9,999 人
(サ) 1 万人以上

問 17

〔回答票 20〕

一番上	1
↑	2
↑	3
↑	4
↑	5
↑	6
↑	7
↑	8
↑	9
↓	10
一番下	

問 20-1

〔回答票 23〕

(ア) 家族と一緒に生活

家族が単身赴任・学生・
入院・入所などで一時的に
離れている場合も含む ← 

(イ) 家族(自宅)から一時的に離れて生活

 本人
単身赴任・学生・
入院・入所など 

(ウ) 本人のみ
(ひとり暮らし) 

(エ) その他
(友人などと同居)



文部科学省指定 学術フロンティア推進拠点 研究プロジェクト

A票

生活と意識についての国際比較調査

[留め置き調査票]

この調査は、文部科学省からの研究助成を得て、現代の日本の社会や人びとの考え方についてさまざまな分野から研究するための共同学術調査です。どうかご協力をお願い申し上げます。

調査対象者については、地域や性別、年代がかたよらないように、選挙人名簿から何人おき、という具合にまったく無作為に選ばせていただきました。また、選挙人名簿の閲覧においては、お名前などを漏らさないことを誓約して申請し、選挙管理委員会から許可をいただきました。

お答えは、決して漏らしません。ご安心ください。

どうしても答えたくない質問には「ノーコメント」などとお書きくださって構いません。しかしながら、多角的な研究のために、何とぞ極力ご回答をお願いします。

この調査票は、お預けしてご本人様に記入（留め置き記入）していただきます。これとは別に、調査員がご本人様に就労状況などを面接方式でお聞きします。お手数ですが、合わせてご協力をお願いします。

回 答 に つ い て

- ・ご記入は、鉛筆または黒や青のボールペンなどをお願いします。
- ・質問番号順にお答えください。
- ・お答えは、回答番号に 印をつけてください。
- ・「その他」にあてはまる場合は、() に具体的にご記入ください。
- ・ご記入が終わりましたら、もう一度、回答漏れがないかどうかお確かめ願います。

ご回答いただきました調査票は

中央調査社の が 11月 日に

いただきにうかがいます。それまでにご回答くださいますようお願い申し上げます。

2003年10月

調査企画 : 文部科学省指定 学術フロンティア推進拠点 研究プロジェクト
大阪商業大学 比較地域研究所・東京大学 社会科学研究所

調査実施 : 社団法人 中央調査社

調査員記入欄	SEXA		AGEB		MARC		DRAN		調査員名	点検者
	支局	地番	点号	対象番号	A欄	B欄	C欄	D欄		
(A)					1					
VERSION					2					

Q1 あなたは、どのくらいの頻度で新聞を読みますか。

FQ5NEWSP

1 2 3 4 5
 ほぼ毎日 週数回 週1回程度 それ以下 全く読まない

Q2 あなたは、1ヶ月に何冊くらい本を読みますか。(マンガ、雑誌を除く)

FQ5READ

0 1 2 3 4
 ほとんど読まない 1冊程度 2冊程度 3冊程度 4冊以上

Q3 この2～3年の間に、あなたの経済状態はどう変わりましたか。

OP3ECN3A

1 良くなった 2 悪くなった 3 変わらない

Q4 世間一般と比べて、あなたの世帯収入はどれくらいですか。

FQ5FFINX

1 2 3 4 5
 平均より 平均より ほぼ平均 平均より 平均より
 かなり少ない 少ない 多い かなり多い

Q5 あなたが15歳の頃のあなたの世帯の収入は、当時の平均的な世帯と比べて、どうでしたか。

OPFFIX15

1 2 3 4 5
 平均より 平均より ほぼ平均 平均より 平均より
 かなり少ない 少ない 多い かなり多い

Q6 今の日本の社会には、あなたやあなたの家族の生活水準を向上させる機会が、どのくらいありますか。

OP5CHNCA

1 2 3 4 5
 充分にある 少しはある どちらとも あまりない 全くない
 いえない

Q7 生活面に関する以下の項目について、あなたはどのくらい満足していますか。



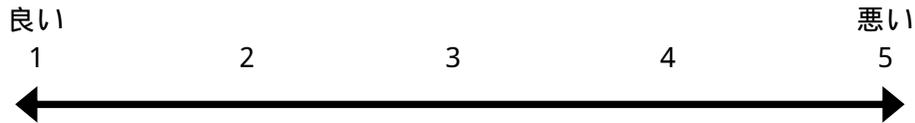
(回答例)

1 2 3 4 5

ST5AREAY	A 住んでいる地域	1	2	3	4	5	
ST5LEISY	B 余暇の過ごし方	1	2	3	4	5	
ST5LIFEY	C 家庭生活	1	2	3	4	5	
ST5ECNY	D 現在の家庭の状態	1	2	3	4	5	
ST5FRIY	E 友人関係	1	2	3	4	5	
ST5HLTHY	F 健康状態	1	2	3	4	5	
ST5SSREL	G 配偶者との関係	1	2	3	4	5	6 配偶者はいない

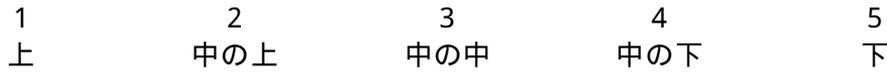
Q8 あなたの現在の健康状態は、いかがですか。

OP5HLTHZ



Q9 かりに現在の日本の社会全体を、以下の5つの層に分けるとすれば、あなた自身は、どれに入ると
思いますか。

OP5LEVK



Q10 あなたは一般に、三世同居（親・子・孫の同居）は望ましいことだと考えますか。

OP2GNR



Q11 あなたは、どのくらいの頻度で次のことをしていますか。

		ほとんど 毎日	週に 数回	週に1 回程度	月に1 回程度	年に 数回	年に1 回程度	全く なし
FQ7FFDNR	A 家族そろった夕食	→ 1	… 2	… 3	… 4	… 5	… 6	… 7
FQ7FRSEE	B 友人との会食や集まり	→ 1	… 2	… 3	… 4	… 5	… 6	… 7
FQ7CKDNR	C 夕食の用意	→ 1	… 2	… 3	… 4	… 5	… 6	… 7
FQ7WASH	D 洗濯	→ 1	… 2	… 3	… 4	… 5	… 6	… 7
FQ7SHOP	E 買い物 (日用品や食料品の買い物)	→ 1	… 2	… 3	… 4	… 5	… 6	… 7
FQ7CLEAN	F 家の掃除	→ 1	… 2	… 3	… 4	… 5	… 6	… 7
FQ7GARB	G ゴミ出し	→ 1	… 2	… 3	… 4	… 5	… 6	… 7

Q12 以下の項目は、個人や家族の責任でしょうか、国や地方自治体の責任でしょうか。下記の尺度の上
の番号（1～5）を1つ選んでください。

個人や家族の責任 国や自治体の責任



OP5SRWFY	A 高齢者の生活保障（生活費）	1	2	3	4	5
OP5SRMDY	B 高齢者の医療・介護	1	2	3	4	5
OP5CCED	C 子どもの教育	1	2	3	4	5
OP5CCARE	D 保育・育児	1	2	3	4	5

Q20 あなたは、次にあげる会や組織に入っていますか。A～Cそれぞれについて、お答えください。

MEMCOOP	A 消費生活協同組合（生協）	→	1 はい	2 いいえ
MEMRL	B 宗教の団体や会	→	1 はい	2 いいえ
MEMHOBBY	C 趣味の会（コーラス・写真・山歩きなど）	→	1 はい	2 いいえ

XXMEMHOB
（具体的に _____）

Q21 あなたの身近な人の中で、学校でいじめ（暴行・恐喝・無視や言葉による暴力など）にあった人はいますか。

XSBULLY

- 1 いる 2 いない 3 わからない

Q22 学校でのいじめにより生徒が自殺した場合、下記のそれぞれにどれくらい責任があると思いますか。

		かなり 責任がある	ある程度 責任がある	責任は あまりない	責任は 全くない	わからない
SUSELF	A 本人	→ 1 2 3 4	... 5
SUBULLY	B いじめた生徒	→ 1 2 3 4	... 5
SUCMATE	C それ以外のクラスメート(同級生)	→ 1 2 3 4	... 5
SUTCHER	D クラスの担任	→ 1 2 3 4	... 5
SUSCHL	E 学校	→ 1 2 3 4	... 5
SUFFSLF	F 本人の保護者(親など)	→ 1 2 3 4	... 5
SUFFBUL	G いじめた生徒の保護者	→ 1 2 3 4	... 5

Q23 中学校の体育系クラブ活動に、顧問の教員が常時立ち会うべきかどうか議論されています。あなたは、教員が常時立ち会うべきだと思いますか。

OPCLUBT

- 1 常時立ち会うべきだ
- 2 できるだけ立ち会うべきだ
- 3 立ち会うのは、時々でよい
- 4 立ち会わなくてもよい
- 5 わからない

Q24 知事候補として女性が立候補した場合に、適任であれば、あなたは彼女に投票しますか。

ELWNGVNR

- 1 はい 2 いいえ 3 わからない

Q25 女性の知事が、大相撲の表彰式において、土俵上で知事賞を手渡すことに、あなたは賛成ですか、反対ですか。

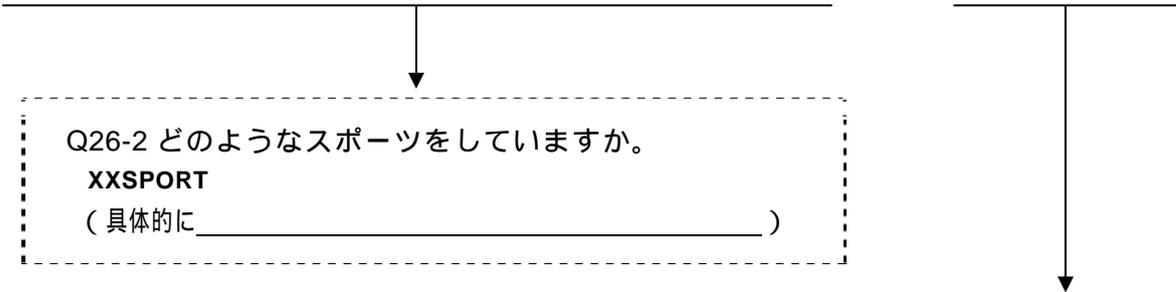
QWNSUMO

- 1 賛成 2 反対 3 どちらともいえない

Q26-1 あなたは現在、定期的に運動やスポーツ（ウォーキング、水泳、野球など）を行なっていますか。

FQSPORT

- | | | | | |
|--------|--------|--------|--------|---------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 週に数回以上 | 週に1回程度 | 月に1回程度 | 年に数回程度 | ほとんどしない |



Q27 あなたやあなたの同居しているご家族の中に、次の症状のある方はいらっしゃいますか。あてはまるものすべてにをつけてください。

	HAATOPI	HAKAFUN	HAZENSOK	HAFOOD	HANONE	HANOMARK
	1	2	3	4	5	(いずれも選択していない)
A あなた	アトピー性皮膚炎	花粉症	ぜんそく	食物アレルギー	いずれもない	
.....						
B 同居家族	アトピー性皮膚炎	花粉症	ぜんそく	食物アレルギー	いずれもない	同居家族はいない
	FAATOPI	FAKAFUN	FAZENSOK	FAFOOD	FANONE	FANOMARK (いずれも選択していない)

Q28 現在、少年法の改正が議論されていますが、あなたはどうお考えですか。

OP3JVLWY

- 1 少年法を変え、今よりも厳罰にすべきだ
- 2 少年法は変えるべきだが、厳罰化は望ましくない
- 3 今のままでよい
- 4 わからない

Q34 現在、年金を受け取っている人達に比べて、あなたが老後に受け取る年金の額は、どうなっていると思いますか。

OP5PENSN

1	2	3	4	5	6	7
かなり良くなっている	少し良くなっている	だいたい同じ	少し悪くなっている	かなり悪くなっている	わからない	現在年金を受けている

Q35 政治的な考え方を、保守的から革新的までの 5 段階にわけるとしたら、あなたはどれにあてはまりますか。

OP5RADCA

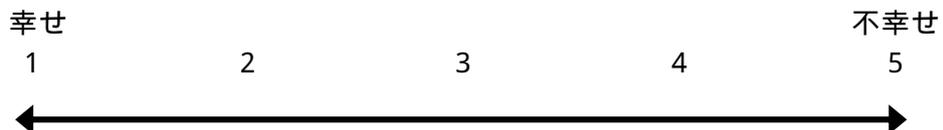


Q36 次の項目で、あなたが利用しているものすべてに をしてください。

DOEMAILJ	1	電子メール（仕事）	5	インターネットによるショッピング・バンキング	DONETSB
DOEMAILP	2	電子メール（私用）	6	インターネットによる株取引	DONETSTK
DOCOMPJ	3	パソコン（職場で利用）	7	携帯電話またはPHS	DOPHS
DOCOMPJ	4	パソコン（自宅で利用）	8	ファックス	DOFAX
				(いずれも選択していない)	DONONE

Q37 あなたは、現在幸せですか。

OP5HAPPZ



Q38 あなたがよく読む新聞すべてに をつけてください。

NPASAHI	1	朝日新聞	NPDAYS	8	デイリースポーツ	NPJAPAN	15	Japan Times
NPSANKEI	2	産経新聞	NPNIKSP	9	日刊スポーツ	NPGENDAI	16	日刊ゲンダイ
NPNIKKEI	3	日本経済新聞	NPHOUCHI	10	報知新聞	NPFUJI	17	夕刊フジ
NPMAINI	4	毎日新聞	NPHOKKAI	11	北海道新聞	NPAKAHAT	18	赤旗
NPYOMIUR	5	読売新聞	NPTOKYO	12	東京新聞	NPSEIKYO	19	聖教新聞
NPSANSP	6	サンケイスポーツ	NPCHUNI	13	中日新聞	NPETC	20	その他（具体的に_____）
NPSPNIP	7	スポーツニッポン	NPWESTJP	14	西日本新聞	NPETCX1		「20 その他」の1番目の記述
						NPETCX2		「20 その他」の2番目の記述
						NPNOMARK		(いずれも選択していない)

Q39 あなたは外国人と以下のようなつき合いがありますか。あてはまるものすべてにをつけてください(過去の経験も含む)。

- | | | |
|----------|---|-----------------------------------|
| XFNWORKX | 1 | 一緒に働いている(働いていた) |
| XFNSTDYX | 2 | 学校で一緒に勉強している(していた) |
| XFNASSOX | 3 | 友人としてつき合っている(つき合っていた) |
| XFNMGX | 4 | 自分または親せきが、外国人と結婚して日本に住んでいる(住んでいた) |
| XFNCLUBX | 5 | 国際交流のグループで一緒に活動している(していた) |
| XFNETCX | 6 | その他のグループや地域活動と一緒に参加している(していた) |
| XFNHLLOX | 7 | 外国人とあいさつ程度のつき合いはある(あった) |
| XFNONE | 8 | 外国人の知り合いはいないし、つき合ったこともない |
| XFNNOMKX | | (いずれも選択していない) |

Q40 あなたが生活している地域で、外国人と顔を合わせることがよくありますか。

FQ4FNRR

- | | | | | | | | |
|---|------|---|------|---|-------|---|------|
| 1 | よくある | 2 | 時々ある | 3 | あまりない | 4 | 全くない |
|---|------|---|------|---|-------|---|------|

Q41 あなたが生活している地域に外国人が増えることに賛成ですか、反対ですか。

QFNRINCR

- | | | | |
|---|----|---|----|
| 1 | 賛成 | 2 | 反対 |
|---|----|---|----|

Q42 あなたが生活している地域に外国人が増えると、どのような影響があると思いますか。あてはまるものすべてにをつけてください。

- | | | |
|----------|----|---------------------------------|
| FNLANG | 1 | 外国語を学ぶ機会が増える |
| FNCULT | 2 | 外国の文化・風習に触れる機会が増える |
| FNJCUL | 3 | 日本固有の文化がそこなわれる |
| FNUNIQ | 4 | 日本人の単一性が失なわれる |
| FNVARTY | 5 | 社会に多様性が生まれる |
| FNLOCAL | 6 | 地域性がそこなわれる |
| FNLOPOP | 7 | 過疎地の活性化につながる |
| FNPREUP | 8 | 異文化に対する偏見が強くなる |
| FNPREDN | 9 | 異文化に対する偏見が弱くなる |
| FNPEACE | 10 | 国際平和につながる |
| FNINTNL | 11 | 国際情勢への関心が高まる |
| FNSAFE | 12 | 治安・風紀が乱れる |
| FNWORK | 13 | 一定の職業における労働力が補充される |
| FNWKCHN | 14 | 住民の雇用機会が奪われる |
| FNTAXUP | 15 | 教育・福祉・住宅などの受け入れ整備のために税金からの負担が増す |
| FNNONE | 16 | 特に影響はない |
| FNNOKNOW | 17 | わからない |
| FNETC | 18 | その他(具体的に_____) |
| FNNOMK | | (いずれも選択していない) |

Q48 買物をする時にあなたは、以下のことをよくしますか。

			よくする	たまにする	あまりしない
SFQSTK	A	数日分の食料品や日用品をまとめ買いする	→ 1 2 3
SFQCHNC	B	買物がついでの時にする	→ 1 2 3
SFQIMPLS	C	衝動買いをする	→ 1 2 3
SFQSHOP	D	食料品や日用品は特定の店で買う	→ 1 2 3
SFQQLTY	E	値段にはあまりこだわらず品質の良い物を買う	→ 1 2 3
SFQSORY	F	買ったあと後悔する	→ 1 2 3
SFQADVTS	G	折り込みチラシなどを見て買物する	→ 1 2 3
SFQSAME	H	他人の持ち物が気になって同じ物を買う	→ 1 2 3
SFQINET	I	インターネットで下調べをしてから買う	→ 1 2 3
SFQELEC	J	電化製品はいくつかの店を見てから買う	→ 1 2 3
SFQDATE	K	賞味期限・製造年月日を見てから買う	→ 1 2 3
SFQLOC	L	生鮮食料品は産地を確かめてから買う	→ 1 2 3

Q49 4～5年前に比べ、あなたは以下についてどのように変わりましたか。

			よくする ようになった	4～5年前と 変わらない	しないよう になった	以前も今も したことがない
XSCATL	A	通信販売を利用する(カウ ^o ・レビ ^o など)	→ 1 2 3 4
XSBRAND	B	高級ブランド品を買う	→ 1 2 3 4
XSLRNQL	C	資格に関する講座を受ける(通信教育も含む)	→ 1 2 3 4
XSCLED	D	趣味や教養の講座を受ける(通信教育も含む)	→ 1 2 3 4
XSREFIL	E	詰替え商品を買う(洗剤・シャンプーなど)	→ 1 2 3 4
XSRECYC	F	再生商品を買う(トレット ^o ・パ ^o ・ノートなど)	→ 1 2 3 4
XSRESHOP	G	リサイクルショップなどを利用する(古着・古本・家具など)	→ 1 2 3 4
XSAGCHE	H	無農薬や有機栽培の野菜を買う	→ 1 2 3 4
XSMEAL	I	健康に気をつけて食事をする	→ 1 2 3 4
XSEXER	J	健康のために運動をする	→ 1 2 3 4
XSEATOUT	K	外食をする	→ 1 2 3 4
XSPRICE	L	値段にこだわって買う	→ 1 2 3 4
XSQLTY	M	品質にこだわって買う	→ 1 2 3 4
XSJAPAN	N	日本のメーカーの製品を買う	→ 1 2 3 4

Q50 現在住んでいる地域に、あなたは愛着を感じていますか。

LKLOCAL

- | | | | |
|----------|---------------------|----------------------|-----------|
| 1 | 2 | 3 | 4 |
| 愛着を感じている | どちらかという
愛着を感じている | どちらかという
愛着を感じていない | 愛着を感じていない |

Q51 あなたは、現在の地域にどれくらい住んでいますか。

XLIVEYR

- | | | | |
|---|-----------|---|-----------|
| 1 | 生まれてからずっと | 5 | 5年～10年未満 |
| 2 | 1年未満 | 6 | 10年～20年未満 |
| 3 | 1年～3年未満 | 7 | 20年～30年未満 |
| 4 | 3年～5年未満 | 8 | 30年以上 |

Q52 あなたは、これからも現在の地域に住みたいと思いますか。

WLLIVE

- | | | | |
|---------|-----------|-----------|-----------|
| 1 | 2 | 3 | 4 |
| ずっと住みたい | 当分の間は住みたい | できれば引越したい | すぐにも引越したい |

Q53 あなたがお住まいの地域で、顔見知りの子ども（小学校5・6年生）が万引きしているのを見かけたとします。あなたはどのような行動をとりますか。あてはまるものすべてに をつけてください。

- | | | |
|----------|---|----------------|
| SLSELF | 1 | 本人に注意する |
| SLFAMILY | 2 | 家族に知らせる |
| SLCLERK | 3 | 店の人に知らせる |
| SLSCHL | 4 | 学校に知らせる |
| SLNODO | 5 | 何もしない |
| SLETC | 6 | その他（具体的に_____） |
| SLNOMK | | （いずれも選択していない） |

Q54 あなたは、家の近くで、コンビニ（コンビニエンスストア）を利用しますか。

FQCONVI

- | | | | | | | |
|------------|----------|------------|------------|----------|---------------|------------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| ほとんど
毎日 | 週に
数回 | 週に
1回程度 | 月に
1回程度 | 年に
数回 | ほとんど
利用しない | 家の近くに
コンビニはない |

Q55 あなたは、日常生活や仕事で英語を使いますか。あてはまるものすべてに をつけてください。

- | | | |
|----------|---|--------------------|
| EUNO | 1 | ほとんど使う機会はない |
| EUTOKI | 2 | 仕事で時々使う |
| EUYOKU | 3 | 仕事でよく使う |
| EUFRIEND | 4 | 外国人の友人や知人とのつき合いで使う |
| EUFAMILY | 5 | 家族とのコミュニケーションに使う |
| EUHOBBY | 6 | 趣味・娯楽・海外旅行などで使う |
| EUETC | 7 | その他（具体的に_____） |
| EUNOMARK | | （いずれも選択していない） |

Q56 あなたは、英語でどのくらい会話ができますか。あてはまるものに1つだけをつけてください。

ENGTALK

- 1 日常生活や仕事の英会話が、充分できる
- 2 日常生活や仕事の英会話は、なんとかできる程度
- 3 道をたずねたり、レストランで注文できる程度
- 4 あいさつができる程度
- 5 ほとんど話せない

Q57 あなたの英語の読解力は、どのくらいですか。あてはまるものに1つだけをつけてください。

ENGREAD

- 1 英語の本や新聞が、スラスラ読める
- 2 英語の本や新聞を、なんとか読める
- 3 短い英語の文章なら読める
- 4 簡単な英単語ならわかる
- 5 ほとんど読めない

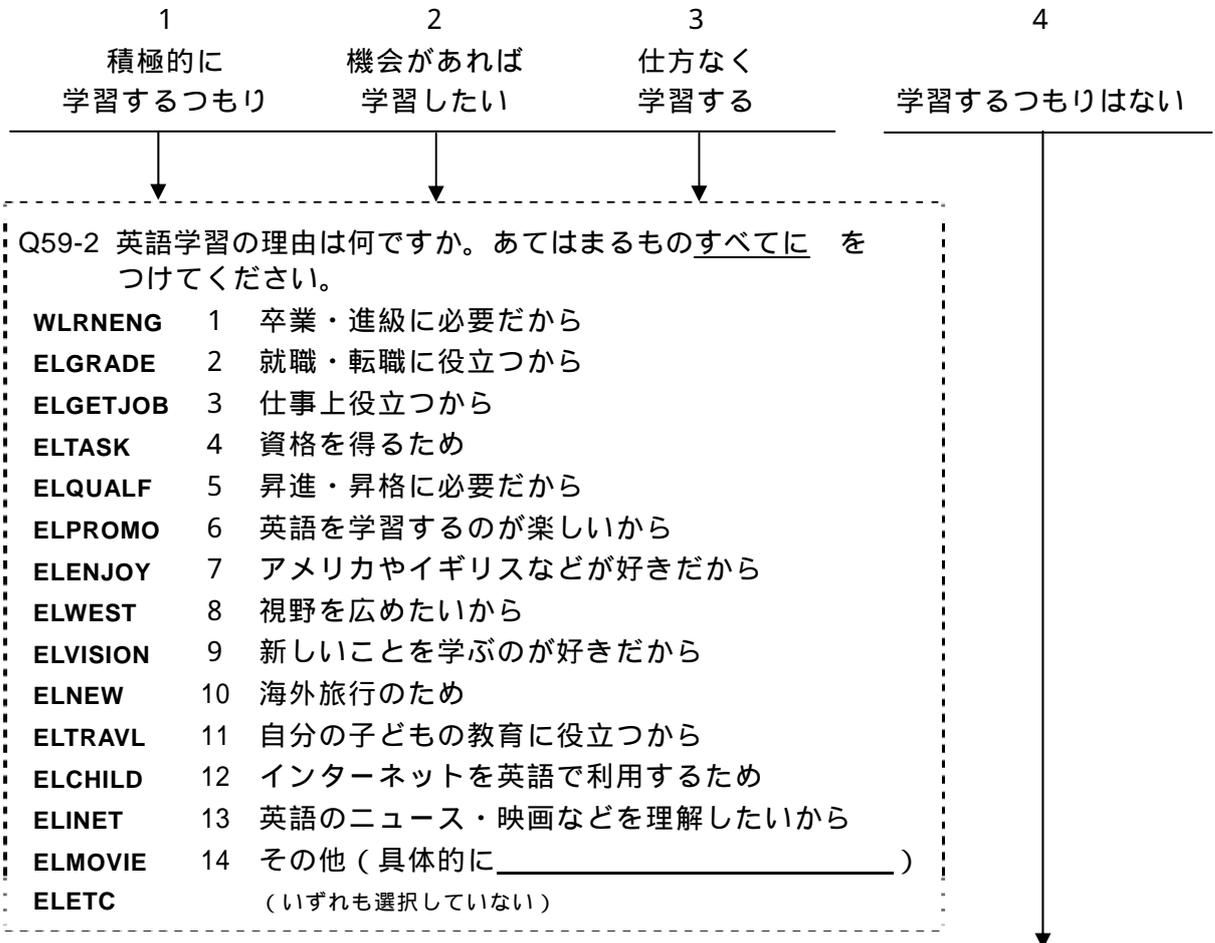
Q58 あなたは学校での授業以外に、英語を学習したことがありますか。テレビ・ラジオの英語番組、英会話教室、サークルなどを含みます。

XLRNENG

- 1 現在学習している 2 以前学習していたが 3 学習したことはない
現在はやしていない

Q59-1 あなたは今後、英語を学習するつもりですか。

LKLOCAL



Q60 あなたは、平均して1日に何時間くらいテレビを見ますか。

HRTV

時間くらい

Q61 あなたは、どのくらいの頻度で1泊以上の旅行（仕事以外）をしますか。

FQ5TRIP

1	2	3	4	5
月に数回	月に1回程度	年に数回	年に1回程度	全くなし

Q62 あなたは、代理母による出産を認める法律を日本でも作るべきだと思いますか。

OSUBMOM

1	はい	2	いいえ	3	わからない
---	----	---	-----	---	-------

Q63 あなたに課せられている所得税は、高いと思いますか。

OP6TAXHI

1	2	3	4	5	6	7
低い	やや低い	適切	やや高い	高い	わからない	課せられていない

Q64 現在いくつかの自治体において、カジノの合法化に関する議論が起こっています。あなたは賛成ですか、反対ですか。一番近いものにをつけてください。

OPCASINO

- 1 日本でのカジノの合法化には反対
- 2 特定の場所に限定するならば、合法化に賛成
- 3 日本でのカジノの合法化には賛成
- 4 賛成とも反対とも決められない
- 5 カジノについて、よく知らない

Q65 もし日本にカジノができれば、あなたは行こうと思いますか。

WLCADSINO

- | | | | | | |
|---|--------|---|----------|---|-------|
| 1 | 行ってみたい | 2 | 行こうと思わない | 3 | わからない |
|---|--------|---|----------|---|-------|

ご協力ありがとうございました。担当の調査員にお渡してください。



文部科学省指定 学術フロンティア推進拠点 研究プロジェクト

B 票

生活と意識についての国際比較調査

(B)2003 年 10 月

(調査企画) 大阪商業大学 比較地域研究所
 東 京 大 学 社会科学研究所
 (調査実施) 社団法人 中央調査社

調査員へ

面接調査票(ページ)を完了してからB票に入ること。
 始める前に、次ページ冒頭の「調査手順」を必ず読むこと。

支 局	地 点 番 号	対 象 番 号	性 別 A欄	年 齢 B欄 (転記)	配 偶 者 C欄 (転記)	D欄 (転記)	先週の仕事の有無 面接票 問1-1 (転記)	調査員名	点検者			
			男=1 女=2				仕事をした = 1 休んだ = 2 していない = 3					
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
										(8,9)=15		

回答者の方へ

この調査は、文部科学省からの研究助成を得て、現代の日本の社会や人びとの考え方についてさまざまな分野から研究するための共同学術調査です。どうかご協力をお願い申し上げます。

調査対象者については、地域や性別、年代がかたよらないように、選挙人名簿から何人おきという具合に、まったく無作為に選ばせていただきました。また、選挙人名簿の閲覧においては、お名前などを漏らさないことを誓約して申請し、選挙管理委員会から許可をいただきました。

お答えは、決して漏らしません。ご安心ください。

どうしても答えたくない個所は「ノーコメント」などとお書きくださって構いません。しかしながら、多角的な研究のために、何とぞ極力ご回答をお願いします。

回答について

- ・ご記入は、鉛筆または黒や青のボールペンなどをお願いします。
- ・質問番号順にお答えください。
- ・お答えは、回答番号に 印をつけてください。
- ・「その他」にあてはまる場合は、() に具体的にご記入ください。
- ・ご記入が終わりましたら、もう一度、回答漏れがないかどうかお確かめ願います。

ご回答いただきました調査票は

中央調査社の が 11月 日 に

いただきにうかがいます。それまでにご回答くださいますようお願い申し上げます。

調査員へ

この調査票（B票）の調査手順

- ・まず、面接調査票（ページュ）を完了してから、この調査票（B票）を始める。
- ・始める前に、先の面接票 問1-1の回答を、B票の1ページ目冒頭欄の「先週の仕事の有無」に転記する。
- ・B票の問1～問4（3～6ページ）は、面接聞き取り法で行ない、調査員が記入する。
- ・その際、回答者にメモ用紙を渡して記入してもらい、それを見ながら答えてもらう。
- ・B票の面接部分の終了後、問5（9ページ）以降の質問（留置）で、回答不要の部分があれば調査票に×で消す（7ページに指示あり）。
- ・回答者に、調査票の留置き部分の記入を依頼する。

メモ用紙の取り扱いについて。

- ・原則として調査員は回答者の記入したメモ用紙を見てはならない。しかしながら、記入方法の説明や確認の際に、回答者自身が見せた場合においては、調査員の判断にまかせる。
- ・面接に使用したメモ用紙は留置き部分の回答にも必要なので、なくさないよう回答者に注意を促す。
- ・メモ用紙は回収しない。回収の際に、調査票の間に入っていないかどうかを確認し、入っていた場合は回答者に返す。

黒字部分「 」内を読み上げること。

赤字は、調査員に対する説明。注意書きに沿って調査・記入すること。

調査員記入

問1から問4の面接部分の所要時間を、下の欄に記入してください。

注：インタビュー開始から、回答者に調査票を渡すまでの時間。

<問1から問4の調査時刻>

（開始）____時____分 （終了）____時____分

所要時間 分

面接：調査員記入

問1 「これから、あなたがよく話をする人たちについておうかがいします。まず、あなたが重要なことを話したり、悩みを相談する人たちの思い浮かべてください。」

ここで回答者にメモ用紙を渡す。

「ご自分で後から見て誰かわかるように、このメモ用紙のAからDの四角の中に、お名前あるいは頭文字（イニシャル）、愛称・ニックネームなどを、書き入れてください。

4人いなければ、思い浮かぶ人数だけで結構です。誰も思い浮かばなければ何も書かなくて結構です。」

回答者がメモに記入したことを確かめる。

問1-1 「何人の名前（頭文字など）を書きましたか？」

該当する人数に をつける。

0 人	1 人	2 人	3 人	4 人
↓	問1-2 「それ以外に、あなたが重要なことを話したり 悩みを相談する人は何人いますか？」			↓
				<input style="width: 40px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 人

問1-3 「AからDのうち、名前が記入されていないのはどの欄ですか？」

記入のない欄の四角の中に×をつける。×の数と問1-1の人数との合計が「4」にならない場合は、問1-1と問1-3を見直す。

A	B	C	D

「これからは、A欄に書いた人をAさん、B欄に書いた人をBさん、C欄に書いた人をCさん・・・というように呼びます。」

問1-4 「今メモ用紙に書いた人たちは、お互いに知り合いですか？」

問1-1で「0人」「1人」の場合、「4 該当する人はいない」にすべて をつける。5人以上いた場合は、A,B,C,Dの4人についてのみ尋ねる。

	知り合いですか？	知り合いでは			該当する人 わからない
		知り合い	ないと思う	わからない	
① 「AさんとBさんは、知り合いですか？」	-----	1	・ 2	・ 3	4
② 「AさんとCさんは、知り合いですか？」	-----	1	・ 2	・ 3	4
③ 「AさんとDさんは、知り合いですか？」	-----	1	・ 2	・ 3	4
④ 「BさんとCさんは、知り合いですか？」	-----	1	・ 2	・ 3	4
⑤ 「BさんとDさんは、知り合いですか？」	-----	1	・ 2	・ 3	4
⑥ 「CさんとDさんは、知り合いですか？」	-----	1	・ 2	・ 3	4

面接：調査員記入

問2 「次に、あなたが日本の政治家や選挙・政治について話をする人たちを思い浮かべてください。何かのついでに、少し話題になるという程度でもかまいません。先の質問と同じ人がいても結構です。」
考える時間を与える。選挙の時にたまたま話した、ということでもよい。

「では、メモ用紙のEからHの四角の中に、先程の質問と同じように、その人が誰かわかるように書いてください。お名前あるいは頭文字（イニシャル）、愛称・ニックネームなどでも結構です。」

問2-1 「何人の名前（頭文字など）を書きましたか？」

該当する人数に をつける。

0 人	1 人	2 人	3 人	4 人
				問2-2 「それ以外に、あなたが日本の政治家や選挙・政治について話をする人は何人いますか？」 <div style="float: right; border: 1px solid black; width: 40px; height: 20px; margin-left: 10px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> </div> 人

問2-3 「EからHのうち、名前が記入されていないのは どの欄ですか？」

記入のない欄の四角の中に×をつける。×の数と問2-1の人数との合計が「4」にならない場合は、問2-1と問2-3を見直す。

E	F	G	H

「問1と同じように、E欄に書いた人をEさん、F欄に書いた人をFさん、G欄に書いた人をGさん・・・というように呼びます。」

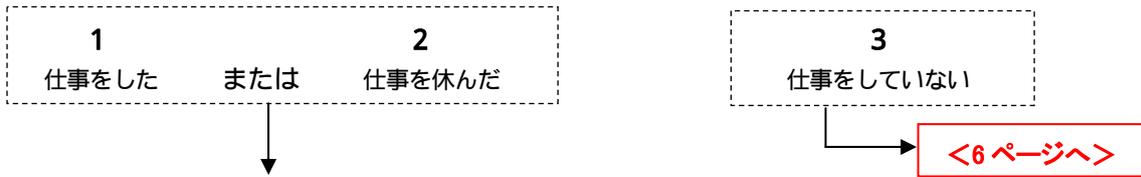
問2-4 「今メモ用紙に書いた人たちは、お互いに知り合いですか？」

問2-1で「0人」「1人」の場合、「4 該当する人はいない」にすべて をつける。

	知り合い	知り合いでは ないと思う	わからない	該当する人 はいない
① 「EさんとFさんは、知り合いですか？」 -----	1	・ 2	・ 3	4
② 「EさんとGさんは、知り合いですか？」 -----	1	・ 2	・ 3	4
③ 「EさんとHさんは、知り合いですか？」 -----	1	・ 2	・ 3	4
④ 「FさんとGさんは、知り合いですか？」 -----	1	・ 2	・ 3	4
⑤ 「FさんとHさんは、知り合いですか？」 -----	1	・ 2	・ 3	4
⑥ 「GさんとHさんは、知り合いですか？」 -----	1	・ 2	・ 3	4

面接：調査員記入

問3に入る前に、「先週の仕事の有無」(1ページ目冒頭欄)の回答と同じ番号に をつける。



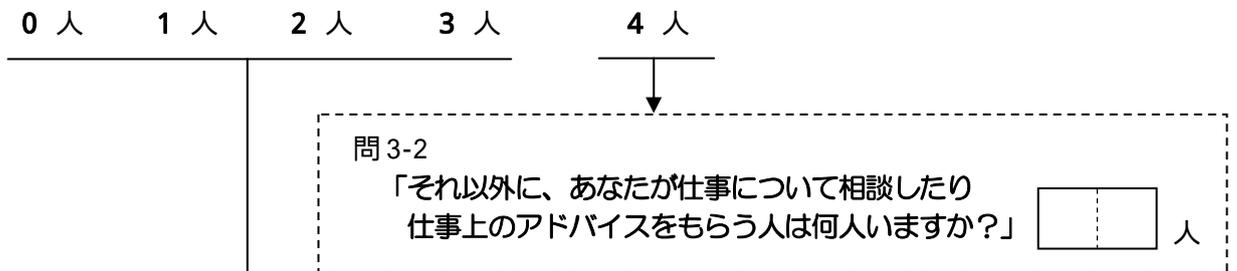
問3 「では、あなたが仕事について相談したり、仕事上のアドバイスをもらう人たちを思い浮かべてください。先程の質問と同じ人がいても結構です。」

考える時間を与える

「では、メモ用紙のIからLの四角の中に、先程の質問と同じように、その人が誰かわかるように書いてください。お名前あるいは頭文字(イニシャル)、愛称・ニックネームなどでも結構です。」

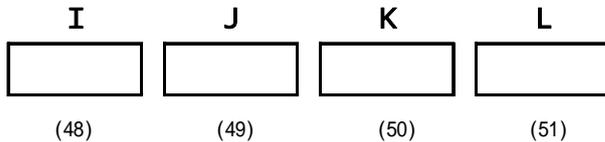
問3-1 「何人の名前(頭文字など)を書きましたか?」

該当する人数に をつける。



問3-3 「IからLのうち、名前が記入されていないのはどの欄ですか?」

記入のない欄の四角の中に×をつける。×の数と問3-1の人数との合計が「4」にならない場合は、問3-1と問3-3を見直す。



「先の問と同じように、I欄に書いた人をIさん、J欄に書いた人をJさん、K欄に書いた人をKさん・・・というように呼びます。」

問3-4 「今メモ用紙に書いた人たちは、お互いに知り合いですか?」

問3-1で「0人」「1人」の場合、「4 該当する人はいない」にすべて をつける。

ない	知り合いでは			該当する人 わからない はい
	知り合い	ないと思う		
① 「IさんとJさんは、知り合いですか?」	1	・ 2	・ 3	4
② 「IさんとKさんは、知り合いですか?」	1	・ 2	・ 3	4
③ 「IさんとLさんは、知り合いですか?」	1	・ 2	・ 3	4
④ 「JさんとKさんは、知り合いですか?」	1	・ 2	・ 3	4
⑤ 「JさんとLさんは、知り合いですか?」	1	・ 2	・ 3	4

面接：調査員記入

⑥ 「KさんとLさんは、知り合いですか？」 ----- 1 · 2 · 3 4

下記の「メモ用紙記入例」(【例1】)を見せながら、

「この例のように、お手元のメモ用紙に、同じ人の四角を線で結んでください。」

同じ人がいない場合は、右ページへ。

【例1】

メモ用紙記入例

A 父	B 母	C 花子	D
E 兄	F 父	G 幸子	H
I 幸子	J 父	K 太郎	L 花子

問4「線で結んだ人は、誰と誰ですか。アルファベットでお答えください。」【例2】を参照。

コード用
調査員は記入不要

	(1) 同じ人は _____ と _____ と _____
	(2) 同じ人は _____ と _____ と _____
	(3) 同じ人は _____ と _____ と _____
	(4) 同じ人は _____ と _____ と _____
	(5) 同じ人は _____ と _____ と _____
	(6) 同じ人は _____ と _____ と _____

【例2】

【例1】の場合

同じ人は A と F と J

同じ人は C と L と _____

同じ人は G と I と _____

同じ人は _____ と _____ と _____

上記の回答を見ながら、下の図に同じ人の線を記入する。
出来上がったら、回答者に見せる。回答者のメモの線と同じかどうかを回答者に確認してもらう。
違う場合は質問をやり直し、図を修正する。

図1

A	B	C	D
E	F	G	H
I	J	K	L

「これで面接部分は終了です。これからはご自身でこの調査票に記入していただきますが、その前に今から私がお答えいただく必要がない部分にX印を入れていきますので、少しお待ちください。」

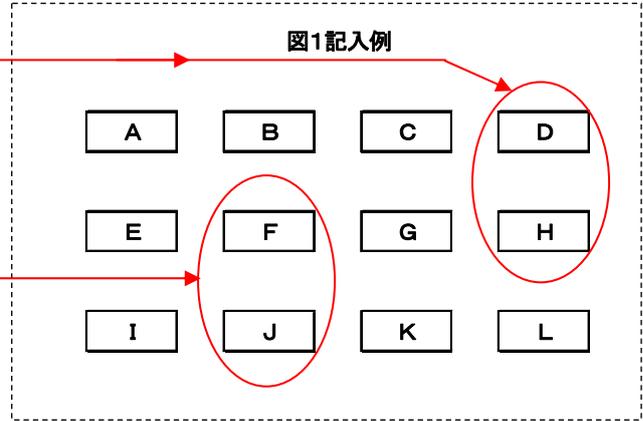
これで面接部分は終了。留置部分を回答者に渡す前に、以下の作業を行なう。

左ページ下の図1に、以下 ・ のようにx印を記入する。

【例3】

問1-3,2-3,3-3の回答を見ながら、x印をつける。

線で結ばれた人のうち初出の人を残し、あとの人にx印をつける。例えば、A・F・Jが結ばれているので、Aを残し、FとJにx印をつける。同様に、I・Lにもx印をつける。



9ページ以降の問5・問6・問7（留置）では、図1のx印の人について回答者は答える必要がない（同一人物については1度回答しているので、2度回答しないようにxを付けて消す）。調査員は調査票を回答者に渡す前に、これらに該当する部分すべてにx印をつけて消す（【例4】参照）。

また、1ページ目冒頭欄の「先週の仕事の有無」で、「3（仕事を）していない」の場合は、問7（15～17ページ）をすべてxで消す。

【例4】

問6(4) その人たちと知り合ったのは、いまから何年前でしたか。だいたい年数で結構です。

Eさんは？	Fさんは？	Gさんは？	Hさんは？
↓	↓	↓	↓
□	□	□	□
年前	年前	年前	年前

問6(5) その人たちとあなたは、通常どのくらいの頻度で話をしますか（電話やメールも含みます）。

Eさんは？	Fさんは？	Gさんは？	Hさんは？
↓	↓	↓	↓
□	□	□	□
1	1	1	1
2	2	2	2
3	3	3	3
4	4	4	4
5	5	5	5

ほとんど毎日
 週に数回
 週に1回程度
 月に1回程度
 年に数回

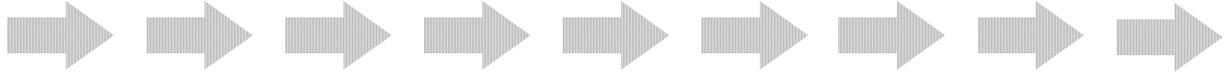
記入もれがないかどうか、回答不要の部分のx印が正しいかどうかよく確認する。

2ページ下にもどって、終了時刻と所要時間を記入してから、調査票を回答者に渡す。

「問5から問7まではメモ用紙を見ながら答えていただきます。メモ用紙はなくさないように、調査票にクリップで止めてください。」クリップを渡す。

「質問の中で、私がx印を入れた部分は、回答する必要はありません。」

「それでは、調査票をお渡しします。ご都合のよい時に残りの部分のご記入をお願いいたします。」



次のページからご記入ください。

メモ用紙を見ながらお答えください。

ただし、調査員が×で消した部分は回答不要です。



あなたが重要なことを話したり、悩みを相談する人たち（Aさん・Bさん・Cさん・Dさん）についてうかがいます。お手元のメモ用紙を見ながらお答えください。

問5-1 その人たちは、あなたにとってどのような間柄ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

	Aさんは?	Bさんは?	Cさんは?	Dさんは?
	↓	↓	↓	↓
配偶者（夫または妻）	1	1	1	1
親または子ども	2	2	2	2
兄弟姉妹・その他の家族・親せき	3	3	3	3
職場の上司または部下	4	4	4	4
職場の同僚（上司・部下以外）	5	5	5	5
その他の仕事関係	6	6	6	6
同じ組織や団体に加入している人	7	7	7	7
近所の人	8	8	8	8
友人	9	9	9	9
その他	10	10	10	10

問5-2 その人たちは男性ですか、女性ですか。

	Aさんは?	Bさんは?	Cさんは?	Dさんは?
	↓	↓	↓	↓
男性	1	1	1	1
女性	2	2	2	2

問5-3 その人たちの年齢を、以下に記入してください。だいたい年齢で結構です。

Aさんは?	Bさんは?	Cさんは?	Dさんは?
↓	↓	↓	↓
歳	歳	歳	歳

問5-4 その人たちと知り合ったのは、いまから何年前でしたか。だいたい年数で結構です。

Aさんは?	Bさんは?	Cさんは?	Dさんは?
↓	↓	↓	↓
年前	年前	年前	年前

問5-5 その人たちとあなたは、通常どのくらいの頻度で話をしますか（電話やメールも含みます）。

	Aさんは?	Bさんは?	Cさんは?	Dさんは?
	↓	↓	↓	↓
ほとんど毎日	1	1	1	1
週に数回	2	2	2	2
週に1回程度	3	3	3	3
月に1回程度	4	4	4	4
年に数回	5	5	5	5

問5-6 その人たちが最後に通学した（または現在通学している）学校は、次のどれにあたりますか。
 なお、中退の場合も、その学校をお答えください。

	Aさんは？	Bさんは？	Cさんは？	Dさんは？
中学校（旧制小学校）	↓ 1	↓ 1	↓ 1	↓ 1
高校（旧制中学校・高等女学校・実業学校・師範学校）	2	2	2	2
短大・高専	3	3	3	3
専門学校	4	4	4	4
大学（旧制高校・大学）・大学院	5	5	5	5
わからない	6	6	6	6

問5-7 その人たちは、現在どのようなかたちで仕事をしていますか。学生でアルバイトをしている場合は「学生」を選んでください。

	Aさんは？	Bさんは？	Cさんは？	Dさんは？
自営業主・自由業者・家族従業員	↓ 1	↓ 1	↓ 1	↓ 1
経営者・役員	2	2	2	2
正規の職員・社員	3	3	3	3
公務員	4	4	4	4
パート・アルバイト・嘱託・臨時・派遣	5	5	5	5
学生	6	6	6	6
仕事をしていない(専業主婦、退職者など)	7	7	7	7
わからない	8	8	8	8

問5-8 その人たちが現在行なっている仕事の内容は、以下のどれにあたりますか。前問で「学生」と「仕事をしていない」を選んだ人については回答の必要はありません。

	Aさんは？	Bさんは？	Cさんは？	Dさんは？
上級管理職(経営者、役員、部長など)	↓ 1	↓ 1	↓ 1	↓ 1
中間管理職(課長、店長など)	2	2	2	2
専門・技術(技術者、教員、弁護士など)	3	3	3	3
事務(総務、経理、企画、営業事務など)	4	4	4	4
販売(小売店主、店員、外交員など)	5	5	5	5
サービス(理美容、調理、家事サービスなど)	6	6	6	6
運輸・通信(運転手、船員、通信員、郵便外務など)	7	7	7	7
保安・警備(守衛、警官、自衛官など)	8	8	8	8
製造・建設(工場作業・建築業者など)	9	9	9	9
農林漁業・鉱業	10	10	10	10
わからない	11	11	11	11

問5-9 あなたは、その人たちとどのくらい親しいですか。

	Aさんは?	Bさんは?	Cさんは?	Dさんは?
	↓	↓	↓	↓
とても親しい.....	1	1	1	1
親しい.....	2	2	2	2
それほど親しくない.....	3	3	3	3

問5-10 その人たちとはこのところ政治家や選挙・政治についてどのくらい話題になりましたか。

	Aさんは?	Bさんは?	Cさんは?	Dさんは?
	↓	↓	↓	↓
話題になった.....	1	1	1	1
あまり話題にならなかった.....	2	2	2	2

問5-11 その人たちは、国政選挙ではどの政党の候補者に投票する(あるいは投票した)と思いますか。
1つだけ をつけてください。

	Aさんは?	Bさんは?	Cさんは?	Dさんは?
	↓	↓	↓	↓
自民党.....	1	1	1	1
民主党.....	2	2	2	2
公明党.....	3	3	3	3
自由党.....	4	4	4	4
共産党.....	5	5	5	5
社民党.....	6	6	6	6
保守新党.....	7	7	7	7
その他の政党.....	8	8	8	8
わからない.....	9	9	9	9
投票に行かないと思う.....	10	10	10	10
選挙権がない.....	11	11	11	11

問5-12 その人たちについて、次のうちあてはまるものすべてに をつけてください。

	Aさんは?	Bさんは?	Cさんは?	Dさんは?
	↓	↓	↓	↓
共通の趣味や娯楽を持っている.....	1	1	1	1
最近6ヶ月間に、遊びや食事のために いっしょに出かけたことがある.....	2	2	2	2
まとまったお金を借りることができる.....	3	3	3	3

では次に、あなたが日本の政治家や選挙・政治について話をする人たち（Eさん～Hさん）についてうかがいます。お手元のメモ用紙を見ながらお答えください。

問6-1 その人たちは、あなたにとってどのような間柄ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

	Eさんは?	Fさんは?	Gさんは?	Hさんは?
配偶者（夫または妻）	↓ 1	↓ 1	↓ 1	↓ 1
親または子ども	2	2	2	2
兄弟姉妹・その他の家族・親せき	3	3	3	3
職場の上司または部下	4	4	4	4
職場の同僚（上司・部下以外）	5	5	5	5
その他の仕事関係	6	6	6	6
同じ組織や団体に加入している人	7	7	7	7
近所の人	8	8	8	8
友人	9	9	9	9
その他	10	10	10	10

問6-2 その人たちは男性ですか、女性ですか。

	Eさんは?	Fさんは?	Gさんは?	Hさんは?
男性	↓ 1	↓ 1	↓ 1	↓ 1
女性	2	2	2	2

問6-3 その人たちの年齢を、以下に記入してください。だいたい年齢で結構です。

Eさんは?	Fさんは?	Gさんは?	Hさんは?
↓ □	↓ □	↓ □	↓ □
歳	歳	歳	歳

問6-4 その人たちと知り合ったのは、いまから何年前でしたか。だいたい年数で結構です。

Eさんは?	Fさんは?	Gさんは?	Hさんは?
↓ □	↓ □	↓ □	↓ □
年前	年前	年前	年前

問6-5 その人たちとあなたは、通常どのくらいの頻度で話をしますか（電話やメールも含みます）。

	Eさんは?	Fさんは?	Gさんは?	Hさんは?
ほとんど毎日	↓ 1	↓ 1	↓ 1	↓ 1
週に数回	2	2	2	2
週に1回程度	3	3	3	3
月に1回程度	4	4	4	4
年に数回	5	5	5	5

問6-6 その人たちが最後に通学した（または現在通学している）学校は、次のどれにあたりますか。
 なお、中退の場合も、その学校をお答えください。

	Eさんは?	Fさんは?	Gさんは?	Hさんは?
中学校（旧制小学校）	↓ 1	↓ 1	↓ 1	↓ 1
高校（旧制中学校・高等女学校・実業学校・師範学校）	2	2	2	2
短大・高専	3	3	3	3
専門学校	4	4	4	4
大学（旧制高校・大学）・大学院	5	5	5	5
わからない	6	6	6	6

問6-7 その人たちは、現在どのようなかたちで仕事をしていますか。学生でアルバイトをしている場合は「学生」を選んでください。

	Eさんは?	Fさんは?	Gさんは?	Hさんは?
自営業主・自由業者・家族従業員	↓ 1	↓ 1	↓ 1	↓ 1
経営者・役員	2	2	2	2
正規の職員・社員	3	3	3	3
公務員	4	4	4	4
パート・アルバイト・嘱託・臨時・派遣	5	5	5	5
学生	6	6	6	6
仕事をしていない(専業主婦、退職者など)	7	7	7	7
わからない	8	8	8	8

問6-8 その人たちが現在行なっている仕事の内容は、以下のどれにあたりますか。前問で「学生」と「仕事をしていない」を選んだ人については回答の必要はありません。

	Eさんは?	Fさんは?	Gさんは?	Hさんは?
上級管理職(経営者、役員、部長など)	↓ 1	↓ 1	↓ 1	↓ 1
中間管理職(課長、店長など)	2	2	2	2
専門・技術(技術者、教員、弁護士など)	3	3	3	3
事務(総務、経理、企画、営業事務など)	4	4	4	4
販売(小売店主、店員、外交員など)	5	5	5	5
サービス(理美容、調理、家事サービスなど)	6	6	6	6
運輸・通信(運転手、船員、通信員、郵便外務など)	7	7	7	7
保安・警備(守衛、警官、自衛官など)	8	8	8	8
製造・建設(工場作業・建築業者など)	9	9	9	9
農林漁業・鉱業	10	10	10	10
わからない	11	11	11	11

問6-9 あなたは、その人たちとどのくらい親しいですか。

	Eさんは?	Fさんは?	Gさんは?	Hさんは?
	↓	↓	↓	↓
とても親しい.....	1	1	1	1
親しい.....	2	2	2	2
それほど親しくない.....	3	3	3	3

問6-10 その人たちとはこのところ政治家や選挙・政治についてどのくらい話題になりましたか。

	Eさんは?	Fさんは?	Gさんは?	Hさんは?
	↓	↓	↓	↓
話題になった.....	1	1	1	1
あまり話題にならなかった.....	2	2	2	2

問6-11 その人たちは、国政選挙ではどの政党の候補者に投票する(あるいは投票した)と思いますか。
1つだけ をつけてください。

	Eさんは?	Fさんは?	Gさんは?	Hさんは?
	↓	↓	↓	↓
自民党.....	1	1	1	1
民主党.....	2	2	2	2
公明党.....	3	3	3	3
自由党.....	4	4	4	4
共産党.....	5	5	5	5
社民党.....	6	6	6	6
保守新党.....	7	7	7	7
その他の政党.....	8	8	8	8
わからない.....	9	9	9	9
投票に行かないと思う.....	10	10	10	10
選挙権がない.....	11	11	11	11

問6-12 その人たちについて、次のうちあてはまるものすべてに をつけてください。

	Eさんは?	Fさんは?	Gさんは?	Hさんは?
	↓	↓	↓	↓
共通の趣味や娯楽を持っている.....	1	1	1	1
最近6ヶ月間に、遊びや食事のために いっしょに出かけたことがある.....	2	2	2	2
まとまったお金を借りることができる.....	3	3	3	3

現在仕事をしている方のみご記入下さい

現在仕事をしていない方は18ページの間8にすすんでください。

あなたが仕事について相談したり、仕事上のアドバイスをもらう人たち（Iさん～Lさん）についてうかがいます。お手元のメモ用紙を見ながらお答えください。

問7-1 その人たちは、あなたにとってどのような間柄ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

	Iさんは?	Jさんは?	Kさんは?	Lさんは?
配偶者（夫または妻）	1	1	1	1
親または子ども	2	2	2	2
兄弟姉妹・その他の家族・親せき	3	3	3	3
職場の上司または部下	4	4	4	4
職場の同僚（上司・部下以外）	5	5	5	5
その他の仕事関係	6	6	6	6
同じ組織や団体に加入している人	7	7	7	7
近所の人	8	8	8	8
友人	9	9	9	9
その他	10	10	10	10

問7-2 その人たちは男性ですか、女性ですか。

	Iさんは?	Jさんは?	Kさんは?	Lさんは?
男性	1	1	1	1
女性	2	2	2	2

問7-3 その人たちの年齢を、以下に記入してください。だいたい年齢で結構です。

Iさんは?	Jさんは?	Kさんは?	Lさんは?
<input type="text"/> <input type="text"/> 歳			

問7-4 その人たちと知り合ったのは、いまから何年前でしたか。だいたい年数で結構です。

Iさんは?	Jさんは?	Kさんは?	Lさんは?
<input type="text"/> <input type="text"/> 年前			

問7-5 その人たちとあなたは、通常どのくらいの頻度で話をしますか（電話やメールも含みます）。

	Iさんは?	Jさんは?	Kさんは?	Lさんは?
ほとんど毎日	1	1	1	1
週に数回	2	2	2	2
週に1回程度	3	3	3	3
月に1回程度	4	4	4	4
年に数回	5	5	5	5

現在仕事をしている方のみご記入下さい

問7-6 その人たちが最後に通学した（または現在通学している）学校は、次のどれにあたりますか。
 なお、中退の場合も、その学校をお答えください。

	I さんは？	J さんは？	K さんは？	L さんは？
中学校（旧制小学校）	1	1	1	1
高校（旧制中学校・高等女学校・実業学校・師範学校）	2	2	2	2
短大・高専	3	3	3	3
専門学校	4	4	4	4
大学（旧制高校・大学）・大学院	5	5	5	5
わからない	6	6	6	6

問7-7 その人たちは、現在どのようなかたちで仕事をしていますか。学生でアルバイトをしている場合は「学生」を選んでください。

	I さんは？	J さんは？	K さんは？	L さんは？
自営業主・自由業者・家族従業員	1	1	1	1
経営者・役員	2	2	2	2
正規の職員・社員	3	3	3	3
公務員	4	4	4	4
パート・アルバイト・嘱託・臨時・派遣	5	5	5	5
学生	6	6	6	6
仕事をしていない(専業主婦、退職者など)	7	7	7	7
わからない	8	8	8	8

問7-8 その人たちが現在行なっている仕事の内容は、以下のどれにあたりますか。前問で「学生」と「仕事をしていない」を選んだ人については回答の必要はありません。

	I さんは？	J さんは？	K さんは？	L さんは？
上級管理職(経営者、役員、部長など)	1	1	1	1
中間管理職(課長、店長など)	2	2	2	2
専門・技術(技術者、教員、弁護士など)	3	3	3	3
事務(総務、経理、企画、営業事務など)	4	4	4	4
販売(小売店主、店員、外交員など)	5	5	5	5
サービス(理美容、調理、家事サービスなど)	6	6	6	6
運輸・通信(運転手、船員、通信員、郵便外務など)	7	7	7	7
保安・警備(守衛、警官、自衛官など)	8	8	8	8
製造・建設(工場作業・建築作業など)	9	9	9	9
農林漁業・鉱業	10	10	10	10
わからない	11	11	11	11

現在仕事をしている方のみご記入下さい

問7-9 あなたは、その人たちとどのくらい親しいですか。

	I さんは?	J さんは?	K さんは?	L さんは?
	↓	↓	↓	↓
とても親しい.....	1	1	1	1
親しい.....	2	2	2	2
それほど親しくない.....	3	3	3	3

問7-10 その人たちとはこのところ政治家や選挙・政治についてどのくらい話題になりましたか。

	I さんは?	J さんは?	K さんは?	L さんは?
	↓	↓	↓	↓
話題になった.....	1	1	1	1
あまり話題にならなかった.....	2	2	2	2

問7-11 その人たちは、国政選挙ではどの政党の候補者に投票する(あるいは投票した)と思いますか。
1つだけ をつけてください。

	I さんは?	J さんは?	K さんは?	L さんは?
	↓	↓	↓	↓
自民党.....	1	1	1	1
民主党.....	2	2	2	2
公明党.....	3	3	3	3
自由党.....	4	4	4	4
共産党.....	5	5	5	5
社民党.....	6	6	6	6
保守新党.....	7	7	7	7
その他の政党.....	8	8	8	8
わからない.....	9	9	9	9
投票に行かないと思う.....	10	10	10	10
選挙権がない.....	11	11	11	11

問7-12 その人たちについて、次のうちあてはまるものすべてに をつけてください。

	I さんは?	J さんは?	K さんは?	L さんは?
	↓	↓	↓	↓
共通の趣味や娯楽を持っている.....	1	1	1	1
最近6ヶ月間に、遊びや食事のために いっしょに出かけたことがある.....	2	2	2	2
まとまったお金を借りることができる.....	3	3	3	3

全員ご記入下さい

問 19 次に国民と政治とのかかわりについての意見があげてあります。A～Dそれぞれについて、あなたのお気持ちに近いものを1つあげてください。

	賛成	どちらかといえは賛成	どちらかといえは反対	反対
A 自分のようなふつうの市民には、政府のすることに對して、それを左右する力はない ----	1	2	3	4
B 政治や政府は複雑なので、自分には何をやっているのかよく理解できない -----	1	2	3	4
C 選挙では大勢の人々が投票するのだから、自分一人くらい投票しなくてもかまわない -----	1	2	3	4
D 国会議員は、大ざっぱに言って、当選したらすぐ国民のことを考えなくなる -----	1	2	3	4

問 20 以下の問題に対する政府の支出について、あなたはどのように思いますか。

	多すぎる	適 当	少なすぎる	わからない
A 環境問題 -----	1	2	3	... 4
B 犯罪の取締 -----	1	2	3	... 4
C 教育 -----	1	2	3	... 4
D 安全保障 -----	1	2	3	... 4
E 海外援助 -----	1	2	3	... 4
F 道路河川などの土木事業 ----	1	2	3	... 4
G 社会保障・年金 -----	1	2	3	... 4
H 雇用・失業対策 -----	1	2	3	... 4

問 21 あなたは、次にあげる会や組織に入っていますか。

A 政治関係の団体や会	1	はい	2	いいえ
B 業界団体・同業者団体	1	はい	2	いいえ
C ボランティアのグループ	1	はい	2	いいえ
D 市民運動・消費者運動のグループ	1	はい	2	いいえ
E 宗教の団体や会	1	はい	2	いいえ
F スポーツ関係のグループやクラブ	1	はい	2	いいえ
G 趣味の会（コーラス・写真・山歩きなど）	1	はい	2	いいえ

具体的に ()

全員ご記入下さい

次に政党支持についておうかがいします。

問 22-1 現在、あなたはどの政党を支持していますか。

- | | | | | | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-------------------|---------------------|-----------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| 自民党 | 民主党 | 公明党 | 自由党 | 共産党 | 社民党 | 保守新党 | その他の
政党
() | 特に支持
する政党
はない | わから
ない |

問 22-2 ふだん好ましいと思っている政党はありますか。

- | | |
|-------|------------------|
| 1 自民党 | 6 社民党 |
| 2 民主党 | 7 保守新党 |
| 3 公明党 | 8 その他の政党 () |
| 4 自由党 | 9 特に好ましく感じる政党はない |
| 5 共産党 | 10 わからない |

問 23 政権を担当する能力があるのはどの政党だと思いますか。(はいくつでも)

- | | |
|-------|--------------|
| 1 自民党 | 6 社民党 |
| 2 民主党 | 7 保守新党 |
| 3 公明党 | 8 その他の政党 () |
| 4 自由党 | 9 そのような政党はない |
| 5 共産党 | 10 わからない |

問 24 福祉と負担について、次の A・B のような意見があります。あなたの意見はどちらに近いですか。

- A 増税をしてでも、福祉などの公共サービスを充実させるべきである。
B 福祉などの公共サービスが低下しても、税負担を軽減すべきである。

- 1 Aに近い 2 どちらかといえばA 3 どちらかといえばB 4 Bに近い

問 25 社会と個人について、次の A・B のような意見があります。あなたの意見はどちらに近いですか。

- A 個人の利益よりも国民全体の利益を大切にすべきである。
B 国民全体の利益よりも個人の利益を大切にすべきである。

- 1 Aに近い 2 どちらかといえばA 3 どちらかといえばB 4 Bに近い

問 26 あなたにとって、政治とはどのような存在かについておたずねします。あなたのお考えに近いものを、それぞれお答えください。

- | | | | | | |
|---------------------------|-------|---|-------|-------|-------|
| | | | まあ | あまりそう | そう |
| | | | そう思う | そう思う | 思わない |
| | | | | 思わない | 思わない |
| A 政治とは、自分から積極的に働きかけるものである | ----- | 1 | | 2 | |
| B 政治とは、監視していくものである | ----- | 1 | | 2 | |
| C 政治とは、なるようにしかならないものである | ----- | 1 | | 2 | |
| D 政治的なことにはできればかわりたくない | ----- | 1 | | 2 | |
| | | | | 3 | |
| | | | | 4 | |

全員ご記入下さい

問 27 あなたには次のようなお知り合いがいますか。あなたが話をすることがあるくらいよく知っている人のことです。それは男性ですか、女性ですか。どちらもいれば両方に をつけてください。

	男性がいる	女性がいる	いない
A 町内会・自治会の役員 -----	1	2	3
B ボランティア団体・市民運動団体の役員 -----	1	2	3
C 同業組合の役員 -----	1	2	3
D 労働組合の役員 -----	1	2	3
E 役所・役場(市区町村)の部課長以上の役職者 -----	1	2	3
F 都道府県庁の部課長以上の役職者 -----	1	2	3
G 中央官庁(省庁)の部課長以上の役職者 -----	1	2	3
H 市区町村の首長(市長、村長など) -----	1	2	3
I 地方議会議員 -----	1	2	3
J 国会議員 -----	1	2	3
K 政治家の後援会の世話役(議員秘書も含む) -----	1	2	3
L 新聞・テレビ等の記者・ディレクター・編集者 -----	1	2	3
M 医師 -----	1	2	3
N 中小企業経営者 -----	1	2	3
O 保険の勧誘員 -----	1	2	3
P 銀行員 -----	1	2	3
Q 工場作業員 -----	1	2	3
R コンピュータ・プログラマー、情報処理技術者 -----	1	2	3

問 28 次のうち、あなたがこの5年間に経験したことすべてに をつけてください。

- | | |
|-------------------------------------|-----------------------|
| 1 選挙で投票した | 6 選挙や政治に関する集会に出席した |
| 2 自治会や町内会で活動した | 7 選挙運動を手伝った(候補者の応援など) |
| 3 必要があって地元の有力者と接触した
(会う、手紙を書くなど) | 8 市民運動や住民運動に参加した |
| 4 必要があって政治家や官僚と接触した | 9 請願書に署名した |
| 5 議会や役所に請願や陳情に行った | 10 献金やカンパをした |
| | 11 この中のどれもしたことがない |

全員ご記入下さい

問 29 あなたは日頃、次のようなことをどのくらいしていますか。

	ほぼ毎日 する	ときどき する	たまに する	ほとんど しない
A 新聞で政治の記事を読む -----	1	2	3	4
B テレビで政治ニュースを見る -----	1	2	3	4
C 雑誌で政治の記事を読む -----	1	2	3	4
D インターネットで政治ニュースを見る -----	1	2	3	4
E 政治について家族と話す -----	1	2	3	4
F 政治について友人や同僚と話す -----	1	2	3	4

ご協力ありがとうございました。担当の調査員にお渡してください。



2003年10月

研究プロジェクト代表

谷岡 一郎(大阪商業大学学長・教授)

仁田 道夫(東京大学社会科学研究所所長・教授)

「生活と意識についての国際比較調査」へのご協力をお願い
文部科学省指定 学術フロンティア推進拠点 研究プロジェクト

このたび、大阪商業大学比較地域研究所と東京大学社会科学研究所が共同で、上記調査を実施することになりましたので、ご協力をお願い申し上げます。

この調査は1999年から文部科学省の助成を受け、日本人の生活や意識の実態を海外と比較できる形で正確に把握することを目的に、継続的に実施しています。調査結果は統計的に処理され、日本や海外の大学・研究機関などにおいて学術研究・教育に活かされています(回答していただいた内容は統計以外の目的に使われることは絶対にありません)。2000年度の調査結果については、『日本人の姿 JGSS にみる意識と行動』として有斐閣より解説書が出ています。

なお、実査は社団法人中央調査社に委託しております。中央調査社は、国の世論調査をはじめ、数多くの実績を有する信頼のおける調査機関です。中央調査社から調査員(身分証明書を携帯)が直接お宅まで伺いして、ご都合の良い時にアンケート調査をさせていただきます。調査についてのご質問や、留守がちなどご都合の悪い場合は、調査員または下記の問い合わせ先までご連絡いただければ幸いです。

ご協力をいただいた場合には、薄謝ではございますが図書券千円分をご用意しております。設問数が多く、また回答しにくい質問があるかと存じますが、何とぞ調査の趣旨をご理解いただき、調査へのご協力をお願い申し上げます。

お問い合わせ

(勝手ながら、お電話は平日9:00~17:00にお願いいたします)

【調査の実施について】

社団法人 中央調査社(本社 事務局) E-mail: office@crs.or.jp
〒104-0061 東京都中央区銀座 6-16-12 TEL:0120-48-5351(フリーダイヤル)

【調査の内容について】

大阪商業大学 JGSS 事務局(担当:大澤) E-mail: jgss@daishodai.ac.jp
〒577-8505 東大阪市御厨栄町 4-1-10 TEL: 06-6785-6013 FAX: 06-6785-6011

東京大学 社会科学研究所(担当:篠崎) E-mail: shinozaki@iss.u-tokyo.ac.jp
〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1 TEL: 03-5841-4977 FAX: 03-5841-4905



「生活と意識についての国際比較調査」について

調査の目的は？

この調査は、仕事や日常生活に対する考え方などをアンケートの形で調査して、日本人の考え方や行動を統計的に研究するものです。調査は毎年実施（今回で4回目）し、日本人の行動や考え方を分析し、外国の調査結果との比較を行ないます。

どんな質問？

就業状況、家族関係、政治についての考え方、宗教、レジャーなど生活全般について伺います。ほとんどの場合、「はい」、「いいえ」などの選択肢を選んで回答していただきます。

どんな調査方法？

面接票と留め置き票の両方をお願いしています。

面接票：調査員がお宅に伺い、質問させていただきます。口頭でお答え下さい。

留め置き票：調査員がお渡しします。ご都合の良い時にご記入下さい。後日、回収に伺いますので、こちらで用意した封筒に入れて調査員にお渡し下さい。

調査員はいつ来るの？

10月16日から11月25日までの間に伺います。

どうして私が選ばれたの？

地域や性別、年代が偏らないように日本全国からまんべんなく回答者を選びました。今回の調査では、7,200人を全国の選挙人名簿から何人おきという具合に、無作為に選ばせていただきました（層化2段無作為抽出法：全国489地点、満20歳～89歳までの方を対象に、各地点から15名程度）。

私のプライバシー保護は？

どんなことでもご本人にとっては大事なプライバシーですから、調査員の職業倫理として、回答を第三者に漏らしてはならないことが厳しく定められています。また、誰にアンケート調査をしているかも漏らしてはならないと定められています。選挙人名簿の閲覧については、お名前や住所などを漏らしたり、調査以外に使用しないことなどを誓約書にして申請し、選挙管理委員会から許可をいただきました。また、回答いただいた内容はすべて統計的に処理されるので、調査結果や分析からは回答者個人を特定することはできません。

調査結果はどこで見ることができますか？

調査の約1年半後には、結果をまとめた基礎集計表や研究論文集が出版されます。また、調査の方法、基礎集計、質問内容などは、ホームページ（<http://jgss.dai.shodai.ac.jp>）で公開・発信しています。

今回の調査の基礎集計は2005年3月に発信を予定しています。

答えたくない質問は？

どの質問も重要で、すべてにお答えいただきたいのですが、回答は決して強要するものではありません。

どうしても答えたくない質問は飛ばして次の質問に移して下さい。面接の場合、その質問には「答えたくない（ノーコメント）」とおっしゃってください。

留守が多いのですが...

調査員が何らかの形（メモを残すなど）で連絡をとります。



(出版社：有斐閣, 2002)

ご協力いただけない場合は、お伺いした調査員にその旨をお伝え下さい。または、本紙の裏面下部にある連絡先までご一報いただければ幸いです。



JGSS-2003 調査

生活と意識についての国際比較調査 〔調査要領〕

2003年10月
社団法人 中央調査社

1. 主な調査書類の種類 ... 種類を確認すること

調査要領	
対象者名簿	通常と異なる用紙を使っている
面接調査票（ページユ）	すべての対象者に行なう
回答票（面接用）	
補助用紙（緑色）	面接調査票の問 21-1 用（適宜使用）
留置調査票 A 票（青色）	対象者名簿の指示通り使用
留置調査票 B 票（ふじ色）	対象者名簿の指示通り使用
欠票調査票（ピンク）	欠票対象の記録用（すべての欠票対象を記録する）
依頼状	持参配布用
正規対象宛の依頼状	調査員自身が必ず郵送する（適宜投函する）
予備対象宛の依頼状	予備対象に調査する場合に使用（使用時には郵送する）
謝礼品（図書券 1000 円分）	調査完了時に対象者に手渡す
謝礼品（ペンセット）	適時、対象者に手渡す
その他必要な書類	調査員記入票（精算用紙）、調査員証明書

2. この調査の特徴

この調査は、他の調査と違う点が多いので、間違えないように以下をよく読んで理解すること。

1) 共同学術・国際比較調査

就業状況や家族関係、生活意識など生活に関する項目を網羅した調査で、社会科学の諸分野に亘る大学研究者による共同学術調査であり、時系列研究や国際比較を行ない、現代の社会構造や意識構造の解明を目的としている。（対象者への説明は 6 ページ参照）

2) 面接票と留置票のセット完了が必須

面接票と留置票に分けているので、同一対象者に面接調査と留置調査をし、両方完了しなければならない。

3) 留置調査票には A 票・B 票の 2 種類がある

A 票・B 票のどちらを使うかは、回答者ごとに事前に決まっているので、対象者名簿の記載どおりに使用する。

4) 予備対象には、欠票となった元の対象者に決められた留置票（A 票・B 票）を使用する

5) 留置 B 票は問 1～問 4 まで面接調査となっている

面接調査票を実施した後にこの部分に関しても面接を行ない、必要な処理を行なってから置いてくること（先に留置き部分の記入を依頼してはならない）。

6) 依頼状は、正規対象全員に事前に調査員が郵送する

全正規対象に、依頼状（封書）を、調査員が実施前に郵送する。事前依頼状の効果を高めるため調査員が実施時期の頃合いを見計らって投函する。必ず郵送すること。

7) ペンセットと図書券は、謝礼として使用

図書券（1000 円分）は、面接・留置調査の両方が完了した時に渡す。

ペンセットは、最終的に調査の完了・未完了にかかわらず、いつ渡してもよい。調査がやりやすいように、渡すタイミングを判断する。

8) 欠票理由の分類と予備の使用

予備の使用を間違える調査員が大変多いので、予備の使い方には細心の注意を払うこと。

欠票の場合、対象者名簿の【欄2】に欠票理由1～9を記入する。その際、対象者名簿の右側の指示に従う。

この欠票理由の分類は他の調査と違うので注意する。

予備対象は、正規対象の欠票理由が「4 一時不在」「5 拒否」以外すべて使用。

予備を使用するかどうかは、下記の「欠票処理」の表、および対象者名簿の【欄2】「欠票理由」の指示に従う。指示に「終了」とあれば、予備にはあたらない。

留置票と面接票の一方しか回収できなかった場合、あるいは面接票の回答途中で拒否をされた場合など、調査を途中まで行なったものの欠票となったときには、その理由を「4 一時不在」「5 拒否」などと記し、予備にはあたらない。安易に「9 その他の理由」としないこと。

9) 予備対象は番号順に使用する

予備の対象番号は「21」「22」「23」「24」「25」で、番号順に使用する。

10) 完了しても予備対象の対象番号は変えない

完了した予備対象の番号は、「21」「22」「23」「24」「25」の予備番号をそのまま使う。

欠票処理

対象者の状況		対象者名簿への記入		その後の処理
		【欄1】 回収状況 回収 ×欠票	【欄2】 欠票理由	
調査に協力してくれた				終了
住所不明	表札なし、部屋番号不明など	×	1	予備へ
転居	引越、家を出て下宿・寮・一人暮らし(学生も含む)、 3ヶ月以上の入院・入所 養護・介護施設への入所(期間にかかわらず)	×	2	予備へ
長期不在	長期不在であることが家族や近所の人から確認 できた場合など(単身赴任を含む)	×	3	予備へ
一時不在	不在が4回以上続いた時など	×	4	終了
拒否	どうしても調査を拒まれた	×	5	終了
病気・ケガ、 聴力・言語障害	病気・ケガで療養中や、聴力・言語障害などの場合	×	6	予備へ
入院中・入所中	3ヶ月未満の入院・入所の場合 3ヶ月以上の入院・入所は「転居」 「養護・介護施設への入所」の場合は、 期間にかかわらず「転居」として予備へ。	×	7	予備へ
死亡	死亡	×	8	予備へ
その他の理由	その他(調査担当者に報告・確認すること) 留置票と面接票の一方しか回収できな かった場合は、その他ではないので注意。	×	9	予備へ

- 11) 予備対象も欠票理由が「一時不在」・「拒否」以外は、すべて次の予備を使用
その予備が「一時不在」・「拒否」以外は、すべてさらに次の予備対象を使用する。
これらの流れを記録するため、対象者名簿の【欄3】に「アタック状況番号」を記入。
その際、対象者名簿【欄3】の指示に従う。

この【欄3】「アタック状況番号」は、調査票(面接票、留置票)の1ページの「支局・地点番号・対象番号」欄の右の「D欄」および、欠票調査票の「4.アタック状況番号」欄に転記する。

- 12) 同様に、対象者名簿の【欄4】「元対象番号」に、それぞれの予備をアタックするきっかけとなった欠票対象の対象番号を記入する。その際、対象者名簿【欄4】の指示に従う。
- 13) 予備対象に対してA票・B票のいずれを使用したかを記入する。
- 14) すべての欠票に欠票調査票を作成
正規対象であっても予備対象であっても、欠票はすべて、欠票理由にかかわらず欠票調査票(ピンク)を作成する。アタック前に本社や支局に転居や拒否の連絡があったものについても、欠票調査票を作成する。
- 15) 使用する予備対象には、調査員が事前に依頼状を郵送する
予備対象を調査することになったら、調査員が予備対象宛の依頼状を投函すること。必ず郵送すること。
- 16) 現地リスティングは一切しない
- 17) 回収率をあげるため最低4回訪問
「一時不在」を少なくするため、相手に応じて日時を変えて最低4回は訪問すること。調査の趣旨を理解してもらい、欠票をできるだけ少なくするために、対象者に不信感や不安感、ずさんな印象を持たれないよう言動・態度に気をつけ、わかりやすく説明して説得すること。

3. 対象者名簿に関する注意

- 1) 通常の対象者名簿と違うので注意する。
- 2) 必要事項を漏れなく記入する。
- 3) 年齢が9月1日現在になっているか確認する。
- 4) 対象者名簿右側の指示を厳守する。
- 5) 予備の使用や欠票理由の決定に自信がない時は、調査会社の担当者に指示をあおぐ。

4. 実施の注意

- 1) 調査方法、対象者限定の厳守
面接票を記入依頼してはならない。
面接調査では、質問の順序変更、省略、言い換え、勝手な説明などはしてはならない。
留置票については記入依頼を原則とするが、目の不自由な人には面接聴取法でも構わない。
同性・同年代の家族であっても、抽出された対象者を変えてはならない。
- 2) 対象者のプライバシー保護には十分配慮すること
対象者名簿の記載内容が他人の目に触れないように気をつける。
電話ボックスに対象者名簿などを置き忘れたり、記入済みの留置票を他の対象者に渡したりしないよう注意する。
- 3) 調査員証明書などを忘れないように
調査の趣旨をようやく理解してくれても、調査員証明書を忘れると信用されない。
- 4) 約束の日時は必ず守る

5) 対象者本人とコンタクトをとる努力をする

伝言が正確に伝わらない人（幼児など）に頼んではならない。
 家族の誰にも会わずにポストなどに調査票を入れて依頼してはならない。

5. 調査票に関する注意

1) 支局・地点番号・対象番号

対象者名簿の上の「支局地点」、および名簿中央の「対象番号」(01~25)を転記（面接票・留置票・欠票調査票）。

2) 留置調査票について

記入を依頼する相手を間違えないようにすること。
 留置を依頼する時には、回収日時を約束し、調査票の表紙に「調査員の氏名」と「回収約束日」を記入して預けること。

3) 面接・留置の実施順序

留置 B 票（ふじ色）の対象者については、面接調査票（ページュ）を必ず先に行ない、引き続き留置 B 票の面接部分を行なう。B 票の最初 7 ページは面接、残りのページは留置。
 留置 A 票（青色）の対象者には、状況に応じて面接・留置のどちらを先に実施しても構わない。

4) 留置 B 票の実施

B 票の面接部分は、2 色刷になっている。黒字の「 」内を読み上げ、赤字の調査員注に従うこと。面接の際に使用するメモ用紙（回答者用）は、調査票から切り取って回答者に渡す。7 ページまで面接聞き取り法で行ない、調査員が記入した後、留置部分の記入を依頼する。

5) 留置票に担当調査員名や回収約束日をきちんと書き入れた上で依頼する

あらかじめ回収日時を約束し、留置票に記入して渡す。
 記入すべきことをしていないと、ずさんな印象を持たれる。
 対象者に完全な記入を求めるなら、まず調査員がきちんと記入しなければならない。

6) 産業・職業の記述に関しては、下記に留意して調査し、記述すること

「働いている場所の事業」（産業）及び「仕事の内容」（職業）については、会社名や取り扱う製品名だけでなく、「何を、どこで、どのように、どうする」産業や職業であるのかわかるように記述する。悪い記述例と良い記述例を示す。

a. 産業の記述に関する例示

「ガス管」など製品名のみでなく、「ガス管の製造」、「ガス管の販売」、「ガス管の修理」など事業の内容が、製造なのか、販売なのか、サービスなのかわかるようにする。

b. 職業の記述に関する例示

「営業」や「建設」だけでなく、仕事の仕方や取り扱い製品がわかるようにする。
 例えば、「介護」のみでなく「介護福祉士の資格を持ち、特養で寝たきり老人を介護」など、「営業」のみでなく「化粧品を訪問販売する外勤の営業」や「電話で自然食品の注文を取る営業」など、「建設関係の仕事」でなく「コンクリート舗装作業」や「ショベルマシンの運転」など、「住宅設備」でなく「ビル空調の調整」などと記述する。

記述方法に関して下記を参照する。

a. 楷書体で丁寧に記述する。

b. 通常、漢字で記述するものはカタカナでなく漢字で記述する。

（例）コセキジム 戸籍事務、ジキ 磁気、ソージ 掃除、カン理 管理、
 機カイ 機械など。

c. 助詞にカタカナを使わない。

（例）大学ノ教授 大学の教授、子供服ノ販売 子供服の販売など。

d. 助詞の代わりに「、」や「・」を使わない。

(例)「公用車、運転業務」 「公用車の運転業務」、「看護婦、市立病院」 「市立病院の看護婦」など。

e. 誤字・脱字に気をつけ、当て字・略語は使わない。

6. 回収時の注意

できるかぎり、留置票を受け取った時に、その場で、次のようなチェックをする。

- 1) 「 様 ご本人のお答えですね」
- 2) 「一応、パラパラと拝見します」
- 3) 回答欄が空欄の場合、回答漏れかノーコメントかを確認する。回答漏れの場合は、その場で記入してもらう。
- 4) B票のメモ用紙は回収しない。

< 調査票を見られることを嫌がっているような場合 >

- 1) 「 様 ご本人のお答えですね」と確認する。
- 2) 全ての質問に回答したかどうかを再確認してもらう。
回答漏れがある場合には、その場で記入してもらう。

7. 欠票調査票の記入に関する注意

- 1) 本社や支局に転居や拒否の連絡があったものも含め、欠票はすべて欠票調査票に必要事項を記入する。
- 2) 対象者名簿からの転記部分が多いが、研究のために必要な情報なので、間違いのないように転記する。

8. 提出時の注意

- 1) 対象者名簿に必要事項がすべて記入されているか確認する。
- 2) 面接票と留置票をセットにし、欠票調査票とともに対象番号順にそろえて提出する。
- 3) 面接票と留置票が揃っていないなどの理由で無効な調査票も、いっしょに提出する。

参考資料となるので、一部でも回答が記入された調査票は、けっして捨てない。

ただし、回答者が回答途中で拒否を表明し、それまでの回答もすべて無効にして破棄したいと要請した場合は、無理に回収する必要はない。欠票調査票にその旨を明記する。

対象者への説明例 …… この調査に関する質問があった場合の説明例

Q.この調査の目的は？

この調査は、世の中や日常生活に対する人びとの考え方や仕事についての実態などをアンケートの形で調査して、人びとの考え方や行動が年代や立場・環境によってどのように違うのかを統計的に研究することを目的としています。

さらに、この調査を続けることにより（同じ人に繰り返して調査をすることはありません）人びとの意識が時代とともにどう変わっていくのかを時系列分析をしたり、外国で実施した調査と比較研究をする国際的な学術研究です。

Q.依頼状に書いてある「文部科学省指定 学術フロンティア推進拠点 研究プロジェクト」とは？

大阪商業大学の比較地域研究所と東京大学の社会科学研究所が、文部科学省の助成を受け日本人の生活や意識について共同で調査・研究をして、多角的な分析をしようとする研究プロジェクトです。

Q.どうして私が選ばれたのか？

いろいろな人びとの考えを聞くために、地域や性別、年代が偏らないように、選挙人名簿から何人おきという具合に、まったく無作為に選ばせていただきました。なお、お名前や住所などを漏らさないことなどを誓約し、各選挙管理委員会から許可を得て、選挙人名簿の閲覧をさせていただきました。

Q.どんな人が何人くらい選ばれたのか？

全国から 489地点を選び、各地点から満 20 歳～89 歳までの方を 15 名程度ずつ、あわせて 7,200 人を無作為に選びました。

Q.どのくらい時間がかかるの？

人によってさまざまですが、だいたい面接 20 分、留め置きに 20 分程度です。

Q.家族や仕事のことを細かく聞くのはどうして？

現代人の家庭の成り立ちや家族や仕事への思い、仕事の環境などを多角的に研究し、社会の問題点や改善点を探り出すことを目的にしています。私たちの子や孫たちに温かい家庭や暮らしやすい社会をつくる為に学術的に貢献しようとするものです。

Q.プライバシーは守られるのか？

どんなことでもご本人にとっては大事なプライバシーですから、お答えを第三者に漏らしてはならないことを私たちの職業倫理として厳しく定められています。また、ほかに誰に答えていただいているかも言ってはならないと定められています。

Q.どうしても答えたくない質問は？

どの質問も重要で、ぜひともお答え願いたいのですが、どうしても答えたくないところがあった場合、その質問には「答えたくない」(ノーコメント)とおっしゃってください。

Q.調査の結果は発表するのか？

調査実施から約 1 年半後には調査結果が統計的に発表され、研究参加者が論文や出版物にしたり、学術学会で発表したり、国内外の研究者とシンポジウムを行なっています。

(特に求められたら) 調査に関する情報は、以下のホームページでご覧になれます。

JGSS のホームページ <http://jgss.daishodai.ac.jp>

東京大学社会科学研究所 SSJ データ・アーカイブ <http://ssjda.iss.u-tokyo.ac.jp/>

< 年齢早見表 >

年齢は、9月1日現在のものとし、< 年齢早見表 > により算出する。なお、誕生日が9月2日以降の人は、早見表より1を引くこと。ただし、調査票の設問における年齢は9月1日現在を目安とするが、厳密でなくてよい。

年号	西暦	干支	年齢	年号	西暦	干支	年齢	年号	西暦	干支	年齢
大正 2	1913	丑 うし	90	昭和 18	1943	未 ひつじ	60	昭和 48	1973	丑 うし	30
3	1914	寅 とら	89	19	1944	申 さる	59	49	1974	寅 とら	29
4	1915	卯 うさぎ	88	20	1945	酉 とり	58	50	1975	卯 うさぎ	28
5	1916	辰 たつ	87	21	1946	戌 いぬ	57	51	1976	辰 たつ	27
6	1917	巳 へび	86	22	1947	亥 いのしし	56	52	1977	巳 へび	26
7	1918	午 うま	85	23	1948	子 ねずみ	55	53	1978	午 うま	25
8	1919	未 ひつじ	84	24	1949	丑 うし	54	54	1979	未 ひつじ	24
9	1920	申 さる	83	25	1950	寅 とら	53	55	1980	申 さる	23
10	1921	酉 とり	82	26	1951	卯 うさぎ	52	56	1981	酉 とり	22
11	1922	戌 いぬ	81	27	1952	辰 たつ	51	57	1982	戌 いぬ	21
12	1923	亥 いのしし	80	28	1953	巳 へび	50	58	1983	亥 いのしし	20
13	1924	子 ねずみ	79	29	1954	午 うま	49	59	1984	子 ねずみ	19
14	1925	丑 うし	78	30	1955	未 ひつじ	48	60	1985	丑 うし	18
15/元	1926	寅 とら	77	31	1956	申 さる	47	61	1986	寅 とら	17
昭和 2	1927	卯 うさぎ	76	32	1957	酉 とり	46	62	1987	卯 うさぎ	16
3	1928	辰 たつ	75	33	1958	戌 いぬ	45	63	1988	辰 たつ	15
4	1929	巳 へび	74	34	1959	亥 いのしし	44	64/元	1989	巳 へび	14
5	1930	午 うま	73	35	1960	子 ねずみ	43	平成 2	1990	午 うま	13
6	1931	未 ひつじ	72	36	1961	丑 うし	42	3	1991	未 ひつじ	12
7	1932	申 さる	71	37	1962	寅 とら	41	4	1992	申 さる	11
8	1933	酉 とり	70	38	1963	卯 うさぎ	40	5	1993	酉 とり	10
9	1934	戌 いぬ	69	39	1964	辰 たつ	39	6	1994	戌 いぬ	9
10	1935	亥 いのしし	68	40	1965	巳 へび	38	7	1995	亥 いのしし	8
11	1936	子 ねずみ	67	41	1966	午 うま	37	8	1996	子 ねずみ	7
12	1937	丑 うし	66	42	1967	未 ひつじ	36	9	1997	丑 うし	6
13	1938	寅 とら	65	43	1968	申 さる	35	10	1998	寅 とら	5
14	1939	卯 うさぎ	64	44	1969	酉 とり	34	11	1999	卯 うさぎ	4
15	1940	辰 たつ	63	45	1970	戌 いぬ	33	12	2000	辰 たつ	3
16	1941	巳 へび	62	46	1971	亥 いのしし	32	13	2001	巳 へび	2
17	1942	午 うま	61	47	1972	子 ねずみ	31	14	2002	午 うま	1

日本版 General Social Surveys (JGSS)が生まれた経緯

過去における多数のチャレンジ

大阪商業大学と東京大学が、革命的に斬新なアイデアを持っていたわけではない。過去に個人として、または組織的に、日本版 General Social Surveys (JGSS)に近いコンセプトを考え、研究費を申請した人々は少なからず存在した。そして、幸運にもスタートすることができた JGSS が、仮に日本の将来に重要な役割を果たすことが出来るとするならば、それは過去において同様のコンセプトを推進しようとしたすべての人々のおかげであることを忘れてはならない。

大阪商業大学と東京大学の基本理念の一致

大阪商業大学と東京大学が、互いに独立して GSS のような公開された社会調査データの必要性を痛感し、日本版 GSS を計画中であることを知ったのは、1998 年夏のことである。

東京大学は、その社会科学研究所がスタートさせたデータ・アーカイブの内容充実に不可欠なデータとして、変数の多い、標本抽出のしっかりしたデータを自ら集めたいと考え、準備を進めていた。一方、大阪商業大学では、文部省(当時)より発表された学術フロンティア(後述)によって研究を推進できる道が開けたことを機に、JGSS 計画を立て、国内外の研究者に声をかけているところであった。

大阪商業大学と東京大学とは、1) JGSS は日本の社会科学発展に不可欠のものであること、2) 知識と獲得しうる資源を、大学間の垣根を越えて提供する用意があること、またそうすべきであること、3) 補完し合う協力体制が取れること、4) 大学名にこだわらず、我々以外にも協力を求めるべきであること、などで相互の認識が一致した。むろん国立大学と私立大学との立場の違いはあるにせよ、可能な範囲でできる限り柔軟に対応するつもりであった。計画が進み、5年を経過した現在、両校は本当の意味で互いに信頼し合えるパートナーとなった。

学術フロンティア

「学術フロンティア」推進事業とは、文部科学省が、優れた研究実績をあげ、将来の研究発展が期待される卓越した研究組織を「学術フロンティア推進拠点」に選定し、5年間という年限を持って、ハード面の整備も含めた総合的な支援を行う事業である。従来は理工系を中心とする研究に限られていたものが、1998年より人文・社会系にも認められた。

この期間の長い特別補助は、文部省(当時)の大ヒットであると思う。5年間という年月がなくては、JGSS 計画は動けなかつただろう。この研究に関係する我々全員は、日本の社会科学を発展させ、ひいては日本の将来を良くすることで、文部科学省の好意に応えなければならぬ。

JGSS の誕生

JGSS プロジェクトは、1999年度をスタート年とし、2003年度までの5年間で、大阪商業大学、

東京大学以外に明治大学、東京都立大学、京都大学、神戸大学、中央大学、敬愛大学、国立社会保障・人口問題研究所などに所属する研究者が参加している。また GSS 本家とも言うべきシカゴ大学 NORC (National Opinion Research Center) のディレクター、トム・スミス氏もアドバイザーとして参画している。

1999 年に 2 回の予備調査を行ない、その結果を踏まえ、2000 年から本調査を毎年重ねている。これらの結果（個票データ、コードブックを含む）は、調査実施から約 17 ヶ月後に東京大学社会科学研究所附属日本社会研究情報センター S S J データ・アーカイブより提供されている。

（谷岡 一郎）

お願い

この基礎集計表・コードブックを利用して発表を行なわれた方は、その掲載誌などを下記の JGSS 事務局宛に 1 部お送り下さい。本誌の掲載内容やデータの修正については、JGSS ホームページで掲示いたします。

JGSS 事務局

〒577-8505 東大阪市御厨栄町 4-1-10
大阪商業大学 比較地域研究所

Tel:06-6785-6013 Fax:06-6785-6011
E-mail:jgss@daishodai.ac.jp
<http://jgss.daishodai.ac.jp/>

2005 年 3 月 31 日 発行(非売品)

《文部科学省指定 学術フロンティア推進拠点 研究プロジェクト》

日本版 General Social Surveys
基礎集計表・コードブック
JGSS-2003

編集 大阪商業大学 比較地域研究所
東京大学 社会科学研究所

発行 大阪商業大学 比較地域研究所
〒577-8505 東大阪市御厨栄町 4 丁目 1 番 10 号

印刷 (株)NPCコーポレーション